Pioneer

BDレコーダーデジタルセットトップボックス

BD-V8000RJ

取扱説明書

目的別早見もくじ

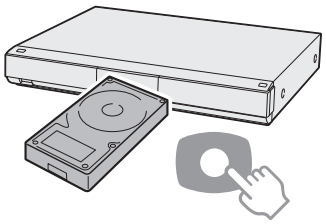
番組を見る

まずはここから



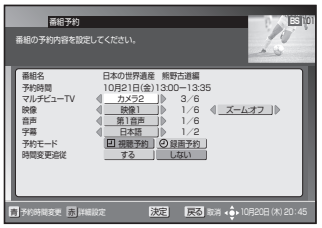
まず番組を見てみましょう …… 30
好きな番組を選んで見る（番組選局）…… 32
視聴中の機能 …… 52

HDD に録画する



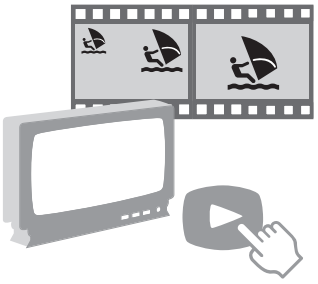
放送中の番組を録画する …… 64
録画について …… 69
録画画質と録画時間について …… 70

HDD に録画予約する



番組を録画 / 視聴予約する …… 72
マニュアル予約 …… 76
携帯電話やパソコンから録画予約する
（リモート予約） …… 83

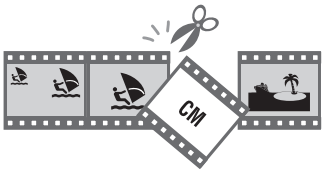
再生する



HDD に録画やダビングした番組を再生する …… 84
BD/DVD にダビングしたタイトルを再生する … 88
市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生する … 96
音楽 CD を再生する ……100
再生しながら使えるボタン ……106

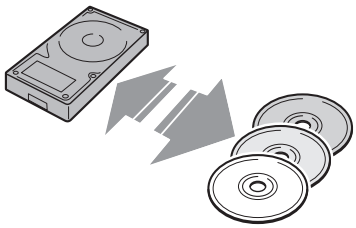
編集する

必要のないシーン（CM など）を
消去する（シーン消去）……114
録画したタイトルを消去する ……119
タイトル名を好みの名前に変える ……124



ダビングする

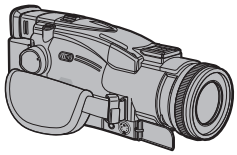
ダビングについて ……130
HDD と BD/DVD のダビング ……133
ダビング予約する ……139
本機でダビングできるディスク ……142
録画画質と録画時間について ……144

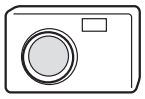


外部機器を使って楽しむ

携帯電話に動画を転送する ……148
AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから
HDD または BD へのダビング……156
HDV 方式のハイビジョンビデオカメラから
HDD へのダビング ……158
HDD と i.LINK 機器とのダビング ……162
デジタルスチルカメラで撮影した
写真を楽しむ ……166
ホームネットワークでコンテンツを楽しむ ……182







付録

故障かな？と思ったら …… 262
エラーメッセージ一覧 …… 270

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意……8
内蔵ハードディスク（HDD）に関するご注意…… 10
設置や使用するときの注意 …… 10
停電などが起こったときは …… 10
エラーメッセージが表示されたら …… 10
HDD の初期化について …… 10
大切なお知らせ…… 10
使用上のご注意 …… 10
録画について …… 12
ディスクの取り扱いについて …… 12
商標・登録商標など …… 13
デジタル放送について…… 14
デジタル放送の特長 …… 14
BS デジタル放送、地上デジタル放送について …… 15
デジタル放送の画質の種類 …… 15
デジタル放送のコピー制御について …… 15
本書に記載されているマークについて… 15
付属品の確認…… 16
リモコンに電池を入れる …… 16
各部の名称と働き…… 17
本機前面 …… 17
本機前面（扉内）…… 18
本機背面 …… 19
リモコン …… 20
ディスクをセットする…… 24
ディスクの入れかた …… 24
ディスクを初期化する…… 26
DVD の録画フォーマットについて …… 26
新しい BD の初期化について …… 26
新しい DVD の初期化について …… 26
BD、DVD の初期化 …… 27
テレビのメーカーを設定する…… 29

番組を見る

まず番組を見る…… 30
視聴中の番組情報を見る（CH 表示）… 31
好きな番組を選んで見る（番組選局）… 32
チャンネル一覧 …… 32
ダイレクト選局 …… 34
ワンタッチ選局 …… 35
お好みチャンネル …… 36
ケーブルテレビ局推奨チャンネル（1）…… 36
ケーブルテレビ局推奨チャンネル（2）…… 37
番組表 …… 38
チャンネルブラウズ …… 40
ジャンル検索 …… 42
有料番組を見る（番組購入）…… 44
有料番組の購入履歴を見る…… 46
データ放送を見る…… 48
文字を入力する …… 49
視聴中の機能…… 52
映像を切り換える …… 52
ズーム機能 …… 53
音声を切り換える …… 54
字幕を切り換える …… 54
スリープタイマーを設定する …… 55
番組情報を見る…… 56
お知らせメッセージを見る…… 58
こんな画面が表示されたら…… 60

HDD に録画する

放送中の番組を録画する…… 64
録画中に別の番組を録画する（2 番組同時録画）…… 65
録画終了時刻を変更する …… 66
録画画質を変更する …… 67
HDD およびディスクの残量や本機の動作状態を確認する …… 68
録画について…… 69
デジタル放送の録画について …… 69
録画した番組の構成 …… 69
録画画質と録画時間について…… 70
HDD の録画画質と録画時間 …… 71

HDD に録画予約する

無料または契約済みの番組を録画 / 視聴予約する…… 72
有料（ペイ・パー・ビュー）番組を予約する…… 74
マニュアル予約…… 76
2 つの番組を同時に録画予約する（2 番組同時録画）…… 78
予約の確認 / 取り消し / 修正…… 79
予約を確認する …… 79
こんな画面が表示されたら…… 82
携帯電話やパソコンから録画予約する（リモート予約）…… 83

再生する

HDD に録画やダビングした番組を再生する…… 84
録画一覧の表示を切り換える …… 86
BD/DVD にダビングしたタイトルを再生する…… 88
他機で録画した BD や DVD を再生する …… 89
グループ別 / ジャンル別 / キーワード検索リストから再生する…… 90
グループ別リストから再生する …… 90
ジャンル別リストから再生する …… 93
キーワードからさがす（キーワード検索）…… 94
市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生する…… 96
トップメニューを表示する …… 97
ディスクメニューを表示する …… 97
ポップアップメニューを表示する …… 98
BONUSVIEW™、BD-LIVE について …… 98
BONUSVIEW™ 対応の BD ビデオを楽しむ …… 99
BD-LIVE 対応の BD ビデオを楽しむ …… 99
音楽 CD を再生する …… 100
視聴メニュー画面で曲を選んで再生する … 100
録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）…… 101
録画しながら他のタイトルを再生する（同時録画再生）…… 103
繰り返し再生する（リピート再生）… 104
停止した場所からつづけて再生する（つづき再生）…… 105
再生しながら使えるボタン…… 106
一時停止する …… 106
早送り / 早戻しする（サーチ）…… 106
コマ送り / コマ戻しする（コマ送り再生）… 107
スローモーションで見る（スロー再生 / 逆スロー再生）…… 107
チャプターマーク（しおり）を付ける …… 107
チャプター（章）の頭出しをする（スキップ）…… 108
少し先に飛ぶ（30 秒送り）…… 108
少し前に戻す（10 秒戻し）…… 108
主音声と副音声を切り換える …… 109
字幕を切り換える …… 109
主映像と副映像（アングル）を切り換える… 109
再生中に設定する（視聴メニュー）… 110
再生について…… 112
本機で再生できるディスク …… 112

編集する

必要のないシーン（CM など）を消去する（シーン消去）…… 114
タイトルを途中で区切る（チャプター分割）…… 116
チャプター（章）をつなぐ（チャプター結合）…… 117
画面リストを好みの画像に変える（インデックス画面変更）…… 118
録画したタイトルを消去する…… 119
録画一覧からタイトルを選んで消去する … 119
複数のタイトルを選んで消去する …… 120
タイトルをすべて消去する …… 121
誤消去防止（保護）設定をする…… 122
タイトルを誤って消されないようにする … 122
BD/DVD にダビングしたすべてのタイトルを誤って消されないようにする …… 123
タイトル名を好みの名前に変える…… 124
文字を入力する（ソフトウェアキーボード）…… 125
文字の入力に使うリモコンのボタン …… 125
文字入力のしかた …… 126
録画一覧から各機能を設定する（機能メニュー）…… 129

ダビングする

ダビングについて…… 130
ダビングの種類 …… 130
ダビングと移動（ムーブ）について …… 131
1 枚にまとめる / 複数枚に分ける ダビングについて …… 131
ダビングの制限事項 …… 132
HDD と BD/DVD のダビング …… 133
HDD から BD/DVD にダビングする …… 133
お好みの設定でダビングする …… 137
BD/DVD から HDD にダビングする …… 138
ダビング予約する…… 139
DVD を他機で再生できるようにする（ファイナライズ）…… 140
本機でダビングできるディスク…… 142
DVD-R DL（2 層）ディスクについて …… 142
ファイナライズ後のディスクについて …… 142
本機でダビングできないディスク …… 142
DVD の種類とフォーマットについて …… 143
録画画質と録画時間について…… 144
BD の録画画質と録画時間…… 144
DVD の録画画質と録画時間 …… 145
録画用推奨ディスクについて …… 146
ダビングしたディスクを他機で再生するとき…… 147
本機でダビングした BD が再生可能な ＢＤレコーダー / ＢＤプレーヤーについて… 147

外部機器を使って楽しむ

携帯電話に動画を転送する…… 148
転送できる携帯動画の画質と、再生時の画面サイズについて …… 148
携帯電話転送を使うための準備 …… 149
携帯動画を消去する …… 151
携帯動画を携帯電話に転送する …… 152
AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した DVD のダビング…… 154
AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから HDD または BD へのダビング …… 156
動画を取り込む …… 156
HDV 方式のハイビジョンビデオカメラから HDD へのダビング …… 158
HDV 機器の操作パネルについて …… 158
HDV 機器を選ぶ …… 159
HDV 機器に録画されているタイトルを本機の HDD にダビングする …… 160
HDD に取り込んだデジタルビデオカメラの映像を BD/DVD にダビングする…… 161
HDD と i.LINK 機器とのダビング … 162
本機に i.LINK（TS）接続できる機器について …… 162
本機から i.LINK 機器へダビングする …… 163
i.LINK 機器から本機へダビングする …… 165
デジタルスチルカメラで撮影した写真を楽しむ…… 166
写真を取り込む …… 167
HDD に保存した写真を見る…… 169
写真を DVD-RW/CD-R にコピーする …… 178
本機で DVD-RW/CD-R に保存 / 再生できる静止画（JPEG ファイル）について …… 181
ホームネットワークでコンテンツを楽しむ…… 182
別の部屋にあるホームネットワーク対応機器（動画再生）で本機の HDD 内の番組を視聴する …… 183

Web ページを見る

Web ページの基本操作 …… 184
メニューバーの機能 …… 185
文字を入力する …… 185
リモコンの数字ボタンで文字を入力する … 187
お好みページを登録する…… 188
お好みページを編集する…… 189
お好みページを削除する…… 190
お好みページを表示する…… 191

番組視聴設定

視聴モードや放送品質を設定する…… 192
視聴モード選択・放送品質の項目 …… 193
チャンネル選局できるメディアを限定する…… 194
ダイレクト選局を設定する…… 195
チャンネルバナーの表示・非表示を設定する…… 196
ワンタッチ選局の番号登録を変更する…… 197
お好みチャンネルを登録する…… 198
未契約チャンネルを選局できないようにする（チャンネルマスキング）…… 200

視聴制限設定

暗証番号を変更する…… 202
視聴年齢を設定する…… 204
チャンネルの視聴を制限する（チャンネルロック）…… 205
チャンネルを選局できないようにする（選局制限）…… 207
有料番組の購入を制限する…… 209
番組名を表示しないようにする…… 211
有料番組購入履歴の表示を制限する… 212
Web ページの表示を制限する …… 213
暗証番号入力状態を維持する期間を設定する…… 214
暗証番号と視聴制限を解除する…… 215
個人情報を消去する…… 216

機器の接続

テレビにつなぐ…… 218
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器につなぐ…… 221
ネットワークにつなぐ（LAN[A]） … 222
ネットワークにつなぐ（LAN[B]） … 223

接続確認

放送受信状態を表示する…… 224
CAS カード（IC カード）の情報を表示する…… 225

設置設定

接続機器設定…… 226
郵便番号設定…… 228
自動チャンネル設定…… 229
ダウンロード選択設定…… 231
省電力設定…… 233
液晶設定…… 235
時計表示設定…… 236
ホームサーバ設定…… 238

通信設定

ネットワーク接続設定…… 240
プロキシ設定…… 243
通信テスト…… 245
リモート予約の機器を登録する…… 246
本機に登録したリモート予約の機器を確認する…… 248
本機のバージョンとSTB ID の確認…… 251

BD/HDD 設定

設定の基本操作…… 252
録画機能設定 …… 254
映像・音声調整 …… 255
視聴準備 …… 257
初期化・更新 …… 258
コード一覧 …… 259

付録

ワイドテレビの縦横比が不自然なときは…… 260
ディスクの種類と主にできること…… 261
故障かな？と思ったら…… 262
エラーメッセージ一覧…… 270
地上デジタル放送チャンネル一覧表… 276
主なアイコン一覧表…… 278
仕様…… 280
How to Use BD-V8000RJ …… 285
用語の説明…… 286
索引…… 290

ご使用の前に

安全上のご注意

この取扱説明書をよくお読みのうえ、本機を正しくお使いください。なお、お読みいただいたあとは、いつでも見られるよう大切に保管してください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。（左図は「分解禁止」の記号です。）



この記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。図の中に具体的な指示内容が描かれています。（左図は「電源プラグをコンセントから抜く」の記号です。）

⚠ 警告



異常があるときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
画面が映らない・音が出ない・煙が出る・変なにおいがするなどのときや、本機を落としたりカバーを破損したりしたときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルをモジュラーコンセントから抜いて、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。



内部に水などが入ったら電源プラグをコンセントから抜いてください。
万一、内部に水や異物などが入った場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルをモジュラーコンセントから抜いて、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら本体・アンテナ線・モジュラーケーブルや電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。



風通しの悪い所に置かないでください。
次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となるばかりか、周囲の器物に変形･変色・故障などの影響を与えることがあります。
・押し入れや通気の悪いラックの中に設置する
・テーブルクロスを掛ける
・じゅうたんや布団の上に置く
・ビデオやオーディオ機器に直接重ねる
・上に物をのせる
本機は使用していると上面が熱く感じられますが、異常ではありません。使用環境温度範囲は 5 ℃～ 35 ℃です。35 ℃以上の高温になる環境では使用しないでください。



電源コードを傷つけないでください。
電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きになったりしないようにしてください。また、コードをねじったり、引っ張ったり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが傷んだらご加入のケーブルテレビ局に交換を依頼してください。そのまま使用すると破損して火災・感電の原因となります。



キャビネット（カバー）を開けないでください。
カバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり感電の原因となります。内部の点検・調整修理はご加入のケーブルテレビ局へご依頼ください。



風呂、シャワー室では使用しないでください。
風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



防水処理のない機器を水がかかる場所で使用しないでください。
この機器に水が入ったり、濡れたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではお使いになれません。
他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。



異物を入れないでください。
金属類や燃えやすいものを通風孔などから入れないでください。万一、異物が入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



交流 100 V 以外では使用しないでください。
この機器を使用できるのは日本国内のみです。クーラー用などの 200 V コンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源にも接続できません。火災の原因となります。



濡れた手で本体および電源プラグを触らないでください。
濡れた手で触ると感電の原因となることがあります。



本機の上に花びん、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。

不安定な所は避けてください。
ぐらついた台の上など不安定な場所に置かないでください。また、本機に乗ったりしないでください。落ちたり、倒れたりして危険です。けがの原因となることがあります。

湿気、ほこりに注意してください。
調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・漏電の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。
定期的に電源プラグのほこりを取り除いてください。通電している電源プラグにほこりが積もると絶縁不良となり、火災の原因になります。お手入れの際には電源プラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

直射日光や暖房器具の熱気は避けてください。
直射日光があたる場所や熱器具の近くに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

乾電池の誤った使い方をしないでください。
指定以外の電池は使わないでください。また、新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 長期間（1 カ月以上）リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入するときは、⊕と⊖の向きに注意し、表示どおりに入れてください。間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- もし、液もれが起こったときは、ケース内の液を完全に拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理をしてください。

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しないでください。
発熱して火災の原因となることがあります。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

機器に乗らないでください。
倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。

本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。
火災の原因となります。

ひび割れ、変形、補修したディスクは使用しないでください。
ディスクを使用する機器のときは、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

レーザー光源をのぞきこまないでください。
レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。


手を挟まれないよう注意

ディスク挿入口に手を入れないでください。
お子様がディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

- 本機の修理および内部の点検・調整はご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。万一、故障した場合は廃棄せずに、ご加入のケーブルテレビ局の指示に従ってください。
- お引っ越しなどの製品の移動、設置場所の変更は、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 本文中の「ケーブルテレビ局」という表記は、お客様が契約しているケーブルテレビ局またはケーブルテレビセンターを示しています。

内蔵ハードディスク（HDD）に関するご注意

※ 本書では HDD(ハードディスク) を HDD と表記しています。

設置や使用するときの注意

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足しますと、下記のような症状が発生します。

- HDD が故障する
- HDD に録画した内容が損なわれる
- 動作が中断する
- ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、下記のことを守ってください。

- **下記のような場所には置かないでください。**
  - 本機背面の冷却用ファンや通風孔をふさぐような狭いところ
  - 本機前面の扉が開けられないようなところ
  - 傾いたところ（水平に置いてください）
  - 振動の激しいところ（衝撃や振動は与えないでください）
  - 湿度の高いところ
  - 温度差の激しいところ
- **下記のような温度差の激しいところに設置すると、「結露」が起こるときがあります。**
  - 暖房をつけた直後
  - 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき
  - 冷えた場所 (部屋) から急に暖かい部屋に移動したとき

  本機の内部に結露が起こったままお使いになると、HDD に傷がついて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時10℃以下に保つことをお勧めします。結露がつくと信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。結露をとるには電源を切り、結露がなくなるまで放置してください。そのままお使いになると、故障の原因になります。
- **電源が入っているときは下記にご注意ください。**
  - 電源プラグをコンセントから抜かない
  - 本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
  - 本機を移動させない
- **本機を移動させるときは下記にご注意ください。故障の原因になります。**
  - BD や DVD を取り出してください。
  - 振動や衝撃は与えないでください。

停電などが起こったときは

- 録画中、または予約録画中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 録画中、停電などにより録画停止した番組は、編集やダビングができません。録画一覧に「正常に録画できませんでした。」のメッセージが表示されます。

エラーメッセージが表示されたら

- 「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDD が故障していることがあります。HDD が故障したときは、ご自身で HDD を交換することはできません。HDD が故障しても再生が可能であれば、録画内容を BD や DVD に保存してください。そのうえで、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。**録画した内容の修復はできません。**
- エラーメッセージが表示されたとき、症状によっては HDD を「初期化」することで改善されることがあります。

HDD の初期化について

お買い上げ時、HDD は初期化された状態ですので初期化の必要はありません。

- **こんなときに初期化をします。**
  - HDD 内の番組を消去しても空き容量（残量時間）が増えないとき
  - 本機のエラーが発生し、リセット操作をしても改善されないとき
  - HDD 内のタイトル(録画した番組)をすべて消去し、リフレッシュさせたいとき

⚠ご注意

- 初期化するとすべてのタイトルが消去されます。消去されたタイトルは復元できません。大切なタイトルは、BD または DVD にダビングしてから初期化を行ってください。

大切なお知らせ

使用上のご注意

電源プラグはなるべく抜かないでください

本機はスタンバイ中でも必要な情報を送受信することがあります。長時間使用しないときやトラブル発生時、お手入れのとき以外は、なるべく電源プラグをコンセントから抜かないでください。

動かない画像を長時間映さないでください

本機に接続されたテレビやプラズマディスプレイに動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付いて影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

時刻設定について

本機では放送局から送られてくる時刻データに基づいて内部の時刻を設定しています。常に正しい時刻が設定されていますので、お客様に設定していただく必要はありません。

降雨対応放送

激しい降雨などによりケーブルセンターでの衛星放送の受信状況が悪くなり、番組が視聴しにくくなることがあります。BS デジタル放送には、視聴に必要な最低限の情報を降雨に強い方式で送る降雨対応放送が用意されています。映像・音声がとぎれるようなときは、降雨対応放送を選択することによって、番組をとぎれることなく視聴していただくことができます。(降雨対応放送を行っていないチャンネルでは、選択できません。)

CAS カード（IC カード）について

- CAS カードは放送をお楽しみいただくための大切なカードです。CAS カードを挿入しないと有料放送を視聴することができません。CAS カードは常時､挿入口に入れておいてください。
- 破損や紛失などのときは、ただちにご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 本機において、CAS カードは「IC カード」と表示されることがあります。

■ CAS カード取り扱い上の注意

- CAS カードを折り曲げたり、傷をつけたり、変形させたりしないでください。
- CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- CAS カードに水をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。

- CAS カードの IC（集積回路）部には手を触れないでください。
- CAS カードの分解加工は行わないでください。
- ご使用中に CAS カードの抜き差しはしないでください。視聴できなくなるときがあります。
- 本機に CAS カード以外のカードを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると CAS カードは機能しません。

Web アクセスについて

- Web アクセス機能をお使いになるためには、別途、インターネット利用サービスに加入していただく必要があります。
- Web アクセス中にリモコンまたは本体ボタンが長時間動作しなくなったときは、本機前面パネルのリセットボタンを押してください。
- Web ページの構成によっては、文字が正しく表示されないときがあります。
- 本機には、インターネットを見る際に、お子様などが保護者の監督なく Web ページを見ることができないように制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をお勧めします。

設置について

- 組み合わせて使用するテレビの近くの安定した場所を選んでください。テレビの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 次のような場所は避けてください
  - 直射日光のあたる所
  - 湿気の多い所や風通しの悪い所
  - 極端に暑い所や寒い所
  - 振動のある所
  - ホコリやタバコの煙の多い所
  - 油煙、蒸気、熱があたる所 (台所など)
- 接続機器を近づけ過ぎると、相互干渉により映像や音声に乱れが出ることがあります。これらの機器は適度に離して設置してください。
- 使用環境温度範囲は 5 ℃～ 35 ℃です。35 ℃以上の高温になる環境では使用しないでください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

レンズのクリーニングについて

レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れたりすることがあります。このようなときは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、お使いにならないでください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部 (動作部やレンズ) に水滴が付きます (結露)。結露したままでは本機は正常に動作せず、再生ができません。結露の状態にもよりますが、本機の電源を入れずに 1 ～ 2 時間放置し、本機の温度を室温に保てば水滴が消え、再生できるようになります。夏でもエアコンなどの風が、本機に直接あたると結露が起こることがあります。そのときは本機の設置場所を変えてください。室内の温度変化は、毎時 10℃以下に保つことをお勧めします。

お手入れについて

ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしますと、変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでおやめください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

ガラスドア付きラックに入れたときのご注意

ガラスドアを閉めたまま、リモコンの [開 / 閉] ボタンを押してディスクトレイを開けないでください。ディスクトレイの動きが妨げられると、故障の原因になります。

本機を移動するときのご注意

本機を移動させるときは次の点にご注意ください。故障の原因になります。

- 本機を移動するときは、必ずディスクを取り出し、ディスクトレイを閉じてください。
- 本機を移動するときは、衝撃を与えないようにしてください。

本機の電源について

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒～10 分程度、動作しないことがあります。また、テレビ画面にディスク確認中を示す表示が出たときは、ディスクの状態の確認に 10 分以上かかることがあります。
- 電源を入れると、冷却のため本体内部の冷却ファンが回転します。
- 電源を切っていても下記のようなときは内部の電源が入っているため、本体内部の冷却ファンが回転します。
  - 本機が CAS カードの内容を確認しているときは、本体内部の電源が入った状態となります。

免責事項

- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められるときを除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本機の不具合で録画を正常に行えなかったときの責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の情報の一部、またはすべてが変化したり消失したときの損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

その他

- 本機を用いた有料サービスを国外で受けることは、有料サービス契約上禁止されていますのでおやめください。
- この取扱説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なるときがあります。

録画について

大切な録画のときは

パソコンと同様に、HDD は壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画（録音）内容の長期的な保管場所ではありません。大切な番組、残しておきたい映像は、BD や DVD-RW/-R にダビングして保存（バックアップ）しておくことをお勧めします。

本機では HDD の容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDD の故障による録画・録画内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかったときの内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

また、修理の際、HDD の交換およびその他交換する部品については、HDD の初期化が必要になることがございます。そのときも、HDD 上の録画内容はすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。

録画（録音）内容の補償はできません

万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失したとき、または不具合により録画・録音されなかったときの録画・録音内容の補償はできません。ご容赦ください。

著作権について

本機で録画・録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。

録画防止機能について

本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画・録音することができません。

i.LINK 対応機器の録画について

著作権保護に対応した i.LINK 対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。この DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINK でのデジタルコピーができないときがあります。また、DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができないときがあります。

設置や使用するときの注意

- 衝撃や振動を与えないでください。特に本機が動作中はご注意ください。
- 振動する場所や不安定な場所に置かないでください。
- 本機背面の冷却ファンや通風孔をふさがないでください。
- 温度や湿度が高い場所で使用しないでください。また、急激に温度が変化する場所でも使用しないでください。急激に温度が変化する場所に設置すると本体内部に水滴が付くことがあります（結露）。結露したまま使用すると HDD に傷がつき、故障の原因となります。
- 電源が入っているときは次の点にご注意ください。
  - 電源プラグをコンセントから抜かない
  - 本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
  - 本機を移動させない
- 本機を移動させるときは BD や DVD を取り出してください。故障の原因になります。

ディスクの取り扱いについて

ディスクに指紋やホコリが付くと、再生できなくなることがあります。ディスクはていねいに扱い安全な場所に保管してください。

- 光っている面に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、ダビングや再生ができなくなるときがあります。
- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

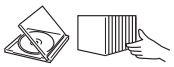


- のりなどがはみ出した場合は故障の原因となります。特にレンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、このような故障が起こる恐れがありますので、のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
- 損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。



ディスクの保管について

ディスクの保管場所

ディスクのケースに入れ、立てて保管してください。	
直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けて保管してください。	
落としたり、強い振動やショックを与えないでください。	
ほこりの多いところやカビの発生しやすいところは避けてください。	

ディスクのお手入れ

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。



- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。
- 記録面 (再生面) には手を触れないでください。
- ディスクの記録面が汚れていたり、傷がついたりしていると、本機が再生できないディスクと判断しディスクを排出することや正常に再生できないことがあります。

商標・登録商標など

- 本取扱説明書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。また、各社の商標および登録商標について、特に注記のない場合でも、これを尊重いたします。
- AV 素材には、著作権所有者の許可なしに記録してはいけない素材である場合があります。それぞれの国で関連法を参照してください。
- 本機は、ロヴィコーポレーションの米国特許および他の知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 米国特許 5451942 号、5956674 号、5974380 号、5978762 号、6226616 号、6487535 号、7392195 号、7272567 号、7333929 号、7212872 号、または、米国およびその他の国での登録済み特許、または特許申請中の実施権に基づき製造されています。DTS および記号は DTS 社の登録商標であり、また、DTS-HD、DTS-HD Master Audio | Essential および DTS のロゴは DTS 社の商標です。製品はソフトウェアを含んでいます。© DTS 社 不許複製。
- “Blu-ray Disc”、“Blu-ray” および “Blu-ray Disc” ロゴは Blu-ray Disc Association の商標です。
- “BD LIVE” ロゴは Blu-ray Disc Association の商標です。
- DVD は DVD フォーマットロゴライセンシング (株) の商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の米国とその他の国における商標または登録商標です。

HDMI

- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

Java™ POWERED

- “BONUSVIEW” は Blu-ray Disc Association の商標です。

BONUS *VIEW* ™

- この表示は VR フォーマット (ビデオレコーディングフォーマット) 記録された DVD-RW が再生できる機能を示します。ただし、1 回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM 対応機器で再生が可能です。

RW COMPATIBLE

- “AVCHD” および “AVCHD” ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。

AVCHD™

- i.LINK（アイリンク）と i.LINK ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。

Kyoto Software Research　Fugue FLASH FILE SYSTEM

Fugue © 1999-2008 Kyoto Software Research, Inc. All rights reserved.

- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
  ACCESS、NetFront は、日本国、米国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。
  © 2008 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

ACCESS™ NetFront®

- 本ソフトウェアには株式会社 OKI ACCESS テクノロジーズの RTSP モジュールが搭載されています。
  OKI ACCESS テクノロジーズのロゴは日本およびその他の国における株式会社 OKI ACCESS テクノロジーズの商標または登録商標です。

株式会社 OKI ACCESS テクノロジーズ

- 本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

● ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

● 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

● 謝辞

本機には下記のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kerne
- uClibc
- OpenSSL
- modutils
- DirectFB
- zlib
- busybox
- bash
- freetype
- libjpeg
- libmpeg2
- libxml2
- libpng
- libsysfs
- mtd/jff s2
- ncurses
- Webkit
- cairo
- icu
- fl tk
- curl
- gifl ib
- NanoXML (zlib/libpng licence)
- org.apache.oro.text.regex (Apache licence v2.0)
- Droid Sans Japanese font (Apache licence v2.0)
- Droid Sans Fallback font (Apache licence v2.0)
- LibPThread, Libstdc++, Librt (GPL)

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

● ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、下記に掲示します。

● OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Projectfor use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org) この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

● Original SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com). この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

● BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors. この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

本機は、MPEG2 AAC に関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954
5,400,433	5,222,189	5,357,594
5,752,225	5,394,473	5,583,962
5,274,740	5,633,981	5,297,236
4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037
97/02875	97/02874	98/03036
5,227,788	5,285,498	5,481,614
5,592,584	5,781,888	08/039,478
08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239
5,299,240	5,197,087	5,490,170
5,264,846	5,268,685	5,375,189
5,581,654	5,548,574	5,717,821

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

デジタル放送について

デジタル放送の特長

デジタル放送には、従来の放送と比べて次のような特長があります。

● デジタルハイビジョン

高精細なデジタルハイビジョン放送があります。デジタルハイビジョン放送の画質をお楽しみいただくときは、ハイビジョン対応のテレビに接続してください。

通常のテレビでも、そのテレビに応じた画質でデジタルハイビジョン放送をお楽しみいただけます。

また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

● 多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、より多くのチャンネルがお楽しみいただけます。

テレビ放送、ラジオ放送、データ放送などが放送されています。

● データ放送

データ放送では、必要な情報を選んで表示させることができます。たとえば、最新のニュースやお住まいの地域の天気予報をいつでもご覧いただけます。

独立したデータ放送番組のほかに、ご覧になっているテレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送があります。

テレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送では、ニュースや天気予報といった情報のほか、番組と連動して番組内容の補足情報が放送され、テレビ画面と一緒に表示してお楽しみいただけます。

● サラウンド・ステレオ

最大 5.1 チャンネルのサラウンド・ステレオ放送も放送されています。HDMI 端子、またはデジタル音声入力端子のある AAC 方式対応のオーディオ機器に接続していただくと、臨場感のある放送をお楽しみいただけます。

BS デジタル放送、地上デジタル放送について

● **BS デジタル放送**
放送衛星（BS）を利用したデジタル放送です。
デジタルハイビジョン放送を中心とした放送を行っています。

● **地上デジタル放送**
地上に設置された放送電波塔から電波を送る「地上波」を利用したデジタル放送です。

デジタル放送の画質の種類

● **480i の標準テレビ放送（SD）**
現行の標準テレビの画質
525 本 (有効走査線 480 本) の走査線を、約 1/60 秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す画像方式 (インターレース方式)

● **480p の標準テレビ放送（SD）**
ハイビジョンと現行の標準テレビの中間の画質
525 本 (有効走査線数 480 本) の走査線を、順番どおりに描く画像方式 (プログレッシブ方式)

● **720p のデジタルハイビジョン放送（HD）**
デジタルハイビジョン画質
750 本 (有効走査線数 720 本) の走査線を、順番どおりに描く画像方式 (プログレッシブ方式)
画面や文字のチラツキが少なく静止画像放送に適しています。

● **1080i のデジタルハイビジョン放送（HD）**
デジタルハイビジョン画質（現行のハイビジョンと同等）
1125 本 (有効走査線数 1080 本) の走査線を、約 1/60 秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す画像方式（インターレース方式）

デジタル放送のコピー制御について

デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
コピー制御信号の種類やデジタル放送を録画できるディスクについては、142、261 ページをご覧ください。

コピー制御信号について

デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。

● **録画可能**
制限なしに録画・ダビングが可能です。

● **録画禁止**
録画できません。（視聴のみ）

● **1 回だけ録画可能**
録画できますが、HDD から BD または DVD、i.LINK、携帯電話などへダビングすると HDD のデータが消えます。（ムーブ）

● **ダビング 10**※
録画できます。HDD から BD または DVD、i.LINK、携帯電話などに 9 回までコピーできます。10 回目はコピーではなく、移動（ムーブ）となり、HDD からはデータが消えます。

■「ダビング 10」について
ダビング 10 とは、従来「1 回だけ録画可能」であったデジタル放送番組を、本機に内蔵しているチューナーで受信して内蔵 HDD に録画したものに限り、BD または DVD などへ 9 回までコピーができ、10 回目は移動（ムーブ）となるコピー回数を緩和した機能です。

● デジタル放送番組のすべてがダビング 10 になるわけではありません。
● テレビなど他機より、i.LINK ケーブルや、映像・音声コードを用いて入力したときは、「ダビング 10」の番組であっても「1 回だけ録画可能」の番組として録画されます。
● ダビング 10 のデジタル放送番組は、CPRM または AACS などのコンテンツ保護技術に対応した録画機器および録画用 DVD、BD を使用したときに録画が行えます。本機は CPRM および AACS コンテンツ保護技術を採用しています。

ダウンロードについて

● ダウンロードが実行されている間、本体表示部には「DL」、「VU」などの表示が出ます。この間は、電源コードを抜いたりリセット操作をしないでください。
● ダウンロードを中断したいときなど、詳しくは「ダウンロード選択設定」（231 ページ）を参照してください。

本書に記載されているマークについて

HDD .....HDD で使える機能を示しています。
BDビデオ .....BD ビデオで使える機能を示しています。
BD-RE .....BD-RE で使える機能を示しています。
BD-R .....BD-R で使える機能を示しています。
DVD ビデオ .....DVD ビデオで使える機能を示しています。
DVD-RW .....DVD-RW で使える機能を示しています。
DVD-R .....DVD-R で使える機能を示しています。
音楽 CD .....音楽 CD の再生中に使える機能を示しています。

付属品の確認

確認できましたら、□に✔を付けてください。

□リモコン×1



□電源コード×1



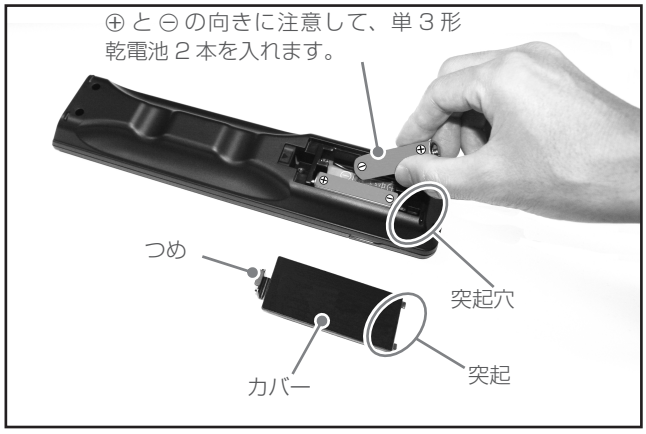
□取扱説明書（本書）

リモコンに電池を入れる

1. つめを押しながら、手前に引いてカバーを開ける。

2. 単３形乾電池２本を入れる。

3. カバー下側の突起をリモコンの突起穴にはめ込み、“カチッ”と音がするまでつめを押してカバーを閉じる。



⚠ご注意

- 新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長期間（1 カ月以上）リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて、火災・けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入するときは、⊕と⊖の向きに注意し、表示どおり入れてください。間違えると、電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- もし、液漏れが起こったときは、ケース内の液を完全に拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 不要になった電池を廃棄するときは、各自治体の指示（条例）に従って処理をしてください。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れたりしないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。

各部の名称と働き

本機前面

電源インジケーター
緑：電源入時
橙：スタンバイ (通電制御中)
通電制御中は待機処理中ですので、本機の AC コンセントを抜かないようにご注意ください。詳しくは「用語の説明」(286 ページ) の「通電制御」を確認してください。また本機の移動や電源プラグを抜くときは、ハードディスク保護のため、電源をスタンバイにしたあと、HDD/DISC インジケーターが消灯してから行ってください。スタンバイ設定の省電力設定が「サーバ入モード」に設定されているときは、一旦「通常モード」または「省電力モード」にしてから電源をスタンバイにしてください。
赤：スタンバイ (省電力)

放送切換ボタン（32 ページ）
地上デジタル放送、BS デジタル放送、CATV 放送を切り換えます。

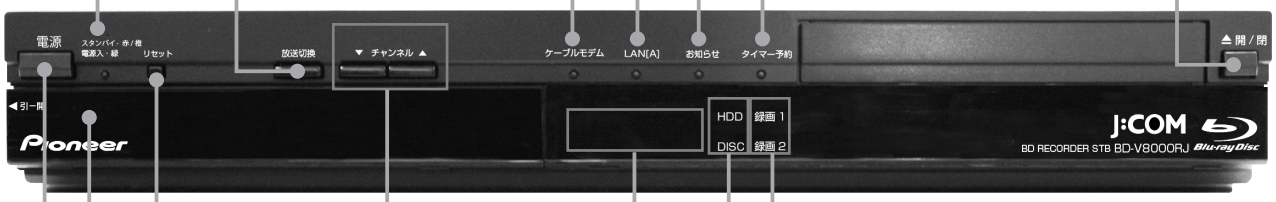
ケーブルモデムインジケーター
内蔵モデムの通信接続が確立している間は点灯します。

LAN[A] インジケーター
LAN 回線に接続し、ネットワーク接続が確立している間は点灯します。

お知らせインジケーター（59 ページ）
お知らせメッセージがあると点灯します。

タイマー予約インジケーター
予約が登録されているときに点灯します。

開 / 閉ボタン (24 ページ)



チャンネル切換ボタン
放送を見ているときに、チャンネルを切り換えます。

録画 1/ 録画 2 インジケーター
録画中に点灯します。
2 番組同時録画中は両方点灯します。

HDD/DISC インジケーター
HDD の準備中は消灯、準備完了後は選択されたモードのインジケーターが点灯します。

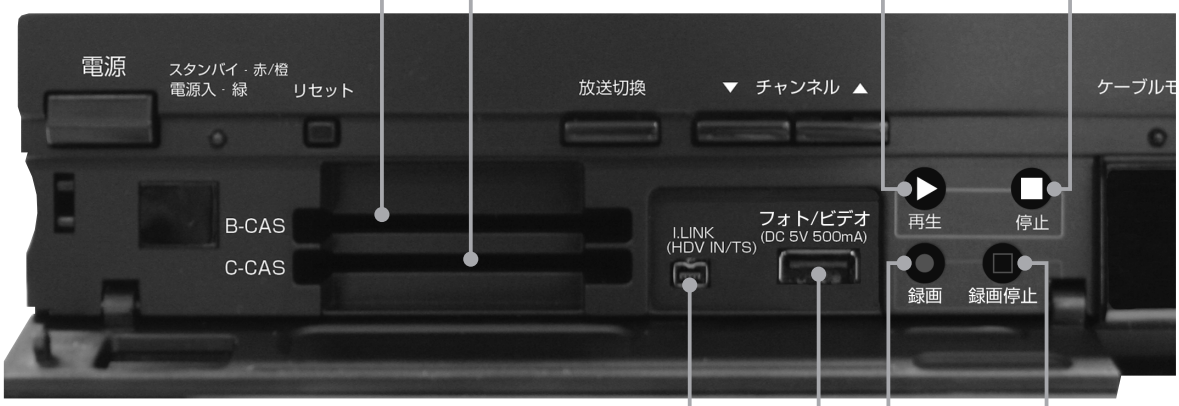
リセットボタン（269 ページ）
受信異常などにより本機の操作ができなくなったときに、指で軽く押します。(先のとがったものは使わないでください。)

リモコン受光部
リモコン操作可能範囲は、本機との距離が約 7 m、角度は左右に約 30˚ 以内です。

ディスプレイ
選局したチャンネル番号などを表示します。スタンバイ時は時計表示または消灯となります。

電源／スタンバイ（入／切）ボタン（24 ページ）

本機前面（扉内）



B-CAS カード挿入口

C-CAS カード挿入口

再生（▶）ボタン（88 ページ）
HDD/BD/DVD/CD を再生します。

停止（■）ボタン（88 ページ）
HDD/BD/DVD/CD の再生を停止します。

i.LINK S400（HDV 入力 /TS）端子（158 ページ）
ハイビジョンレコーダーや BD レコーダー、HDV 方式のデジタルビデオカメラなどと接続します。

録画停止ボタン
録画を停止します。

フォト / ビデオ端子（156 ページ）
デジタルスチルカメラや携帯電話、AVCHD 方式のデジタルカメラなどと USB ケーブルで接続します。

録画ボタン
HDD にすぐ録画したいときに使います。

CAS カード（B-CAS カード、C-CAS カード）の挿入

CAS カード挿入扉を手前に引いて開けます。絵柄表示面を上にし、CAS カードの矢印を挿入口方向へ合わせて、挿入が止まるまでゆっくりと押し込んでください。

⚠ご注意
- CAS カードは根元まで確実に押し込んでください。
- CAS カードの運用はケーブルテレビ局によって異なります。
- 指定されたカード以外は挿入しないでください。

B-CAS カード挿入例



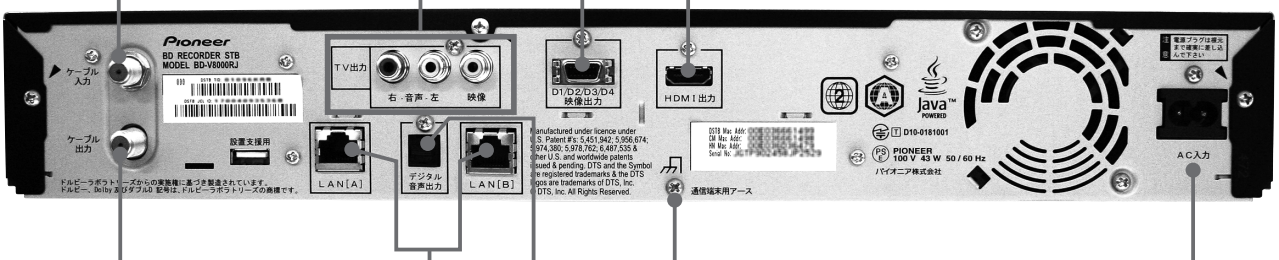
本機背面

D 映像出力端子 (218 ページ)
D1/D2/D3/D4 映像信号の出力端子です。

TV 出力端子 (218 ページ)
AV ケーブルを使ってテレビの入力端子と接続します。モノラルテレビに接続するときは、音声出力端子の左のみ接続してお使いください。

HDMI 出力端子 (218 ページ)
HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 対応テレビなどの HDMI 端子と接続します。

ケーブル入力端子



ケーブル出力端子
ビデオのアンテナ入力端子と同軸ケーブル (75 Ω) で接続します。VHF 帯域および UHF 帯域のチャンネルを出力します。または、FM チューナーに同軸ケーブルで接続します。

通信端末用アース端子

AC 入力
付属の電源コードを差し込み、ご家庭の AC100 V の電源コンセントに接続します。

デジタル音声出力端子 (221 ページ)
デジタル音声の光出力端子です。使用するときは光角型端子用ケーブルを接続してください。

LAN[A] 端子 (222 ページ)
インターネット用の端子です。

LAN[B] 端子 (223 ページ)
BD-LIVE、ホームネットワーク用の端子です。

⚠ご注意
- 本機の映像出力端子とテレビとの接続のしかたによって、映像が出力される端子が異なりますので、注意してください。詳しくは「テレビにつなぐ」(218 ページ) をご覧ください。
- 本機は日本国内専用仕様 (交流 100 V) です。クーラー用などの 200 V コンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源にも使用できません。

リモコン

地デジボタン（32 ページ）
地上デジタル放送に切り換えます。

BS ボタン（32 ページ）
BS デジタル放送に切り換えます。

CATV ボタン (32 ページ)
CATV 放送に切り換えます。

数字ボタン
チャンネル選択に使います。数字入力用の画面などで、数字入力ができます。文字入力用の画面などで、文字入力ができます。

d（データ）ボタン (48 ページ)
BS デジタル放送、地上デジタル放送の番組でデータ放送画面を表示します。

番号入力 (CH) ボタン (35 ページ)
ワンタッチ選局画面を表示し、放送サービスを切り換えます。

CH 一覧ボタン (32 ページ)
チャンネル一覧を表示します。

ブラウザボタン (184 ページ)
Web ページを表示します。

色ボタン
画面上に各色ボタンの表示があるときに使えます。
また、データ放送、Web アクセスで使用するときもあります。

ナビボタン
ナビゲーションメイン画面に切り換えます。
ナビシェル設定をオンにしているときは、ナビボタンを押すとコミュニティチャンネルが受信されます。
詳しくは 263 ページをご覧ください。

決定ボタン
項目の設定や実行ができます。

上下左右カーソルボタン (⬆/⬇/⬅/➡)
画面上での項目選択や設定切り換えができます。

番組表ボタン (38 ページ)
番組表を表示します。

録画一覧ボタン (84 ページ)
録画済みの番組を一覧表示します。

戻るボタン
各種の選択や設定画面で 1 つ前の画面に戻します。

終了ボタン
メニューボタンなどを終了させるときに使います。

ページ切り換えボタン (≪ / ≫ / ⩓ / ⩔)
画面のページを切り換えます。
≪　≫ボタンは再生操作のときにも使います。
(107、108 ページ)



電源ボタン（24 ページ）
電源の「入 / スタンバイ」を切り換えます。

リモコン操作表示ランプ
リモコンボタンを押している間、点滅します。乾電池が消耗すると表示ランプは暗くなりますので、乾電池を交換してください。さらに消耗が進むと表示ランプは点滅しなくなり、リモコンが動作しなくなります。

テレビ操作ボタン（29 ページ）
リモコンにテレビのメーカーを設定すれば、設定したメーカーのテレビの主な操作ができます。

将来対応

VOD ボタン
VOD（ビデオオンデマンド）サービスが行われているとき、VOD メニューを表示します。

お好みボタン（36 ページ）
お好みチャンネルのみをチャンネルアップします。

ジャンル検索ボタン（42 ページ）
ご希望のメインジャンル、サブジャンルから見たい番組を選びたいときに使います。

チャンネルアップ／ダウンボタン（30 ページ）
チャンネルを切り換えます。

CH 表示ボタン（31 ページ）
チャンネル表示を表示します。

番組情報ボタン（56 ページ）
番組情報を表示します。

スリープボタン（55 ページ）
スリープ設定をします。

テレビ音量ボタン（29 ページ）
リモコンにテレビのメーカーを設定すると、テレビの音量を調整できます。

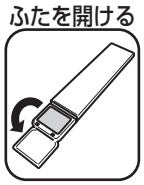
テレビ消音ボタン（29 ページ）
リモコンにテレビのメーカーを設定すると、テレビの音を消せます。

再生操作ボタン（106 ページ）
再生、一時停止、早送りなど、再生や録画した番組を操作するときに使います。

チャプターマーク（しおり）/ ポップアップメニューボタン（97 ページ）
再生中または BD/DVD の再生中にチャプターマークを表示します。
また、BD のポップアップメニューや DVD のメニューを表示します。

⚠ご注意
- 赤外線を発する機器の近くで本機を使用したり、赤外線を利用した機器のリモコン装置を使用すると、本機が誤動作することがあります。逆に、赤外線によってコントロールさせる他の機器を使用時に本機のリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- 本機との間に障害物があったり、本機前面との角度が不適切だとリモコン操作ができないときがあります。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- リモコンのキー接点は、油脂の浸透や操作による摩擦で劣化します。特に食品や化粧品などの油分のついた手で操作しますと、寿命が短くなりますのでご注意ください。

ふたを開ける





音声ボタン (54、109 ページ)
音声を切り換えます。

録画ボタン (64 ページ)
HDD にすぐ録画したいときに使います。

映像ボタン (52、109 ページ)
映像を切り換えます。

画面表示ボタン (68 ページ)
HDD やディスクの残量を確認するときに使います。

開 / 閉ボタン (24 ページ)
本機のトレイを開閉します。

CH リターンボタン
前に見ていたチャンネルを交互に切り換えます。

設定ボタン
番組視聴設定画面を表示します。

字幕ボタン (54、109 ページ)
字幕を切り換えます。

録画停止ボタン (64 ページ)
録画を停止します。

視聴メニューボタン (110 ページ)
再生中に音声や字幕設定を切り換える設定メニューを表示します。

テレビ操作ボタン (29 ページ)
リモコンにテレビのメーカーを設定すれば、設定したメーカーのテレビの主な操作ができます。

ドライブ切換ボタン
HDD モードと DISC モードを切り換えます。

入力切換 /i.LINK ボタン
本機と i.LINK 機器の入力を切り換えます。

ディスクをセットする

- 本機にディスクを入れる前に、「本機で再生できるディスク」（112 ページ）、「本機でダビングできるディスク」（142 ページ）をご覧ください。
- 新品の BD-RE/-R をセットしたときは、自動で初期化が始まります。詳しくは「ディスクを初期化する」（26 ページ）をご覧ください。
- 新品の DVD-RW をセットしたときは、自動で VR フォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画可能になります。DVD-R を VR フォーマットで初期化したあとは、ビデオフォーマットで初期化し直すことはできません。

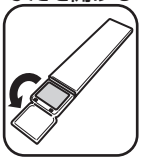
ディスクの入れかた



1

2,4,5

ふたを開ける

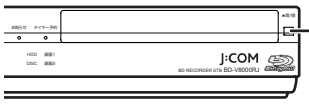


1. 本機前面またはリモコンの [電源] ボタンを押す。

- 電源インジケーターが緑点灯し、電源が入ります。

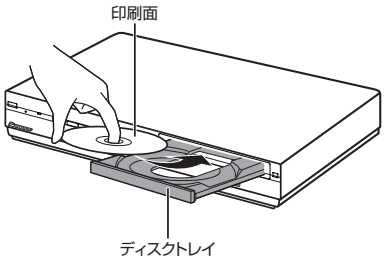
2. 本機前面またはリモコンの [開 / 閉] ボタンを押す。

- ディスクトレイが開きます。
- 電源インジケーターが緑点灯してから、約 60 秒後に [開 / 閉] ボタンが有効になります。



3. ディスクトレイにディスクをセットする。

- 印刷面を上にしてディスクをセットしてください。
- 両面が記録面のディスクのときは、再生したい面を下にしてディスクをセットしてください。
- 8 cm CD 用のアダプターなどは使わないでください。



4. 本機前面またはリモコンの [開 / 閉] ボタンを押す。

- ディスクトレイが閉まり、自動で再生が始まります。
- 自動で再生が始まらないときは、本機前面の扉を開いて、[再生] ボタンを押してください。

ディスクの出しかた

5. 本機前面またはリモコンの [開 / 閉] ボタンを押す。

● ディスクトレイが開きます。

お知らせ

- DVD にダビングする前に、録画フォーマットや初期化について確認してください。(26、143 ページ)
- ディスクトレイにセットできるディスクは 1 枚です。2 枚以上セットすると、故障の原因となります。
- 1 回の記録（ダビング）の最長時間は 12 時間です。
- 1 枚の BD-RE/-R に記録できる時間は最長約 48 時間です。詳しくは 144 ページをご覧ください。
- 記録（ダビング）できる番組数
  - BD：200 番組
  - DVD：99 番組

ディスクを初期化する

新品の BD に録画（ダビング）するときや、DVD にダビングするときは、ディスクの初期化が必要です。
新品の BD-RE/-R や DVD-RW をセットしたときは、自動で初期化が始まります。
必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。
使用済みの BD-RE や DVD-RW を未使用の状態に戻したいときは、27 ページの手順で初期化をします。

⚠ご注意

- 初期化をすると、「タイトル保護設定」（122 ページ）されたものも含めてそれまでに記録された番組がすべて消去されます。内容をよくご確認のうえ、初期化してください。
- 他社のレコーダーで録画した BD-RE をセットしたときも、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。「初期化する」を選ぶとディスクの内容がすべて消去されます。消去したくないときは、「ディスク取り出し」を選んで決定してください。
- 「ディスク保護」されたディスクは初期化できません。（ディスク保護設定を解除してから初期化してください。）（123 ページ）
- DVD-RW Ver.1.0 はビデオフォーマットおよび写真用フォーマットでの初期化はできません。
- BD-R/DVD-R は記録後の初期化はできません。
- デジタル放送を DVD にダビングするには、「VR フォーマット」で初期化した CPRM 対応の DVD が必要です。

お知らせ

- ダビングした DVD を VR フォーマットに対応していない機器で再生したいときは、ダビングをする前に DVD-RW/-R を「ビデオフォーマット」で初期化することをお勧めします。ただし、ダビング（録画）制限のあるデジタル放送は、「ビデオフォーマット」で初期化した DVD にはダビングできません。
- 工場出荷時設定では、新品の DVD-RW をセットすると自動で「VR フォーマット」で初期化されます。新品の DVD-RW をビデオフォーマットで初期化、あるいは新品の DVD-R を VR フォーマットで使いたいときにのみ初期化操作をしてください。

DVD の録画フォーマットについて

● VR フォーマット
デジタル放送を記録できる（CPRM 対応のとき）

● ビデオフォーマット
市販の DVD プレーヤーなどで再生できる

● 写真用フォーマット
携帯電話やデジタルスチルカメラから本機の HDD に取り込んだ写真をコピーするためのフォーマットです。
※ 写真をコピーした DVD をパソコンで確認するときはファイナライズ処理が必要です。（140 ページ）

新しい BD の初期化について

- 新品の BD-RE/-R をセットすると、自動で初期化が始まります。
- 新品の BD-RE/-R でもディスクによっては、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。このときは「初期化する」を選び決定してください。

新しい DVD の初期化について

● DVD-RW、CPRM 対応 DVD-RW
- VR フォーマットで使いたい→自動で VR フォーマットに初期化されます。（工場出荷時）（143 ページ）
- ビデオフォーマットで使いたい→初期化が必要です。（DVD ビデオフォーマット）（143 ページ）
- HDD に取り込んだ写真を保存したい→初期化が必要です。（写真用フォーマット）（143 ページ）

● DVD-R、CPRM 対応 DVD-R
- VR フォーマットで使いたい
  - CPRM 対応のときは、「初期化する」で決定すると、VR フォーマットで初期化されます。
  - CPRM 非対応のときは、初期化が必要です。（DVD VR フォーマット）（143 ページ）
- ビデオフォーマットで使いたい→初期化の必要はありません。そのままお使いいただけます。

BD、DVD の初期化



1. [電源] ボタンを押す。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビ側で本機を接続した入力に切り換えます。

2. ディスクをセットする。(24 ページ)

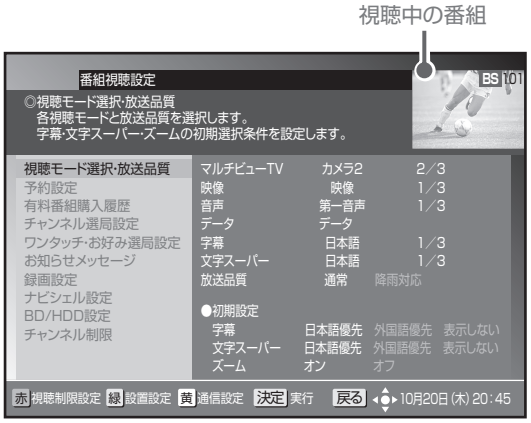
- 新品の BD-RE/-R をセットしたときは自動で初期化が始まります。
- 新品のDVD-RWをセットしたときは自動でVRフォーマットに初期化されます（工場出荷時）。
- 初期化が完了すると、BD への放送録画、HDD から BD または DVD-RW へのダビングができるようになります。
- CPRM 対応の DVD-R をセットしたときは「初期化する」を選んで決定すると VR フォーマットで初期化が始まります。「初期化しない」を選んで決定すると初期化は行われず、そのままビデオフォーマットのディスクとしてお使いいただけます。

3. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。



4. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

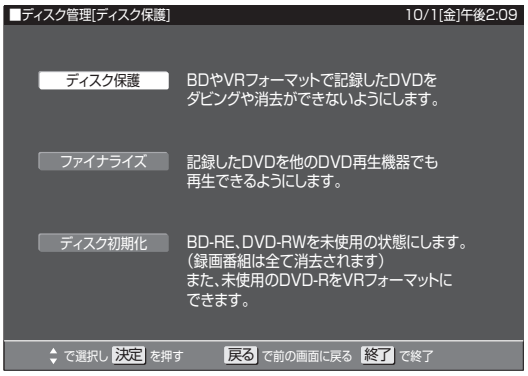


5. 上下カーソルボタンで「BD/HDD 設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

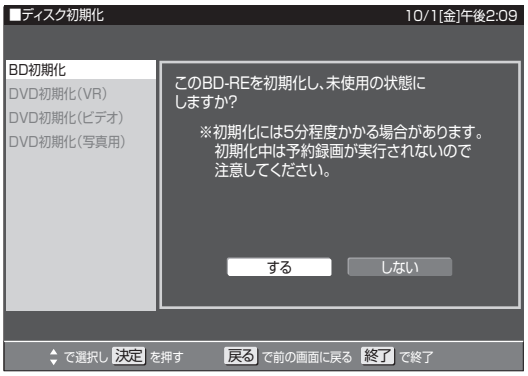
● ホームメニュー画面が表示されます。



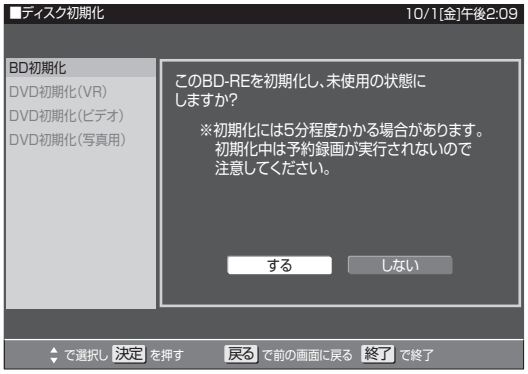
6. カーソルボタンで「ディスク管理」を選んで、[決定] ボタンを押す。



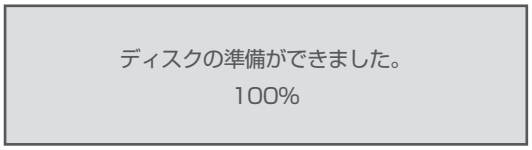
7. 上下カーソルボタンで「ディスク初期化」を選んで、[決定] ボタンを押す。



8. 上下カーソルボタンで初期化したいディスクを選んで、[決定] ボタンを押す。



9. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



● 初期化が完了しました。

テレビのメーカーを設定する

この設定をすると、お使いのテレビの主な操作（電源入 / 切、入力切換、音量調整、消音、チャンネルアップ·ダウン）ができるようになります。



1

1. ［テレビ電源］ボタンを押したまま、数字ボタンで使用するテレビのメーカー番号を押す。

● テレビのメーカー番号は下記の表を参照してください。

設定番号	テレビメーカー	設定番号	テレビメーカー
011	パイオニア	093	アイワ３
021	ソニー１	101	シャープ１
022	ソニー２	102	シャープ２
023	ソニー３	103	シャープ３
031	パナソニック１	111	フナイ１
032	パナソニック２	112	フナイ２
033	パナソニック３	113	フナイ３
041	東芝	114	フナイ４
051	日立１	115	フナイ５
052	日立２	121	NEC1
053	日立３	122	NEC2
061	三菱１	131	富士通ゼネラル
062	三菱２	141	フィリップス１
071	日本ビクター１	142	フィリップス２
072	日本ビクター２	151	LG
073	日本ビクター３	161	サムスン１
081	三洋１	162	サムスン２
082	三洋２	171	オリオン
091	アイワ１	181	ユニデン
092	アイワ２	191	バイ・デザイン

お知らせ

- 同一メーカーで設定番号が２種類以上あるときは、動作する方に設定してください。（一部、動作しないテレビもあります。）
- リモコンの乾電池を交換したときに、この設定が解除されることがあります。
- 接続したテレビにリモコン機能がないときは、この設定をしてもテレビは動作しません。

番組を見る

まず番組を見る



1. [電源] ボタンを押す。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビ側で本機を接続した入力に切り換えます。

2. [チャンネルアップ / ダウン] ボタンでチャンネルを選ぶ。

- [チャンネルアップ / ダウン] ボタンを押して見たい番組を探します。
- 番組を表示するときに 1 ～ 2 秒間画面に何も映らない（黒画面のままの状態）ことがありますが、そのままお待ちください。
- 番組を表示するとき、チャンネルバナー表示をします。チャンネルバナー表示は数秒後、自動で消えます。

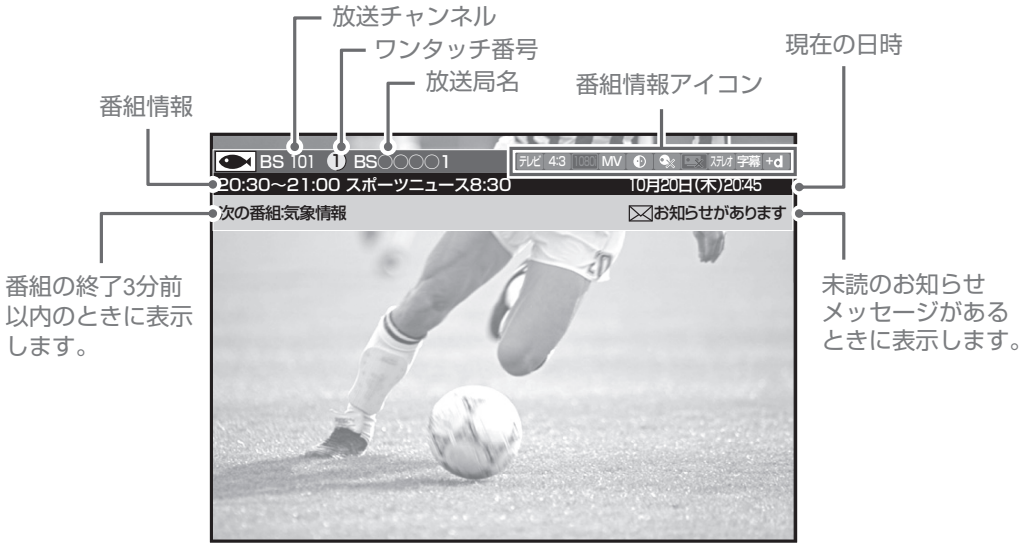
操作に慣れたら

[チャンネルアップ / ダウン] ボタンでの選局のほかにも、下記のような選局のしかたがあります。ぜひお試しください。

チャンネル一覧‥32 ページ
ダイレクト選局‥34 ページ
ワンタッチ選局‥35 ページ
お好みチャンネル‥36 ページ
番組表‥38 ページ
チャンネルブラウズ‥40 ページ
ジャンル検索‥42 ページ

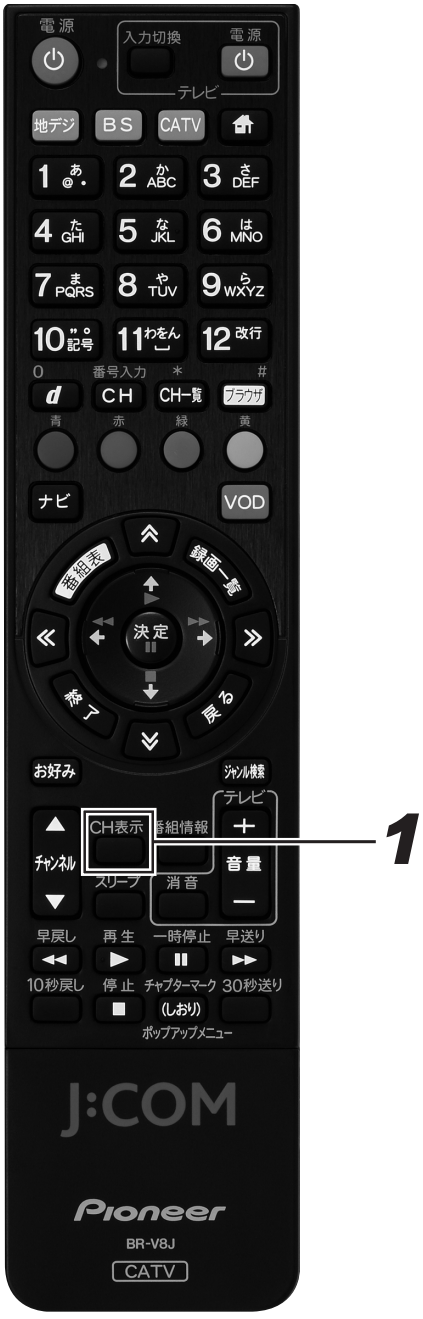
チャンネルバナー表示ってなに？

- 選局時に数秒間表示される、選局した番組の情報です。表示しないように設定することもできます。（196 ページ）



視聴中の番組情報を見る（CH 表示）

画面にチャンネル表示を表示して、現在見ている番組の情報を見てみましょう。



1. [CH 表示] ボタンを押す。

- チャンネル表示が表示されます。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [CH 表示] ボタンを押すと消えます。



好きな番組を選んで見る（番組選局）

チャンネル一覧

見たい番組をチャンネル一覧から選んでみましょう。
視聴中の放送サービスのチャンネルを一覧で表示します。



1. 番組視聴中に、［CH 一覧］ボタンを押す。

- チャンネル一覧が表示されます。
- ［戻る］ボタン、またはもう一度［CH 一覧］ボタンを押すと消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

2. 放送サービス切換ボタンを押す。

- 見たい番組の放送サービスに切り換えます。

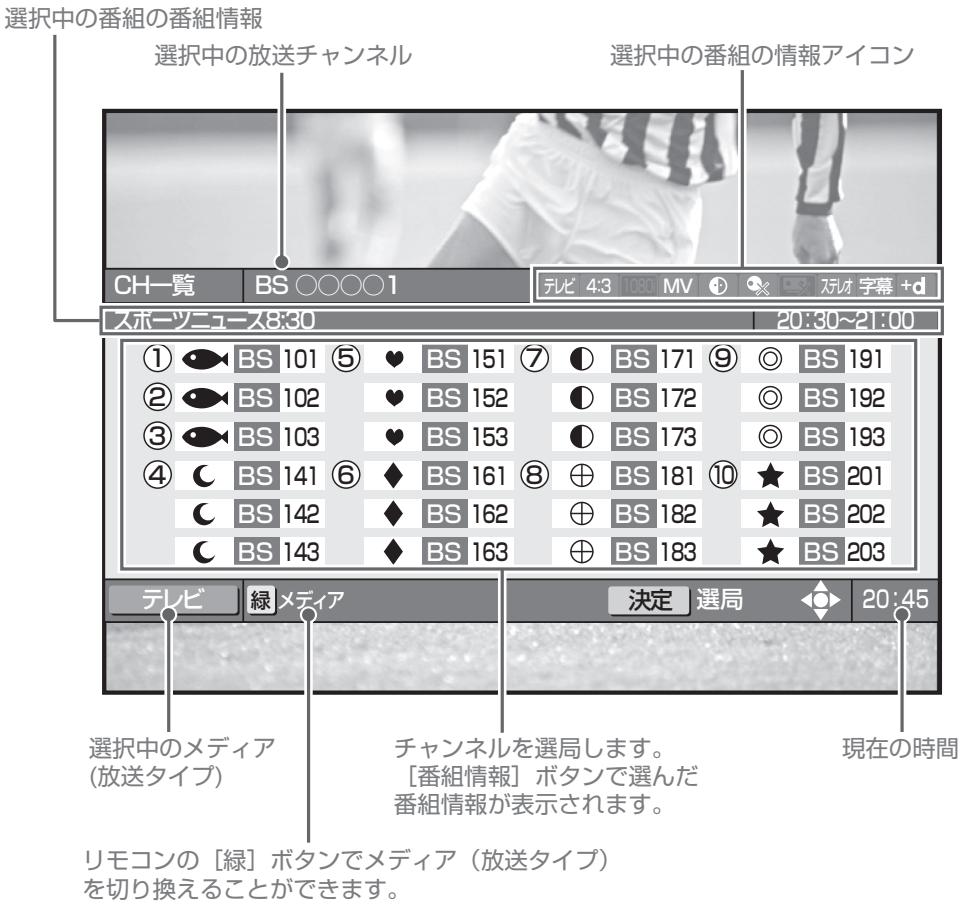
3. カーソルボタンでチャンネルを選んで、［決定］ボタンを押す。

- 選んだチャンネルに切り換わります。
- ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページを表示していきます。
- ［番組情報］ボタンで選んだ番組情報が表示されます。

お知らせ

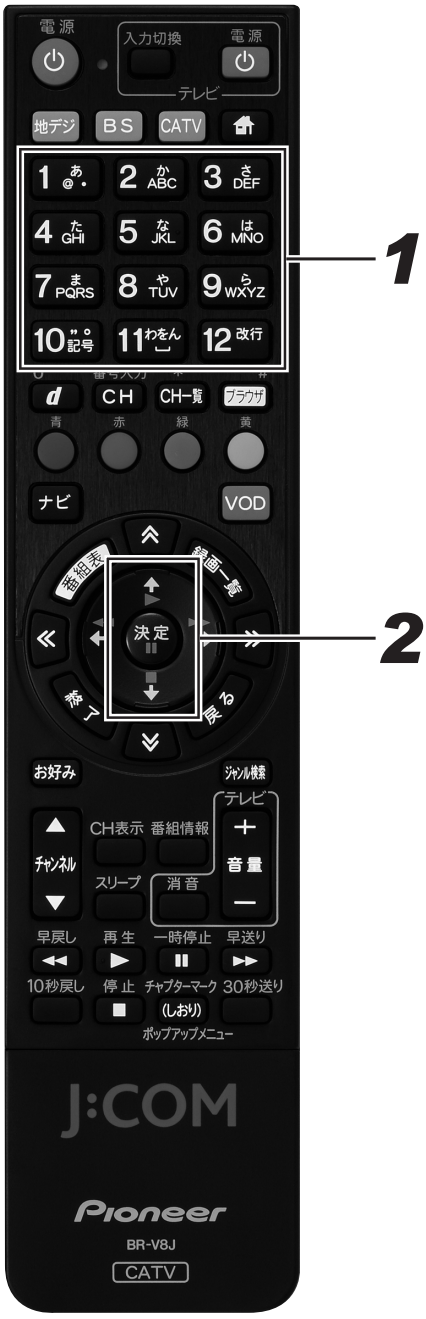
- 表示できる番組情報が取得できていないときは、「番組情報なし」と表示されます。
- 2 番組同時録画中で番組情報が取得できないときは、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。（このメッセージは録画されません。）また、番組情報が取得できてチャンネル一覧が表示されても、録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの［地デジ］、［BS］、［CATV］ボタン、または本体の放送切換ボタンでの放送サービスの切り換えができないときがあります。

チャンネル一覧画面


選択中の番組の番組情報
選択中の放送チャンネル
選択中の番組の情報アイコン
CH一覧
BS ○○○○1
テレビ 4:3 1080 MV ステレオ 字幕 +d
スポーツニュース8:30
20:30~21:00
① BS 101 ⑤ BS 151 ⑦ BS 171 ⑨ BS 191
② BS 102 BS 152 BS 172 BS 192
③ BS 103 BS 153 BS 173 BS 193
④ BS 141 ⑥ BS 161 ⑧ BS 181 ⑩ BS 201
BS 142 BS 162 BS 182 BS 202
BS 143 BS 163 BS 183 BS 203
テレビ
緑 メディア
決定 選局
20:45
選択中のメディア
(放送タイプ)
チャンネルを選局します。
［番組情報］ボタンで選んだ
番組情報が表示されます。
現在の時間
リモコンの［緑］ボタンでメディア（放送タイプ）
を切り換えることができます。

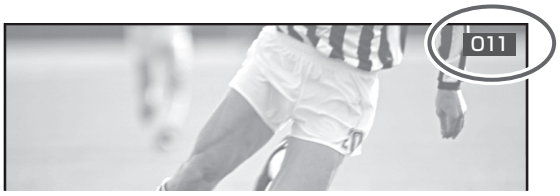
ダイレクト選局

見たい番組をダイレクト選局で選んでみましょう。
チャンネル番号を直接入力して選局します。



1. 番組視聴中に、数字ボタンで３桁のチャンネル番号を押す。

- 枝番号がないときは、入力したチャンネルに切り換わります。
- 枝番号があるときは、枝番号メニューが表示されます。
- チャンネル番号が複数の放送サービスで重複しているときは、放送サービスを選ぶメニューが表示されます。
- 枝番号メニューまたは放送サービスメニューが表示されたときは、手順２に進んでください。



2. 上下カーソルボタンで枝番号または放送サービスを選んで、［決定］ボタンを押す。

▼ 枝番号メニュー表示例



▼ 放送サービスメニュー表示例



枝番号ってなに？

地上デジタル放送サービスで受信可能チャンネル番号が重複したときに、識別のため本機が自動で付加する番号です。
枝番号が付加される放送局は、ケーブルテレビ局の運用状態によって変わります

⚠ご注意

- 視聴中の番組がデータ放送のとき、数字ボタンを押しても動作しないことがあります。このときは他の方法で選局してください。

お知らせ

- ２番組同時録画中は、番組を選局できません。

ワンタッチ選局

見たい番組をワンタッチ選局で選んでみましょう。



1. 番組視聴中に、［番号入力］ボタンを押す。

● ワンタッチ選局一覧が表示されます。



2. カーソルボタンでチャンネルを選んで、［決定］ボタンで押す。

● 数字ボタンでワンタッチ番号を押しても選局できます。
● ［番号入力］ボタンを押すたびに放送サービスが切り換わり、ひととおり切り換わるとワンタッチ選局一覧表示は消えます。
● このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

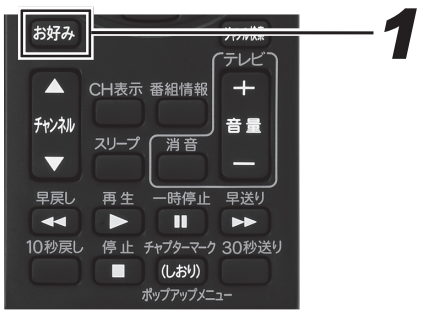
お知らせ
● 2 番組同時録画中は、番組を選局できません。

放送サービス	放送局名（チャンネル名）	チャンネル番号	ワンタッチ番号
BS デジタル	NHK BS1	101	1
	NHK BS2	102	2
	NHK ハイビジョン	103	3
	BS 日テレ	141	4
	BS 朝日	151	5
	BS-TBS	161	6
	BS ジャパン	171	7
	BS フジ	181	8
	WOWOW	191	9
	スターチャンネル	200	10
	BS11 デジタル（日本 BS 放送）	211	11
	TwellV（ワールド・ハイビジョン・チャンネル）	222	12

● 地上デジタル放送のときは、チャンネル番号やワンタッチ番号として登録されている番号はケーブルテレビ局によって異なります。（276 ページ）
● CATV 放送については、チャンネル番号 1 から 12 までがリモコンの数字ボタンの 1 から 12 に設定されています。また選局できるチャンネル番号はケーブルテレビ局によって異なります。
● ワンタッチ選局番号は変更できます。（197 ページ）

お好みチャンネル

見たい番組をお好みチャンネルで選んでみましょう。
お好みチャンネルが登録してあれば、［お好み］ボタンを押すだけで選局できます。



1. 番組視聴中に、［お好み］ボタンを押す。

- ボタンを押すたびに、全放送サービスに登録されているチャンネルを順に選局していきます。

ご注意

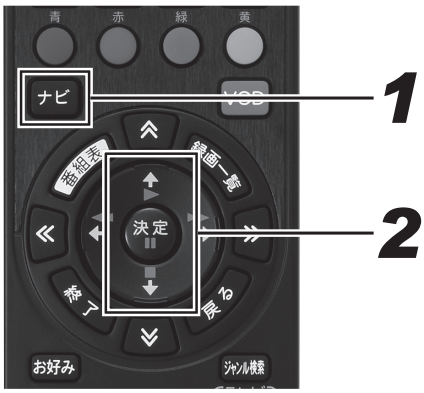
- お好みチャンネルは、工場出荷時には登録されていません。先に登録してからお使いください。登録方法は 198 ページをご覧ください。

お知らせ

- 2 番組同時録画中は、番組を選局できません。

ケーブルテレビ局推奨チャンネル（1）

ケーブルテレビ局の推奨するチャンネルを選局します。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

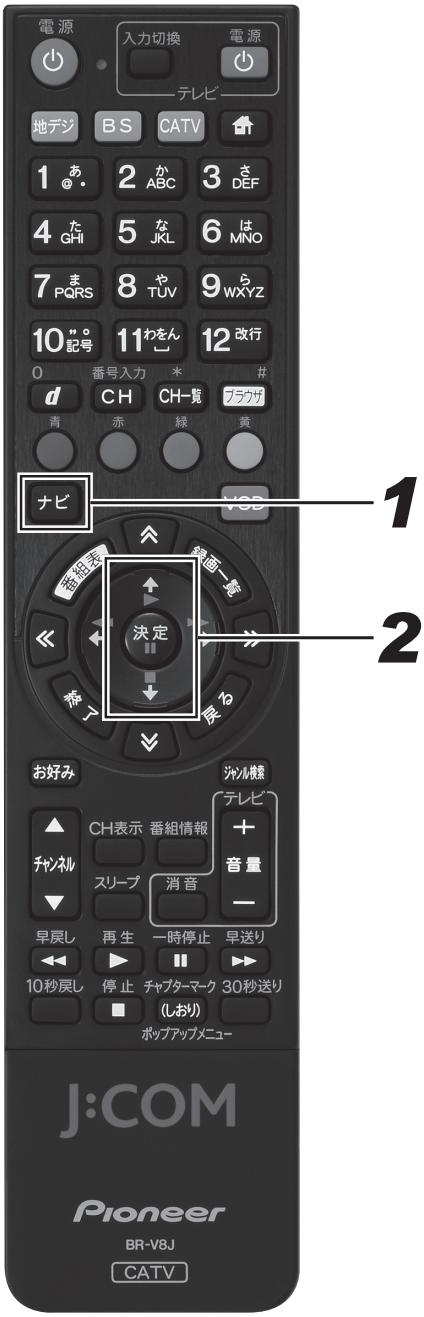


2. 上下カーソルボタンで「地域情報」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- ケーブルテレビ局の推奨するチャンネルを選局します。

ケーブルテレビ局推奨チャンネル（2）

ケーブルテレビ局の推奨するチャンネルを選局します。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



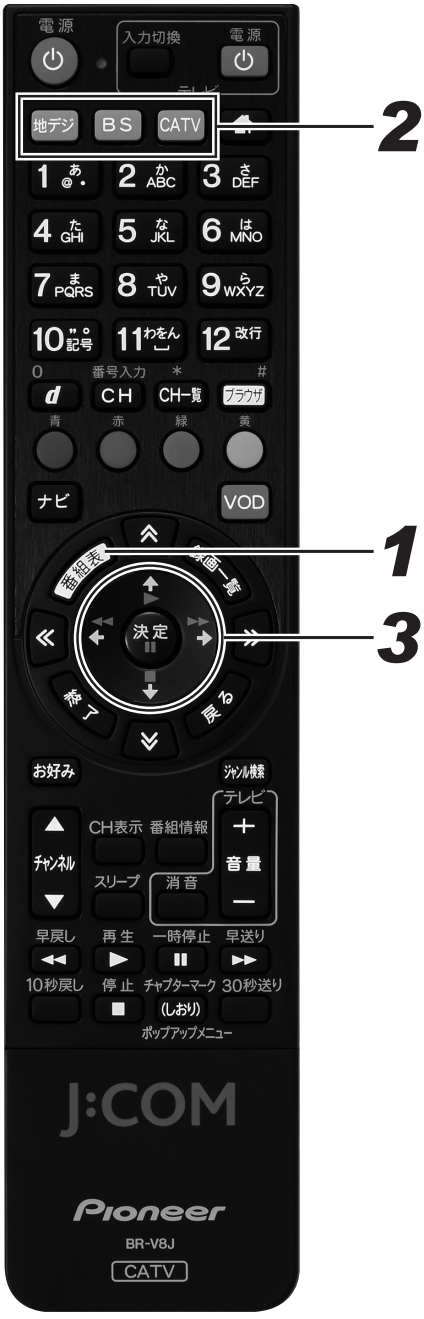
2. 上下カーソルボタンで「ショップチャンネル」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- ショップチャンネルを選局します。



番組表

見たい番組を番組表から選んでみましょう。
当日から最大８日分までの番組表（電子番組ガイド）が表示されます。



1. 番組視聴中に、[番組表] ボタンを押す。

- 番組表が表示されます。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [番組表] ボタンを押すと消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

2. 放送サービス切換ボタンを押す。

- 見たい番組の放送サービスに切り換えます。

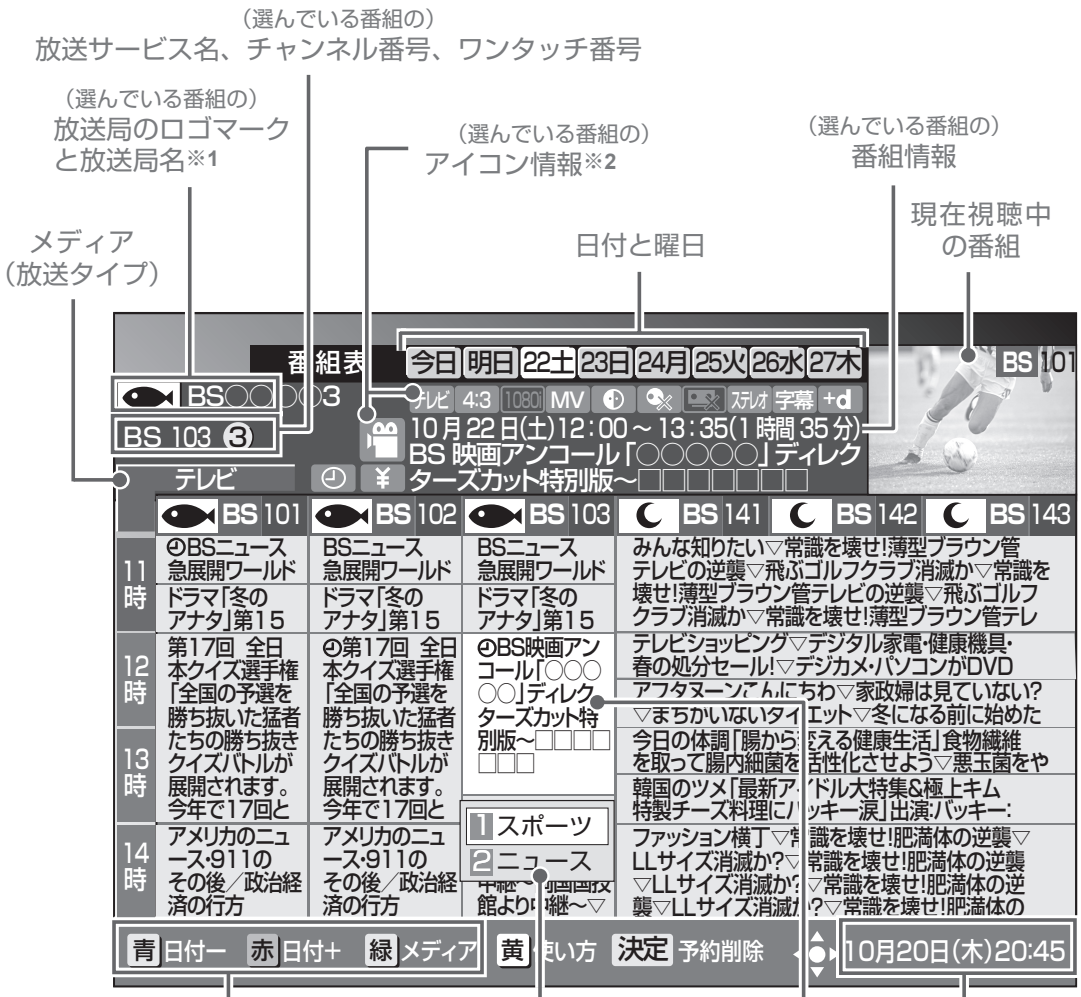
3. カーソルボタンで番組を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組表を表示したままでダイレクト選局操作（34 ページ）すると、入力されたチャンネル番号の番組が選ばれます。
- ページ切り換えボタンを押すたびに次のページが表示されます。
- 放送開始前の番組を選んで [決定] ボタンを押すと、視聴・録画予約画面が表示されます。
- 放送中の番組を選んで [決定] ボタンを押すと、視聴・録画確認画面が表示されます。録画を選んで [決定] ボタンを押すと、録画を開始します。

お知らせ

- 電源プラグを差し込んだあとや本体のリセットボタンを押したあと、しばらくの間は [番組表] ボタンを押しても、「番組情報取得中」と表示され、番組表の内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 2 番組同時録画実行中で番組情報が取得できないときは、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。（このメッセージは録画されません。）また、番組情報が取得できて番組表が表示されても録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局からの情報配信がないときは、CATV 放送の番組内容は表示されません。
- 番組が予告なく変更され、番組表の内容と実際の放送が異なることがあります。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの [地デジ]、[BS]、[CATV] ボタン、または本体の放送切換ボタンでの放送サービスの切り換えができないときがあります。

番組表画面

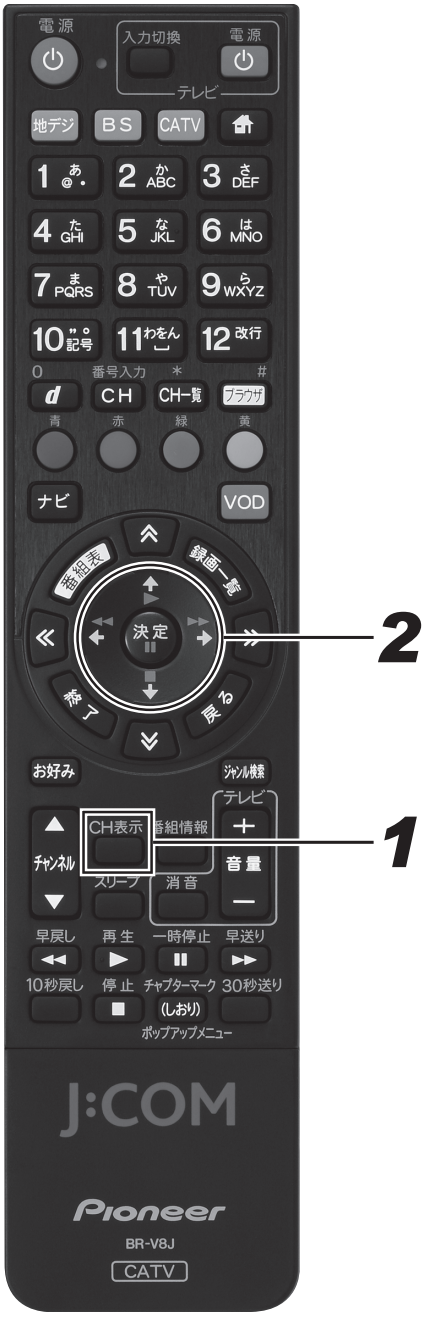


お知らせ

※ 1 地上デジタル放送でロゴマークが表示されないときは、その放送局のチャンネルを 15 分上視聴したあと電源を切り、再び電源オンにすると表示されます。
※ 2 アイコンについての詳細は、「主なアイコン一覧表」（278 ページ）をご覧ください。
※ 3 番組表では、0：00 を日付の切り換わり時間としています。
※ 4 ●ラジオ放送、データ放送のときは、明日以降の番組内容がないことがあります。
●表示できる番組情報が取得できていないときは、「番組情報未取得」と表示されます。このときにこの欄を選んで［決定］ボタンを押すと、チャンネルを切り換えて番組情報の取得を開始します。
●放送開始前の番組が「番組情報取得中」、「番組情報なし」と表示されているときは、この番組を選ぶ（視聴・録画予約）ことはできません。

チャンネルブラウズ

見たい番組をチャンネルブラウズで選んでみましょう。
番組を見ながら、別の番組の情報を見たり選局したりできます。



1. 番組視聴中に、[CH 表示] ボタンを押す。

- 現在視聴中の番組情報が表示されます。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [CH 表示] ボタンを押すと消えます。
- このまま何も表示しないで一定時間が経過すると表示は消えます。



2. カーソルボタンで番組を選んで、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル表示がチャンネルブラウズ表示に変わります。
- [戻る] ボタンを押すと消えます。
- 放送開始前の番組を選んで [決定] ボタンを押すと、視聴・録画予約画面が表示されます。
- [青] ボタンを押して、見たい番組の放送サービスに切り換えます。

お知らせ

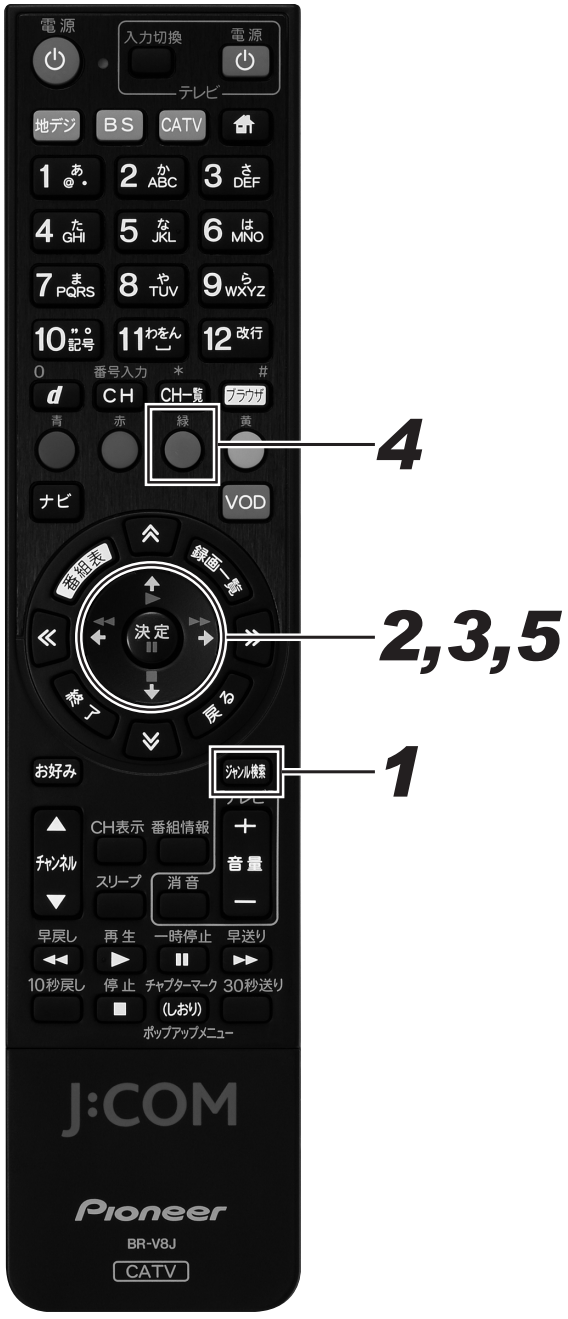
- アイコンの詳細は、「主なアイコン一覧表」(278 ページ) をご覧ください。
- 表示できる番組情報が取得できていないときは、「番組情報未取得」と表示されます。そのまま [決定] ボタンを押すと、チャンネルブラウズが消えてチャンネルが切り換わり、番組情報の取得を開始します。
- 選んだ番組が「番組情報取得中」、「番組情報なし」と表示されているときは、この番組を選ぶ (視聴・録画) ことはできません。
- 2 番組同時録画実行中で番組情報が取得できないときは、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。(このメッセージは録画されません。)
  また、番組情報が取得できてチャンネルブラウズが表示されても、録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの [地デジ]、[BS]、[CATV] ボタン、または本体の放送切換ボタンでの放送サービスの切り換えができないときがあります。

チャンネルブラウズ画面



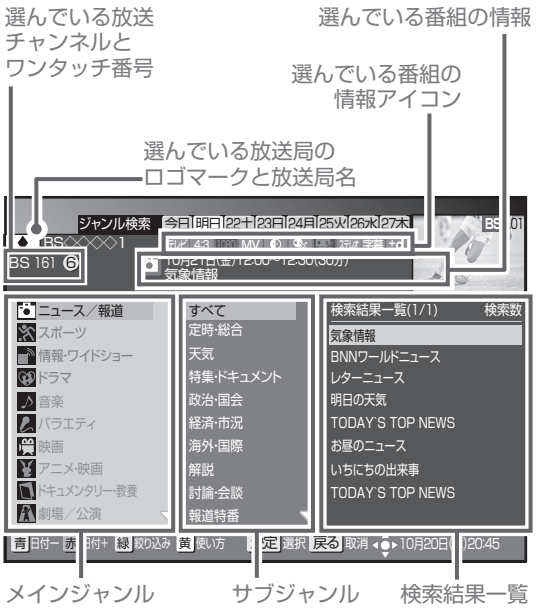
ジャンル検索

見たい番組をジャンル検索で選んでみましょう。
メインジャンル、サブジャンルをそれぞれ指定して番組を絞り込んで選びます。



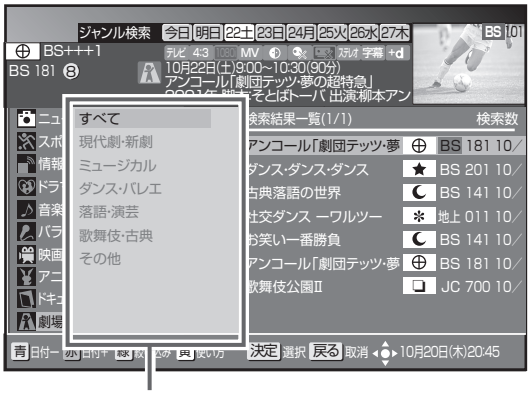
1. 番組視聴中に、［ジャンル検索］ボタンを押す。

- ジャンル検索画面が表示されます。
- 上下ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページが表示されます。
- ［赤］ボタン、［青］ボタンで日付を切り換えることができます。
- ［戻る］ボタン、またはもう一度［ジャンル検索］ボタンを押すと消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。



2. 上下カーソルボタンでメインジャンルを選んで、右カーソルボタンを押す。

- メインジャンルで選んだ項目の検索結果が、サブジャンルに表示されます。
- 上下ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページが表示されます。



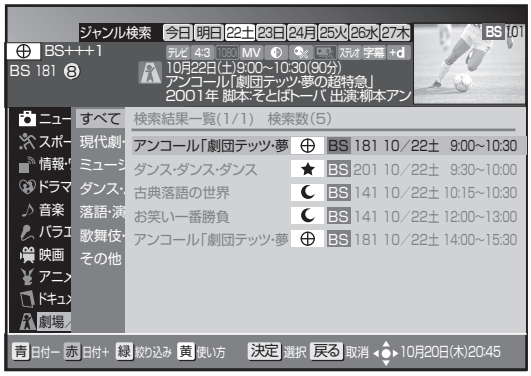
3. 上下カーソルボタンでサブジャンルを選んで、右カーソルボタンを押す。

- 検索結果一覧は、メインジャンルとサブジャンルで絞り込んだ全放送サービスの番組を、放送時間の早い順に表示します。
- 上下ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページが表示されます。



4. [緑] ボタンを押す。

- 全放送サービスで表示されている検索結果を、放送サービスごとの表示に絞り込みます。
- [緑]ボタンを押すたびに放送サービスを切り換えます。



5. 上下カーソルボタンで番組を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 放送開始前の番組を選んで［決定］ボタンを押すと、視聴・録画予約画面が表示されます。
- 番組を選んだ状態で［番組情報］ボタンを押すと、番組の詳細が表示されます。（56 ページ）

お知らせ

- 本機の電源を入れた直後で番組内容を取得中のときは、検索しても番組が表示されないことがあります。
- 検索は、最大 60 番組までです。
- 2 番組同時録画実行中で番組情報が取得できないときは、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。（このメッセージは録画されません。）また、番組情報が取得できてジャンル検索画面が表示されても、録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの［地デジ］、［BS］、［CATV］ボタン、または本体の放送切換ボタンでの放送サービスの切り換えができないときがあります。

有料番組を見る（番組購入）

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を視聴または録画するには、番組ごとに購入する必要があります。



4

2,3,4
5,6

1. 有料（ペイ・パー・ビュー）番組を選局する。

- 番組表・チャンネルブラウズ・ジャンル検索などから選局します。
- 有料番組を選局すると番組購入案内画面が表示されます。
- 番組によっては、数分間プレビュー（お試し視聴）できるときがあります。このとき、プレビューが終了したら、番組購入案内画面になります。
- 番組を購入しないときは、[チャンネルアップ / ダウン] ボタン、[番組表] ボタン、[CH 一覧] ボタンなどで他のチャンネルを選局します。

▼ プレビュー中画面



▼ 番組購入案内画面

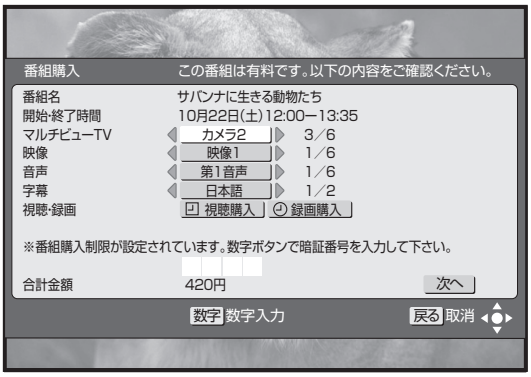
この番組は有料です。
「決定」ボタンで番組購入案内を表示します。

2. 購入するときは、[決定] ボタンを押す。

- プレビュー中またはプレビュー終了後に［決定］ボタンを押すと、番組購入画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

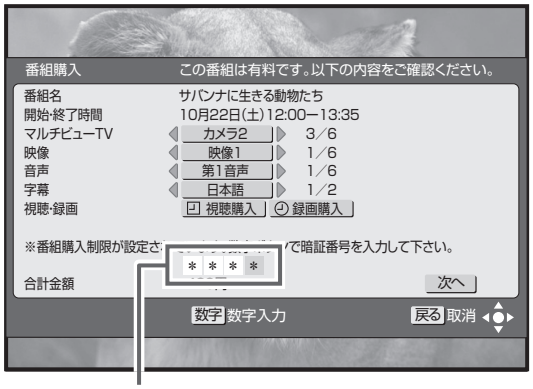
3. 上下カーソルボタンで各項目を選んで、左右カーソルボタンで設定する。

- 暗証番号入力欄が表示されているときは手順 4 に、表示されていないときは手順 5 に進んでください。



4. 上下カーソルボタンで暗証番号入力欄を選んで、数字ボタンで暗証番号を入力する。

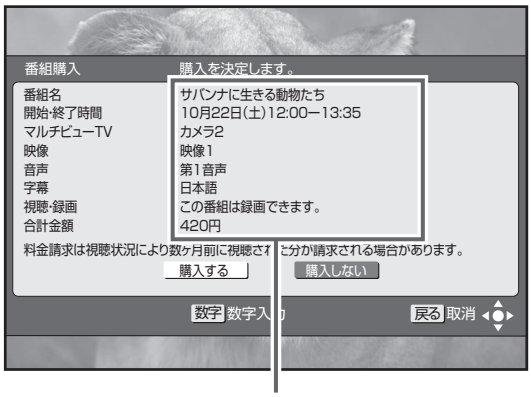
● 工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。



購入制限が設定されているときのみ入力します。

5. 上下カーソルボタンで「次へ」を選んで、［決定］ボタンを押す。

● 番組購入決定画面が表示されます。ここでもう一度設定内容を確認してください。



内容を確認してください。

6. 左右カーソルボタンで「購入する」を選んで、［決定］ボタンを押す。

● ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、番組は購入されずに番組購入は取り消され、番組表示画面に戻ります。

ペイ・パー・ビュー番組ってなに？

ペイ・パー・ビューまたはペイ・パー・ビュー番組とは、番組単位で購入する有料番組のことです。

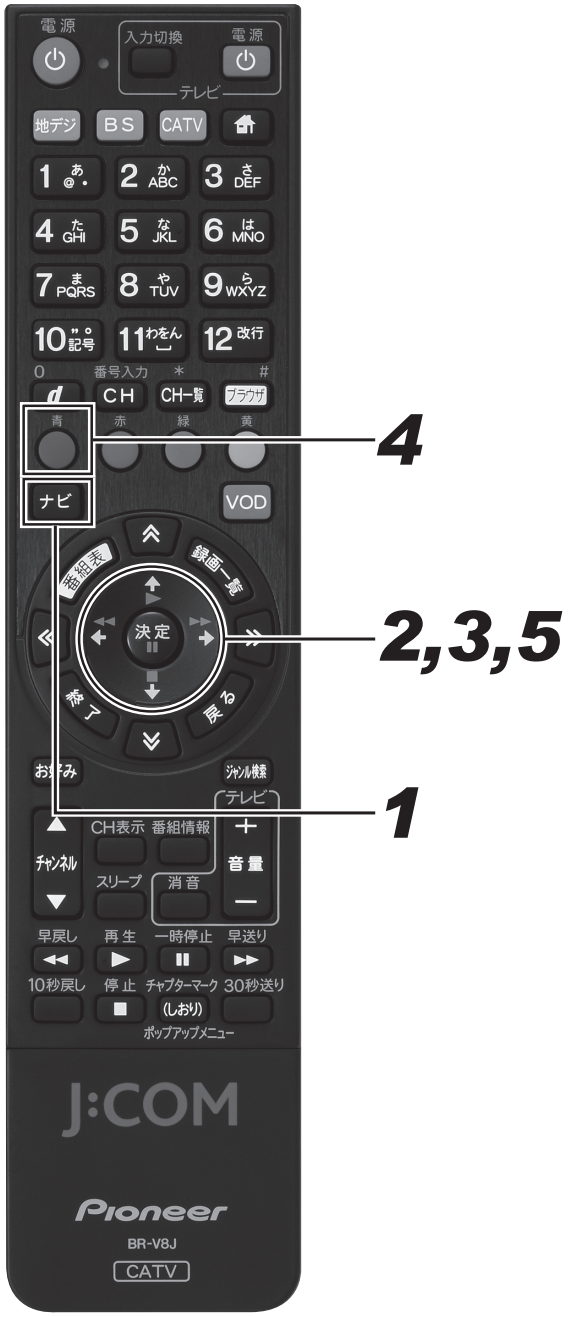
● 放送には無料のものと有料のものがあります。無料チャンネルと加入契約済みの有料チャンネルについてはそのまま視聴できますが、ペイ・パー・ビュー番組を視聴・録画したいときは、そのつど購入してください。
● ペイ・パー・ビュー番組を購入すると、購入履歴がデータとして蓄積されます。このデータは必要に応じて自動で送信されます。ペイ・パー・ビュー番組をご購入されるときは、ネットワーク接続が設定されていることを確認してください。

お知らせ

● BS デジタル放送、地上デジタル放送の有料放送をご覧になるには、別途加入契約が必要です。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
● 番組によっては、購入可能時間が設定されているときがあります。選局した有料番組の受付時間が過ぎていると番組購入はできません。（画面にメッセージが表示されます。）
● CAS カード（IC カード）内の購入履歴が満杯のときも番組購入はできません。番組購入をできるようにするには、「有料番組の購入履歴を見る」（46 ページ）から履歴データを送信してください。

有料番組の購入履歴を見る

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を購入すると購入履歴がデータとして蓄積されます。このデータはいつでも確認できます。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

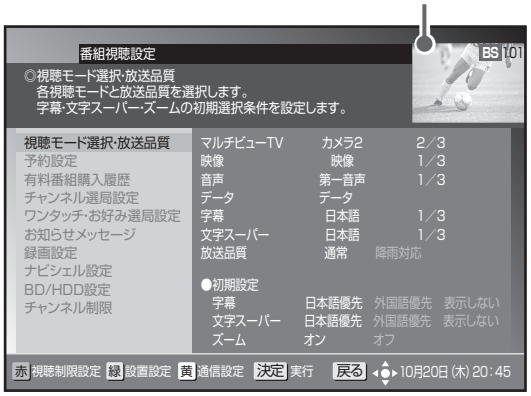


視聴中の番組

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

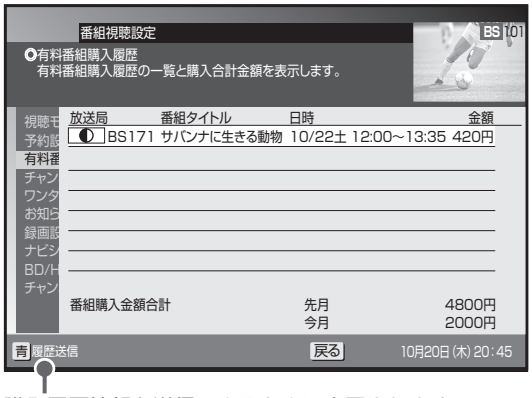
- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

視聴中の番組



3. 上下カーソルボタンで「有料番組購入履歴」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 有料番組購入履歴画面が表示されます。表示される金額は目安であり、実際の購入金額と異なるときがあります。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 購入履歴を送信できるときには画面左下に［青］ボタンアイコンが表示されます。

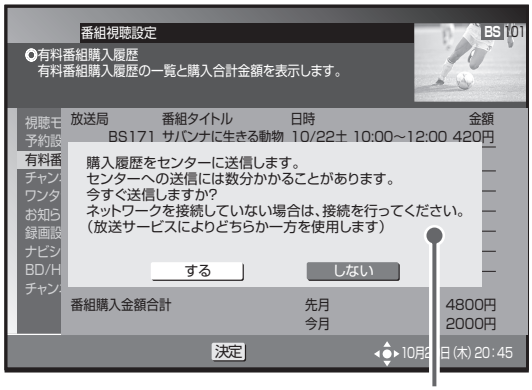


購入履歴情報を送信できるときに表示されます。

購入履歴情報を送信するとき

4. 手順 3 の画面で［青］ボタンを押す。

- 送信メッセージが表示されます。



メッセージが表示されます。

5. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 購入履歴情報の送信を開始します。
- 「しない」を選んで［決定］ボタンを押すと、送信せずにメッセージが消えます。
- 送信が終了したら［戻る］ボタンを押して画面を戻します。

⚠ご注意

- ネットワーク接続が正しく設定されている必要があります。

お知らせ

- 表示は最大 80 件表示されます。80 件を超えたときは、購入日の古いものから削除されます。
- 購入から 2 カ月経過した履歴も、ひと月単位で削除されます。
- 有料番組購入履歴表示が「(表示) しない」に設定されているときは、購入履歴表示画面に購入履歴情報は表示されずに購入金額の合計だけが表示されます。履歴を「(表示) する」に、設定を変更してください。
- 購入履歴情報は必要に応じて自動で送信されます。(ペイ・パー・ビュー番組をご購入されるときは、ネットワーク接続が設定されていることを確認してください。)

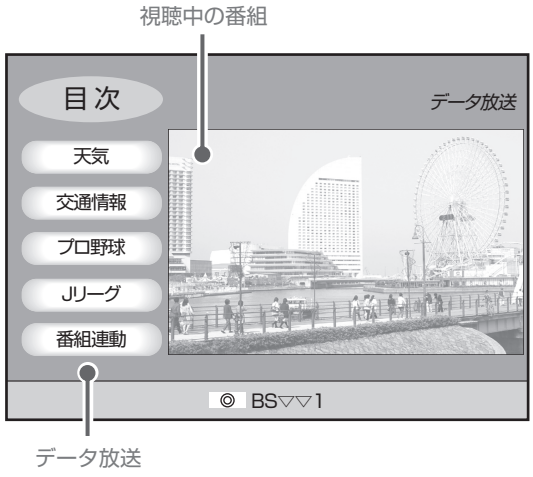
データ放送を見る

番組表・チャンネル表示・チャンネルブラウズ表示・ジャンル検索などでデータ放送アイコンが表示されているときは、その番組のデータ放送を見ることができます。



1. 番組視聴中に［d（データ）］ボタンを押す。

- 視聴中の番組と一緒にデータ放送が表示されます。
- もう一度［d（データ）］ボタンを押すと、データ放送が消えます。



⚠ご注意

- 番組表やジャンル検索を表示中は、データ放送は表示されません。
- 番組情報にデータ放送アイコンが表示されていても、データ放送が表示されないときがあります。

データ放送ってなに？

BS デジタル放送、地上デジタル放送には、テレビ放送のほかにデータ放送があります。
このデータ放送には番組と一緒に放送される「番組連動型データ放送」と、データ放送自体がひとつの番組になっている「独立データ放送」があります。
データ放送では、最新のニュースや天気予報など、見たい情報をいつでも表示させることができ、さらに「番組連動型データ放送」では、視聴している番組の補足情報なども見ることができるので、よりいっそう番組を楽しむことができます。

データ放送の「お客様の情報」や「ポイント」などについて

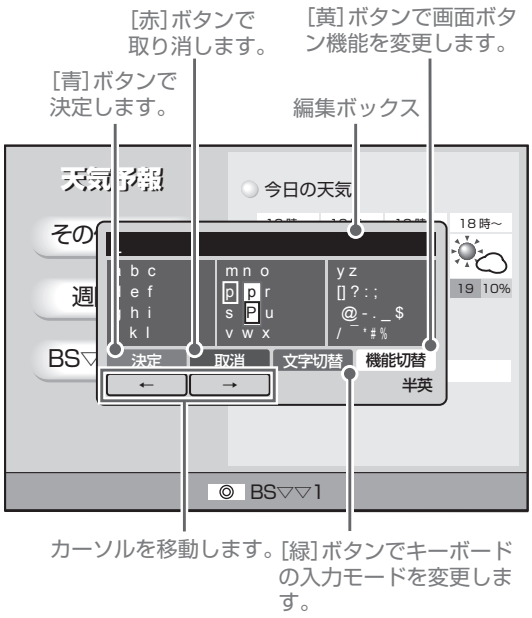
データ放送でお客様が登録されたご住所・お名前などの情報や、ゲームで貯められたポイントなどが本機内部に記憶されているときがあります。このため、本機を故障などで交換されたときは、これらの情報がお使いいただけなくなります。放送局によっては、局側にお客様の情報やポイントを保存し、そのデータを再度登録するサービスを行っています。データ放送内の会員登録関連や、ポイント関連のメニューを確認してください。

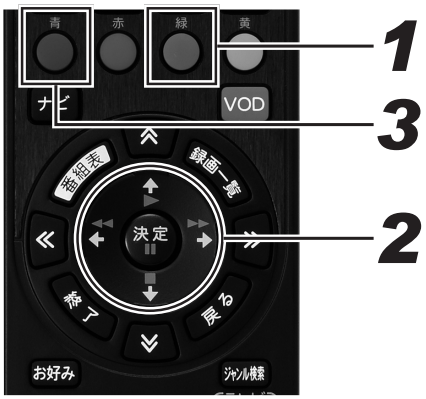
データ放送の双方向サービスなどで、本機メモリーに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべてが変化したり消失したりしたときの損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

文字を入力する

データ放送の内容によって、ソフトウェアキーボード画面が表示されるときがあります。ソフトウェアキーボード画面を操作して、文字や記号を入力できます。

ソフトウェアキーボード





1. [緑] ボタンで入力モードを切り換える。

● [緑]ボタンを押すたびに入力モードが切り換わります。

▼ ひらがな



▼ カタカナ



▼ 全角英数字



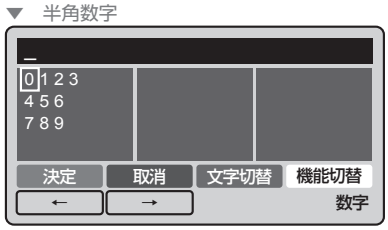
▼ 半角英字



▼ 半角記号数字

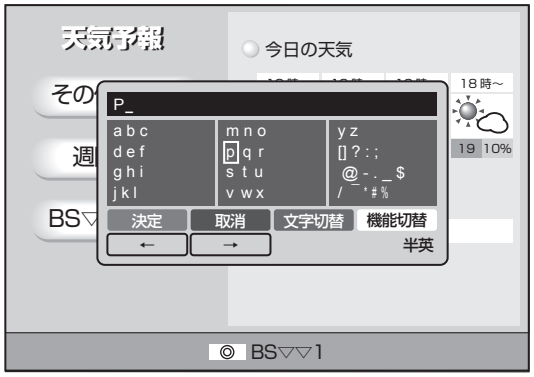


▼ 半角数字



2. カーソルボタンで文字を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 選んだ文字が編集ボックスに入力されます。
- 英字モードのときは、文字を選ぶとポップアップメニューが表示され、小文字 / 大文字が設定できます。
- ひらがな、カタカナモードのときは、文字を選ぶとポップアップメニューが表示され、濁音 / 半濁音 / 小さい文字が設定できます。



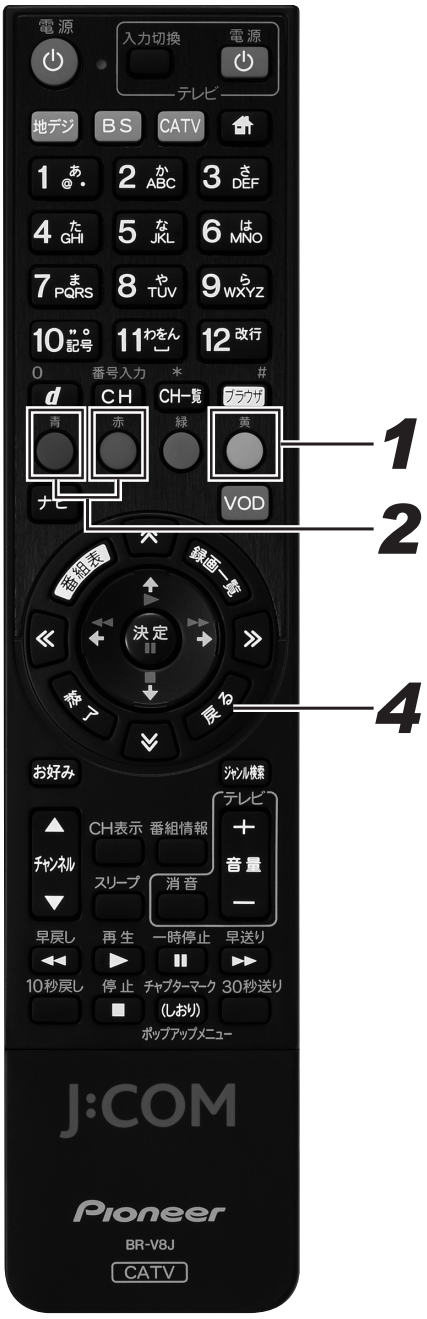
3. ［青］ボタンを押して入力を確定する。

- 画面表示が切り換わります。

⚠ご注意

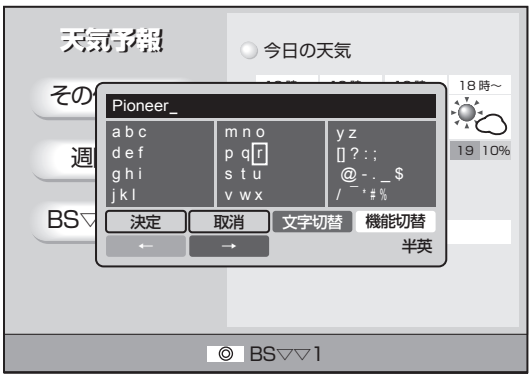
- リモコンの［赤］ボタンを押すと、入力を中断してソフトウェアキーボードの表示を終了します。中断する前に入力した文字は消去されます。

文字を追加 / 削除する



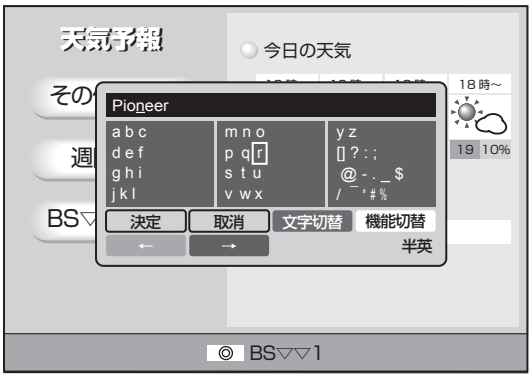
1. [黄] ボタンを押す。

● リモコンの［青］ボタンと［赤］ボタンの機能がカーソルを左右に移動する機能に切り換わります。



2. [青] ボタンまたは［赤］ボタンを押してカーソルを移動する。

● 文字を追加したい箇所の下、または削除したい文字の下までカーソルを移動します。



文字を追加するとき

3. 文字を入力する。

文字を削除するとき

4. [戻る] ボタンを押す。

お知らせ

● 文字入力のしかたは、「文字を入力する」（49 ページ）と同じです。

視聴中の機能

映像を切り換える

視聴中の番組に複数の映像があるときやマルチビュー放送のときは、映像を切り換えることができます。



1. 番組視聴中に、［映像］ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。［映像］ボタンを押すたびに映像が切り換わります。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。
- 番組がマルチビュー放送ではないときや複数の映像がないときは、［映像］ボタンを押しても切り換わりません。

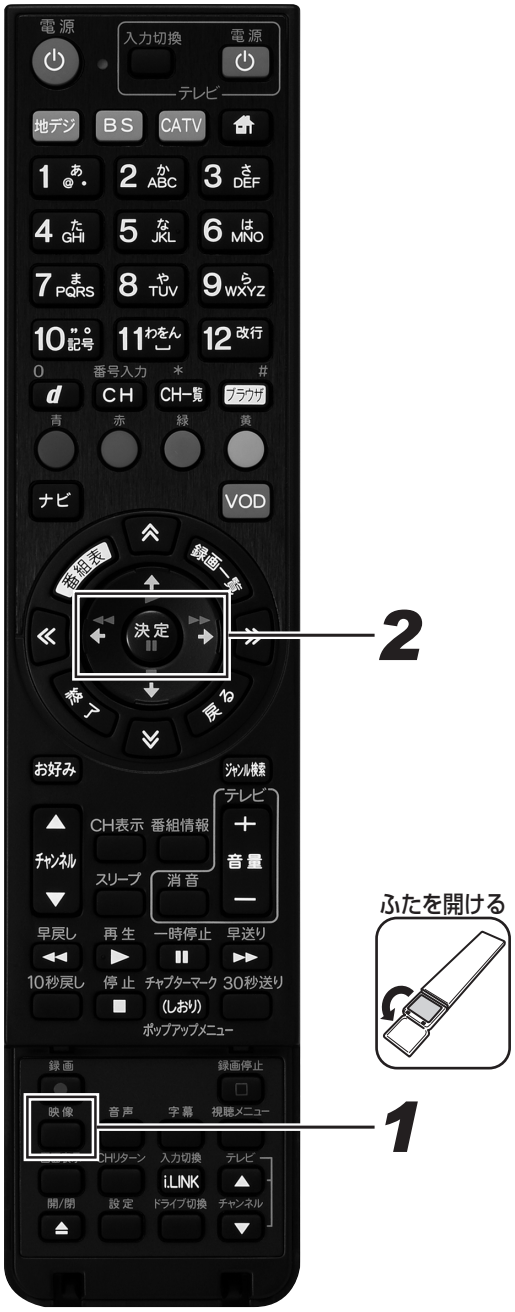


⚠ご注意

- 切り換えた映像の放送が有料放送のときもあります。

ズーム機能

左右に黒い帯がある映像（サイドパネルといいます）や上下に黒い帯がある映像（レターボックスといいます）のとき、ズーム機能をオンにすると映像を拡大表示できます。



1. 番組視聴中に、［映像］ボタンを押す。

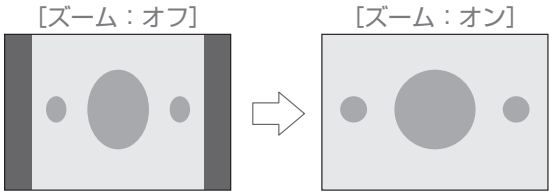
- 最初に表示される設定は、現在の設定です。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。



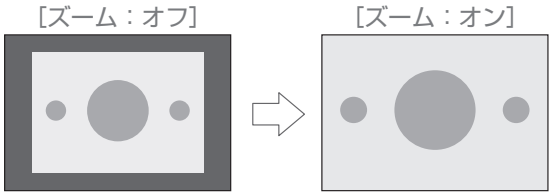
2. 左右カーソルボタンでオン・オフを切り換える。

- データ放送のときは、この機能は使えません。
- 番組の入力解像度・アスペクト比や本機の接続設定と実際の接続の組み合わせによっては、この機能が使えないときがあります。
- 番組によっては、オンの効果が期待どおりに得られないときがあります。
- オン・オフを切り換えたあと、別の番組を選局したり本機の電源をオフにしたりすると、この設定は視聴モード選択で設定した状態に切り換わります。（192 ページ）

▼ 画面の左右に黒い帯がある映像（サイドパネル）

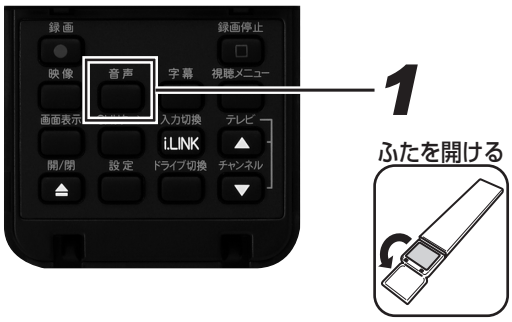


▼ 画面の上下左右に黒い帯がある映像（レターボックス）



音声を切り換える

視聴中の番組が二重音声のときは、音声を切り換えて視聴できます。



1. 番組視聴中に、［音声］ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。［音声］ボタンを押すたびに音声が切り換わります。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。
- 番組が二重音声ではないときや複数の音声がないときは、［音声］ボタンを押しても切り換わりません。



《音声が二重音声のとき》

		音声設定
音声多重放送		
音声 1	主音声	1：主
音声 2	副音声 （主音声とは別の音声）	2：主
二ヶ国語放送		
音声 1	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声 （日本語＋外国語）※	1：主 1：副 1：主＋副
音声多重＋二ヶ国語放送		
音声 1	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声 （日本語＋外国語）※	1：主 1：副 1：主＋副
音声 2	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声 （日本語＋外国語）※	2：主 2：副 2：主＋副

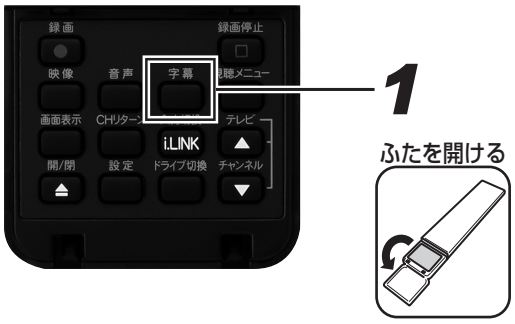
※ 主音声が外国語で副音声が日本語のときもあります。

⚠ご注意

- 切り換えた音声の放送が有料放送のときもあります。そのときは、購入確認画面が表示されます。（44 ページ）

字幕を切り換える

視聴中の番組が字幕放送のときは、字幕表示を切り換えて視聴できます。



1. 番組視聴中に、［字幕］ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。［字幕］ボタンを押すたびに字幕表示が切り換わります。

日本語 → 英語 → 表示しない
（英語の字幕があるとき）

- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。
- 番組が字幕放送ではないときは、［字幕］ボタンを押しても切り換わりません。
- 字幕を切り換えたあと、別の番組を選局したり本機の電源をオフにすると、この設定は視聴モード選択で設定した状態に切り換わります。（192 ページ）

スリープタイマーを設定する

お休み前などに、電源を切る（スタンバイ状態にする）までの時間を設定できます。



1,2

1. 番組視聴中に［スリープ］ボタンを押す。

● 最初に表示される設定は現在の設定です。［スリープ］ボタンを押すたびに設定時間が切り換わります。

15分 → 30分 → 60分 → 90分
オフ ← 240分 ← 180分 ← 120分

● スリープタイマー設定中に［スリープ］ボタンを押すと、電源オフまでの残り時間が表示されます。



スリープタイマーを解除するとき

2. 電源オフまでの残り時間表示中に、もう一度［スリープ］ボタンを押す。

● ［スリープ］ボタンを押して、「オフ」にします。

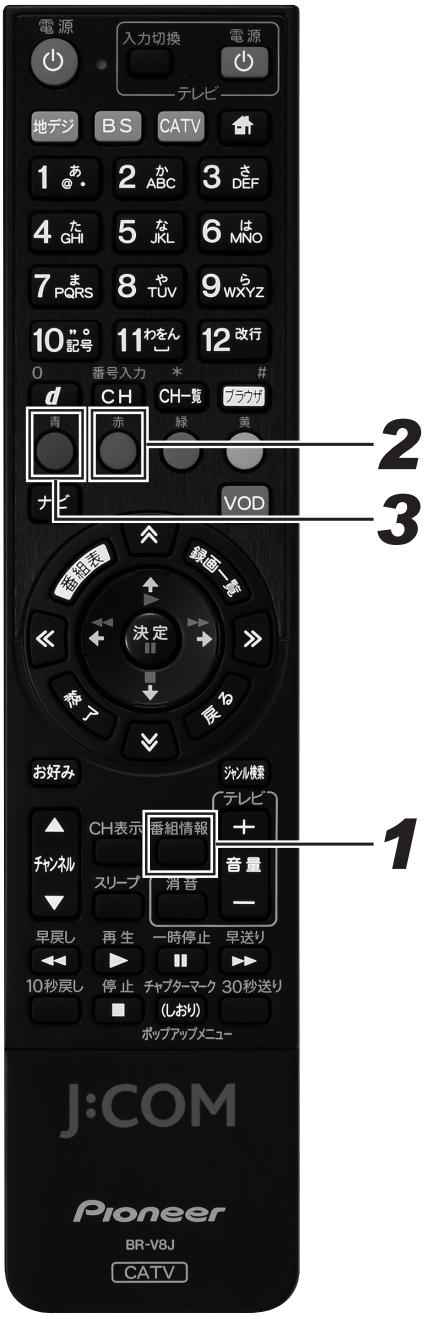


お知らせ

- リモコンや本体の［電源］ボタンでの電源オフは、スタンバイ状態のことです。
- この機能は、本機の電源をオフにするだけの機能です。テレビの電源もオフにするときは、テレビ側のスリープタイマーも設定してください。
- 録画予約（または視聴予約）中に電源オフ時間になったときは、そのまま録画予約（または視聴予約）を続けます。録画予約（または視聴予約）が終了したら電源をオフにします。

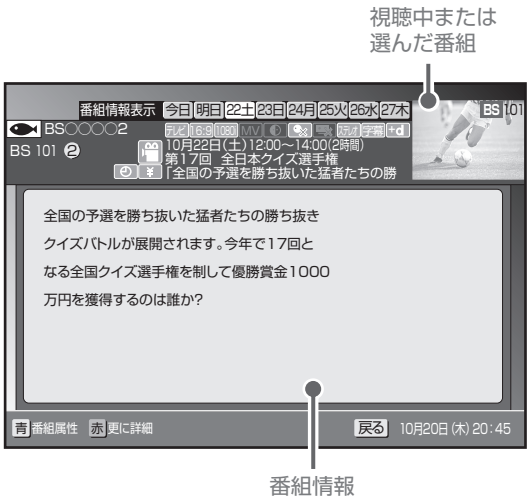
番組情報を見る

視聴中の番組や、選んだ番組の詳しい情報を見ることができます。



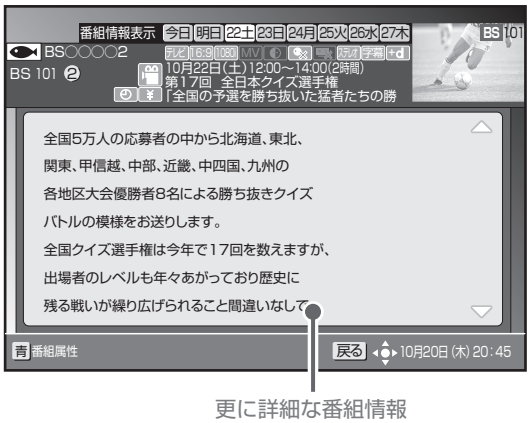
1. 番組視聴中または番組を選んだ状態で、［番組情報］ボタンを押す。

- 番組情報表示画面が表示されます。
- ［戻る］ボタン、またはもう一度［番組情報］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 複数ページあるときは、ページ切り換えボタンを押すたびに次のページを表示していきます。



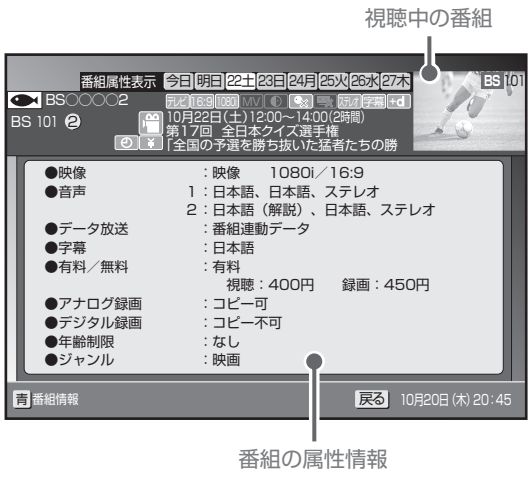
2. ［赤］ボタンを押す。

- 更に詳細な番組情報が表示されます。
- ［戻る］ボタン、またはもう一度［番組情報］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- ［赤］ボタンが表示されていても、番組情報が放送されていないときは、情報が表示されない（情報が取得できない）ことがあります。
- 更に詳細な番組情報がないときもあります。このときは、画面に［赤］ボタンは表示されません。



3. ［青］ボタンを押す。

- 番組属性表示画面が表示されます。
- ［戻る］ボタン、またはもう一度［番組情報］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 複数ページあるときは、ページ切り換えボタンを押すたびに次のページを表示していきます。



《番組属性の内容》

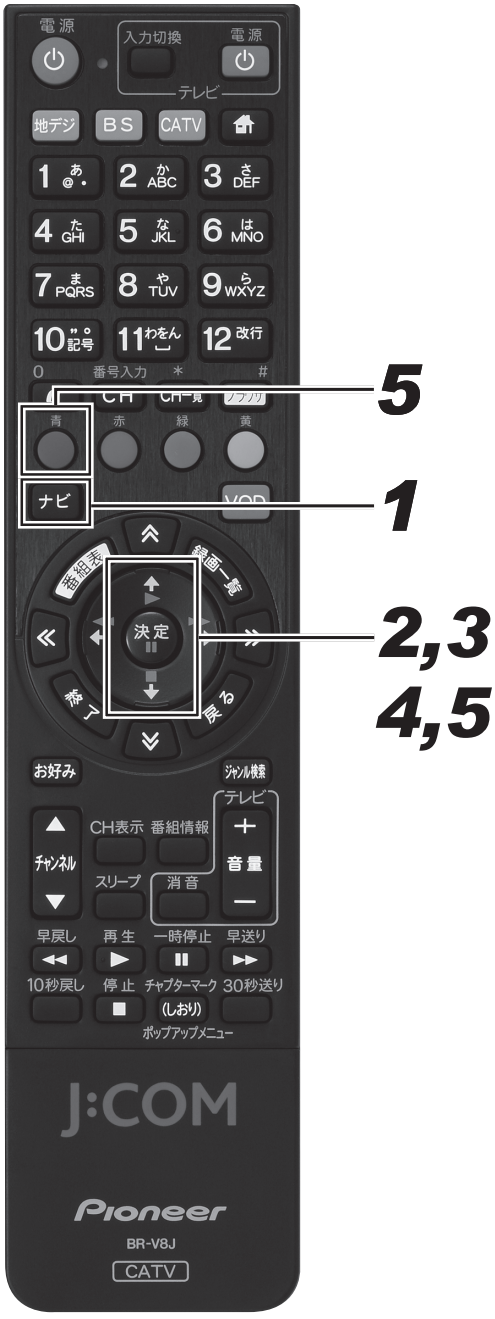
映像	解像度や画面比などが表示されます。
音声	放送言語などの音声の情報が表示されます。
データ放送	データ放送の有無が表示されます。
字幕	言語の種類など字幕の情報が表示されます。
有料 / 無料	有料放送（ペイ・パー・ビュー）の料金が表示されます。
アナログ録画	VTR などのアナログ録画機器に対するコピー制御について表示します。
デジタル録画	D-VHS や DVD レコーダーなどのデジタル録画機器と、MD などのデジタル録音機器に対するコピー制御について表示します。
年齢制限	番組に視聴年齢制限が設定してあれば、その内容が表示されます。
ジャンル	番組のジャンルが表示されます。

⚠ご注意

- CATV 放送では、番組情報表示中に視聴中の番組が表示されないときがあります。
- 番組によっては、番組情報表示が表示されずに、番組属性のみ表示されるときがあります。
- 番組によっては、番組属性表示がすべて表示されないときがあります。
- CATV 放送では、番組属性表示が表示されないときがあります。

お知らせメッセージを見る

送られてくるメッセージを見ることができます。



5

1

2,3

4,5

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

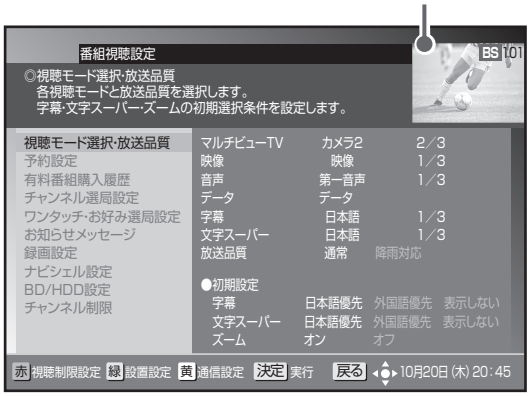


視聴中の番組

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

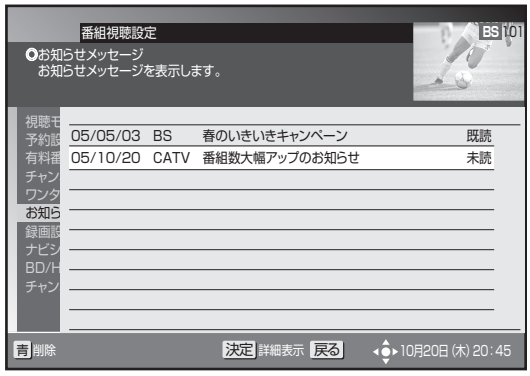
- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

視聴中の番組



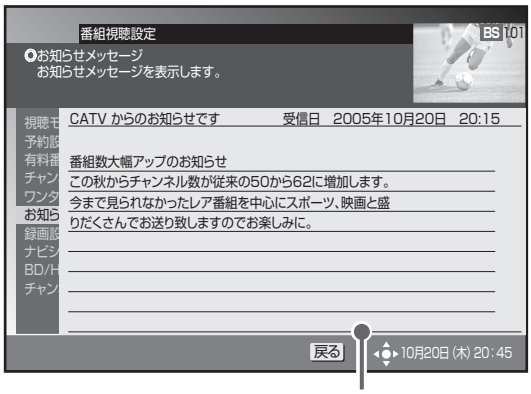
3. 上下カーソルボタンで「お知らせメッセージ」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- お知らせメッセージ一覧が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで見たいメッセージを選んで、［決定］ボタンを押す。

- お知らせメッセージの内容が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

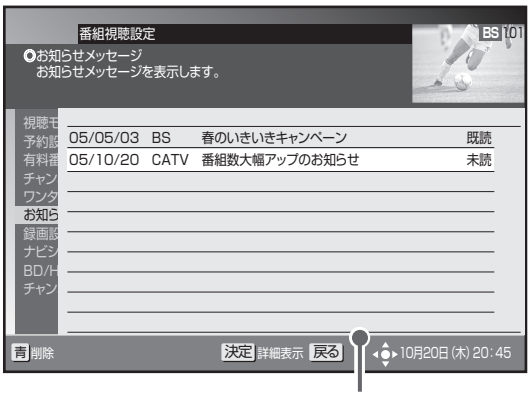


メッセージの内容が表示されます。

メッセージを削除するとき

5. 上下カーソルボタンで削除したいメッセージを選んで、［青］ボタンを押す。

- 放送局からメッセージを受信したときに最大保存件数を超えるときは、その放送局からのメッセージで最も古い受信日のものから削除していきます。



消去するメッセージを選びます。

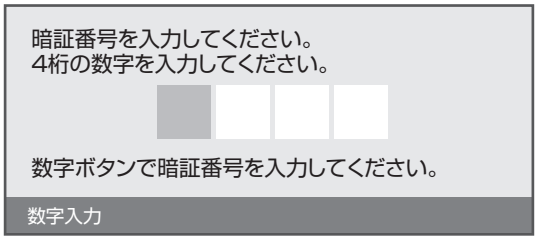
メッセージが送られてくると・・・

- 放送局からメッセージが送られてくると、本機前面のお知らせインジケーターが点灯してお知らせします。
- お知らせメッセージには 4 種類あり、それぞれに最大保存件数が決まっています。全体では最大 184 件保存できます。
  - BS デジタル放送局：最大保存可能件数：24 件
  - ケーブルテレビ局：最大保存可能件数：8 件
    （ケーブルテレビ局の運用により最大 24 件）
  - 地上デジタル放送局：最大保存可能件数：8 件
  - 本機からのお知らせ：最大保存可能件数：128 件

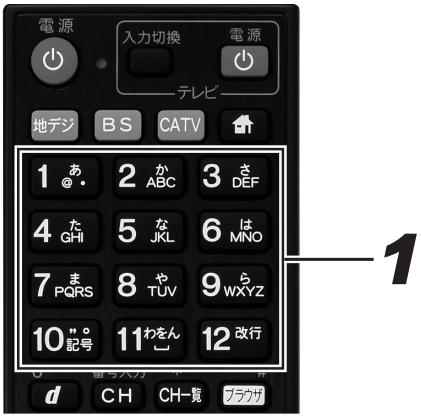
こんな画面が表示されたら

暗証番号入力画面

チャンネルロックや視聴年齢制限がかかっている番組を、選局や購入しようとしたときに表示されます。



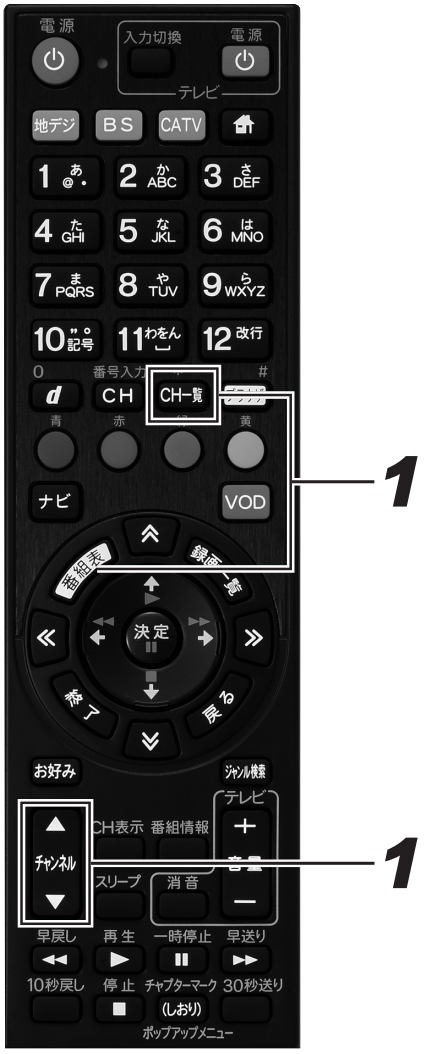
選局した番組を視聴または購入するとき



1. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時は、「0000」に設定されています。変更するときは 202 ページをご覧ください。）
- 入力した数字は“＊”で表示されます。

選局した番組を視聴または購入しないとき



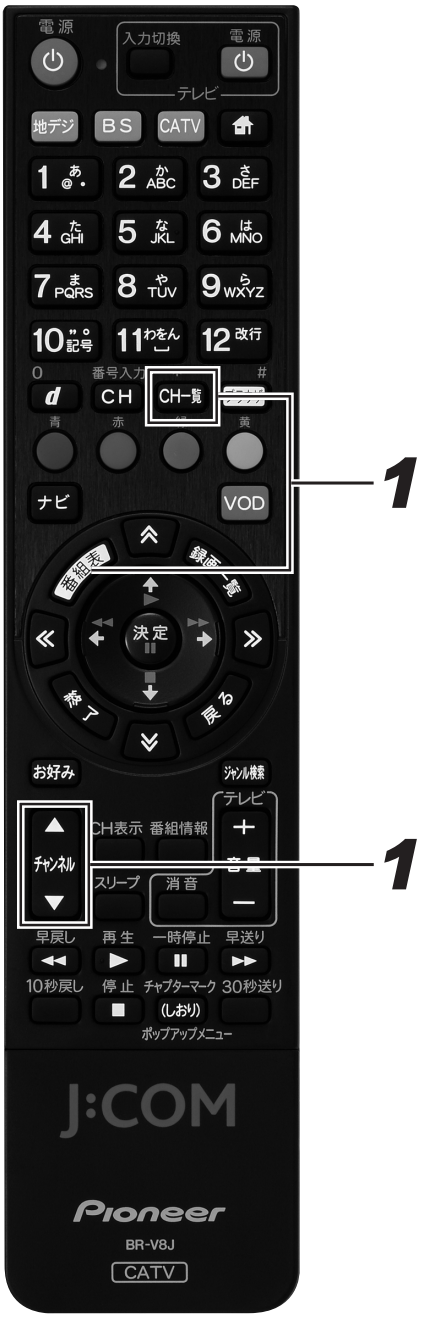
1. [チャンネルアップ / ダウン] ボタン、[番組表] ボタン、[CH 一覧] ボタンなどを押す。

- 番組表やチャンネル一覧表示などから別の番組を選局します。

チャンネル未契約メッセージ

未契約のチャンネルを選局すると表示されます。

ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。
(E205)

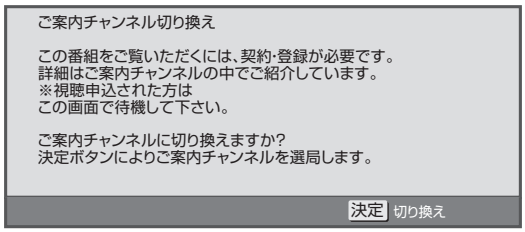


1. 契約の申し込みをするか、他のチャンネルを選局する。

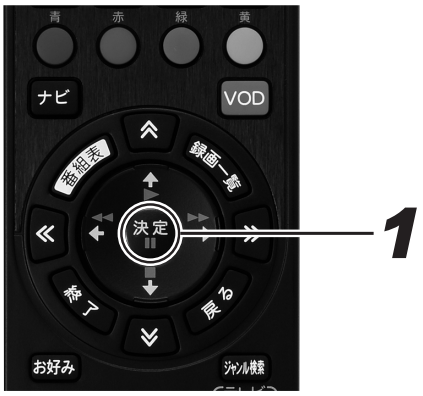
- 契約の申し込みをするときは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 他のチャンネルを選局するときは、［チャンネルアップ / ダウン］ボタン、［番組表］ボタン、［CH 一覧］ボタンなどを押します。

ご案内チャンネル切り換えメッセージ

BS デジタル放送、地上デジタル放送を視聴中に未契約の放送局または番組を選んだとき、チャンネルによってはこのメッセージが表示されることがあります。



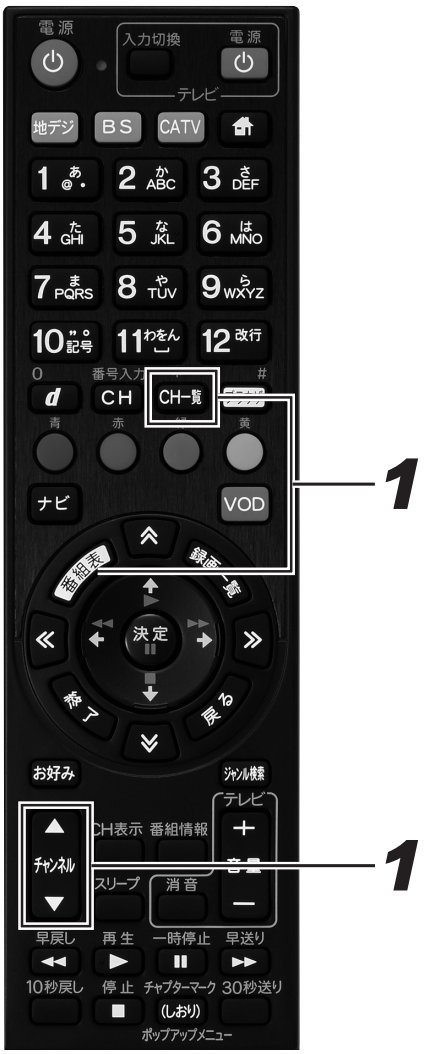
ご案内チャンネルに切り換えるとき



1. [決定] ボタンを押す。

- ご案内チャンネルに切り換わります。
- 契約するときは、放送局のメッセージに従ってください。

ご案内チャンネルに切り換えないとき



1. [チャンネルアップ / ダウン] ボタン、[番組表] ボタン、[CH 一覧] ボタンなどを押す。

- 番組表やチャンネル一覧表示などから別の番組を選局します。

イベントリレーメッセージ

イベントリレーが行われる 30 秒前から表示されます。



イベントリレーってなに？

視聴中の番組が予定の時間になっても終了しないとき、他チャンネルで続きを放送するサービスです。イベントリレーは既存のチャンネルで放送されるときもありますが、臨時にチャンネルを増やして放送されるときもあります。
録画予約のときは、「追従する」を選ぶとイベントリレーされた先のチャンネルを追いかけて録画を続けます。（放送時間の変更情報が不確実なときなど、追従できないこともあります。）

緊急放送

緊急の放送があると、緊急放送の受信を示すメッセージが表示されます。



緊急放送の受信を示すメッセージが表示されたとき

メッセージの内容をご覧のうえ、操作説明があるときはそれに従ってください。
緊急メッセージ表示中は電源ボタン以外のボタン操作が一時的にできなくなるときがあります。

お知らせ

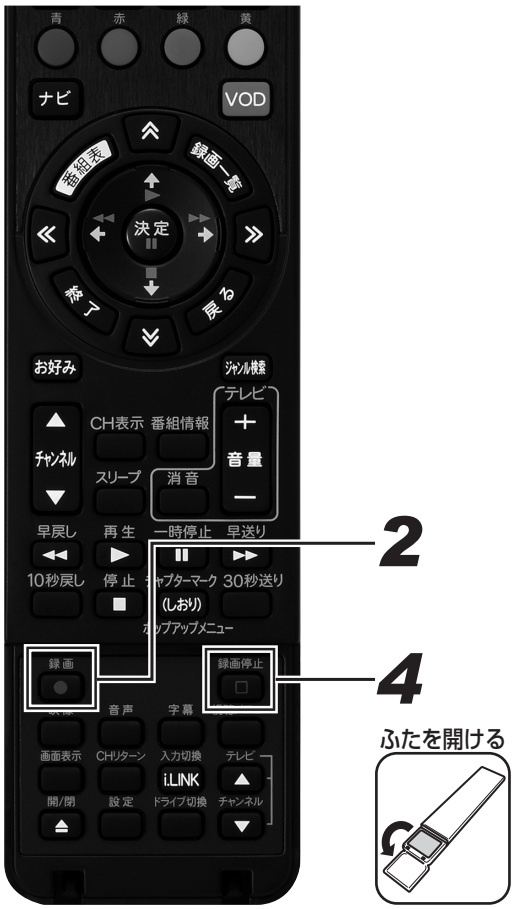
- BS デジタル放送、地上デジタル放送、各放送局から送信される緊急メッセージは、ケーブルテレビ局の番組を視聴しているときには表示されません。
- 緊急メッセージは画面消去できないときがあります。
- 録画実行中でも表示されるときがあります。

HDD に録画する

放送中の番組を録画する

今見ている番組を HDD に録画します。

- 本機では HDD にのみ放送を録画できます。
- **BD/DVD には放送を直接録画できません。**（HDD に録画してからダビングしてください。）



ふたを開ける

1. 録画したい番組を選局する。

- 番組の選局のしかたは、30 ページをご覧ください。
- 録画画質については、70 ページをご覧ください。
- 残量を確認したいときは、68 ページをご覧ください。

2. [録画] ボタンを押す。

- 録画 1 または録画 2 インジケーターが赤色に点灯し、録画が始まります。
- テレビ画面に録画終了時刻のメッセージが表示されます。

> 番組の最後まで XXX に録画します。
> 終了予定時刻 XX:XX

- 終了時刻になると、自動で録画が停止します。
- 録画している番組を始めから見たいときは、101 ページをご覧ください。

録画停止後に電源が切れるようにしたいとき

3. [電源] ボタンを 1 回押す。

- その後、何か操作をすると、電源は切れなくなります。あらためて電源ボタンを押して設定し直してください。

終了時刻より前に録画を停止したいとき

4. [録画停止] ボタンを続けて 2 回押す。

- 2 番組同時録画、または録画と高速ダビングを同時にしているときは、[録画停止] ボタンを押すと、どちらを停止するか選ぶ画面が表示されます。上下カーソルボタンで停止したい方を選んで、[決定] ボタンを押してください。

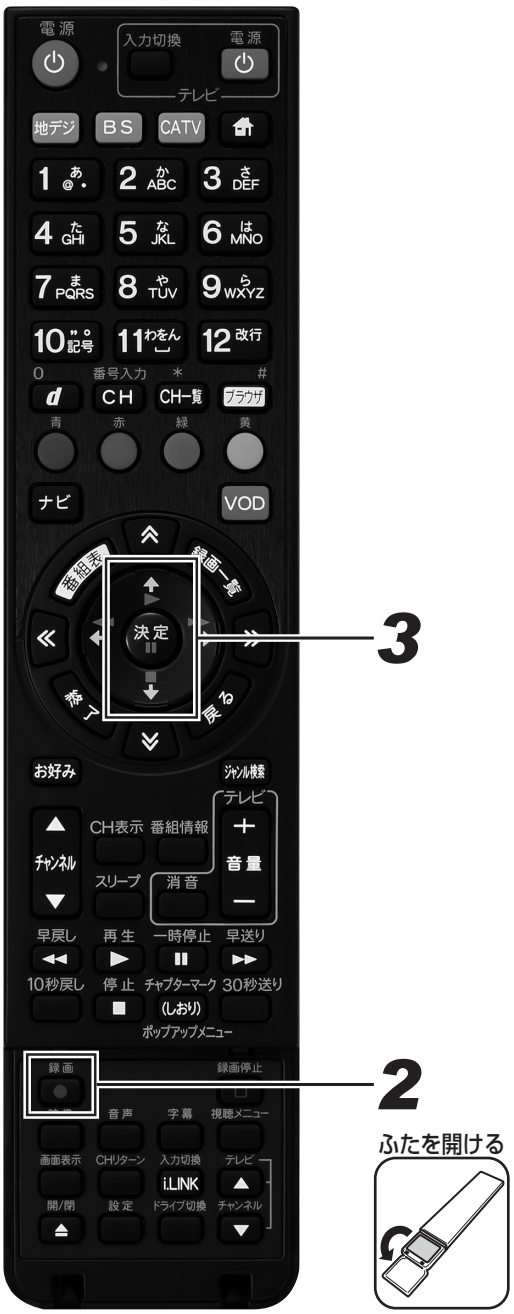
⚠ご注意

- 1 回の録画の最長時間は 12 時間です
- 録画できる番組数（放送番組と、動画アルバムの合計）は最大 999 です。
- 予約録画の時間が近づくと、録画ボタンを押した番組の録画は停止します。(録画予約優先)
- 録画が禁止されている番組や独立データ放送（48 ページ）は録画できません。
- 録画禁止の番組が始まると、録画が停止・一時停止することがあります。
- デジタル放送の電波状況が悪くなると、録画が停止します。
- 連動データ放送を録画したいときは、「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定してください。（254 ページ）
- 録画画質 7 倍 /8.5 倍 /10 倍で録画したときに記録されるマルチ音声（ステレオ二重音声）は、「長時間モード設定」の「マルチ音声設定」で設定されている音声です。（254 ページ）
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は正常に保存されず、編集やダビングなどができません。

お知らせ

- ハイビジョン放送をそのままの画質で録画したいときや、デジタル放送のさまざまな機能を録画後も楽しみたいときは、HDD に DR で録画してください。
- 2 倍 / 3 倍 / 5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画すると、ハイビジョン画質を圧縮して長時間録画ができます。
- 録画開始が番組終了時刻まで 5 分未満のときは、次の番組の終了時刻が設定されます。
- 録画終了時刻を変更（設定）したいときは、66 ページをご覧ください。
- 録画時にオートチャプター設定を「おまかせ」に設定しておくと、再生時に CM 部分を≪　≫ボタンで飛ばし見ができるなど、便利です。（254 ページ）
- 録画中は、本体前面パネルの録画 1/ 録画 2 インジケーターが点灯します。

録画中に別の番組を録画する（2 番組同時録画）

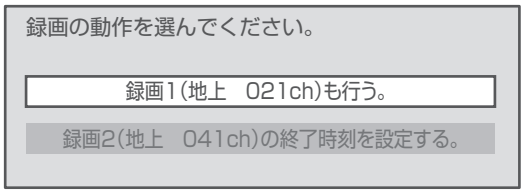


1. 録画中に別の番組を選局する。

- 番組の選局のしかたは、30 ページをご覧ください。
- 録画画質については、70 ページをご覧ください。
- 残量を確認したいときは、68 ページをご覧ください。

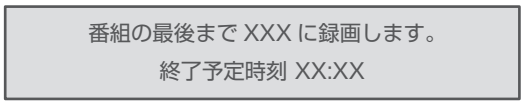
2. [録画] ボタンを押す。

3. 上下カーソルボタンで「録画 1 も行う」を選んで、[決定] ボタンを押す。



4. 録画の終了時刻を確認する。

- テレビ画面に録画終了時刻のメッセージが表示されます。

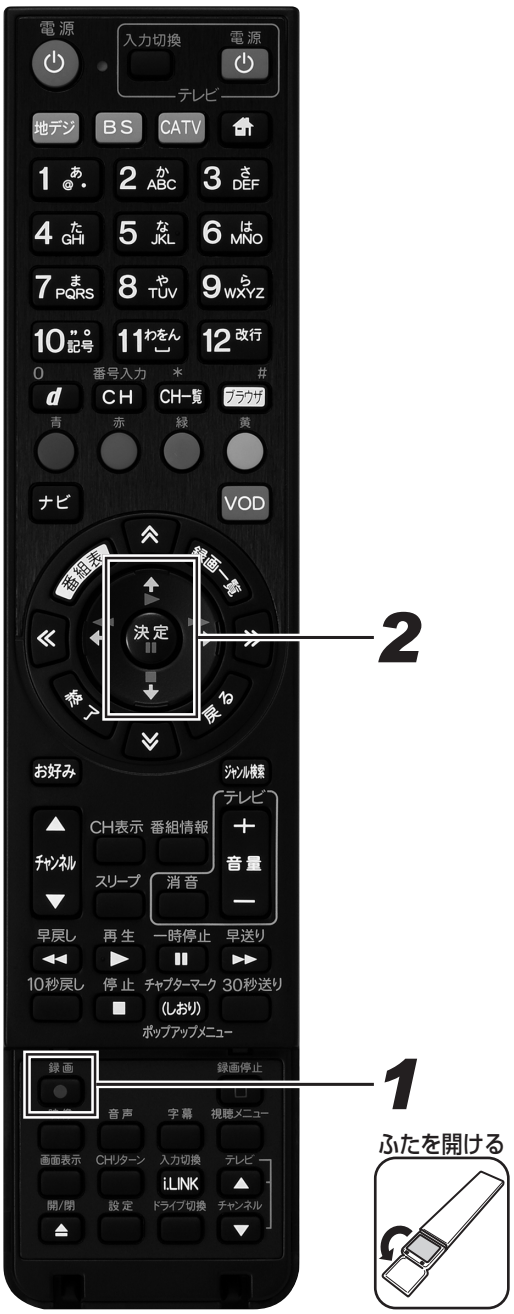


- 終了時刻になると、自動で録画が停止します。

お知らせ

- 携帯動画を録画しているときは、DR 以外の録画画質では録画できません。

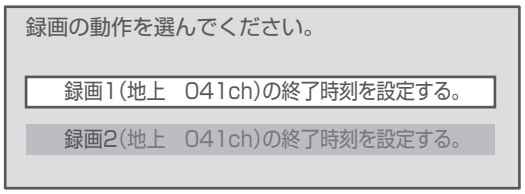
録画終了時刻を変更する



ふたを開ける

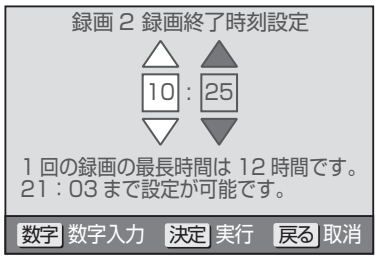
1. 録画中に [録画] ボタンを押す。

- 録画の動作を選ぶ画面が表示されます。終了時刻を設定する番組を選んで、「決定」ボタンを押すと録画終了時刻設定画面が表示されます。
- 2 番組同時録画中は、番組を選ぶ画面が表示されます。上下カーソルボタンで終了時刻を変更したい番組を選んで、[決定] ボタンを押してください。



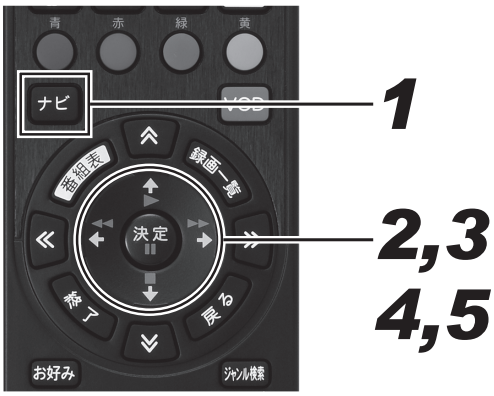
2. 上下カーソルボタンで終了時刻を選んで、[決定] ボタンを押す。(1 分単位)

- 変更を中止するときは、[戻る] ボタンを押してください。



録画画質を変更する

● 初期状態の録画画質は DR が設定されています。



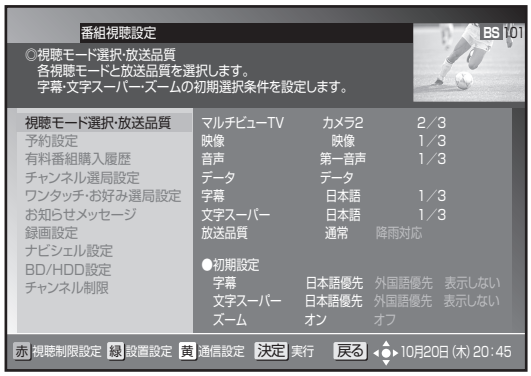
1. [ナビ] ボタンを押す。

● ナビゲーションメイン画面が表示されます。
● [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
● [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。



2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

● 番組視聴設定画面が表示されます。
● [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

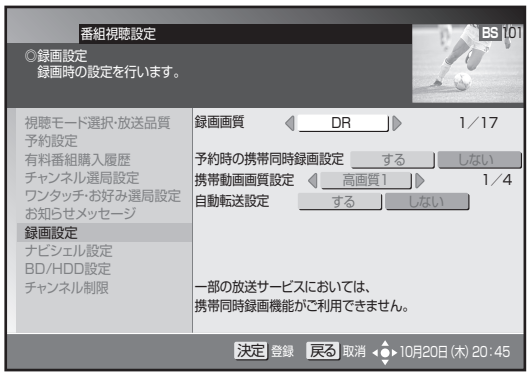


3. 上下カーソルボタンで「録画設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

● 録画設定画面が表示されます。
● [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「録画画質」に移動して、左右カーソルボタンで録画画質を設定する。

● 録画画質は、DR/2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○から選択して設定できます。



5. [決定] ボタンを押す。

● 録画画質については 70 ページをご覧ください。

HDD およびディスクの残量や本機の動作状態を確認する

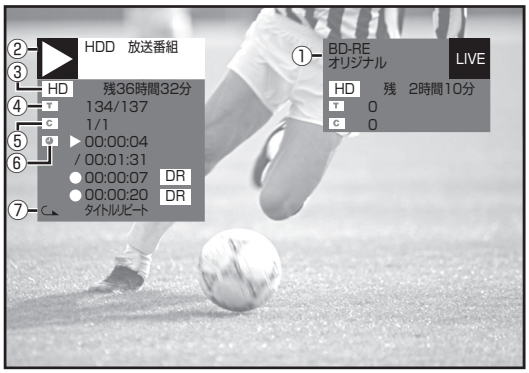


1. [画面表示] ボタンを押す。

- ディスク情報画面が表示されます。
- 押すたびに画面情報が切り換わります。

※ 1 残量時間が 100 時間以上あるときは、「分」表示は表示されません。
※ 2 録画・再生のときにカウンター表示します。

ディスク情報表示例



※ HDD の再生モード（「放送番組」または「動画アルバム」）

① ディスクの種類／録画フォーマットを表示

- 挿入したディスクの種類を表示
- オリジナルタイトルを再生しているかプレイリストを再生しているかを表示（他機でプレイリストを作ったディスクのとき）
- DVD を再生するときは、録画フォーマットを表示

② 動作表示

▶ 再生中　（青いマーク）

■ 再生停止時（青いマーク）

③ 今見ている番組を録画するときに、設定されている録画画質で録画するときの残量時間（録画可能時間）

- 表示される残量時間は、その時点で設定されている録画画質で、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像を録画したときの時間の目安です。
- 録画画質（DR/2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○）と放送に応じた表示になります。

HD ハイビジョン放送

SD 標準テレビ放送

④ 再生中または録画中のタイトル番号／そのタイトル数

⑤ 再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数

⑥ 再生中：カウンター／再生中のタイトルの総時間
録画中：録画開始からの経過時間

⑦ リピート再生の種類

お知らせ

- 2 番組同時録画中は、残量表示が通常よりも早く減ります。
- 番組視聴中は、①と③と⑥（録画中のみ）が表示されます。

録画について

デジタル放送の録画について

ハイビジョン放送をそのままの画質で録画するには

● HDD に録画画質 DR で録画する必要があります。
● 放送内容に合わせて HD（ハイビジョン画質）や SD（標準画質）で録画されます。
● HDD に録画画質 DR で録画した番組は、BD に画質を劣化させることなくダビング（高速ダビング）できます。

ハイビジョン画質で長時間録画するには

● 録画画質 2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画すると、圧縮したハイビジョン画質で長時間録画できます。

連動データ放送の録画をするには

●「ナビ」−「設定」−「BD/HDD 設定」−「設定」−「録画機能設定」−「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定します。録画画質 DR/2 倍 /3 倍 /HD ○○時と、5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍時の設定ができます。
● テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送が、テレビ放送とともに録画（記録）されます。
● 録画した番組は、再生時も放送視聴時と同じ操作で連動データ放送を見られますが、放送局によっては再生を制限していることがあります。

マルチビューサービス放送（マルチ音声／ステレオ二重音声）の録画について

● 録画画質を DR 以外に設定しているときは、視聴中の映像が録画されます。
● 録画画質を 2 倍 /3 倍 /HD ○○、および 5 倍に設定しているときは、主音声、副音声の両方が記録されます。
● 録画画質を 7 倍 /8.5 倍、および 10 倍に設定しているときは、音声はマルチ音声設定（254 ページ）で設定されている音声が記録されます。
● 録画した番組を再生するときに主映像以外に切り換えると、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出ることがあります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。
● 録画画質 SXP 以下の画質で BD へダビングするときと、DVD へダビングするときは、ダビングする前に記録したい音声を再生して選んでからダビングしてください。（選んだ音声でダビングされます。）

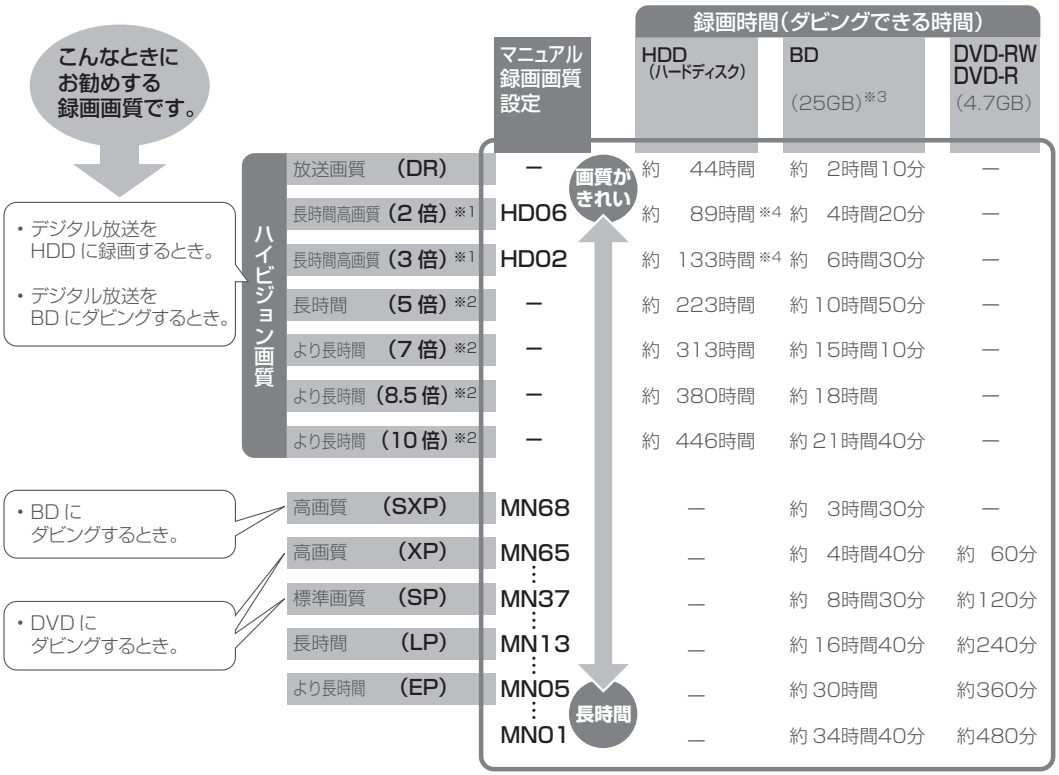
録画した番組の構成

● 録画した番組は、1 回の録画ごとに「タイトル」として記録されます。各タイトルは「録画一覧」に一覧表示され、再生や編集ができます。（86、114 ページ）
● タイトルは「チャプター」マークをつけることによりさらに区切ることができ、あとから検索するときに便利です。（107 ページ）
●「オートチャプター設定」をしておけば、録画時、自動的にシーンの切り換わりや一定時間ごとにチャプターが区切られます。（254 ページ）

録画画質と録画時間について

録画・ダビングをする前に録画画質を決める必要があります。録画画質によって録画できる時間が異なります。目的によって録画画質を切り換えてください。（下記）録画画質の変更は、「録画画質を変更する」（67 ページ）をご覧ください。

- 録画画質の細かな段階については、71 ページをご覧ください。
- ハイビジョン画質の録画時間は、BS デジタルハイビジョン放送が録画できる時間の目安です。



※ 1 連動データ放送、字幕、5.1 ｃｈ音声、二ヶ国語音声などをそのまま記録できます。
※ 2 5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍の録画画質で録画したときに連動データ放送も録画したいときは、「ナビ」－「設定」－「BD/HDD 設定」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定し直してください。字幕、5.1 ｃｈ音声、二ヶ国語音声などはそのまま記録されます。
※ 3 2 層ディスクの録画時間は 144 ページをご覧ください。
※ 4 2 倍 /3 倍 /HD ○○の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなることがあります。

お知らせ

- 録画（ダビング）した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しないことがあります。
- デジタル放送受信中に表示される残量時間は、受信中のデジタル放送（HD：ハイビジョン放送／ SD：標準テレビ放送）が録画できる残量時間です。（残量表示は目安です。録画できる時間の表示ではありません。）
- DR/2 倍 /3 倍は、連動データを記録したときの録画時間の目安です。5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍は、連動データを記録しないときの録画時間の目安です。録画時間はその性能を保証するものではありません。実際の録画では、入力映像やその他の条件により上記の時間を下回ることがあります。
- スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を 7 倍 /8.5 倍 /10 倍などの長時間録画画質で録画したときは、ブロックノイズなどが目立つことがあります。また 71 ページに記載の録画時間まで録画できないことあります。動きの激しい番組を録画するときは、3 倍以上の録画画質で録画することをお勧めします。

HDD の録画画質と録画時間

<table>
<tr><th colspan="2">放送画質</th><th>マニュアル録画画質</th><th>録画時間</th></tr>
<tr><td rowspan="3">DR
（放送画質）</td><td>デジタルハイビジョン
（HD）放送
（BS デジタル）</td><td></td><td>約　44 時間</td></tr>
<tr><td>デジタルハイビジョン
（HD）放送
（地上デジタル）</td><td></td><td>約　63 時間</td></tr>
<tr><td>デジタル標準（SD）放送</td><td></td><td>約　89 時間</td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="11">デジタルハイビジョン
（HD）放送
（地上デジタル／
BS デジタル／
110 度 CS デジタル /
JC-HITS）

・録画画質 2 倍 /3 倍 /5 倍では、デジタル標準（SD）放送時は、表記の録画時間より長く録画できる可能性があります。</td><td>HD10</td><td>約　66 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD09</td><td>約　71 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD08</td><td>約　76 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD07</td><td>約　82 時間</td></tr>
<tr><td>2 倍</td><td>HD06</td><td>約　89 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD05</td><td>約　97 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD04</td><td>約 107 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD03</td><td>約 119 時間</td></tr>
<tr><td>3 倍</td><td>HD02</td><td>約 133 時間</td></tr>
<tr><td></td><td>HD01</td><td>約 153 時間</td></tr>
<tr><td>5 倍</td><td></td><td>約 223 時間</td></tr>
<tr><td>7 倍</td><td></td><td>約 313 時間</td></tr>
<tr><td>8.5 倍</td><td></td><td>約 380 時間</td></tr>
<tr><td>10 倍</td><td></td><td>約 446 時間</td></tr>
</table>

HDD の録画時間算出について

- DR/2 倍 /3 倍は、連動データを記録したときの録画時間の目安です。5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍は、連動データを記録しないときの録画時間の目安です。
- 2 倍 /3 倍 /HD ○○の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなることがあります。
- スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を 7 倍 /8.5 倍 /10 倍などの長時間録画画質で録画したときは、ブロックノイズなどが目立つことがあります。また上記の録画時間まで録画できないことがあります。動きの激しい番組を録画するときは、DR/2 倍 /3 倍 /5 倍の録画画質で録画することをお勧めします。

HDD に録画予約する

無料または契約済みの番組を録画 / 視聴予約する

番組予約には、「録画予約」と「視聴予約」があり、合わせて最大 128 番組の予約ができます。



5

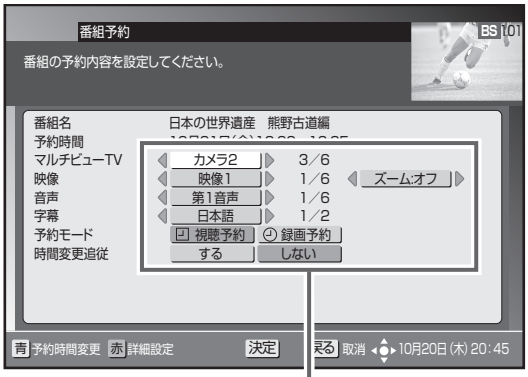
2,3,4
6,7

1. 予約する番組を選ぶ。

- 番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索などで放送開始前の番組を選んで［決定］ボタンを押すと、番組予約画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

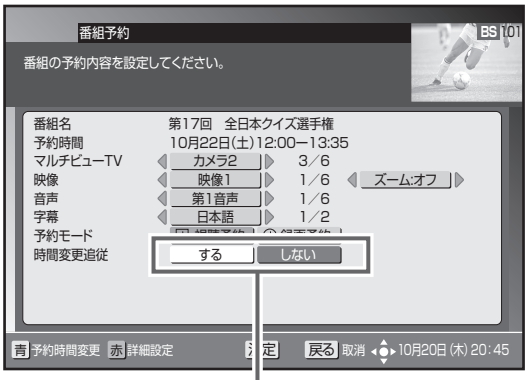
- 選択・設定できる項目は番組によって異なります。
- 選択肢が複数ある項目のみ選べます。
- 予約時間（録画開始・終了時間）を変更するときは、［青］ボタンを押します。（［青］ボタンを押すと、画面は「マニュアル予約」画面になります。（76 ページ））
- 予約モードで「録画予約」を選んだときは手順 3 に、「視聴予約」を選んだときは手順 5 に進んでください。



「映像」「音声」「字幕」「予約モード」を設定します。
※予約モードで「録画予約」を選んだときは手順 3 に、「視聴予約」を選んだときは手順 5 に進んでください。

3. 上下カーソルボタンで「時間変更追従」に移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

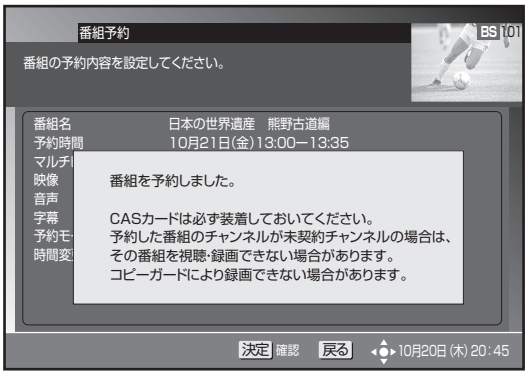
- 「時間変更追従」は、予約実行中の番組にイベントリレー（63 ページ）が行われたときに、その番組を追いかけて録画を続行するかどうかを設定します。
- 追従「する」と設定して 2 番組予約と重複したときは、予約開始時間の早い番組が優先されます。（優先されなかった番組はキャンセルとなり「お知らせメッセージ」（58 ページ）に通知されます。）
- 追従「する」を選んでも、放送時間の変更情報が不確実なときなど、追従できないこともあります。
- CATV 放送局の番組や「視聴予約」のときは選べません。



追従「する」「しない」を選びます。

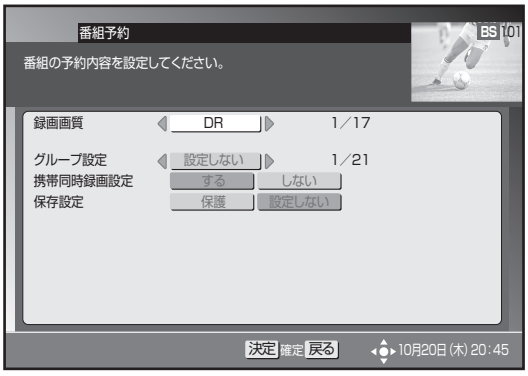
4. [決定] ボタンを押す。

● 最初の［決定］ボタンで予約確認メッセージが表示されます。次の［決定］ボタンで予約が確定して番組選局画面（番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索など）に戻ります。



詳細設定をするとき

5. 手順 3 の画面で［赤］ボタンを押す。



6. 上下カーソルボタンで項目に移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

《詳細設定の内容》

録画画質	お好みの画質を設定します。録画画質については、70 ページをご覧ください。
グループ設定	録画予約する番組を 20 のグループに分けて分類・整理できます。
携帯同時録画設定	予約録画した番組を携帯電話に転送し、携帯電話で再生できます。 予約録画が始まると録画と同時に携帯動画が本機の HDD に記録されます。（転送のしかたは 148 ページをご覧ください。） CATV 放送サービスのみ録画予約時に携帯電話持ち出し用の動画を同時に作成することができません。携帯電話へのダビング実行時に作成します。（152 ページ）
保存設定	録画した番組の保存方法を設定できます。 ● 保護：予約録画した番組を誤って消さないように設定します。

※ 録画後に「保護」を解除したいときは、「タイトル保護設定」で「保護解除」します。（122 ページ）

7. [決定] ボタンを押す。

● 手順 3 に戻ります。

⚠ご注意

- 放送内容の変更によっては録画できないことがあります。
- 2 番組同時録画中は、時間の連続した番組の録画予約を実行するときに、2 番目以降の番組の選局を番組開始の約 15 ～ 30 秒前に行います。このため、連続した番組の録画では前の番組の最後が録画されません。
- 番組視聴中のときは、予約開始の 5 分前、3 分前、30 秒前に予約開始メッセージが表示されます。
- 携帯動画の 2 番組同時録画はできません。
- 録画予約を登録する順番によっては、録画予約番組の時間帯が重なっていなくても予約することができない可能性があります。

お知らせ

- 録画中は、本体前面の録画 1/ 録画 2 インジケーターが点灯します。

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を予約する

有料番組も予約できます。チャンネルロックや視聴年齢制限、番組購入制限を設定しているときは、暗証番号が必要です。

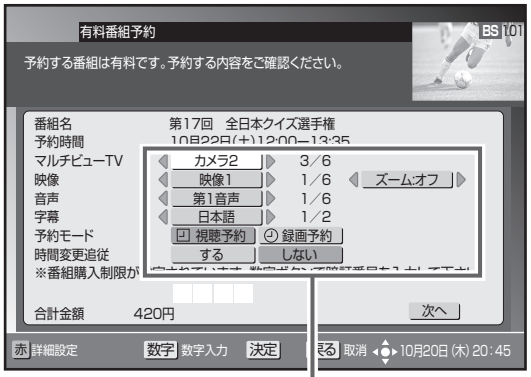


1. 予約する番組を選ぶ。

- 番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索などで放送開始前の番組を選んで［決定］ボタンを押すと、番組予約画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

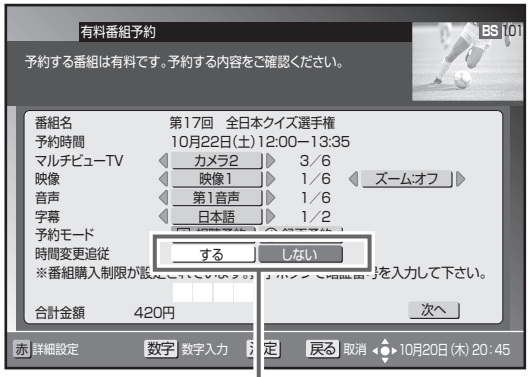
- 選択・設定できる項目は番組によって異なります。
- 選択肢が複数ある項目のみ選べます。
- 予約モードで「録画予約」を選んだときは手順 3 に、「視聴予約」を選んだときは手順 4 または手順 5 に進んでください。



「映像」「音声」「字幕」「予約モード」を設定します。
※予約モードで「録画予約」を選んだときは手順 3 に、「視聴予約」を選んだときは手順 5 または手順 6 に進んでください。

3. 上下カーソルボタンで「時間変更追従」に移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

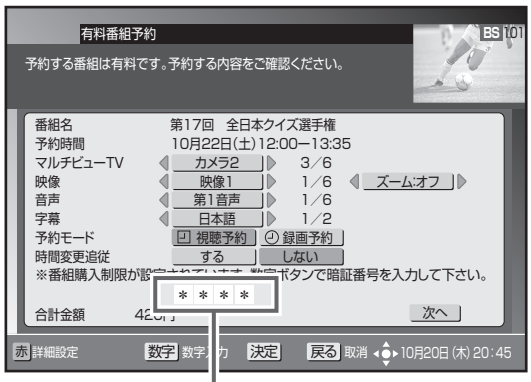
- 「時間変更追従」は、録画予約実行中の番組にイベントリレー（63 ページ）が行われたときに、その番組を追いかけて録画を続行するかどうかを設定します。
- 追従「する」と設定して他の予約と重複したときは、予約開始時間の早い番組が優先されます。（優先されなかった番組はキャンセルとなり「お知らせメッセージ」（58 ページ）に通知されます。）
- 追従「する」を選んでも、放送時間の変更情報が不確実なときなど、追従できないこともあります。
- この項目は、CATV 放送局の番組や「視聴予約」のときは選べません。



追従「する」「しない」を選びます。

4. 上下カーソルボタンで暗証番号入力欄に移動して、数字ボタンで暗証番号を入力する。

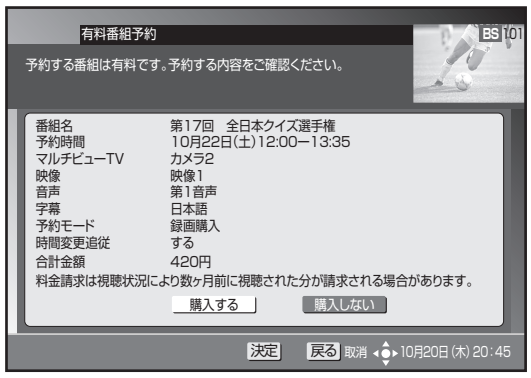
- 番組購入制限が設定されているときのみ、暗証番号入力欄が表示されます。
- 暗証番号入力欄が表示されていないときは、手順 6 に進んでください。



暗証番号は“＊”で入力されます。

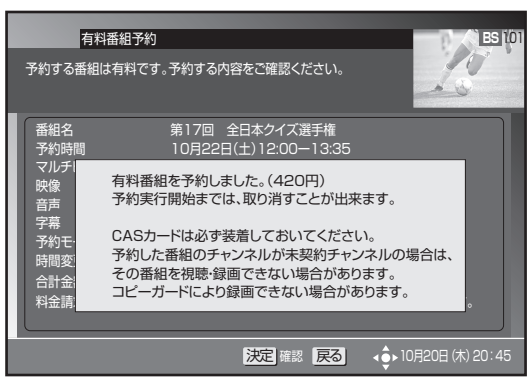
5. 上下カーソルボタンで「次へ」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組購入決定画面が表示されます。ここでもう一度設定内容を確認してください。



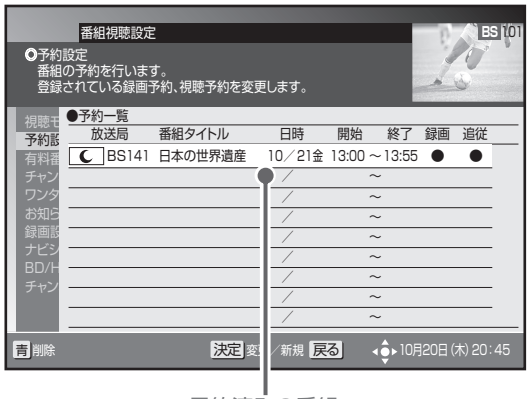
6. 左右カーソルボタンで「購入する」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組予約確認メッセージが表示されます。
- 「購入しない」を選んで［決定］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



7. ［決定］ボタンを押す。

- 番組選局画面（番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索など）に戻ります。

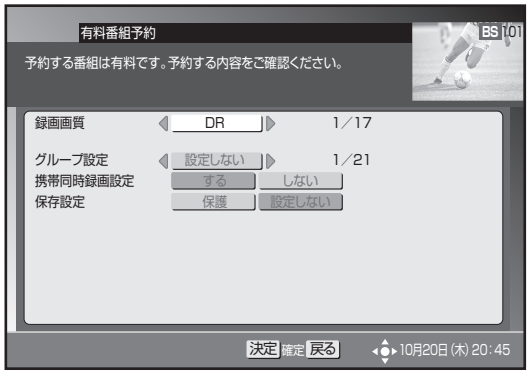


予約済みの番組

詳細設定をするとき

8. 手順 3 の画面で［赤］ボタンを押す。

- 詳細設定の内容については、73 ページをご覧ください。



9. 上下カーソルボタンで各項目に移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

10. ［決定］ボタンを押す。

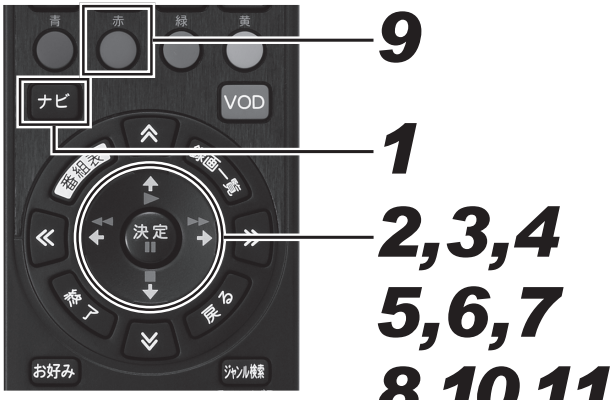
- 手順 3 に戻ります。

⚠ご注意

- 放送内容の変更によっては録画できないことがあります。
- 2 番組同時録画中は、時間の連続した番組の録画予約を実行するときに、2 番目以降の番組の選局を番組開始の約 15 ～ 30 秒前に行います。このため、連続した番組の録画では前の番組の最後が録画されません。
- 有料番組は、予約内容を修正できません。
- 番組視聴中のときは、予約開始の 5 分前、3 分前、30 秒前に予約開始メッセージが表示されます。
- 録画予約を登録する順番によっては、録画予約番組の時間帯が重なっていなくても予約することができない可能性があります。

マニュアル予約

チャンネル・日付・時間を指定するときに回数を指定できます。たとえば、毎週同じ曜日、同じ時間に放送される番組を予約したいときなどに便利です。



1. [ナビ] ボタンを押す。

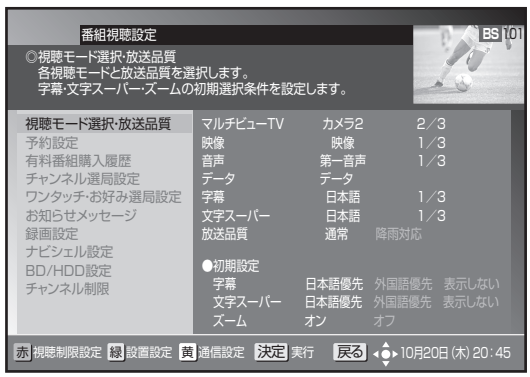
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。



視聴中の番組

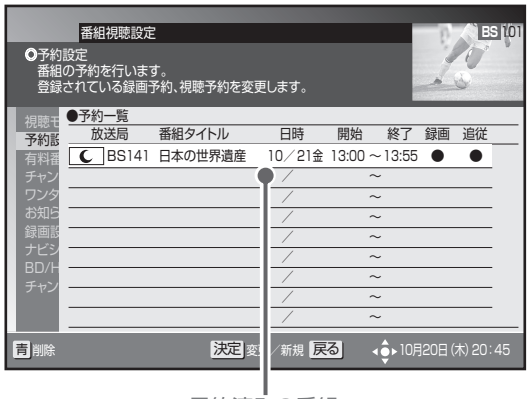
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



3. 上下カーソルボタンで「予約設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 予約一覧画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



予約済みの番組

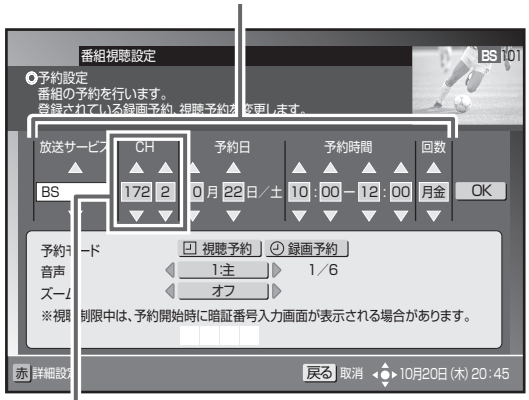
4. 上下カーソルボタンで空いている行を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 予約設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面の戻ります。

5. 左右カーソルボタンで選んで、上下カーソルボタンで設定する。

- 「放送サービス」、「CH（チャンネル）」、「予約日（録画日）」、「予約時間（録画開始・終了時間）」、「回数（録画周期）」を設定します。
- 「回数」の設定内容は下記のとおりです。
  1 回： 設定した日付と時間の 1 回だけ録画します。
  毎日： 設定した時間に毎日録画します。
  毎週： 設定した曜日と時間に毎週録画します。
  月金： 設定した時間に、月曜日から金曜日まで録画します。
  月土： 設定した時間に、月曜日から土曜日まで録画します。

上下カーソルボタンで設定内容を切り換えます。
ch(チャンネル)、予約日、予約時間は数字ボタンでも入力できます。



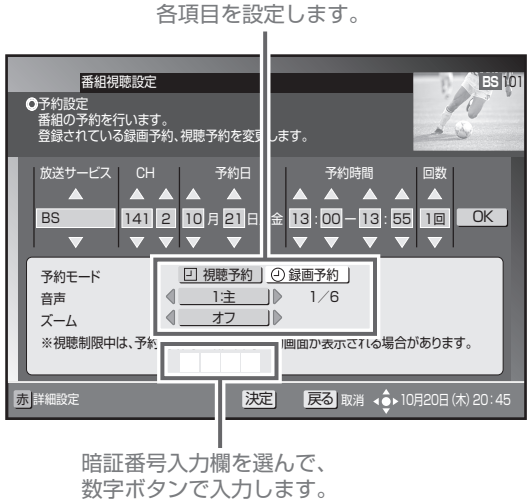
チャンネル番号(3桁)と枝番号(1桁)

6. 右カーソルボタンで「OK」を選んで、［決定］ボタンを押す。

● 「予約モード」、「音声」、「ズーム」の設定欄に移動します。

7. 上下カーソルボタンで各項目を選んで、左右カーソルボタンで設定する。

● 視聴予約のみ、「音声」、「ズーム」を設定します。
● 設定したチャンネルに「チャンネルロック」や「視聴年齢制限」がかかっているときは、暗証番号を入力します。



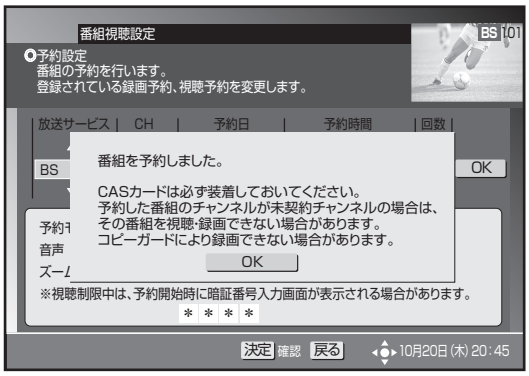
《音声が二重音声のとき》

		音声設定
音声多重放送		
音声 1	主音声	1：主
音声 2	副音声（主音声とは別の音声）	2：主
二ヶ国語放送		
音声 1	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声（日本語＋外国語）※	1：主 1：副 1：主＋副
音声多重＋二ヶ国語放送		
音声 1	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声（日本語＋外国語）※	1：主 1：副 1：主＋副
音声 2	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声（日本語＋外国語）※	2：主 2：副 2：主＋副

※ 主音声が外国語で、副音声が日本語のこともあります。

8. ［決定］ボタンを押す。

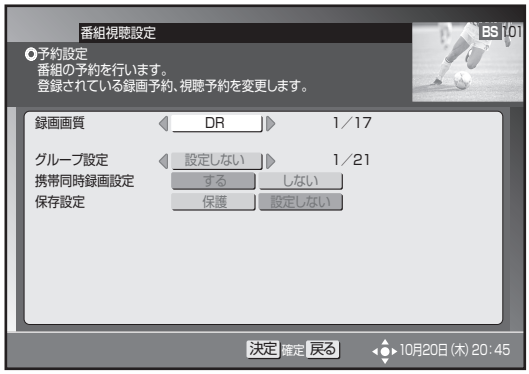
● 最初の［決定］ボタンで予約確認メッセージが表示されます。次の［決定］ボタンで予約が確定して予約一覧画面に戻ります。



詳細設定をするとき

9. 手順 7 の画面で［赤］ボタンを押す。

● 詳細設定の内容については、73 ページをご覧ください。



10. 上下カーソルボタンで各項目に移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

11. ［決定］ボタンを押す。

● 手順 3 に戻ります。

⚠ご注意

● 放送内容の変更によっては録画できないことがあります。
● 2 番組同時録画中は、時間の連続した番組の録画予約を実行するときに、2 番目以降の番組の選局を番組開始の約 15 ～ 30 秒前に行います。このため、連続した番組の録画では前の番組の最後が録画されません。
● 予約を修正すると、その予約は「マニュアル予約」になります。「マニュアル予約」では有料番組の購入はできません。
● 現在録画中の番組の予約修正はできません。
● 番組視聴中のときは、予約開始の 5 分前、3 分前、30 秒前に予約開始メッセージが表示されます。
● 録画予約を登録する順番によっては、録画予約番組の時間帯が重なっていなくても予約することができない可能性があります。

2 つの番組を同時に録画予約する（2 番組同時録画）



1. 番組表で 1 つ目の番組を予約する。

2. 番組表で 2 つ目の番組を予約する。

3. [終了] または [番組表] を押す。

- 番組表を終了します。

⚠ご注意

- 2 番組同時録画中は、残量表示が通常よりも早く減ります。

お知らせ

- 録画画質を「DR」以外に設定した予約録画があるときは、携帯動画が録画できないことがあります。

予約の確認 / 取り消し / 修正

予約を確認する



4

1

2,3,4

5,6

1. ［ナビ］ボタンを押す。

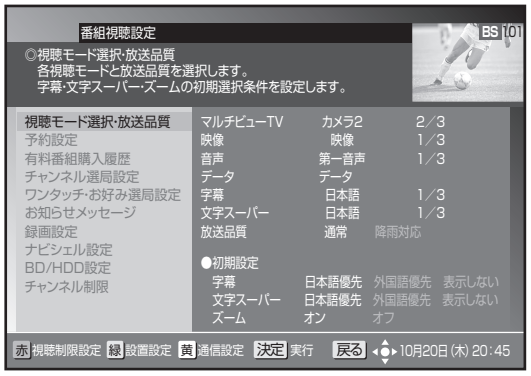
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。



視聴中の番組

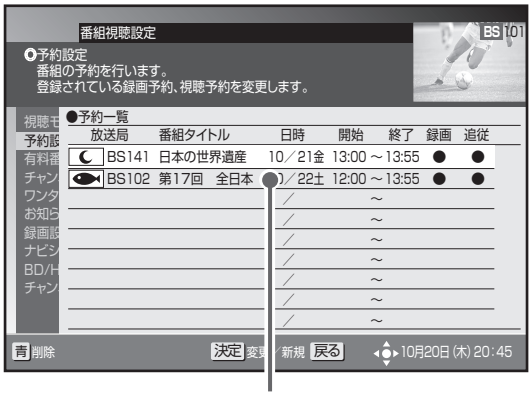
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



3. 上下カーソルボタンで「予約設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 予約一覧画面が表示されるので、予約内容を確認します。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

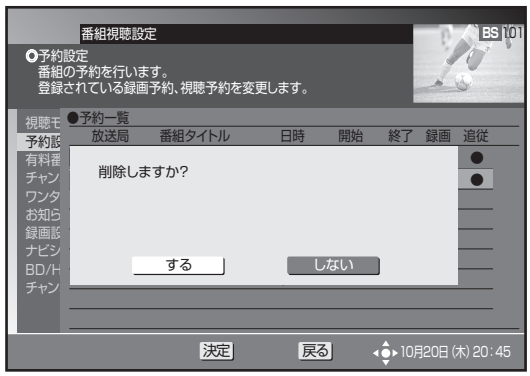


現在予約されている状況が一覧表で確認できます。

予約を取り消す

4. 上下カーソルボタンで取り消す予約を選んで、［青］ボタンを押す。

- 削除確認メッセージが表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



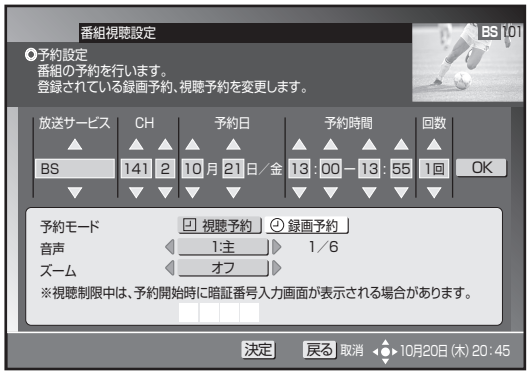
5. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 削除が実行され、予約一覧画面に戻ります。
- ［しない］を選んで［決定］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

予約を修正する

6. 上下カーソルボタンで修正する予約を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 予約設定画面が表示されます。



- このあとは、「マニュアル予約」の手順５から手順９（76ページ）と同じ要領で修正します。

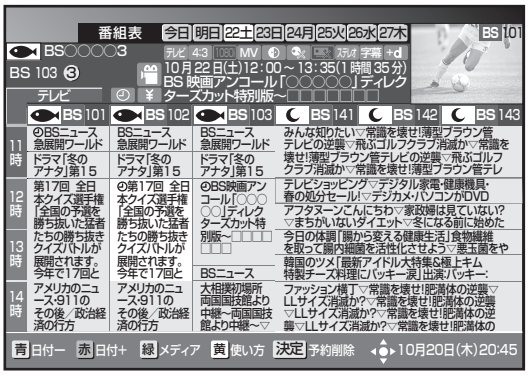
⚠ご注意

- 現在録画中の番組の予約修正はできません。

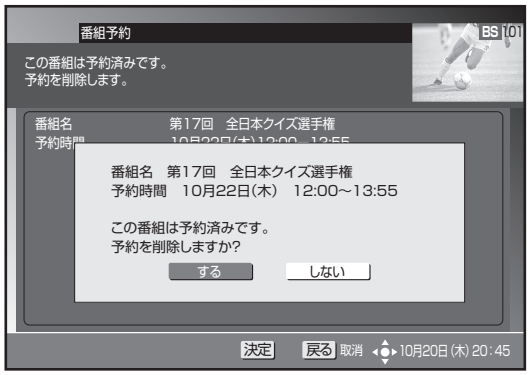
番組表から予約を削除する



1. [番組表] ボタンを押す。



2. カーソルボタンで予約済みの番組を選んで、[決定] ボタンを押す。

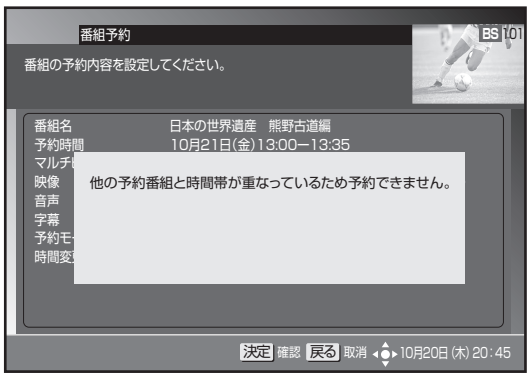


3. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 最初の [決定] ボタンで予約削除メッセージが表示されます。次の [決定] ボタンで番組表に戻ります。
- 「しない」を選んで [決定] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- チャンネルブラウズ、ジャンル検索からも同様に予約済みの番組を削除できます。

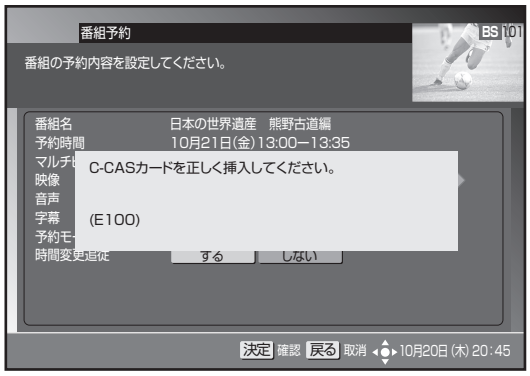
こんな画面が表示されたら

■すでに登録済みの予約と時間が重なっています。



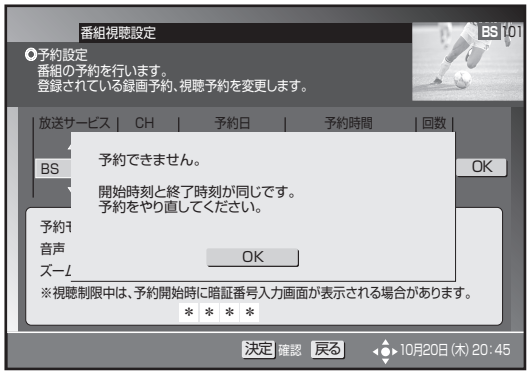
3番組以上重複しています。いずれかの予約を取り消して、同時に2番組以内になるようにしてください。

■CASカードを未挿入のまま予約しています。



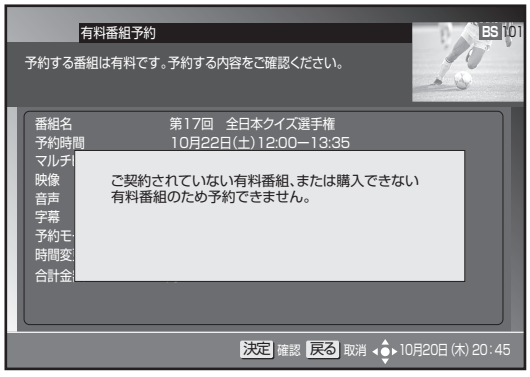
CASカードを正しく挿入して再度予約してください。

■録画の開始と終了を同じ時間に設定しています。



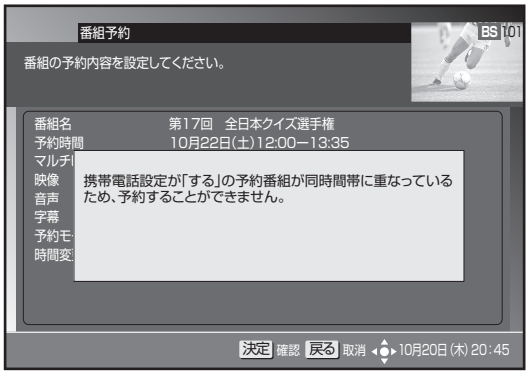
番組の放送時間を確認して再度予約してください。

■未契約の番組を予約しています。



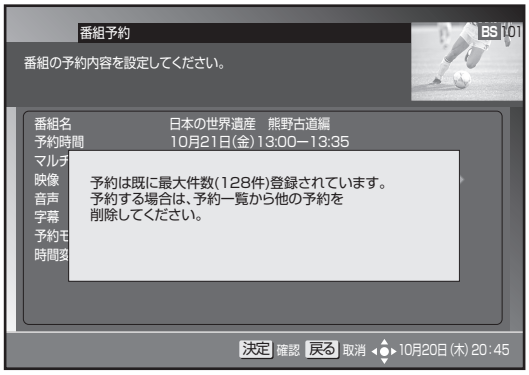
契約済みの番組を選んでください。

■すでに携帯電話持ち出しの予約と重なっています。

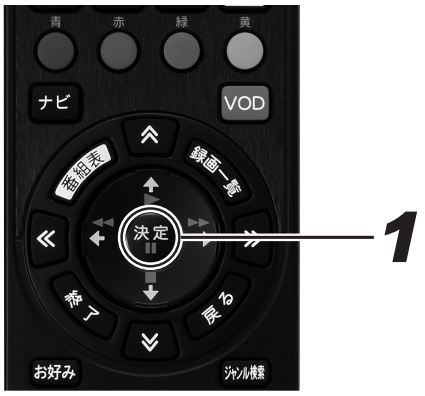


予約する番組を変更するか、重複している予約を取り消してください。

■すでに128番組の予約が完了しています。



登録済みの予約を取り消すか、予約が実行されて登録されている予約が減るまで待ちます。



1. ［決定］ボタンを押す。

- 番組を選んで予約したときは番組選択画面に、マニュアル予約のときは予約一覧画面に戻ります。
- 録画開始と終了を同じ時間に設定したときは予約設定画面に戻ります。

携帯電話やパソコンから録画予約する (リモート予約)

外出先などから携帯電話やパソコンを使って、本機に録画予約できます。(リモート予約)

リモート予約するための準備

● リモート予約（CATV リモート）を利用するには、本機で下記の準備が必要です。
  – ネットワーク接続設定をする。(240 ページ)
  – リモート予約の設定をする。(246 ページ)
  –「スタンバイ設定」の「省電力設定」を「通常モード」または「サーバ入モード」に設定する。(233 ページ)

リモート予約する

リモート予約を利用するには、インターネット番組情報サービス「テレビ王国」へのメンバーサービス登録が必要です。
詳細は下記のサイトからご確認ください。

●「テレビ王国」（パソコン、携帯電話共通）
  http://www.so-net.ne.jp/tv/
● 携帯電話からのリモート予約だけを使うときでも、パソコン版「テレビ王国」でのメンバーサービス登録が必要です。
● 携帯電話のトップメニューからもアクセスできます。
  – i モード：iMenu ⇒メニュー / 検索⇒ TV/ ラジオ / 雑誌 ⇒ TV 番組情報⇒テレビ王国
  – Yahoo ！ケータイ：メニューリスト⇒ TV・ラジオ・雑誌 ⇒ TV 番組ガイド⇒テレビ王国
  – EZweb：EZ トップメニュー⇒カテゴリで探す⇒ TV・ラジオ・マガジン⇒全国 TV ⇒テレビ王国
● リモート予約のご利用に関しては、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
●「テレビ王国」は、ソネットエンタテインメント株式会社の登録商標です。

⚠ご注意

● ネットワーク接続が正しく設定されている必要があります。
● 本機の状態やネットワーク回線が混雑しているときなどは、リモート予約が設定されるまでに時間がかかることがあります。
● 下記のときは、予約できません。
  – 他の予約と重複しているとき
  – すでに予約済みの番組を選んだとき
  – すでに予約が 128 件登録されているとき
  – 放送サービス未取得の番組を選んだとき
  – 録画画質変換ダビング中に、現在放送中の番組を選んだとき
  – 予約登録 / 変更 / 削除画面を表示しているとき
  – HDD/BD/DVD の初期化中、DVD ファイナライズ中、ディスク保護 / 解除設定中、タイトル消去中と BD ビデオ用データ初期化中のとき
● 下記の番組を予約したときは、予約が実行されないことがあります。
  – 視聴制限チャンネル設定の番組
  – 選局制限設定チャンネルの番組
  – 未契約チャンネルの番組
  – 有料番組
  – PPV 番組
  – 視聴年齢制限番組
● 番組表の更新時刻によっては、リモート予約時の番組情報が本機の番組表と一致しないことがあります。このときは、マニュアル予約で登録されます。
● 番組情報が取得できていないときにリモート予約をした場合は、マニュアル予約で登録されます。

お知らせ

●「スタンバイ設定」の「省電力設定」(233 ページ）を「省電力モード」に設定しているときは、本機の電源が切れているとリモート予約できません。リモート予約するときは、「通常モード」または「サーバ入モード」に設定してください。(233 ページ)

録画予約登録に関するご注意

● 予約開始時刻が４分以内のときは予約できません。
● 現在放送中の番組を予約するときは、開始時刻を４分以上取って予約してください。番組の冒頭が録画できない可能性があります。

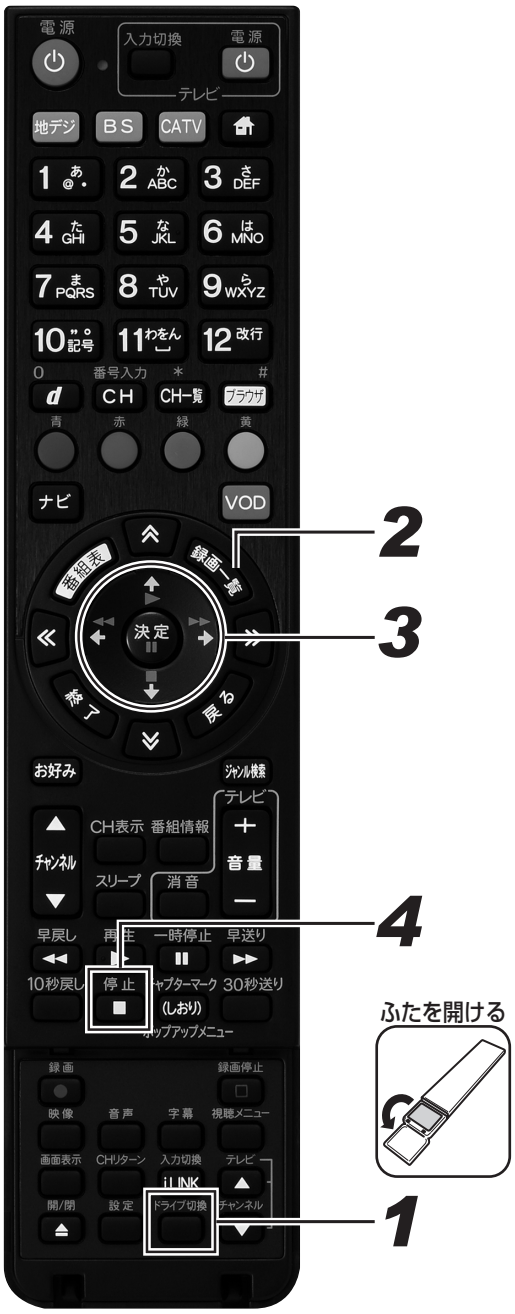
再生する

BD、DVD、または CD を再生するときは、あらかじめディスクをセットしてください。(24 ページ)
● セットすると、自動で再生が始まるディスクもあります。

HDD に録画やダビングした番組を再生する

HDD

HDD に録画された番組（タイトル）を録画一覧から選んで再生します。



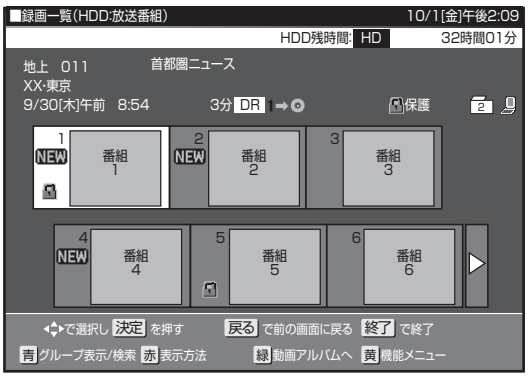
1. [ドライブ切換] ボタンを押して、HDD モードに切り換える。

● 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. [録画一覧] ボタンを押す。

● 「放送番組」または「動画アルバム」の録画一覧が表示されます。
● [緑] ボタンを押すと、「放送番組」と「動画アルバム」が切り換わります。(87 ページ)
● 録画中の番組は表示されません。録画中の番組を再生するときは、[再生] ボタンを押してください。(101 ページ)
● 視聴年齢設定（204 ページ）していると年齢制限されている番組は、録画一覧が黒画面になります。タイトル名は「＊＊＊」表示になります。
● 視聴年齢設定で年齢制限されているタイトルを再生したいときは、カーソルボタンで番組を選んで、[決定] ボタンまたは [黄] ボタンを押し、暗証番号入力画面を表示します。暗証番号を入力して、視聴年齢設定を解除します。
● ダビングした AVCHD 記録の動画のタイトルを再生したいときは、[緑] ボタン（動画アルバムへ）を押して動画アルバムを表示します。
● 録画一覧に表示されるアイコンについては 278 ページをご覧ください。
● 録画一覧の表示を切り換えるときは、≪　≫ボタンを押してください。
● 携帯電話動画を同時に録画しているときは、ボタンを押しても録画一覧表示することはできません。

3. カーソルボタンで見たいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。



- 再生が始まります。
- [再生] ボタンを押しても、選んでいるタイトルを再生できます。
- 録画一覧では、小画面を選ぶと自動で小画面のまま再生されて内容を確認できます。([早送り] ボタンで小画面早送り)
- ページが複数あるときは、≪　≫ボタンを押すとページが切り換わります。
- 再生中に [録画一覧] ボタンを押すと、再生を停止して録画一覧を表示できます。
- 録画一覧で [黄] ボタン(機能メニュー)を押すと、タイトルの編集や消去ができます。
- 放送番組の再生が終わると放送中のテレビ番組の映像に戻ります。動画アルバムのときは、次のタイトルを再生します。

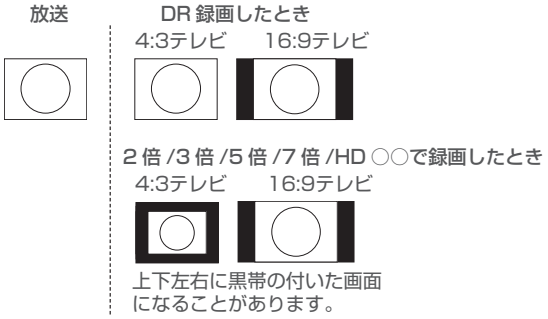
再生を止めるとき

4. [停止] ボタンを押す。

- 再生をタイトルの途中で止めたときは、つづきから再生できます。(105 ページ)
- 最初から再生したいときは、録画一覧(129 ページ)で [黄] ボタン(機能メニュー)を押し、「再生」→「最初から」を選んでください。

お知らせ

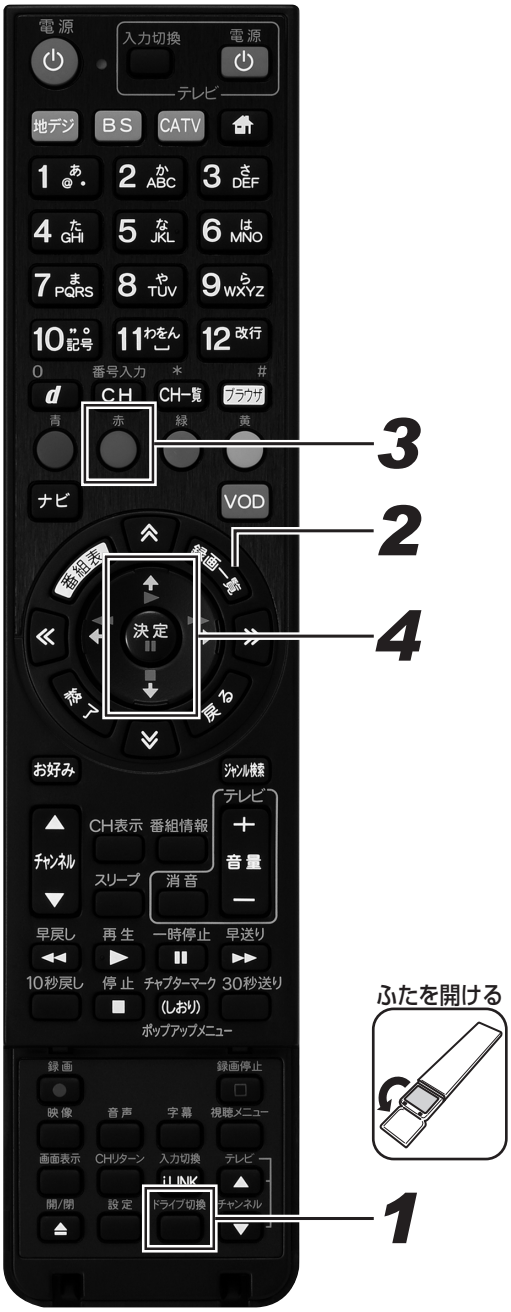
- 録画一覧に表示されるタイトル名は、最大で全角 40 文字です。
- 録画したタイトルで、まだ再生していないタイトルには「NEW」が表示されます。
- 本機に録画した映像を再生したとき、録画されている録画画質により放送と見え方が違って見えることがあります。
  例:4:3 の映像を録画したとき



- 放送を視聴中に [再生] ボタンを押すと、最後に録画した番組または再生したタイトルが再生されます。ただし、視聴制限されているタイトルのときは再生できません。録画一覧から再生してください。

録画一覧の表示を切り換える

● 各画面の下に操作に使うボタンの説明が表示されますので、参考にしてください。



1. [ドライブ切換] ボタンを押す。

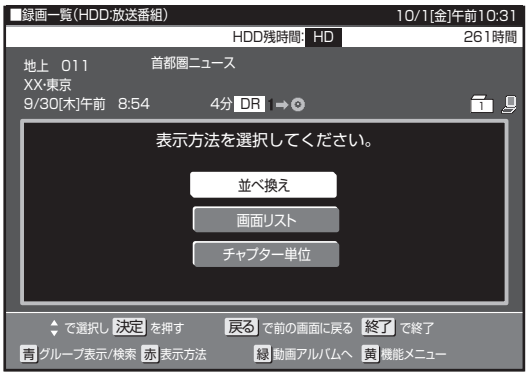
- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。
- 表示を切り換えたいタイトルのあるディスクを選びます。

2. [録画一覧] ボタンを押す。

- 録画一覧が表示されます。

3. [赤] ボタンを押す。

4. 上下カーソルボタンで切り換えたい表示を選んで、[決定] ボタンを押す。



並べ換え
並べ換え方法が表示されます。項目を選んで [決定] ボタンを押すと、並べ換えられた録画一覧が表示されます。

画面リスト
タイトル名と最初の画面が並んで表示されます。

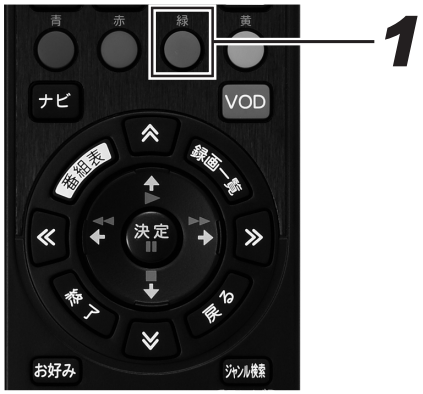
タイトル名リスト
タイトル名が並んで表示されます。

チャプター単位
チャプター (章) の最初の画面が並んで表示されます。[赤] ボタンを押すと、タイトルの一覧に表示が戻ります。

お知らせ
- BD および DVD の並び換えは、「新しい順」、「古い順」、「タイトル名順」のみ選べます。
- DVD では、チャプター単位の表示はできません。

放送番組と動画アルバムを切り換える

- 放送を録画した映像は、「放送番組」に分類されます。
- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラや HDV 方式のデジタルビデオカメラから取り込んだ動画と、AVCHD 記録の DVD からダビングした動画は、「動画アルバム」に分類されます。

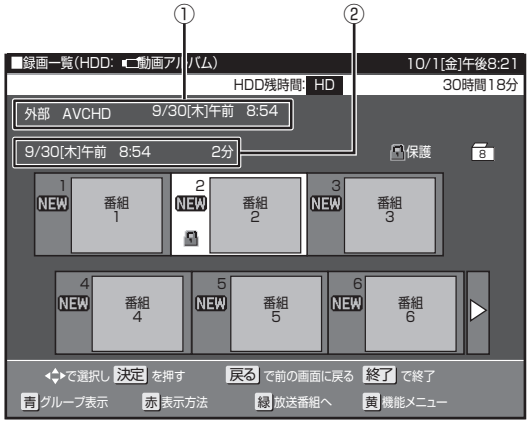


1. 録画一覧（86 ページ手順 2）で [緑] ボタンを押す。

- 押すたびに「放送番組」と「動画アルバム」が切り換わります。

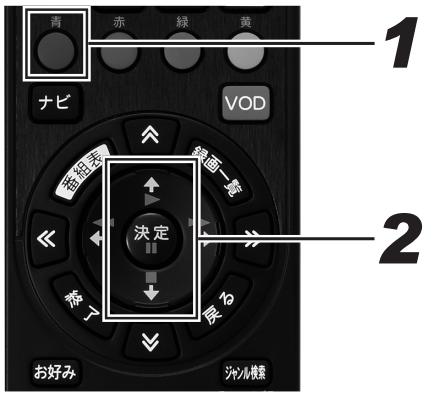
■動画アルバムの表示について

- AVCHD 方式のカメラで撮影した日時はタイトル名として①に表示されます。タイトル名は変更できます。（124 ページ）



①：撮影日時がタイトル名として表示されます。
②：撮影日時が表示されます。

グループの種類を切り換える



1. 録画一覧（86 ページ手順 2）で [青] ボタンを押す。

- グループ表示切換画面が表示されます。
- 押すたびに全タイトル表示とグループ表示切換画面が切り換わります。

2. 上下カーソルボタンで切り換えたいグループの種類を選んで、[決定] ボタンを押す。

グループ別
グループの設定をしたタイトルが表示されます。（91 ページ）

ジャンル別
スポーツやドラマなど選んだジャンルのタイトルが表示されます。（93 ページ）

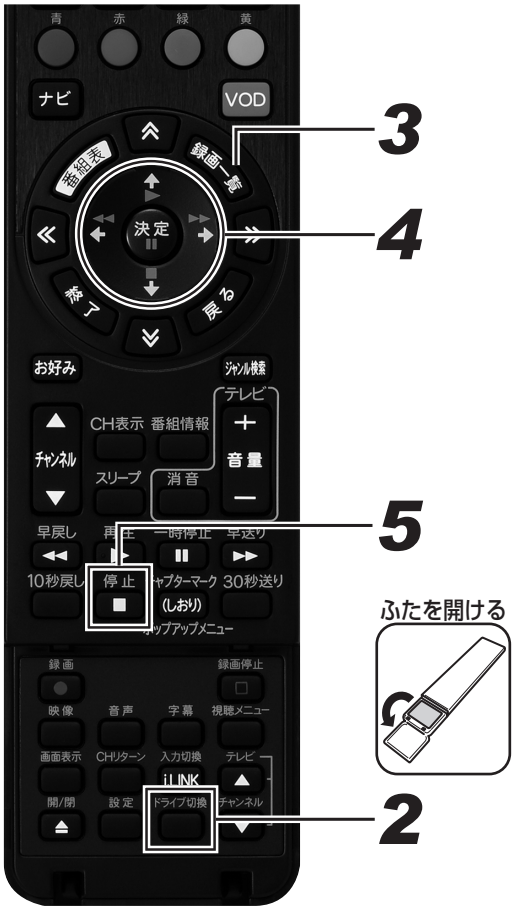
キーワード検索
設定したキーワードに該当するタイトルを検索して表示します。（94 ページ）

- 「動画アルバム」では [グループ別] のみ選べます。

BD/DVD にダビングしたタイトルを再生する

BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

BD、DVD にダビングしたタイトルを録画一覧から選んで再生します。



1. ディスクをセットする。(24 ページ)

2. [ドライブ切換] ボタンを押して、DISC モードに切り換える。

- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

3. [録画一覧] ボタンを押す。

- 録画一覧が表示されます。
- 視聴年齢設定で年齢制限されているタイトルを再生したいときは、カーソルボタンで番組を選んで、[決定] ボタンまたは [黄] ボタンを押し、暗証番号入力画面を表示します。暗証番号を入力して、視聴年齢設定を解除します。
- 携帯電話動画を同時に録画しているときは、ボタンを押しても録画一覧表示することはできません。

4. カーソルボタンで見たいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。

- 再生が始まります。
- [再生] ボタンを押しても、選んでいるタイトルを再生できます。
- 録画一覧では、小画面を選ぶと自動で小画面のまま再生されて内容を確認できます。([早送り] ボタンで小画面早送り)
- ページが複数あるときは、≪ ≫ボタンを押すとページが切り換わります。
- 再生中に [録画一覧] ボタンを押すと、再生を停止して録画一覧を表示できます。
- 再生が終わると次のタイトルを再生します。

再生を止めるとき

5. [停止] ボタンを押す。

- 再生をタイトルの途中で止めたときは、つづきから再生できます。(105 ページ)
- 最初から再生したいときは、録画一覧 (129 ページ) で [黄] ボタン (機能メニュー) を押し、「再生」→「最初から」を選んでください。

⚠ご注意

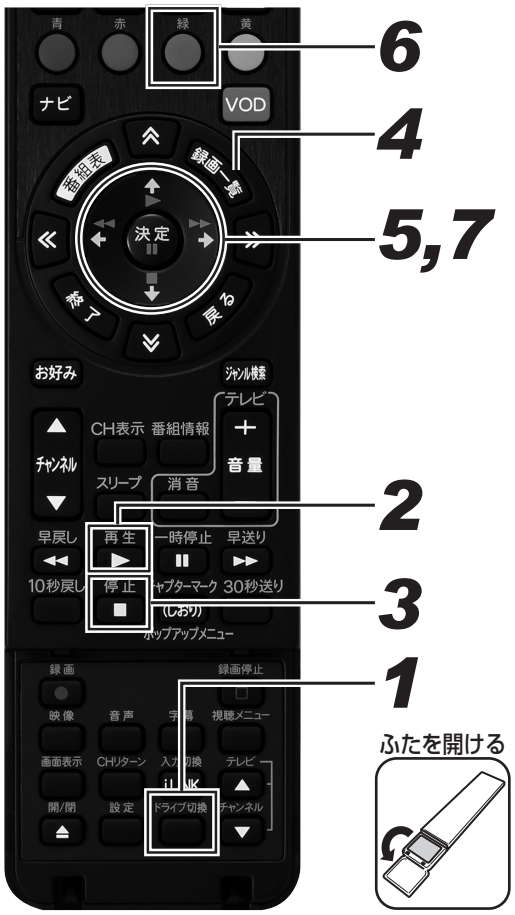
- BD-RE Ver.1.0 (カートリッジ入り) は、本機で再生できません。(本機にはセットできません。)

お知らせ

- ビデオフォーマットで録画した DVD をファイナライズ (140 ページ) すると、他の DVD プレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動で作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 本機でのファイナライズ操作については、140 ページをご覧ください。
- 再生専用のディスクをセットしたときは、自動で DISC モードに切り換わり、再生が始まります。
- 録画一覧に表示されるタイトル名は、最大で BD 全角 40 文字・DVD 全角 32 文字です。本機以外で録画したディスクなどで、本機で表示できない記号や文字があったときは「*」表示になります。
- DVD では、ディスクを一度トレイから取り出すと、録画一覧に XP や SP などの画質表示が出なくなります。
- 放送を視聴中に [再生] ボタンを押すと、最後に再生したタイトルが再生されます。ただし、視聴制限されているタイトルのときは再生できません。録画一覧から再生してください。

他機で録画した BD や DVD を再生する

● 他機で録画した DVD のときは、ファイナライズされたディスクのみ本機で再生できます。



ふたを開ける

1. [ドライブ切換] ボタンを押して、DISC モードに切り換える。

● 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. [再生] ボタンを押す。

● 再生が始まります。

再生を止めるとき

3. [停止] ボタンを押す。

タイトルを選んで再生するとき

4. 停止中に [録画一覧] ボタンを押す。

● 録画一覧またはタイトルメニューが表示されます。

5. カーソルボタンで見たいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。

● 再生が始まります。
● ビデオフォーマットの DVD（ファイナライズ済み）のときは、タイトルメニューが表示されます。タイトルメニューは録画した機器により異なります。
● 録画一覧（タイトルメニュー）が表示されないときは、一度再生させて停止し、手順 1 を再度行ってください。

プレイリスト表示（プレイリストのあるディスクをセットしたとき）

6. 画面リストまたはタイトル名リストで [緑] ボタンを押す。

● 押すたびに「オリジナル」と「プレイリスト」表示が切り換わります。

7. カーソルボタンでリストを選んで、[決定] ボタンを押す。

● 再生が始まります。

⚠ご注意

● 下記のディスクなどは、本機で再生できないことがあります。
  – デジタルハイビジョンカメラ（HDV 方式）で撮影した映像を、他機で録画した BD
  – 他機で、H.264 画質の映像を長時間録画した BD
  – 本機以外でダビングした DVD-R DL（2 層）
● 他機で録画した DVD が再生できないときは、録画に使った機器でファイナライズしてください。
● 他の DVD レコーダーで付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大で全角 32 文字分）の表示になります。
● 他機でフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたりインデックス画面が異なることがあります。
● 他機で視聴制限をかけた BD をセットすると、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力してください。（256 ページ）

お知らせ

● デジタル放送を録画（ダビング）した DVD を再生したときは、番組情報、連動データ、および字幕は表示できません。

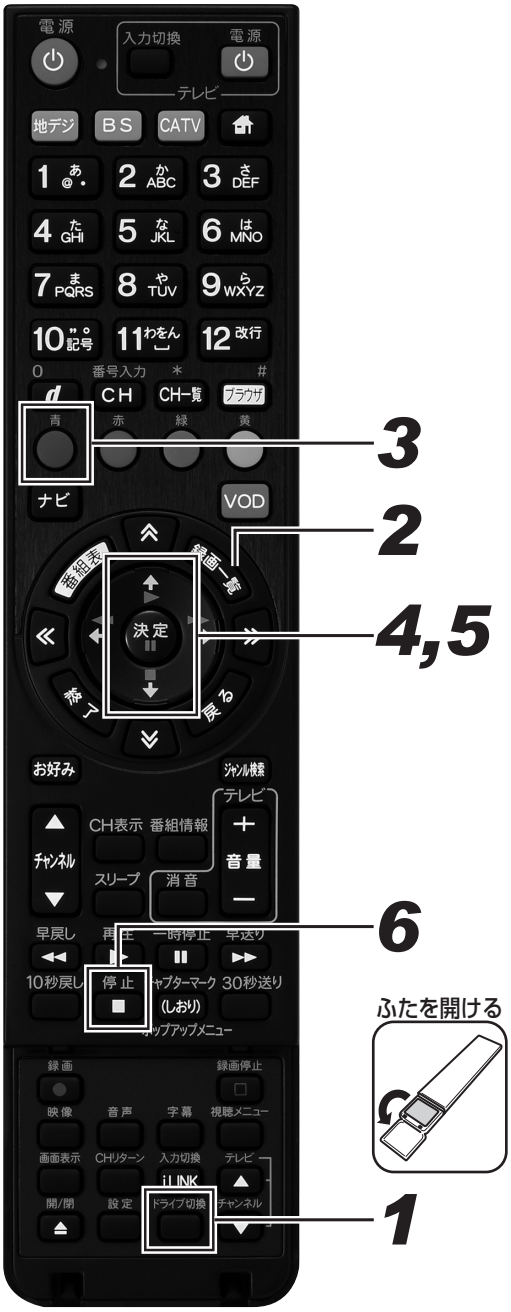
グループ別 / ジャンル別 / キーワード検索リストから再生する

HDD

「放送番組」、「動画アルバム」のリストで、「グループ別リスト」、「ジャンル別リスト」、「キーワード検索」の録画一覧表示をします。

グループ別リストから再生する

グループ別リストは「放送番組」、「動画アルバム」の録画一覧で選べるグループリストです。



1. [ドライブ切換] ボタンを押して、HDD モードに切り換える。

- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

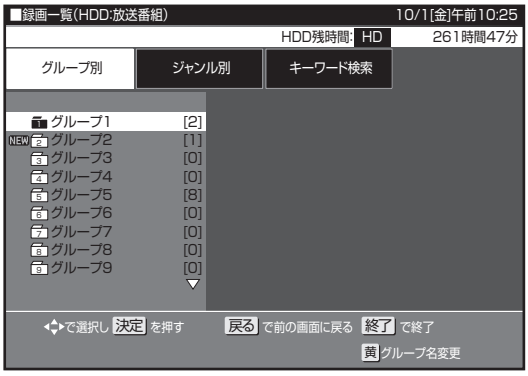
2. [録画一覧] ボタンを押す。

- 「放送番組」または「動画アルバム」の録画一覧が表示されます。
- [緑] ボタンを押すと、「放送番組」と「動画アルバム」が切り換わります。
- 「ナビ」ー「設定」ー「BD/HDD 設定」ー「再生・編集」ー「HDD(放送番組)」または「HDD（動画アルバム)」でも録画一覧を表示できます。
- ナビゲーションメイン画面で「録画一覧」を選んでも表示できます。

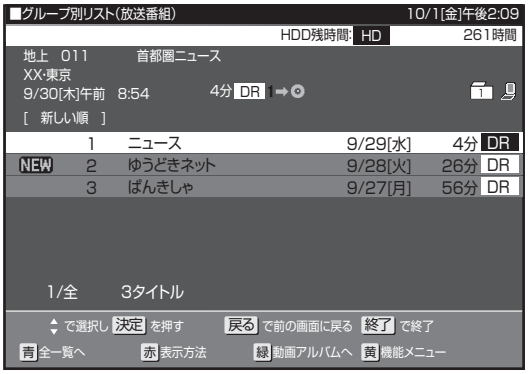
3. [青] ボタンを押す。

- グループ表示切換画面が表示されます。

4. 上下カーソルボタンでグループ別を選んで、再生したいグループを選んで、[決定] ボタンを押す。



5. 上下カーソルボタンで見たいタイトル（録画した番組）を選んで、[決定] ボタンを押す。



● 再生が終わると、視聴中の番組に戻ります。

再生を止めるとき

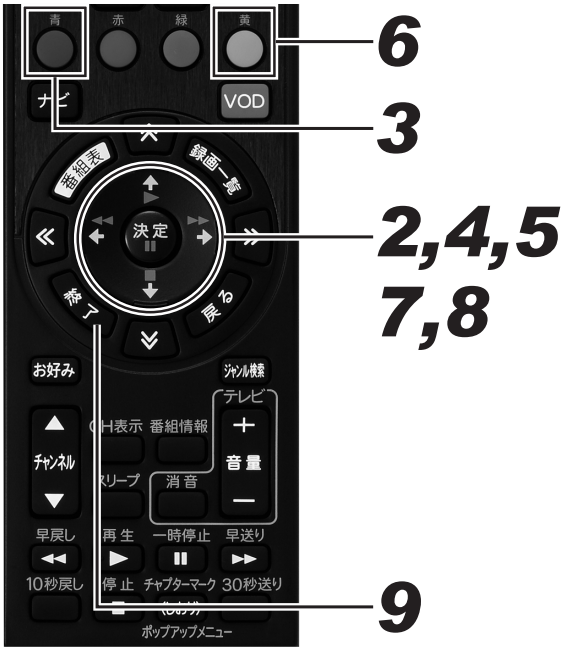
6. [停止] ボタンを押す。

● つづき再生については、105 ページをご覧ください。

お知らせ

- 放送中の番組を録画したときやグループ設定をしないで予約録画したときは、どのグループにも含まれないタイトルになります。
- どのグループにも含まれていないタイトルは、グループ別リストからは選べません。リモコンの [録画一覧] ボタンを押し、録画一覧から選んで再生してください。
- グループ別リストから選びたいときは、「録画一覧」－「機能メニュー」でタイトルをいずれかのグループに設定してください。(91 ページ)
- 動画アルバムはグループ別リストのみ表示できます。

タイトルにグループの設定をする



1. 録画一覧を表示する。(90 ページ手順 2)

- まだグループ設定されていないタイトルのときは、手順 2 に進みます。
- すでにグループ設定されているタイトルのグループを変更するときは、手順 3 に進みます。

2. カーソルボタンでグループ設定したいタイトルを選ぶ。

- 手順 6 に進みます。

3. [青] ボタンを押す。

- グループ表示切換画面が表示されます。

4. 上下カーソルボタンで変更したいタイトルが入っているグループを選んで、[決定] ボタンを押す。

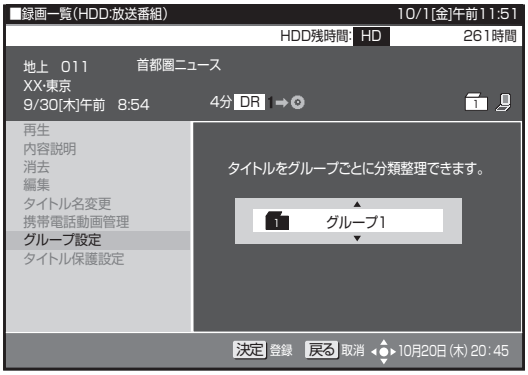
5. グループ別リスト画面で変更したいタイトルを上下カーソルボタンで選ぶ。

6. [黄] ボタンを押す。

- 「機能メニュー」が表示されます。

7. 上下カーソルボタンで「グループ設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

8. 上下カーソルボタンで設定したいグループを選んで、[決定] ボタンを押す。

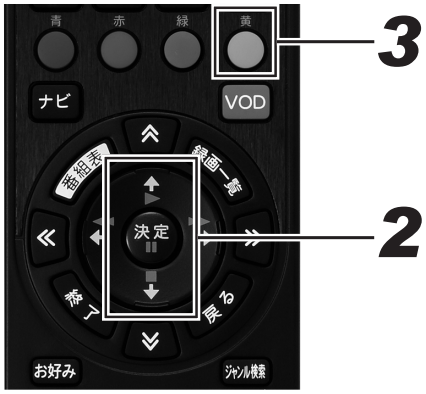


- 選んだタイトルが設定したグループへ移動します。
- 選べるグループは、「グループ 1」～「グループ 20」の 20 グループです。
- 「設定しない」を選ぶと、どのグループにも含まれなくなります。

9. [終了] ボタンを押す。

- 設定を終了します。

グループの名前を変える



1. グループ表示切換画面を表示する。(90 ページ手順 3)

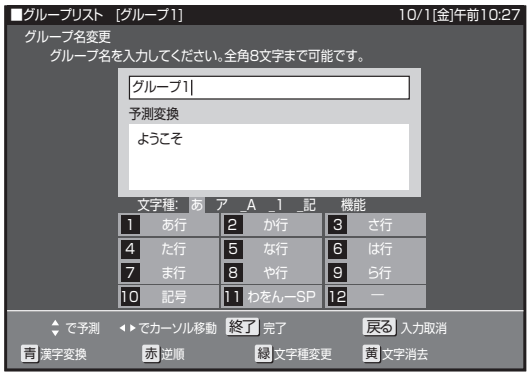
2. 上下カーソルボタンでグループ名を変えたいグループを選ぶ。

3. [黄] ボタンを押す。

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

4. ソフトウェアキーボードでグループ名を入力する。

- 最大で全角 8 文字のグループ名が入力できます。
- ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」(125 ページ) をご覧ください。



ジャンル別リストから再生する

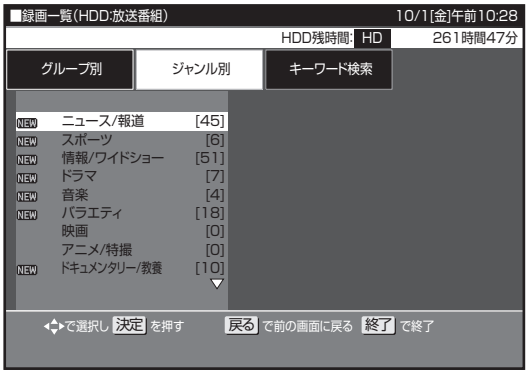
ジャンル別リストは、放送番組で選べるグループリストです。

● 録画一覧の番組をジャンル別にリスト表示します。複数のジャンルを持つタイトルは、それぞれのジャンル別リストで表示されます。



1. グループ表示切換画面を表示する。(90 ページ手順 3)

2. カーソルボタンでジャンル別を選び、再生したいジャンルを選んで、[決定] ボタンを押す。



3. 上下カーソルボタンで見たいタイトル(録画した番組)を選んで、[決定] ボタンを押す。

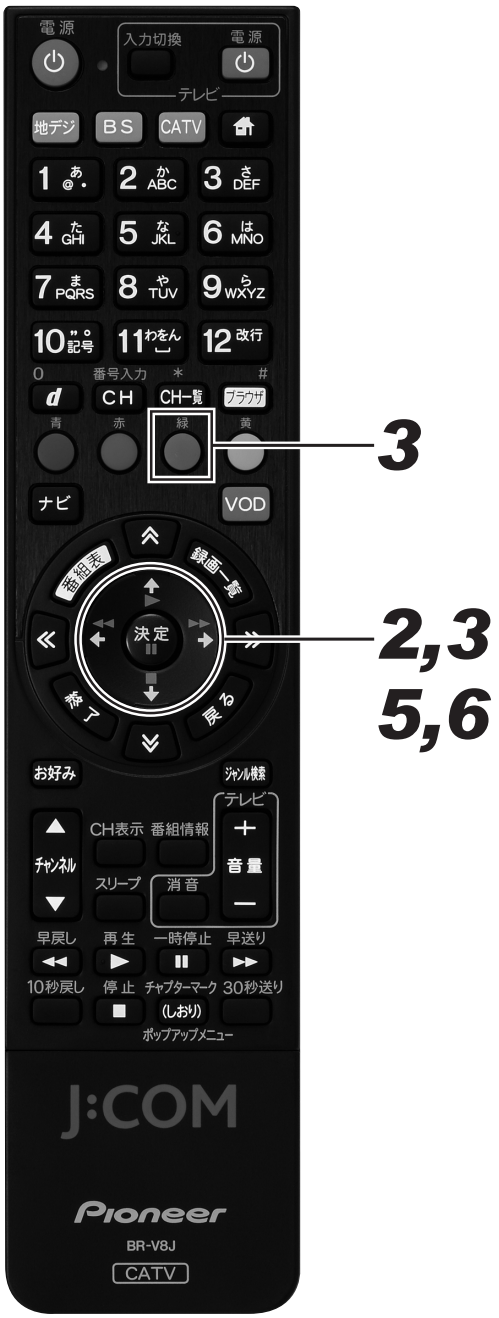


再生を止めるとき

4. [停止] ボタンを押す。

キーワードからさがす（キーワード検索）

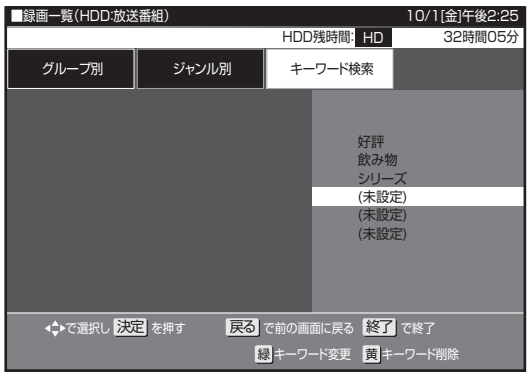
録画したタイトルの内容説明からキーワードを抽出し、録画一覧の番組を検索できます。



1. グループ表示切換画面を表示する。(90 ページ手順 3)

2. 右カーソルボタンで「キーワード検索」を選ぶ。

3. 上下カーソルボタンで「(未設定)」を選んで、[緑] ボタンを押す。

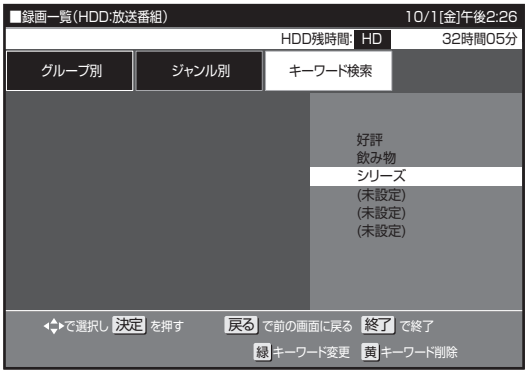


- 「(未設定)」のところに新しいキーワードを設定できます。
- 設定できるキーワードは 6 つまでです。すでに 6 つ設定しているときは、設定済みのキーワードを変更して新しいキーワードを設定してください。
- キーワードを変更したいときは、カーソルボタンで変更したい項目を選んで、[緑] ボタンを押します。
- キーワードを削除したいときは、カーソルボタンで削除したい項目を選んで、[黄] ボタンを押します。左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押します。消去した項目は「キーワード検索」に「(未設定)」と表示されます。

4. ソフトウェアキーボードでキーワードを入力する。

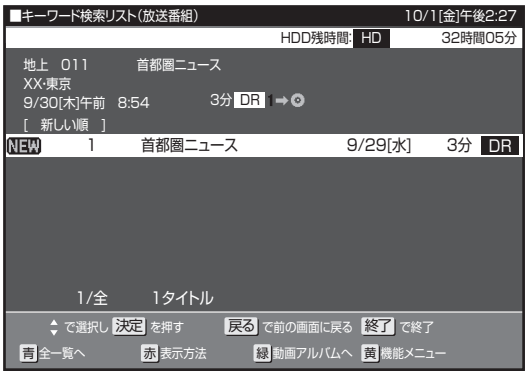
- ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」(125 ページ) をご覧ください。
- 全角 20 文字以内（半角カナ文字は入力できません)。

5. 上下カーソルボタンでキーワードを選ぶ。

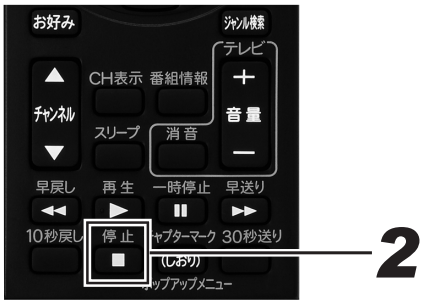


6. [決定] ボタンを押す。

- 検索結果が表示されます。
- 検索中は「キーワード検索中」が表示されます。
- [停止] ボタンで検索を中断できます。



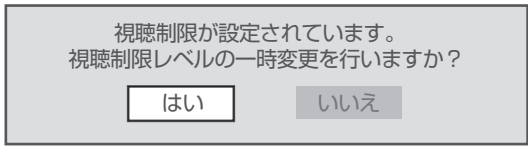
市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生する



1. ディスクをセットする。(24 ページ)

- 自動で DISC モードに切り換わり、再生が始まります。
- 自動で再生が始まらないときは、[ドライブ切換] ボタンで DISC モードに切り換えてから [再生] ボタンを押してください。
- 自動でメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示に従って操作してください。

視聴制限がかけられているとき



「はい」を選んだとき

暗証番号を入力して、視聴制限のかかったシーンを再生できます。暗証番号を３回まちがえると再生できません。(まちがえたときは、視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクトレイが開く、などディスクによって動作が異なります。)

「いいえ」を選んだとき

視聴制限のかかったシーンを再生しません。(視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクトレイが開く、などディスクによって動作が異なります。)

BD ビデオでも視聴制限のため再生できないことがあります。そのときは、再生を止めてから BD の視聴制限の設定を変更してください。

- 視聴制限年齢については、256 ページをご覧ください。

再生を止めるとき

2. [停止] ボタンを押す。

- つづき再生については、105 ページをご覧ください。

お知らせ

- 市販の BD ビデオや DVD ビデオには、自動で再生が始まるものや、「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものがあります。(トップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。)
- 市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生するときは、ディスクの取扱説明書や画面の指示に従って操作してください。
- 海外テレビ番組の DVD ビデオなどで、吹き替えの音源がない部分がオリジナル音源 (外国語) になり日本語と交互に切り換わることがあります。
- 市販の BD ビデオの再生中など、著作物によっては自動で静止画になるものもあります。このような著作物を再生し、自動で静止画になったときは [一時停止] ボタンを押して静止画を解除できます。
- BD ビデオや DVD ビデオは、収録されている音声の音量レベルにより、再生時の音量が小さくなることがあります。ドルビーデジタルで音声を収録したディスクのときは、「ナビ」−「設定」−「BD/HDD 設定」−「設定」−「映像・音声調整」−「映像･音声設定」−「音声出力レベル」で「シフト」(255 ページ) にすることで音量を大きくできます。(DTS、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD で音声を収録したディスクでは働きません。)
- BD-JAVA を採用した複数の BD ビデオを利用したときは、まれに再生時の操作で動作が遅くなったり、正常に再生しなくなることがあります。そのようなときは､「ナビ」−「設定」−「BD/HDD 設定」−「設定」−「初期化・更新」−｢BD ビデオ用データ初期化｣をしてください。(258 ページ)
- 音声がうまく再生されないときは、音声言語 (256 ページ) を「自動」に設定すると正常に再生できることがあります。(「自動」に設定するとディスクで指定されている音声で再生されます。)
- 新しい BD ビデオの中には、最新のソフトウェアにバージョンアップしないと再生できないものがあります。そのため、本機のソフトウェアもバージョンアップが必要になることがあります。「ナビ」−「設定」−「ダウンロード選択設定」で「する」に設定 (工場出荷時の設定) しておくと、デジタル放送波を利用したソフトウェアのバージョンアップが自動でできます。(231 ページ)
- 本機は無許諾のディスク (海賊版など) の再生を制限する機能を搭載しています。このようなディスクは再生できません。
- 録画 1 録画実行中とホームネットワーク使用中のときは、BD ビデオを再生できません。
- BD ビデオ再生中とホームネットワーク使用中のときは、録画 1 の録画が開始される前に BD ビデオを停止します。

トップメニューを表示する

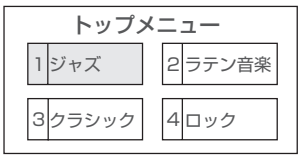
BDビデオ DVD ビデオ



1. [録画一覧] ボタンを押す。

- トップメニューが表示されます。
- 画面の指示に従って操作をしてください。

▼ トップメニューの例



ディスクメニューを表示する

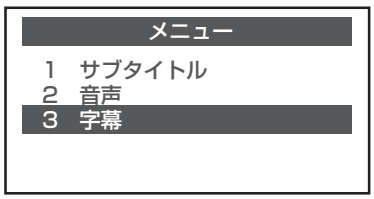
DVD ビデオ



1. [チャプターマーク（しおり）/ ポップアップメニュー] ボタンを押す。

- ディスクメニューが表示されます。
- 画面の指示に従って、字幕や音声を選ぶなどの操作をしてください。

▼ ディスクメニューの例



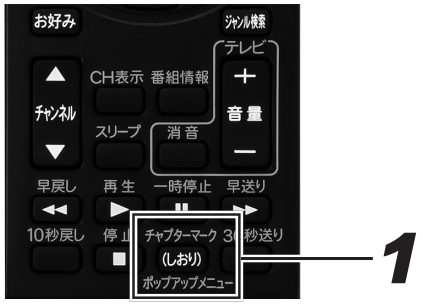
お知らせ

- トップメニューやディスクメニューの表示のしかたはディスクによって異なります。詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

ポップアップメニューを表示する

BDビデオ

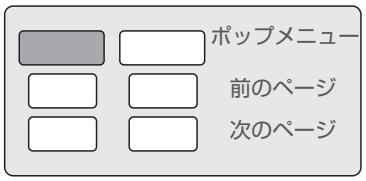
BD ビデオには、再生を止めることなくいろいろな操作ができる「ポップアップメニュー」があります。



1. ディスク再生中に [チャプターマーク（しおり）/ ポップアップメニュー] ボタンを押す。

- ポップアップメニューが表示されます。
- 項目を選んで決定します。ディスクによって表示される内容が異なります。ポップアップメニューの見かたや操作のしかたについては、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- 操作が終わったら [チャプターマーク（しおり）/ ポップアップメニュー] ボタンを押してポップアップメニューを消します。ポップアップメニューが自動で消えるディスクもあります。

▼ ポップアップメニューの例



BONUSVIEW™、BD-LIVE について

BD ビデオには、BONUSVIEW™（ボーナスビュー）や BD-LIVE（BD ライブ）という新しい再生機能に対応したものがあります。

BONUSVIEW™（ボーナスビュー）：2 画面に対応した副映像、副音声や、字幕が同時に楽しめます。本編再生中の画面に小画面で表示されます。

BD-LIVE（BD ライブ）：本機をインターネットに接続して特典映像などのさまざまな情報をダウンロードできます。

- BD ビデオに記録されているデータやダウンロードしたデータは、本機の HDD に保存されます。

お知らせ

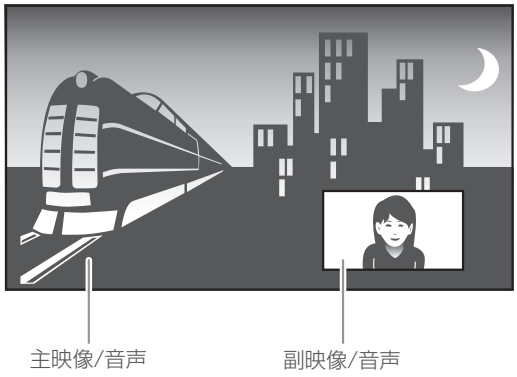
- デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器などと光または同軸音声出力端子で接続し、ボーナスビューのクリック音などが出ないときは、「ナビ」－「設定」－「BD/HDD 設定」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「デジタル音声出力設定」－「光デジタル音声出力」－「ドルビーデジタル」または「DTS」を「ビットストリーム」に設定し、「する」－「確認」を選んで [決定] ボタンを押して、クリック音などの設定をしてください。（255 ページ）

BONUSVIEW™ 対応の BD ビデオを楽しむ

BDビデオ

1. ディスクをセットする。(24 ページ)

- 自動で DISC モードに切り換わり、再生が始まります。
- 自動で再生が始まらないときは、[ドライブ切換] ボタンで DISC モードに切り換えてから [再生] ボタンを押してください。
- ディスクによっては、副映像／音声が自動で再生されます。また、再生可能な領域が制限されることがあります。
- 再生方法はディスクによって異なります。
- 再生するディスクに必要なメモリー容量や再生などの手順は、ディスクの取扱説明書をご覧ください。



BD-LIVE 対応の BD ビデオを楽しむ

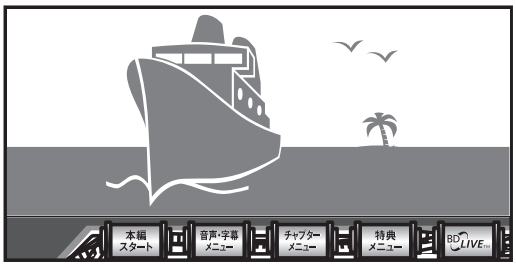
BDビデオ

1. LAN[B] のネットワーク接続と設定をする。(223、257 ページ)

2. ディスクをセットする。(24 ページ)

- 自動で DISC モードに切り換わり、再生が始まります。
- 自動で再生が始まらないときは、[ドライブ切換] ボタンで DISC モードに切り換えてから [再生] ボタンを押してください。

3. ディスクの取扱説明書に従い、BD-LIVE の操作をする。



- BD-LIVE でダウンロードされた映像情報などのデータは、HDD に保存されます。データを再生するときは、ダウンロード時に視聴していたディスクを本機にセットしてください。別のディスクをセットすると、データは再生できません。
- データが HDD に保存されるまで時間がかかります。(データが保存されるまでの時間は、インターネット接続速度やデータ量により異なります。)

お知らせ

- BD-LIVE でダウンロードしたデータは消去できます。「ナビ」－「設定」－「BD/HDD 設定」－「設定」－「初期化･更新」－「BD ビデオ用データ初期化」で初期化をしてください。
- HDD の容量が足りないときは、BD-LIVE のデータは保存できません。画面にメッセージが表示されます。不要なデータを消去してください。
- BD-LIVE 機能は専用のソフトウェアを使っています。BD-LIVE に接続するとソフトウェアを最新のものに更新できます。
- BD-LIVE を楽しむためには、ブロードバンドサービスに接続してお使いになることをお勧めします。
- BD-LIVE のデータを HDD に保存中は、再生の操作が制限されることがあります。
- BD-LIVE は、自動でインターネットに接続して楽しむ機能です。BD-LIVE 対応のディスクが、本機やディスクの識別信号（ID）をインターネット経由でコンテンツプロバイダーに送信することがあります。
- 本機は、自動でインターネットに接続しないように設定できます。設定のしかたについては、256 ページをご覧ください。

音楽 CD を再生する

音楽 CD



1. ディスクをセットする。(24 ページ)

- 自動で最初（1 曲目）から再生されます。
- 自動で再生されないときや一時停止したときは、[ドライブ切換] ボタンで DISC モードに切り換えてから [再生] ボタンを押してください。



曲を選んで再生したいとき

2. 再生中または停止中に、カーソルボタンで再生したい曲を選んで、[決定] ボタンを押す。

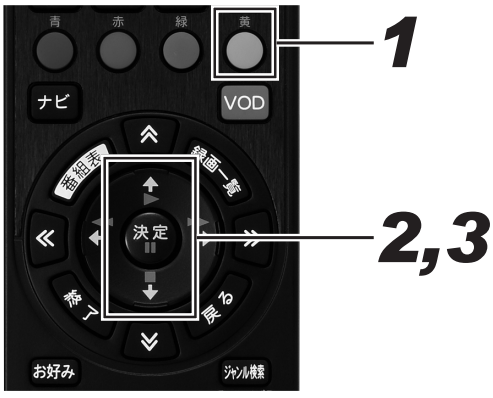
再生を止めるとき

3. [停止] ボタンを押す。

- 音楽 CD の画面が消えます。

⚠ご注意
- ビデオ CD は再生できません。

視聴メニュー画面で曲を選んで再生する



1. [黄] ボタンを押す。

- 視聴メニュー画面に切り換わります。

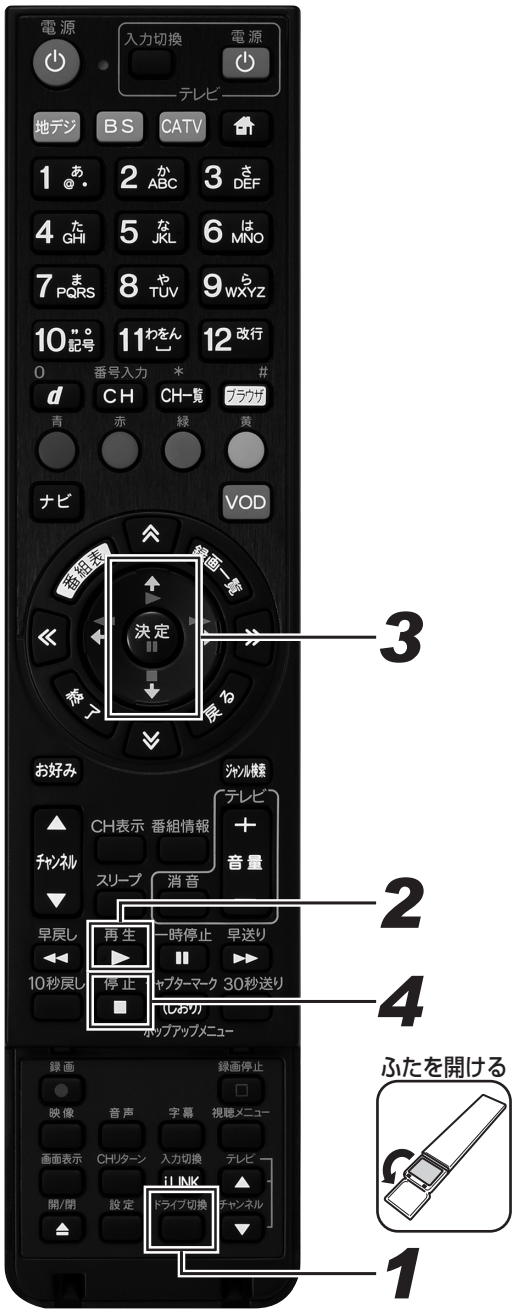
2. 上下カーソルボタンで「 T 」を選んで、[決定] ボタンを押す。

3. 上下カーソルボタンで曲番号を選んで、[決定] ボタンを押す。

- リモコンの数字ボタンでも曲番号を選べます。
- 停止状態でリモコンふた内の [視聴メニュー] ボタンを押したときに表示される視聴メニューについては、110 ページをご覧ください。

録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）

HDD



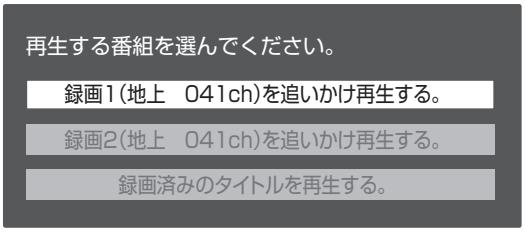
ふたを開ける

1. [ドライブ切換] ボタンを押して、HDD モードに切り換える。

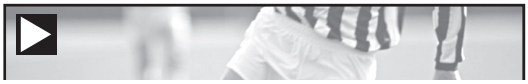
- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. [再生] ボタンを押す。

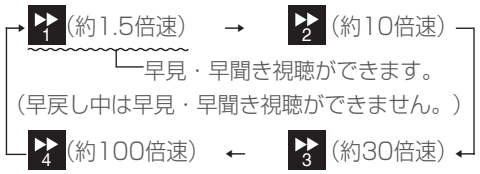
3. 上下カーソルボタンで追いかけ再生したい番組を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 画面左上に緑色の再生マークが出ます。



- 追いかけ再生中に [早戻し] ボタンまたは [早送り] ボタンを押すたびに、下記のように早戻し／早送り再生の速度が切り換わります。



追いかけ再生を止めるとき

4. 再生中に [停止] ボタンを押す。

- 録画を停止するときは [録画停止] ボタンを押します。

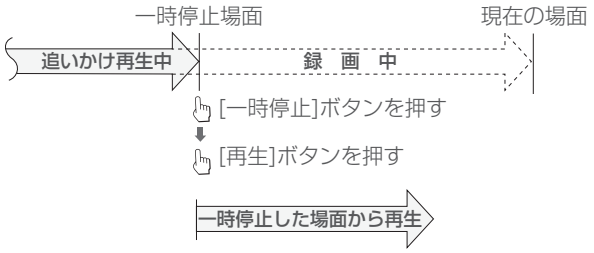
⚠ご注意

- 追いかけ再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては追いかけ再生ができないことがあります。
- 次のようなときは、追いかけ再生ができません。
  - HDD の残量が少ないとき
  - i.LINK 入力録画中
  - 高速ダビング中に、録画画質 DR 以外の画質で２番組同時録画しているとき
  - 録画画質変換ダビング中
  - 携帯動画を同時録画中の番組

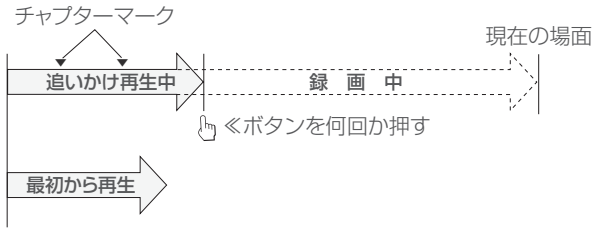
お知らせ

追いかけ再生中に一時停止したとき

- 現在放送中の場面を追いかけながら見られます。



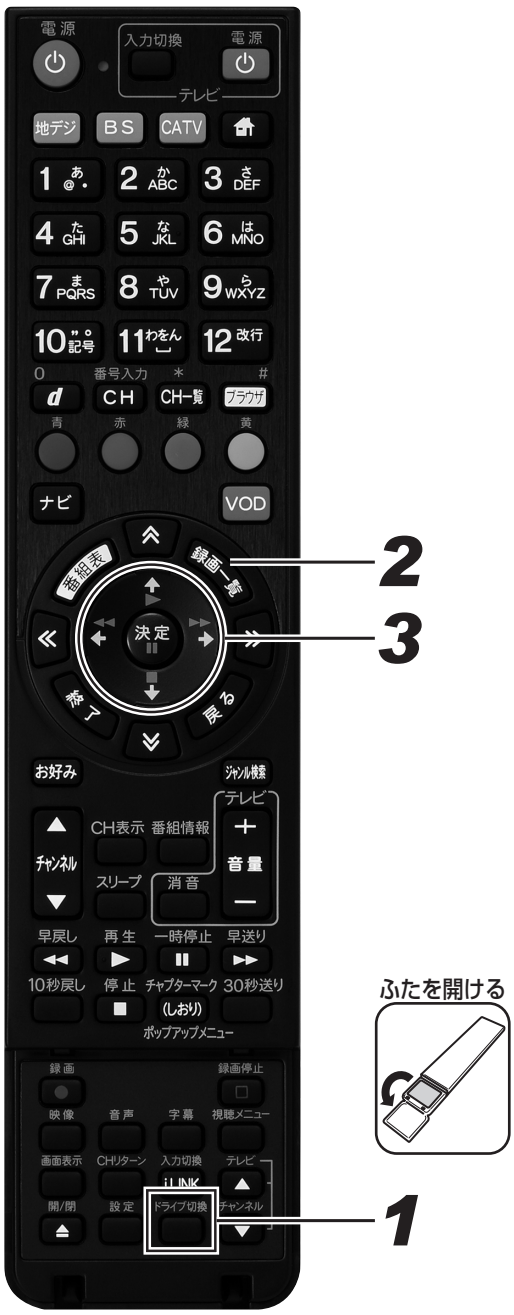
- 番組の途中にチャプターマークがあるときでも、最初から見られます。



- 追いかけ再生中に録画禁止の映像になったときや、録画が 12 時間以上続いたときは、追いかけ再生用の録画が停止します。続きの映像を見るときは、録画一覧から「つづき再生」（105 ページ）をしてください。
- 追いかけ再生中に早送りしたときに、現在放送されている場面（録画中の画面）の手前になると、追いかけ再生が解除され録画中の画面に戻ります。録画中の画面に戻るタイミングは、早送りの速度や録画画質により異なります。
- 早見・早聞き視聴をしたときに、録画した番組によっては映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声が合わないことがあります。

録画しながら他のタイトルを再生する（同時録画再生）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



1. [ドライブ切換] ボタンを押して、DISC モードに切り換える。

- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。
- BD、DVD、音楽 CD のときは、ディスクをセットしてください。（24 ページ）

2. [録画一覧] ボタンを押す。

- 録画一覧が表示されます。
- DVD ビデオ、音楽 CD のときは、[再生] ボタンを押します。

3. カーソルボタンで再生したいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。

⚠ご注意

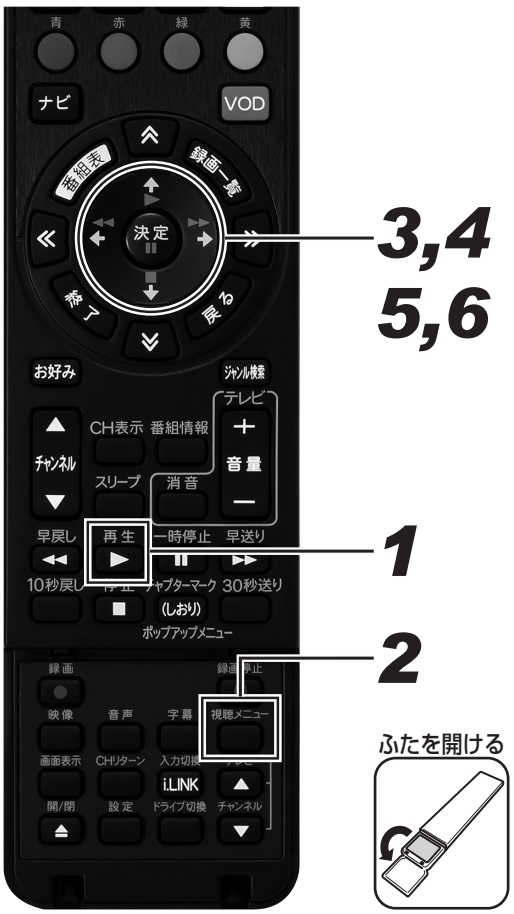
- 予約録画時に携帯動画を同時録画しているときは、同時録画再生はできません。
- 6 倍速メディアで高速ダビング中に別のタイトルを同時再生すると、ダビングスピードが少し遅くなります。
- 録画画質変換ダビング中は、別タイトルを同時再生することはできません。

お知らせ

- 同時録画再生中は、録画の状態によって再生に影響が出ることがありますが、録画は正常に行われます。
- 同時録画再生中に放送視聴の画面に戻すには [停止] ボタンを押します。

繰り返し再生する（リピート再生）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



1. 繰り返したいタイトル（トラック）またはチャプターを選んで再生する。

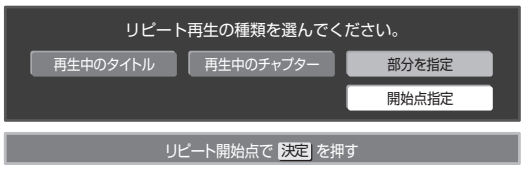
2. [視聴メニュー] ボタンを押す。

- 視聴メニューが表示されます。
- 視聴メニューを消すには、[戻る] ボタンまたは [視聴メニュー] ボタンを押します。

3. 上下カーソルボタンで「 ⊆ 」を選んで、[決定] ボタンを押す。

4. 上下カーソルボタンで「入」を選んで、[決定] ボタンを押す。

5. 左右カーソルボタンでリピート再生の種類を選んで、[決定] ボタンを押す。



「再生中のタイトル」
再生中のタイトルを繰り返し再生します。

「再生中のチャプター」
再生中のチャプターを繰り返し再生します。

「部分を指定」
指定した部分を繰り返し再生します。
開始点、終了点で [決定] ボタンを押します。

- 音楽 CD のときは、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。

6. [決定] ボタンを押す。

- リピート再生が始まります。
- リピート再生を解除するには、視聴メニューで「 ⊆ 」→「切」を選んでください。

⚠ご注意
- ディスクによってはリピート再生が禁止されているものがあります。

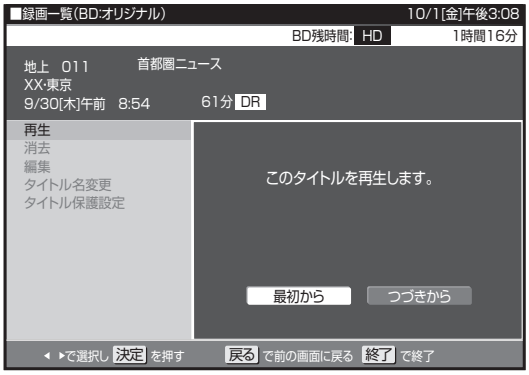
お知らせ
- [画面表示] ボタンを押すと、リピートの状況を確認できます。
- 繰り返し再生しているタイトルやチャプターを停止させると、リピート再生は「切」になります。
- タイトルをまたぐ部分指定リピートはできません。
- マルチアングル部分では部分指定リピートできません。
- BD ビデオは部分指定リピートできません。

停止した場所からつづけて再生する（つづき再生）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



1. 再生を停止したあとで [再生] ボタンを押す、または録画一覧から選んで再生する。



- 最初から再生したいときは、録画一覧（129 ページ）で [黄] ボタン（機能メニュー）を押し、「再生」→「最初から」を選んでください。
- BD ビデオや DVD ビデオ、音楽 CD のときは、[停止] ボタンを 2 回押して停止したあとに [再生] ボタンを押すと、はじめから再生されます。

⚠ご注意

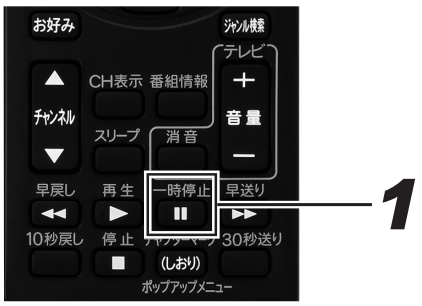
- 市販の BD ビデオ、DVD ビデオ、BD-RE/-R、DVD-RW/-R と音楽 CD のつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- DVD ビデオ、DVD-RW/-R（ビデオフォーマット）、音楽 CD はディスク切換操作をすると、つづき再生が働きません。
- ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かないことがあります。
- BONUSVIEW や BD-LIVE などの BDJ（Java）に対応した BD ビデオはつづき再生できません。
- [再生] ボタンを押したときに、番組に視聴制限がかかっていると再生できません。録画一覧から再生してください。

再生しながら使えるボタン

- 各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されていることがあります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。
- ディスクによっては、音声、字幕、アングル（主映像／副映像）をディスクメニューで選ぶことがあります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。
- マルチビューサービス放送などを HDD または BD に録画して再生するときに主映像以外の映像を再生すると、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出ることがあります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このときは主映像でお楽しみください。

一時停止する

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD

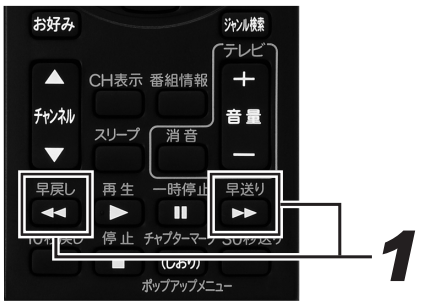


1. 再生中に [一時停止] ボタンを押す。

- [再生] ボタンを押すと、再生画面に戻ります。

早送り / 早戻しする（サーチ）

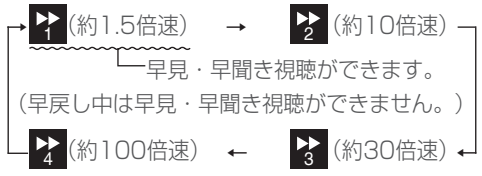
HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



1. 再生中に [早送り] または [早戻し] ボタンを押す。

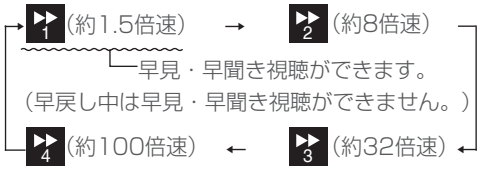
- 押すたびに下記のようにサーチの速度が変わります。

HDD または BD に録画やダビングした番組を再生しているとき



- 市販の BD ビデオ、LPCM 音声の BD-RE/-R は早見・早聞き視聴はできません。

DVD を再生しているとき



音楽 CD を再生しているとき



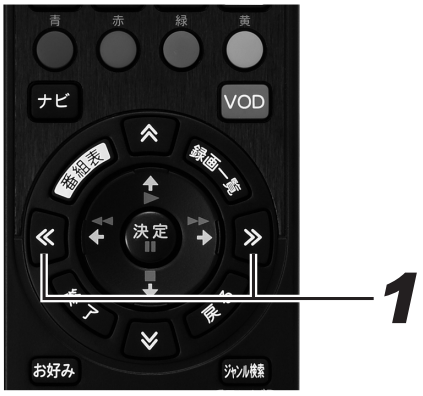
- [再生] ボタンを押すと、再生画面に戻ります。

お知らせ

- ディスクの種類や記録状態によっては、上記の速度にならないことがあります。
- 早見・早聞き視聴をしたとき、タイトルによっては映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声が合わないことがあります。
- タイトルをまたぐサーチはできません。
- HDD のときは、タイトルの最後までサーチすると再生が停止します。
- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。

コマ送り / コマ戻しする（コマ送り再生）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R



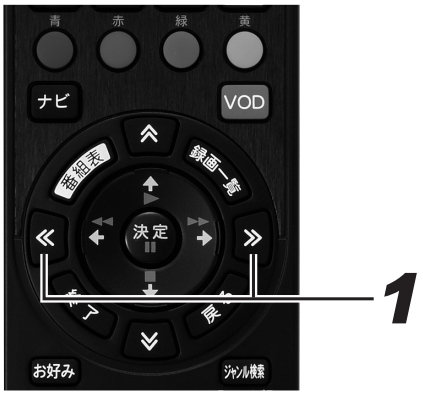
1. 一時停止中に≪ボタンまたは≫ボタンを押す。

- ≫ボタンを押すと、コマ送りされます。
- ≪ボタンを押すと、コマ戻しされます。
- [再生] ボタンを押すと、再生画面に戻ります。

お知らせ
- VR フォーマットの DVD-RW/-R 以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- BD ビデオや DVD ビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送り再生の操作が禁止されているものもあります。
- ＢＤビデオはコマ戻し再生できません。

スローモーションで見る（スロー再生 / 逆スロー再生）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R



1. 一時停止中に≪ボタンまたは≫ボタンを 2 秒以上押す。

- DVD のタイトルは約 1/8 倍速のスロー／逆スロー再生となります。
- HDD や BD のタイトルは、約 1/16 のスロー／逆スロー再生になります。
- [再生] ボタンを押すと、再生画面に戻ります。

お知らせ
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- ＢＤビデオは逆スロー再生できません。

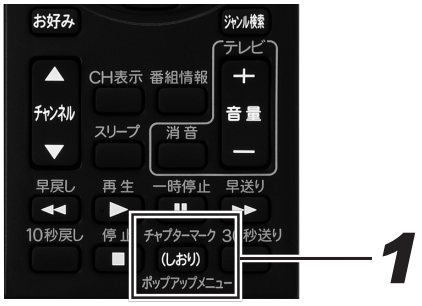
チャプターマーク（しおり）を付ける

HDD | BD-RE | BD-R | DVD-RW | DVD-R

あとで編集するときや頭出しのために、再生中にチャプターマーク（しおり）を記録できます。

チャプターマークとは

映像の区切りのことです。（本にたとえると「しおり」のようなものです。）お好みの場所に記録しておくと、再生時の頭出しや編集するときに便利です。

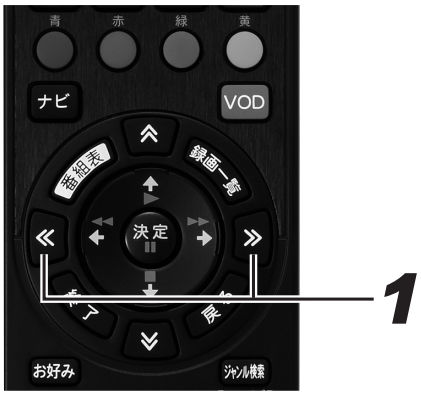


1. HDD の再生中や BD/DVD の再生中にマークを付けたい箇所で [チャプターマーク] ボタンを押す。

お知らせ
- 追いかけ再生中（101 ページ）はチャプターマークを記録できません。
- BD または DVD の再生中にチャプターマークを記録したときは、数秒遅れて「チャプターマークを記録しました」と表示されます。チャプターマークは、[チャプターマーク] ボタンを押した地点に記録されます。
- 下記のディスクはチャプターマークを記録できません。
  − ファイナライズした VR フォーマットの DVD-R
  − ビデオフォーマットの DVD
- 録画中はチャプターマークを記録できません。

チャプター（章）の頭出しをする（スキップ）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



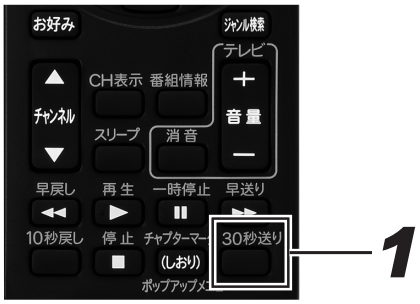
1. 再生中に≪ボタンまたは≫ボタンを押す。

- ≫ボタンを押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
- ≪ボタンを押すと、今見ているチャプター（トラック）の先頭に戻ります。2 回続けて押すと、前のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。
- HDD のときは、タイトルをまたぐ頭出しはできません。最後のチャプター（トラック）まで進むと、画面に「END」が表示され静止画になり、放送視聴の画面に戻ります。
- 「W おまかせオートチャプター」で録画した番組は、コマーシャル部分を飛ばし見できます。（254 ページ）

少し先に飛ぶ（30 秒送り）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD

コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。



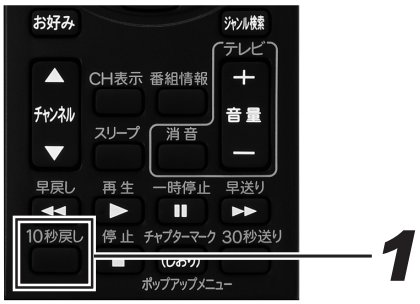
1. 再生中に [30 秒送り] ボタンを押す。

- 連続して押すと、さらに先へ送れます。連続押しは、6 回（約 3 分先）までできます。

少し前に戻す（10 秒戻し）

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD

ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

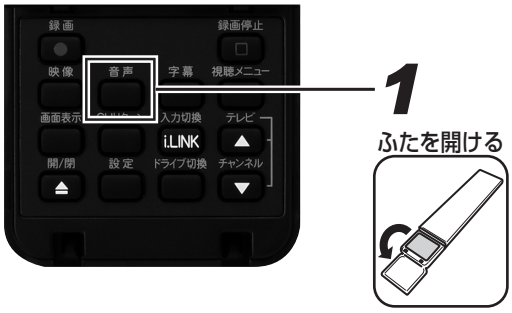


1. 再生中に [10 秒戻し] ボタンを押す。

- 連続して押すと、さらに前へ戻せます。連続押しは、6 回（約 1 分前）までできます。

主音声と副音声を切り換える

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



1. 主･副音声のあるタイトル再生中に [音声] ボタンを押す。



● 押すたびに音声が下記のように切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送のタイトル：

「主」、「副」、または「主　副」表示になります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」のタイトル：

「ステレオ」表示になります。（音声は切り換えられません。）

BD ビデオ／ DVD ビデオ：

現在再生されている音声番号、音声フォーマットが表示されます。（ディスクによっては、音声フォーマットが表示されないことがあります。）

音楽 CD：

「L」→「R」→「L + R」

● 音声の表示は、約 3 秒後に消えます。

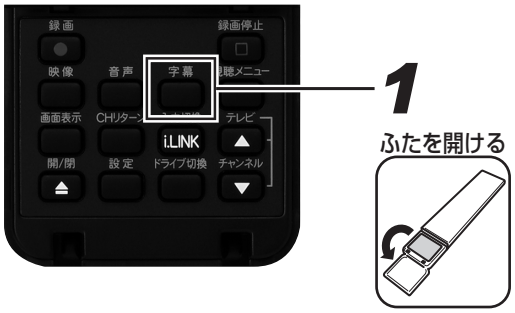
⚠ご注意

● 下記のときは、二ヶ国語放送などモノラル二重音声の番組を録画しても、音声は切り換えられません。
- ビデオフォーマットの DVD-RW/-R
- PCM 音声を記録した DVD-RW/-R

● ビデオフォーマットの DVD では､「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」（254 ページ）で設定されている音声のみがダビングされます。

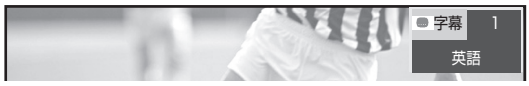
字幕を切り換える

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ



1. 字幕のあるタイトル再生中に [字幕] ボタンを押す。

● 押すたびに字幕が切り換わります。



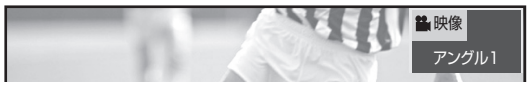
主映像と副映像（アングル）を切り換える

HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ



1. 主･副映像のあるタイトル再生中に [映像] ボタンを押す。

● 押すたびに映像が切り換わります。



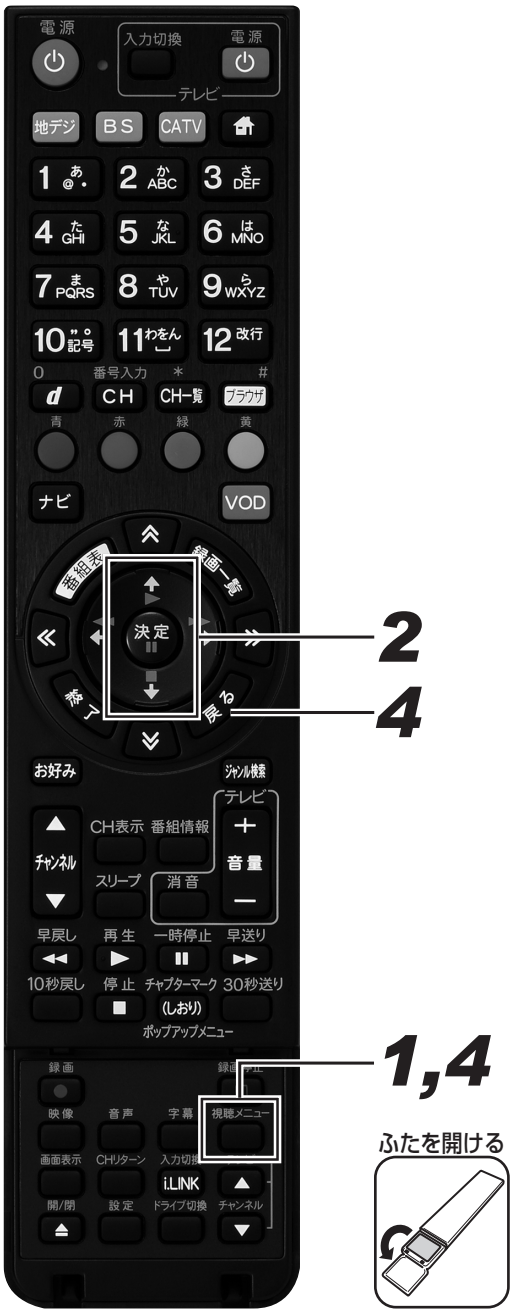
お知らせ

● アングルが記録されているシーンで、アングルマーク「 」を表示するように設定できます。（256 ページ）

● 「DR」以外の録画画質で BD へダビングしたタイトルは、映像は切り換えられません。

再生中に設定する（視聴メニュー）

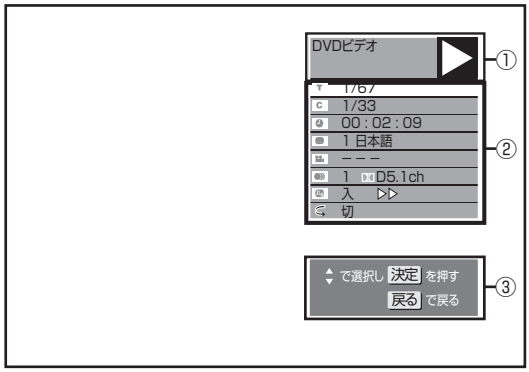
HDD | BDビデオ | BD-RE | BD-R | DVD ビデオ | DVD-RW | DVD-R | 音楽 CD



1. 再生中に [視聴メニュー] ボタンを押す。

- 視聴メニューが表示されます。

2. 上下カーソルボタンで設定項目を選んで、[決定] ボタンを押す。



① **再生状態表示**
動作状態やディスクの種類。

② **設定項目（111 ページ）**

③ **操作ガイド表示**

3. 設定する。

- 画面の「操作ガイド」に従って操作してください。

設定を終了するときは

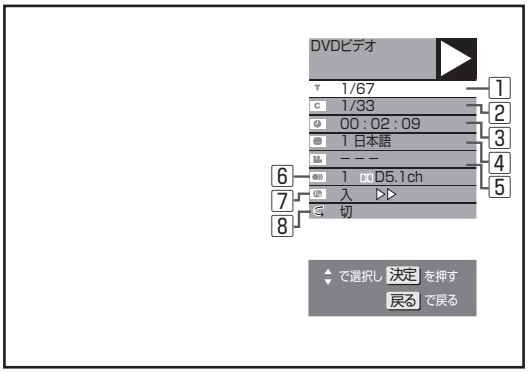
4. [戻る] ボタンまたは [視聴メニュー] ボタンを押します。

お知らせ

- 番組視聴中は、HDD または DISC が選ばれているほうのタイトルを選びます。番号を選んでタイトルの頭出しができます。ただし、選択されたタイトルが視聴制限がかかっているタイトルは再生できません。

各設定項目について

● 再生しているディスクによって設定できる項目が異なります。
● 音楽 CD の再生中は、100 ページの画面になります。



1 T タイトル（トラック）選択

● 再生中のタイトル番号（CD 再生中はトラック番号）が表示されます。番号を選んでタイトル(トラック)の頭出しができます。

2 C チャプター選択

● 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選んでチャプターの頭出しができます。
● 音楽 CD はチャプターがありません。

3 再生経過時間（タイムサーチ）

● ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。
① 左右カーソルボタンで「時」「分」「秒」を選ぶ。
② 上下カーソルボタンで時間を指定して、[決定] ボタンを押す。
　● リモコンの数字ボタン（[1] ～ [10]）でも時間を指定できます。

4 字幕言語切換

● 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。他の言語でも字幕が収録されているときは、お好みの言語に切り換えられます。
上下カーソルボタンで字幕を指定して、[決定] ボタンを押す。

5 アングル番号／映像切換

● 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。複数のアングルが収録されている映像は、アングルを切り換えて楽しめます。
● アングルが記録されているシーンで、画面右下にアングルマーク「 」を表示させるよう設定できます。（256 ページ）

上下カーソルボタンで映像を指定して、[決定] ボタンを押す。

6 音声表示切換

● 現在選ばれている音声の種類が表示されます。吹き替え音声や二重音声が収録されているときは、音声を切り換えて楽しめます。
上下カーソルボタンで音声を指定して、[決定] ボタンを押す。

7 デジタルスーパーピクチャー入／切設定

● DVD の再生時に映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。3 段階のレベルで設定できます。
① 上下カーソルボタンで「入」を選ぶ。
② 左右カーソルボタンでレベルを設定して、[決定] ボタンを押す。
　● 「切」にするときは上下カーソルボタンで「切」を選びます。
　● 細かい映像などで、よりくっきりした映像を楽しみたいときは、右カーソルボタンを押してシャープな映像に調整します。

8 リピート再生

● 再生中のタイトル（チャプター）を繰り返し再生したり、部分的に繰り返し再生できます。（104 ページ）
● BD ビデオは部分指定リピートできません。

⚠ご注意
● BD ビデオや DVD ビデオ再生中に視聴メニューを表示すると、BD ビデオや DVD ビデオの操作ができないことがあります。このときは視聴メニューを閉じてください。

お知らせ
● 市販のディスクによっては、視聴メニューで機能が選べないことがあります。ディスクの説明書をご覧ください。
● 字幕の切り換えができるタイトルは HDD に録画したデジタル放送の番組と BD へ録画画質 DR/ 2 倍 / 3 倍 / 5 倍 / 7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○でダビングしたデジタル放送の番組です。(DVD へダビングした番組は字幕を切り換えられません。)
● アングルや字幕などが「– –」と表示されるときは、そのディスクに選べるアングルや字幕が記録されていません。

再生について

録画した番組や BD、DVD などを再生する前にお読みください。

本機で再生できるディスク

ディスクの種類	再生できる条件	ディスクの大きさ	録画方式（フォーマット）	再生できる内容
Blu-ray Disc BDビデオ	リージョンコード「A」または、「All Region（オールリージョン）」のディスク	12 cm盤	BDMVフォーマット	音声+映像（動画）
BD-RE	Ver. 2.1、SL（1層）／DL（2層）		BDAVフォーマット HDVフォーマット※1	
BD-R	Ver. 1.1、SL（1層）／DL（2層） Ver. 1.2、SL（1層）／DL（2層）／LTH			
DVD VIDEO DVD VIDEO DVDビデオ	リージョンコード「ALL」または「2」の含まれるディスク	12 cm盤 8 cm盤	ビデオフォーマット	音声+映像（動画）
DVD-RW DVD-R DVD-R DL		12 cm盤 8 cm盤	VRフォーマット ビデオフォーマット（ファイナライズ済ディスク） AVCHDフォーマット	音声+映像（動画）
			写真フォーマット	JPEGファイル
DVD+RW, DVD+RW DL DVD+R, DVD+R DL		12 cm盤 8 cm盤	ビデオフォーマット（ファイナライズ済ディスク）	音声+映像（動画）
DVD-RAM カートリッジからディスクを取り出せるタイプ	4.7/9.4 GB	12 cm盤 8 cm盤	VRフォーマット AVCHDフォーマット※2	音声+映像（動画）
音楽CD		12 cm盤 8 cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
CD-R CD-RW		12 cm盤 8 cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
			JPEGファイルを記録したディスク	JPEGファイル

※ 1 本機以外で記録した HDV 方式のディスクは、再生できないことがあります。
※ 2 再生またはダビングできるディスクは、ビデオカメラで撮影したディスクです。パソコンなどで作成したディスクは再生できないことがあります。

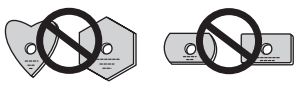
本機で再生できないディスク

本機で再生できるディスクでも、下記のときはまったく再生できない、または正しく再生できないことがあります。

BD ビデオ	• リージョンコード「A」または「All Region」以外のディスク（正式な販売地域以外のディスク） リージョンコードの記載がないディスクは、NTSC 方式のディスクであれば再生できることもあります。 • PAL 方式、SECAM 方式のディスク
BD-RE BD-R	• BD-RE Ver.1.0 は本機で再生できません。 • カートリッジタイプのディスクは再生できません。
DVDビデオ	• リージョンコード「ALL」、「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク） • PAL 方式、SECAM 方式のディスク（海外で製造されたディスク） • 無許諾のディスク（海賊版のディスク） • 業務用のディスク
DVD-RW DVD+RW DVD-RAM DVD-R DVD+R	• データが記録されていないディスク • 記録に使ったレコーダーによっては、再生できません。 • ファイナライズされていないディスク **次のディスクは再生できないことがあります。** • DVD-R（VR フォーマット） • DVD-R DL（2 層） • DVD+R DL（2 層）
CD-R CD-RW	• データが記録されていないディスク • ファイナライズされていないディスク • 音楽 CD フォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEG ファイルのデータが記録されたディスク • 音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。または、ディスクによってはまったく再生できません。 • ディスクの記録状態 / ディスク自体の状態によっては、再生できません。 • ディスクと本機の相性、または記録に使ったレコーダーによっては、再生できません。
音楽 CD	• 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った CD は再生できないことがあります。 • DTS 音声とリニア PCM 音声が混在しているディスクは再生できないことがあります。 • 本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽 CD の再生を前提として設計されています。
ビデオ CD	• ビデオ CD は本機で再生できません。
DTS CD	• リニア PCM 音声のトラックが混在するなど、一部のディスクによっては、正常に再生できないことがあります。

■ 特殊な形のディスクについて

本機では、特殊な形のディスク (ハート型や六角形等) は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクは使用しないでください。



編集する

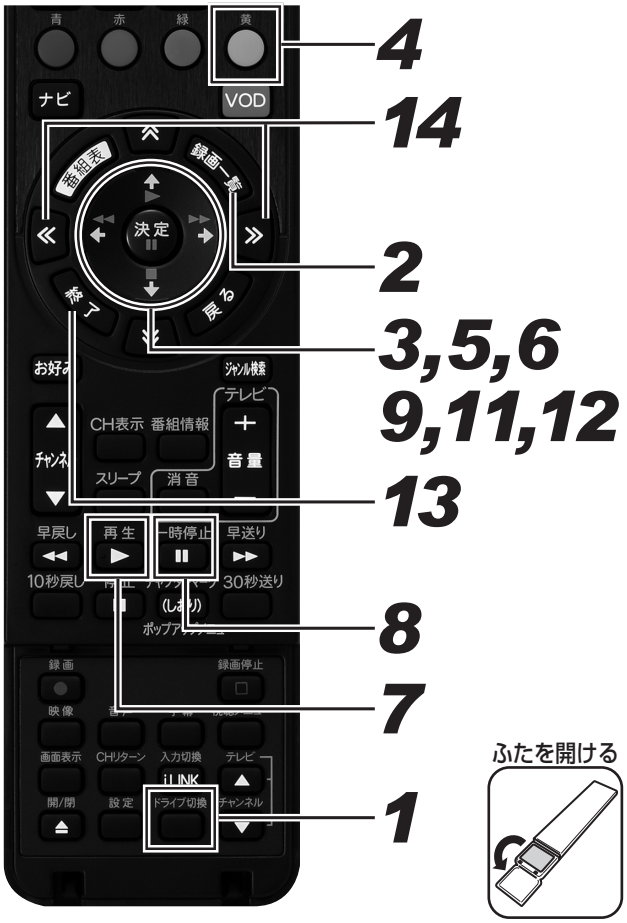
録画した番組を「タイトル」と呼びます。タイトルを編集すると、編集後は録画した映像そのものが変化します。

⚠ご注意
- 次のタイトルは、編集できません。
  - タイトル保護（122 ページ）を設定したタイトル
  - ダビング予約を設定したタイトル
- 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画一覧を表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」とメッセージが表示されます。
- 本機では、お気に入りのタイトルやシーンを集めたプレイリストは作れません。
- 他機でプレイリストを作ったディスクは、プレイリストの再生を楽しめます。ただし、プレイリストの編集はできません。
- チャプターマークの追加やシーン（部分）消去などの編集をしたときは、編集画面と実際に編集された画面で多少のずれが発生することがあります。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

お知らせ
- 「編集取消」が表示されているときは、[緑] ボタンを押すと直前の操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

必要のないシーン（CM など）を消去する（シーン消去）

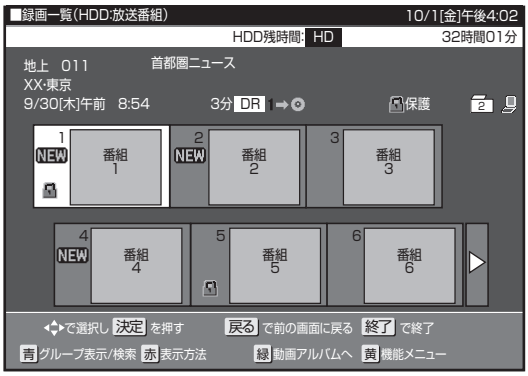
HDD　BD-RE　BD-R



1. [ドライブ切換] ボタンを押す。
- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。
- 消したいタイトルのあるディスクを選びます。
- BD のときは、ディスクをセットしてください。（24 ページ）

2. [録画一覧] ボタンを押す。
- 録画一覧画面が表示されます。

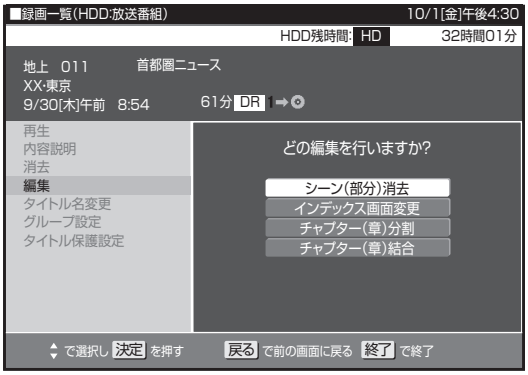
3. カーソルボタンで編集したいタイトル（録画した番組）を選ぶ。



4. [黄] ボタンを押す。
- 機能メニュー画面が表示されます。

5. カーソルボタンで「編集」を選んで、[決定] ボタンを押す。

6. 上下カーソルボタンで「シーン（部分）消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。



7. [再生] ボタンを押す。

- 再生が始まります。
- 下記のボタンを使うと、シーンを探すときに便利です。早送り、早戻し、10 秒戻し、30 秒送り、≪ ≫（チャプター移動）、青（10 分戻し）、黄（10 分送り）

8. [一時停止] ボタンを押し、編集シーンの開始時点で一時停止する。

- 早送り中、早戻し中は [再生] ボタンを押してから、[一時停止] ボタンを押します。
- 細かく設定したいときは、「編集範囲を細かく設定したいとき（コマ送り）」（下記）をご覧ください。

9. 開始地点で [決定] ボタンを押す。



- [戻る] ボタンを押すと選び直せます。

10. 手順 7 ～ 9 と同様の操作で終了地点を選ぶ。

- 再生中のタイトルが一時停止します。
- [赤] ボタンを押すと、事前に編集結果を確認できます。
- [戻る] ボタンを押すと選び直せます。

11. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 指定した範囲を消去します。
- 「しない」を選ぶと、終了地点を選び直せます。

12. 左右カーソルボタンで「終了」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 編集選択画面に戻ります。
- 同じタイトル内でさらに消去するときは、「継続」を選んでください。

13. [終了] ボタンを押す。

編集範囲を細かく設定したいとき（コマ送り）

映像は 1 秒当たり 30 フレーム（コマ）で記録されています。より細かく設定したいときは、範囲指定時にコマ戻し / コマ送りしてフレーム単位で開始地点、終了地点のシーンを選んでください。

14. 手順 8 で≪ボタンまたは≫ボタンを押す。

- コマ送りされます。
- 2 秒以上押すとスロー再生になります。
- チャプターの先頭付近に開始地点を指定しようとすると、先頭が開始地点に設定されます。
- 最後付近を終了地点に指定しようとすると最後が終了地点に設定されます。

⚠ご注意

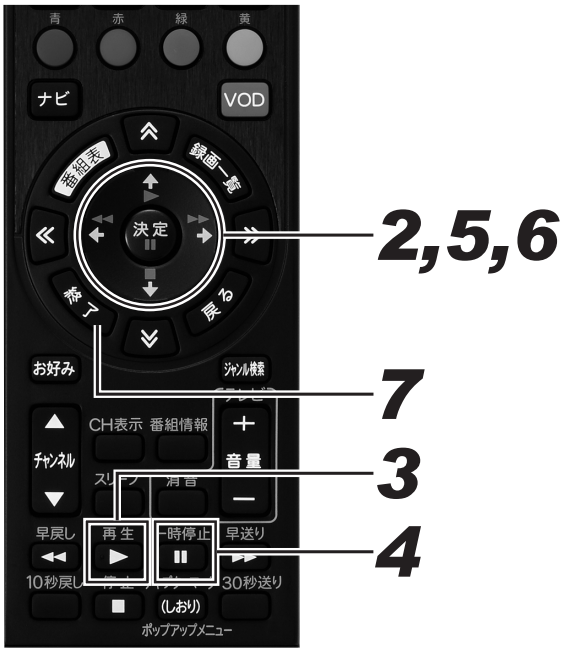
- タイトルの先頭、最後を除き、3 秒以内のシーンは消去できません。ただしシーン消去した前後のシーンは、3 秒以内でもシーン消去できます。
- 消去したシーンは復元できません。消去する内容を確認し、十分に注意して操作してください。
- 編集した映像のつなぎ目が 1 秒程度ずれたり、静止画になることがあります。

お知らせ

- シーン消去は、1 タイトルあたり 50 回までできます。
- シーン消去ができないときは、「故障かな？と思ったら」(262 ページ) をご覧ください。
- オートチャプターを「おまかせ」に設定して録画した番組は、CM の前後など音声の切り換わり部分にチャプターマークが自動で付き、チャプター分割されます。シーンを消去する際、CM 部分を≪ボタンまたは≫ボタンで、頭出しして消去するなど便利な機能です。(254 ページ)

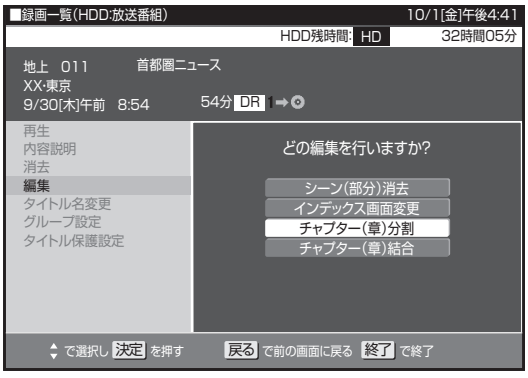
タイトルを途中で区切る（チャプター分割）

HDD | BD-RE | BD-R



1. 編集メニューを表示する。(114 ページ手順 5)

2. 上下カーソルボタンで「チャプター（章）分割」を選んで、[決定] ボタンを押す。



3. [再生] ボタンを押す。

- 再生が始まります。
- 下記のボタンを使うと、シーンを探すときに便利です。早送り、早戻し、10 秒戻し、30 秒送り、≪ ≫（チャプター移動）、青（10 分戻し）、黄（10 分送り）

4. [一時停止] ボタンを押し、分割地点で一時停止する。

- 早送り中、早戻し中は [再生] ボタンを押してから、[一時停止] ボタンを押します。
- 細かく設定したいときは、「編集範囲を細かく設定したいとき（コマ送り）」（115 ページ）をください。

5. [決定] ボタンを押す。

- チャプター分割を実行します。

6. 左右カーソルボタンで「終了」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 編集選択画面に戻ります。
- 同じタイトル内でさらにチャプター分割するときは、「継続」を選んでください。

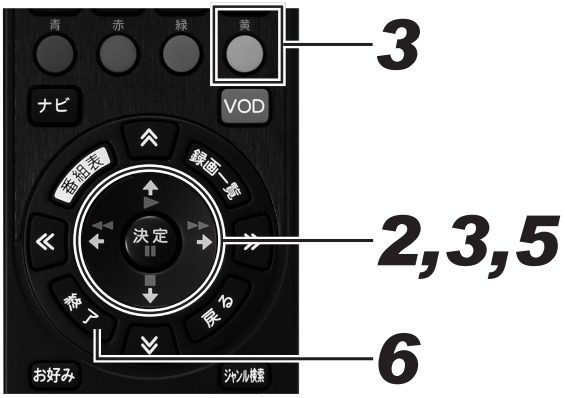
7. [終了] ボタンを押す。

お知らせ

- 最大 20 000 までチャプターを追加できます。
- チャプター分割で追加されるチャプターマークは、再生・録画中に追加するチャプターマークと同じものです。
- チャプター（章）分割ができないときは、「故障かな？と思ったら」（262 ページ）をご覧ください。
- 「編集取消」が表示されているときは、[緑] ボタンを押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。
- この操作で行ったチャプター分割は、「チャプター（章）をつなぐ」（117 ページ）で取り消せます。

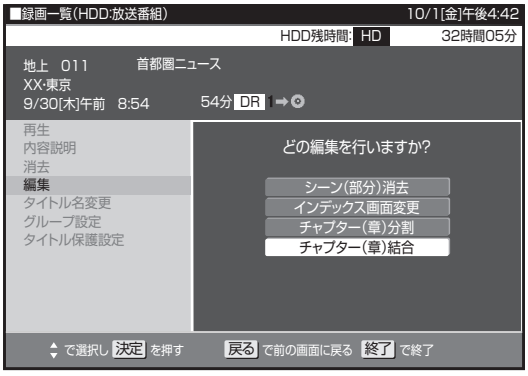
チャプター（章）をつなぐ（チャプター結合）

HDD　BD-RE　BD-R

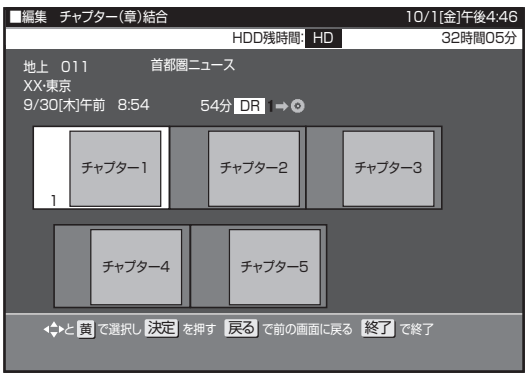


1. 編集メニューを表示する。(114 ページ手順 5)

2. 上下カーソルボタンで「チャプター（章）結合」を選んで、[決定] ボタンを押す。

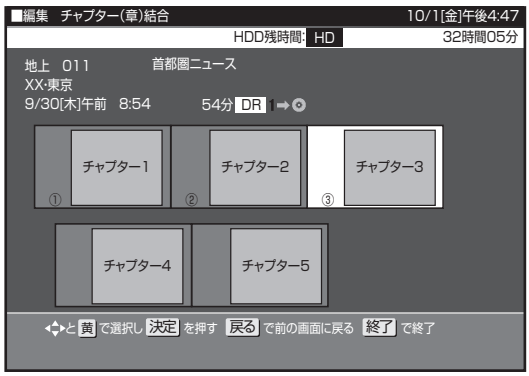


3. カーソルボタンでつなぎたいチャプターの 1 つ目を選んで、[黄] ボタンを押す。



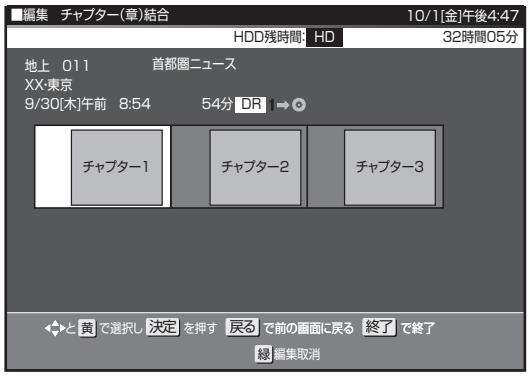
4. 手順 3 と同じように 2 つ目以降を選ぶ。(10 個まで)

- 選んだチャプターには、①②③…と番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度 [黄] ボタンを押します。



5. [決定] ボタンを押す。

- チャプターを結合します。



6. [終了] ボタンを押す。

⚠ご注意

- シーン消去（114 ページ）によって区切られたチャプターは結合できません。

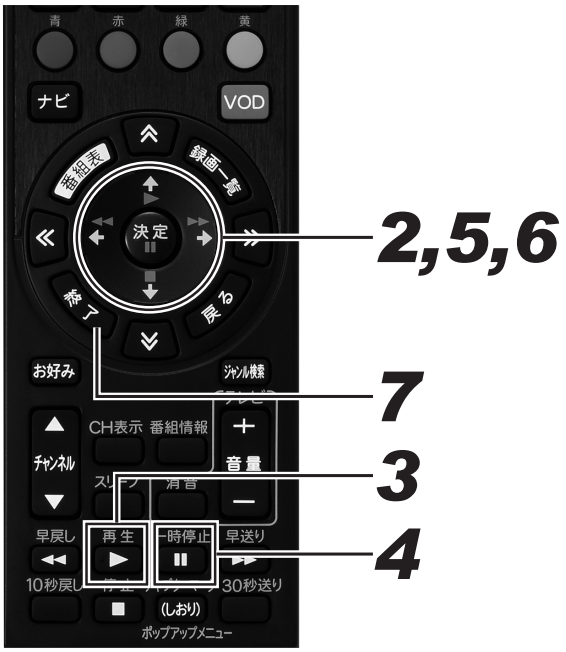
お知らせ

- 結合できるチャプターは、下記のとおりです。
  - 再生中にリモコンボタンで分割したチャプター
  - オートチャプター設定（254 ページ）で分割したチャプター
  - チャプター(章)分割(116 ページ)で分割したチャプター

画面リストを好みの画像に変える（インデックス画面変更）

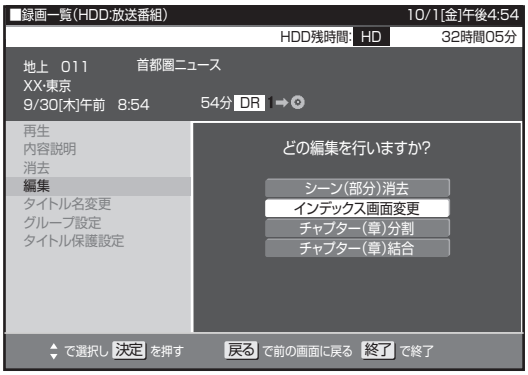
HDD BD-RE BD-R

インデックス画面は録画一覧（画面リスト）に表示される小画面です。タイトルの内容がわかりやすいように、インデックス画面を変更できます。



1. 編集メニューを表示する。(114 ページ手順 5)

2. 上下カーソルボタンで「インデックス画面変更」を選んで、[決定] ボタンを押す。



3. [再生] ボタンを押す。

- 再生が始まります。
- 下記のボタンを使うと、シーンを探すときに便利です。早送り、早戻し、10 秒戻し、30 秒送り、≪ ≫（チャプター移動）、青（10 分戻し）、黄（10 分送り）

4. [一時停止] ボタンを押し、インデックス画面にしたいシーンで一時停止する。

- 早送り中、早戻し中は [再生] ボタンを押してから、[一時停止] ボタンを押します。
- 細かく設定したいときは、「編集範囲を細かく設定したいとき（コマ送り）」（115 ページ）をください。

5. [決定] ボタンを押し、インデックス画面を決定する。

6. 左右カーソルボタンで「終了」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 編集選択画面に戻ります。
- シーンを選び直すときは、「再設定」を選んでください。

7. [終了] ボタンを押す。

⚠ご注意

- インデックス画面を変更したタイトルをダビングしたときは、インデックス画面がずれてダビングされることがあります。

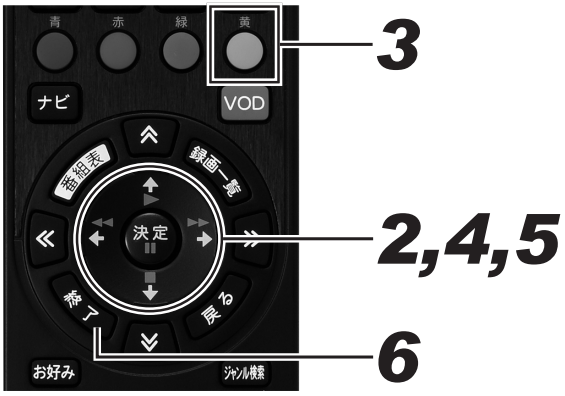
録画したタイトルを消去する

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

⚠ご注意
- 消去したタイトルは復元できません。
- ビデオフォーマットの DVD-RW は、タイトルを消去しても残量は増えません。ただし最後にダビングしたタイトルを消去したときだけ残量が増えます。
- BD-R や DVD-R は、タイトルを消去しても残量は増えません。
- 下記のディスクはタイトルの消去ができません。
  - ファイナライズしたビデオフォーマットの DVD-RW
  - ファイナライズした DVD-R
  - ディスク保護を設定した BD や DVD

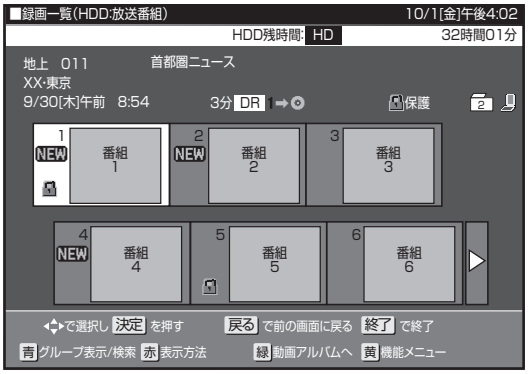
お知らせ
- 保護されたタイトルは消去できません。保護されたタイトルを消去したいときは、保護解除 (122 ページ) をしてください。

録画一覧からタイトルを選んで消去する



1. 録画一覧画面を表示する。(114 ページ手順 2)

2. カーソルボタンで消したいタイトル（チャプター）を選ぶ。

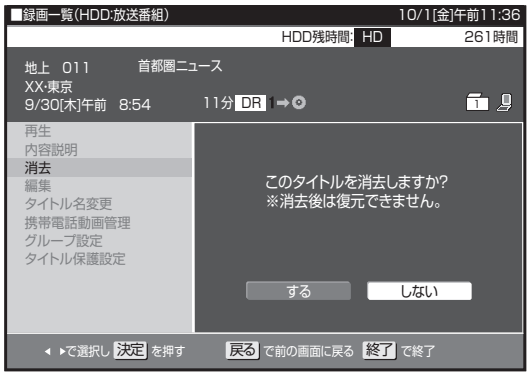


- チャプターを選ぶには、録画一覧で [赤] ボタンをおして「チャプター単位」を選びます。
- 複数のタイトルを一度に消去したいときは、120 ページをご覧ください。

3. [黄] ボタンを押す。
- 「機能メニュー」が表示されます。
- 表示される項目は HDD、ＢＤ、DVD で異なります。

4. 上下カーソルボタンで「消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。

5. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。

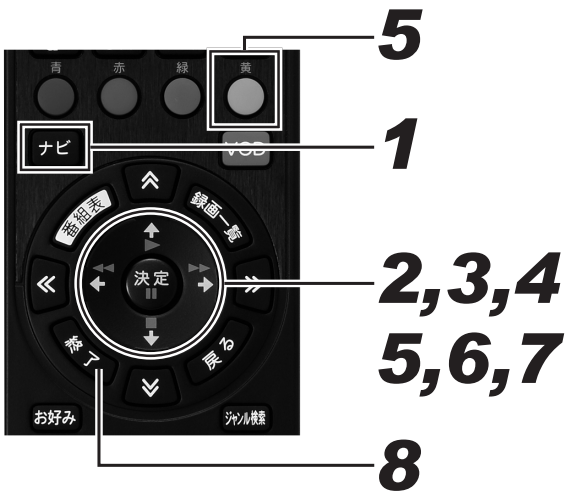


- 選んだタイトル (チャプター) が消去され、録画一覧に戻ります。

6. [終了] ボタンを押す。
- 設定を終了します。

お知らせ
- DVD では、チャプターの消去はできません。

複数のタイトルを選んで消去する

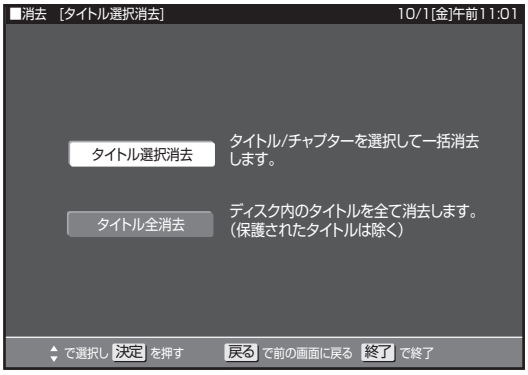


1. [ナビ] ボタンを押す。

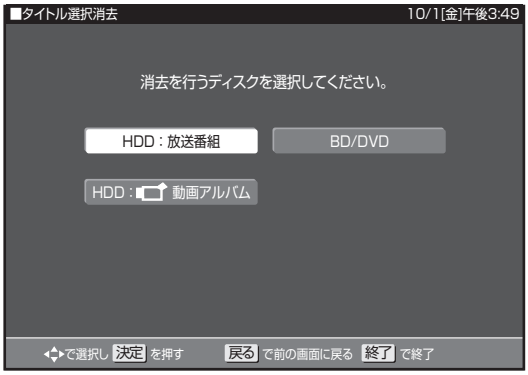
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。

2. カーソルボタンで「設定」－「BD/HDD 設定」－「消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。

3. 上下カーソルボタンで「タイトル選択消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。



4. カーソルボタンで消去するディスクを選んで、[決定] ボタンを押す。



5. カーソルボタンで消去したいタイトルを選んで、[黄] ボタンを押す。

- 消去したいタイトルをすべて選ぶまで、この操作を繰り返します。
- 選んだタイトルに「 」が表示されます。もう一度選ぶと表示が消え、選択が解除されます。
- チャプターを消去するときは、そのチャプターのあるタイトルを選んで [赤] ボタン（表示方法）を押して、チャプター単位の表示に切り換えてから選んでください。（119 ページ）
- タイトルおよびチャプターは、最大 20 まで選べます。
- グループ表示に切り換えたときは、[緑] ボタン（全選択）を押すとグループ内のタイトルを一度にすべて選べます。グループ内のタイトル数が 20 タイトルを超えるときは全選択できません。

6. [決定] ボタンを押す。

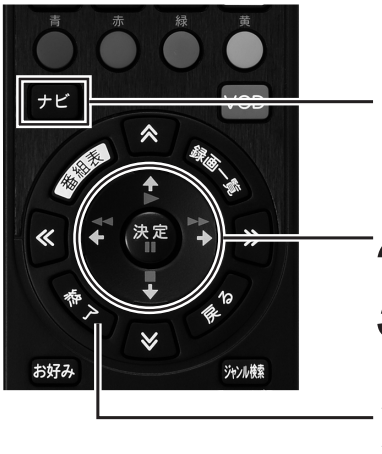
- 確認画面が表示されます。

7. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。

8. [終了] ボタンを押す。

- 設定を終了します。

タイトルをすべて消去する

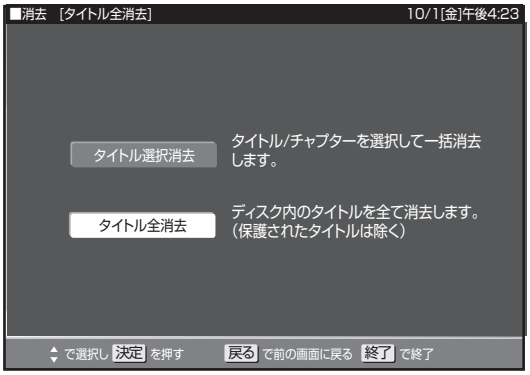


1. [ナビ] ボタンを押す。

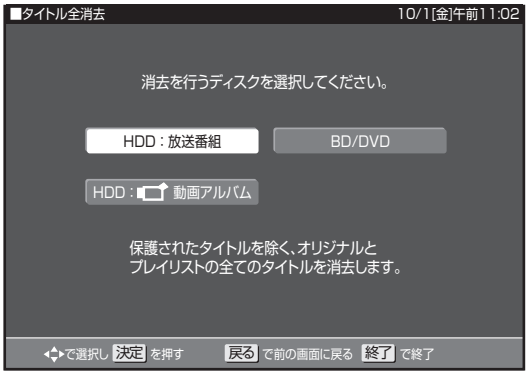
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。

2. カーソルボタンで「設定」－「BD/HDD 設定」－「消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。

3. 上下カーソルボタンで「タイトル全消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。



4. 上下カーソルボタンで消去するディスクを選んで、[決定] ボタンを押す。



5. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。

6. 「確認」で [決定] ボタンを押す。

- 消去確認が終わると、手順 4 に戻ります。

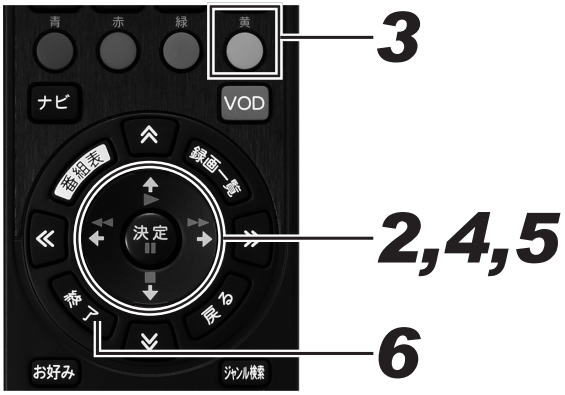
7. [終了] ボタンを押す。

- 設定を終了します。

誤消去防止（保護）設定をする

タイトルを誤って消されないようにする

HDD | BD-RE | BD-R | DVD-RW | DVD-R



1. 録画一覧画面を表示する。(114 ページ手順 2)

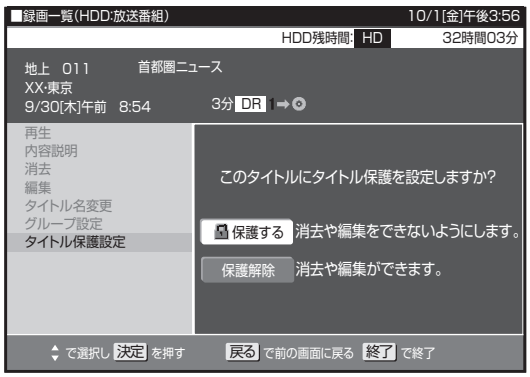
2. カーソルボタンで保護したいタイトルを選ぶ。

3. [黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。

4. 上下カーソルボタンで「タイトル保護設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

5. 上下カーソルボタンで「保護する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 保護設定したタイトルを編集または消去したいときは、「保護解除」を選んで決定してください。

6. [終了] ボタンを押す。

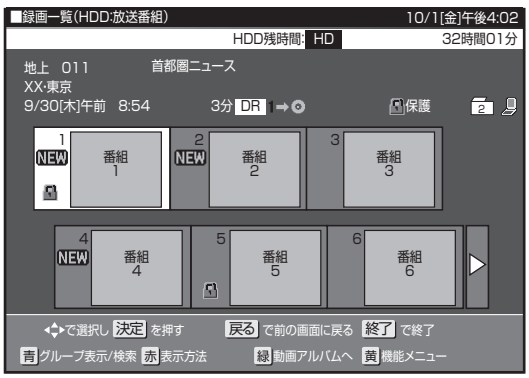
- 設定を終了します。

⚠ご注意

- 下記のタイトルを「保護する」に設定すると、そのタイトルは HDD からダビング（ムーブ）できなくなります。
  - 「1 回だけ録画可能」のタイトル
  - 「ダビング 10」で 9 回ダビングを終えたタイトル

お知らせ

- 録画予約時に詳細設定で「保護」を設定したタイトルは、録画終了後に手順 5 で保護解除できます。
- 保護を設定したタイトルには、録画一覧で「 🔒 」が表示されます。



- DVD では VR フォーマットのときのみ、タイトルを保護できます。

BD/DVD にダビングしたすべてのタイトルを誤って消されないようにする

BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R



1. [ドライブ切換] ボタンを押して、DISC モードに切り換える。

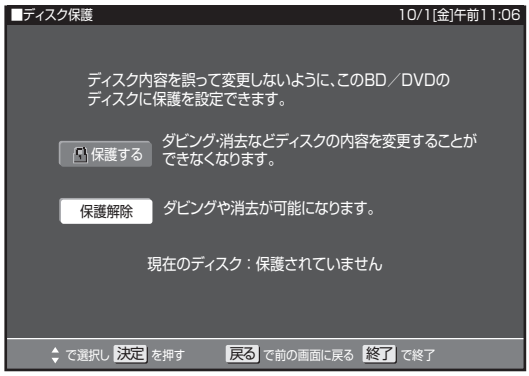
- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. 保護したいディスクをセットする。(24 ページ)

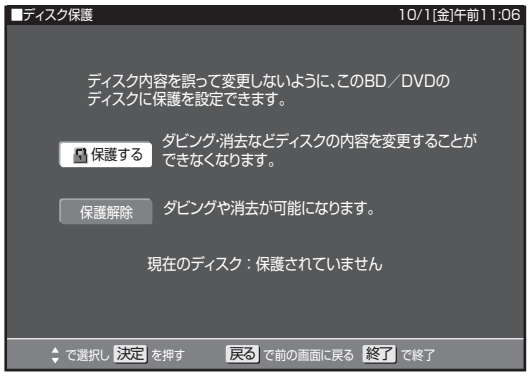
3. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。

4. カーソルボタンで「設定」－「BD/HDD 設定」－「ディスク管理」－「ディスク保護」を選んで、[決定] ボタンを押す。



5. 上下カーソルボタンで「保護する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 保護設定を解除してダビングやタイトル名を変更したいときは、「保護解除」を選んでください。

6. 「確認」で [決定] ボタンを押す。

7. [終了] ボタンを押す。

- 設定を終了します。

⚠ご注意

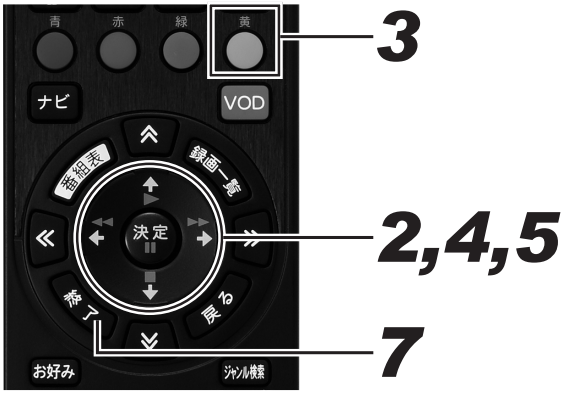
- ビデオフォーマットの DVD-RW/-R はディスク保護設定できません。

お知らせ

- VR フォーマットの DVD-R は、ファイナライズするとディスク保護や解除ができなくなります。

タイトル名を好みの名前に変える

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R



1. 録画一覧画面を表示する。(114 ページ手順 2)

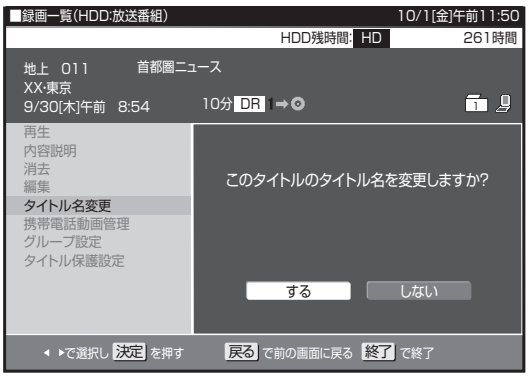
2. カーソルボタンで名前を変更したいタイトルを選ぶ。

3. [黄] ボタンを押す。

● 機能メニューが表示されます。

4. 上下カーソルボタンで「タイトル名変更」を選んで、[決定] ボタンを押す。

5. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



● ソフトウェアキーボードが表示されます。

6. ソフトウェアキーボード（125 ページ）でタイトル名を変更する。

● タイトルを変更したくないときは、[戻る] ボタンを押してください。

7. [終了] ボタンを押す。

● 操作を終了します。

⚠ご注意

● 下記のディスクのタイトル名は変更できません。
- ファイナライズしたビデオフォーマットの DVD-RW
- ファイナライズした DVD-R
- ディスク保護を設定した BD や DVD

お知らせ

● 番組表のデータが取得できているときは、その番組表の番組名が自動で付けられています。

文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

入力表示の編集、LAN 設定をするときは、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。ソフトウェアキーボードは、文字入力できる欄を選んで [決定] ボタンを押すと表示されます。



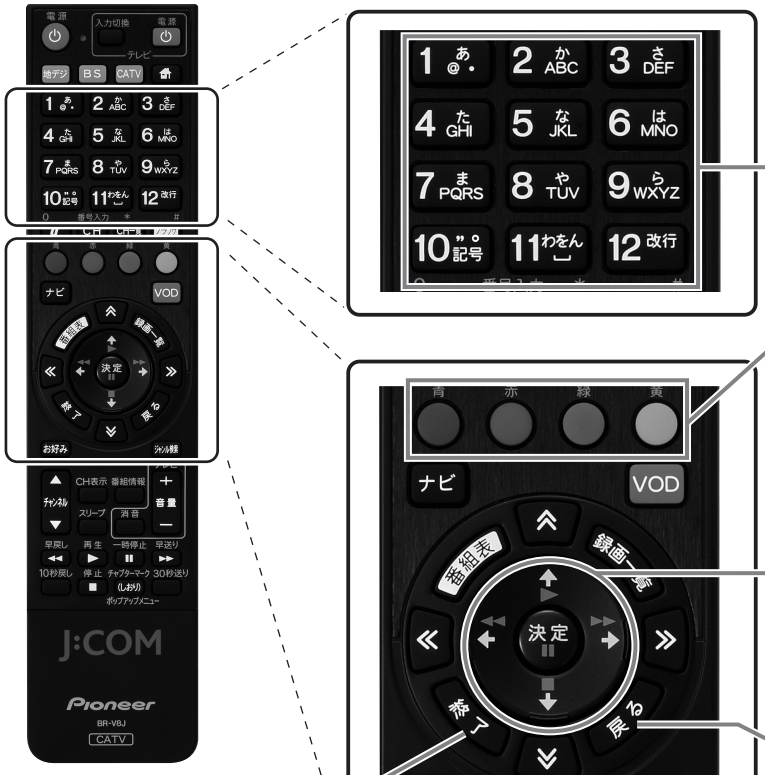
入力中の文字が表示されます。

予測変換候補が表示されます。
画面は一例です。予測変換候補は保存された履歴によって変わります。

緑 で文字の種類（文字種）を選びます。
文字種によって、数字ボタンで入力できる文字が変わります。

リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で入力できる文字が表示されます。

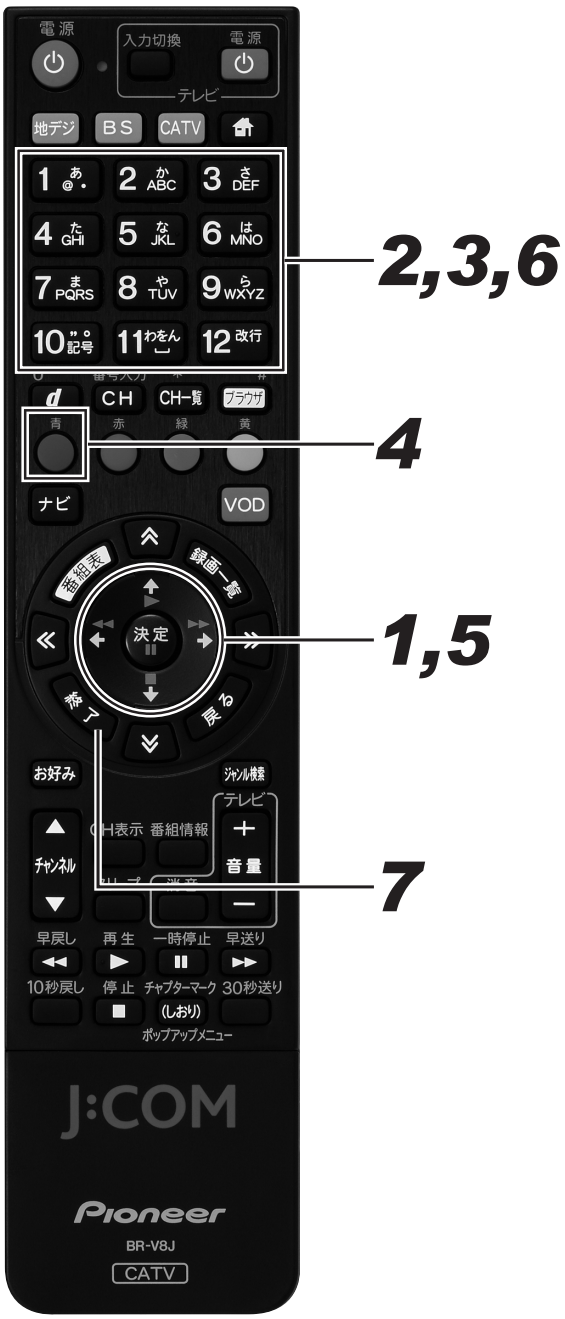
文字の入力に使うリモコンのボタン



- 文字を入力します。
- 青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
- 赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
- 緑：文字の種類（文字種）を選びます。
- 黄：文字を消去します。
  予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。
- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し上下で変換候補を選びます。
- 現在の入力をすべて取り消します。
  ソフトウェアキーボードも消えます。
- 文字入力を完了します。ソフトウェアキーボードが消えます。

文字入力のしかた

● ここでは、例として「お早うございます」と入力する手順を説明します。

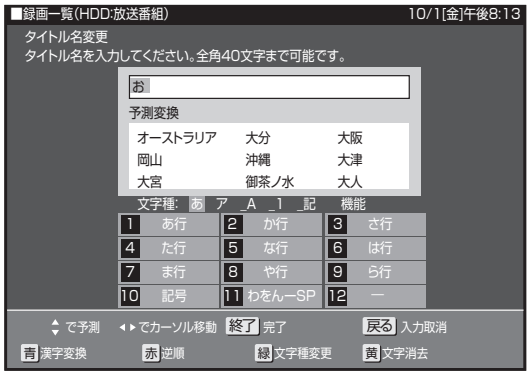


1. カーソルボタンでタイトル名変更など文字を入力できる欄を選んで、[決定] ボタンを押す。

● ソフトウェアキーボードが表示されます。

2. [1] ボタンを 5 回押して、「お」を入力する。

● 押すたびに、文字が「あ」、「い」、「う」、「え」、「お」と変わっていきます。
● カタカナ、英字、数字、記号などの文字種を選ぶときは、[緑] ボタン（文字種変更）を押して選びます。



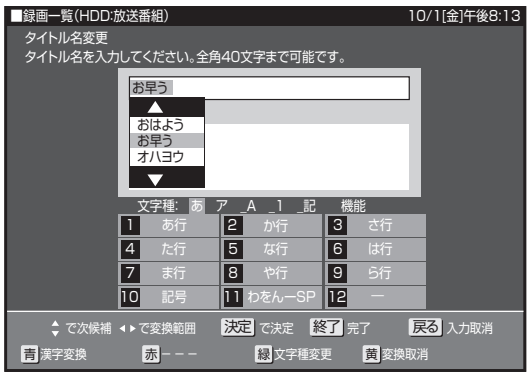
3. 同じようにして「は」、「よ」、「う」を入力する。

● 「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは、[10] ボタンを押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。
● 「っ」などの小さい文字を入力するときは、[4] ボタンを 6 回押すと「っ」が入力されます。「ぉ」のときは、[1] ボタンを 10 回押します。
● スペースを入力するときは、[11] ボタンを 6 回押します。
● 入力できる文字は、「入力文字一覧表」（128 ページ）をご覧ください。

漢字やカタカナに変換するとき

4. [青] ボタンを押す。

● 変換候補が表示されます。
● 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。



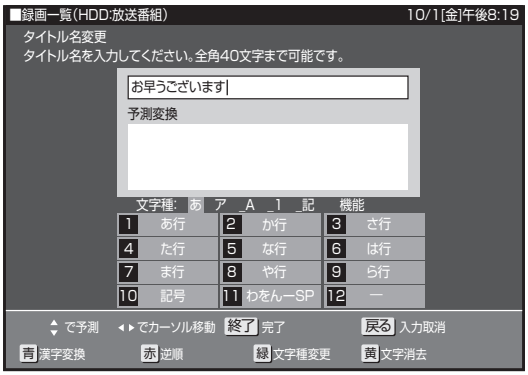
5. 上下カーソルボタンで入力したい文字を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ここでは「お早う」を選びます。
- 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。



6. 数字ボタンで続けて文字を入力する。

- ここでは「ございます」と入力します。



- 変換せずに続けて文字を入力するときは、[決定] ボタンを押します。

7. [終了] ボタンを押す。

- 入力中の文字を確定します

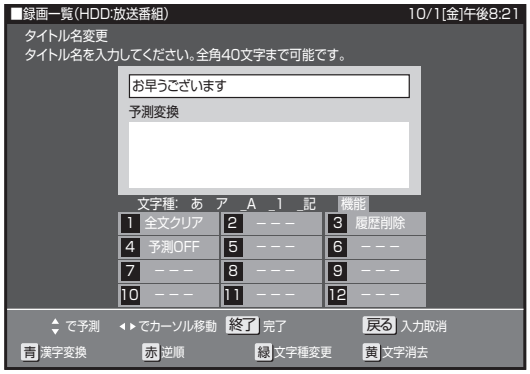
お知らせ

- 予測変換候補に入力したい文字が表示されているときは、下記の手順で文字を選びます。
  ①下カーソルボタンを押す。
  ②カーソルボタンで入力したい文字を選び、[決定] ボタンを押す。
- 入力中に文字を消去するときは、左右カーソルボタンでカーソルを移動し、[黄] ボタンを押します。
- タイトル名に入力できる文字の最大数は、HDD/BD で全角 40 文字、DVD で全角 32 文字です。(入力できる文字数は機能により異なります。)

入力中の文字をすべて消去する



1. [緑] ボタン（文字種変更）を繰り返し押して、文字種から「機能」を選ぶ。



2. [1] ボタンを押して、「全文クリア」を選ぶ。

- 入力中の文字がすべて消えます。
- 続けて文字を入力するときは、[緑] ボタン（文字種変更）を押して、文字種を選んでください。

お知らせ

- 予測変換候補は、下記の手順で工場出荷時状態に戻ります。
  ①[緑] ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。
  ②数字ボタン(チャンネルボタン)の [3] を押して「履歴削除」を選ぶ。
- 予測変換機能は、下記の手順で停止できます。
  ①[緑] ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。
  ②数字ボタン（チャンネルボタン）の [4] を押して「予測 OFF」を選ぶ。
  予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使うときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

入力文字一覧表

- 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな（全角）

①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	②	かきくけこ	③	さしすせそ
④	たちつてと っ	⑤	なにぬねの	⑥	はひふへほ
⑦	まみむめも	⑧	やゆよ ゃゅょ	⑨	らりるれろ
⑩	゛゜ 、。？！・「」	⑪	わをんゎー （スペース）	⑫	

カタカナ（全角）

①	アイウエオ ァィゥェォ	②	カキクケコ	③	サシスセソ
④	タチツテト ッ	⑤	ナニヌネノ	⑥	ハヒフヘホ
⑦	マミムメモ	⑧	ヤユヨ ャュョ	⑨	ラリルレロ
⑩	゛゜ 、。？！・「」	⑪	ワヲンヮー （スペース）	⑫	

半角英字／全角英字

①	@ . / : ` _	②	abcABC	③	defDEF
④	ghiGHI	⑤	jklJKL	⑥	mnoMNO
⑦	pqrsPQRS	⑧	tuvTUV	⑨	wxyzWXYZ
⑩	? ! ( ) _	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

半角数字 / 全角数字

①	1	②	2	③	3
④	4	⑤	5	⑥	6
⑦	7	⑧	8	⑨	9
⑩	0			⑫	全角／半角切換

半角記号

①	@ . / : -	②	, : ;	③	_ - ¥
④	$ % &	⑤	# + *	⑥	= | ~
⑦	" ' ^ ‘	⑧	( ) < >	⑨	[ ] { }
⑩	? !	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

全角記号

①	@ . ／ : －	②	, : ;	③	＿ － ¥
④	$ % &	⑤	# + *	⑥	= | ￣ ～
⑦	" ' ^ ‘	⑧	( ) < >	⑨	[ ] { }
⑩	? !	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

お知らせ

- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができないことがあります。

録画一覧から各機能を設定する（機能メニュー）

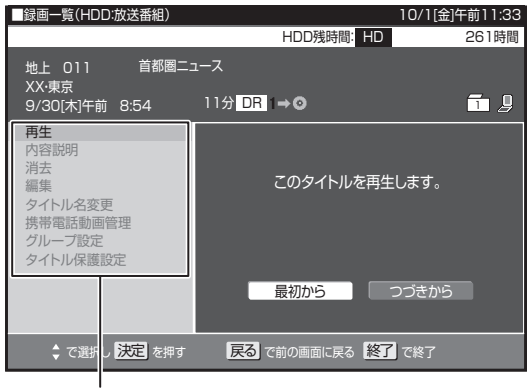
編集などするときは、録画一覧でタイトルやチャプターを選んでから「機能メニュー」で各機能を呼び出す方法が便利です。



1. 録画一覧画面を表示する。(114 ページ手順 2)

2. [黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。
- 録画一覧での切り換え（タイトル名リスト／チャプターリスト、オリジナル／プレイリスト※）によって、表示される機能は異なります。
  ※ 他機でプレイリストを作成したディスクをセットしたときのみ
- DVD-RW/-R ビデオフォーマットをファイナライズすると録画一覧は表示できません。タイトルメニュー画面になります。



機能メニュー

3. それぞれの設定をする。

- 操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

機能メニュー一覧

■再生（84 ページ）

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

録画一覧で選んだタイトル（またはチャプター）を再生します。一度再生し、途中で停止したタイトルをはじめから見たいときに選びます。

■内容説明※1 HDD

録画画質 DR/ 2倍 / 3倍 / 5倍 / 7倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○ で録画したデジタル放送番組の内容を表示します。

- 内容説明の文字をキーワードにして、録画一覧の番組を検索できます。(94 ページ)

■消去※2（119 ページ）

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

録画一覧で選んだタイトル（またはチャプター）を消去できます。BD、DVD のタイトルは、チャプター単位の消去はできません。

■編集（114 ページ）

HDD BD-RE BD-R

HDD、BD に録画（ダビング）したタイトルは、編集してコマーシャルなどをカットできます。

■タイトル名変更※2（124 ページ）

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

タイトル名を変更できます。番組名など、わかりやすいタイトル名に変更しておくと見たい番組を探すときに便利です。

■携帯電話動画管理※1 HDD

携帯動画を消去します。

■グループ設定（91 ページ） HDD

録画一覧で選んだタイトルを、グループに分けて分類・整理できます。

■タイトル保護設定※2（122 ページ）

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

タイトルを保護します。誤って編集や消去しないようにするときに設定します。

※ 1 動画アルバムのときは、「内容説明」と「携帯電話動画管理」は表示されません。また、携帯動画が記録されていない番組では、「携帯電話動画管理」は表示されません。
※ 2 DVD-R およびビデオフォーマットの DVD-RW は、ファイナライズすると再生専用ディスクになり操作できません。

ダビングする

ダビングについて

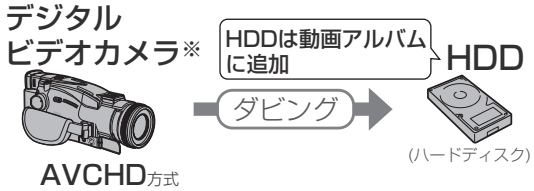
HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

HDD に録画した番組を、BD や DVD に録画 (ダビング) できます。また、デジタルビデオカメラや i.LINK 機器の映像を HDD に録画 (ダビング) できます。

●HDD から BD/DVD、BD/DVD から HDD にダビングしたい ⇒ 133 ページ



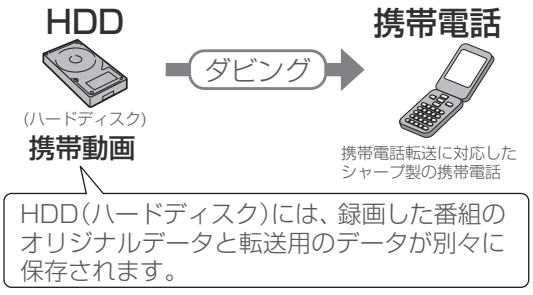
●AVCHD 方式のデジタルビデオカメラの映像をダビングしたい ⇒ 156 ページ



●i.LINK 機器と接続してダビングしたい ⇒ 162 ページ



●携帯電話に、携帯動画（番組）をダビング（転送）したい ⇒ 148 ページ



⚠ご注意
- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

お知らせ
- コピーフリーのタイトルは、BD/DVD から HDD にダビングできます。
- AVCHD 記録の DVD のデータは、HDD にダビングできます。

ダビングの種類

高速ダビング

HDD と BD のダビングでは、ダビング元の録画時間よりも短い時間でダビングできます。画質はダビング元と同じになります。

■ 高速ダビングにかかる時間の目安

下記の表は、BS デジタルハイビジョン (HD) 1 時間番組を「BD-R Ver.1.3/6 倍速」に高速ダビングしたときの時間の目安です。

● 2 倍速（静音モード）時

録画画質	所要時間	倍速
DR	約 21 分 30 秒	約 3 倍速
2 倍	約 11 分	約 5 倍速
3 倍	約 7 分 30 秒	約 8 倍速
5 倍	約 4 分 30 秒	約 13 倍速
7 倍	約 3 分 30 秒	約 17 倍速
8.5/10 倍	約 2 分 30 秒	約 24 倍速

● 6 倍速（最高速モード）時

録画画質	所要時間	倍速
DR	約 8 分	約 7 倍速
2 倍	約 4 分	約 15 倍速
3 倍	約 3 分	約 20 倍速
5 倍	約 2 分	約 30 倍速
7 倍	約 1 分 30 秒	約 40 倍速
8.5/10 倍	約 1 分	約 60 倍速

お知らせ
- BD-R Ver.1.3/6x の 6 倍速 (最高速モード) ダビングでは、下記の制限があります。
  - ダビング中に別のタイトルを再生すると、ダビングスピードが少し遅くなります。
  - ディスクや番組の記録状態によっては、ダビングの所要時間が長くなることがあります。
- 録画するときに設定した録画画質、番組の長さ、ディスクの種類によって、かかる時間が異なります。
- 下記のときは、高速ダビングできません。
  - HDD から DVD へのダビング
  - DVD から HDD へのダビング
  - i.LINK 機器とのダビング
- 高速ダビング（静音モード）時の動作音が気になるときは、録画画質変換ダビングにしてください。(下記)

録画画質変換ダビング

録画画質を変えてダビングします。ダビング元の映像より高画質にはなりません。ダビング元の録画時間と同じ時間がかかります。
- HDD から BD/DVD、および DVD から HDD へダビングするときのみ、録画画質変換ダビングを設定できます。
- BD から HDD にダビングするときは、録画画質変換ダビングはできません。高速ダビングのみ可能です。
- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した映像を HDD にダビングするときは、録画画質変換ダビングはできません。
- i.LINK 機器または HDV 機器からダビングするときは、選んでいる録画画質に関係なく、DR 画質でダビングされます。
- HDD に録画した番組を録画画質変換ダビングするときは、録画時の録画画質によってダビング時に選べる録画画質が変わります。
- 設定する画質に迷ったときは、「ジャストダビング」がお勧めです。(135 ページ)

■ 録画画質変換ダビングで選べる録画画質

録画画質と録画可能時間については、70、144 ページをご覧ください。

● **BD へダビングするとき**
- DR 以外の録画画質を選べます。
- SXP/XP/SP/LP/EP/MN68 ～ MN01 の録画画質が選べます。
- HDD に 480p の信号を DR 録画したとき、HDV カメラから HDD に録画したときは、2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD10 ～ HD01 の録画画質は選べません。

● **DVD へダビングするとき**
- XP、SP、LP、EP、MN65 ～ MN01 の録画画質が選べます。

お知らせ
- HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）から HDD にダビングしたタイトルを BD にダビングするとき、HD ○○ /2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍の録画画質は選べません。
- 録画画質を SP/LP/EP/MN ○○でダビングしたときは、ダビングした番組の最後が静止画状態で 10 秒ほど記録されることがあります。
- ハイビジョン画質で録画した番組を XP 以下の録画画質で録画画質変換ダビングしたときは、標準画質になります。（ハイビジョン画質にはなりません。）
- BD へ 2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画画質変換ダビングをしたときは、2 倍速の高速ダビングとなります。
- HDD からビデオフォーマットの DVD-RW/-R に 16:9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生時にテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。
- VR フォーマットの DVD-R DL（2 層）では、連続でダビングできる時間は最大 9 時間です。
- ビデオフォーマットの DVD-R DL（2 層）では、1 層から 2 層にまたがるダビングをすると、1 層目と 2 層目は別のタイトルとして記録されます。

ダビングと移動（ムーブ）について

「1 回だけ録画可能」の番組を本機の HDD から BD/DVD や i.LINK 機器、携帯電話へダビングすると移動（ムーブ）になり、HDD から消去されます。「ダビング 10」の番組を 10 回目にダビングしたときも移動（ムーブ）になります。

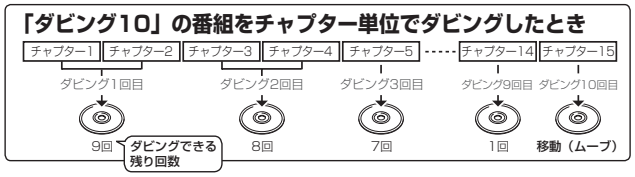
- 移動（ムーブ）を途中で停止すると、停止したところまでが HDD から消去されます。再度ダビングを始めたときは、残りの部分が別タイトルとしてダビングされます。（ただし、中断した地点と再度ダビングを始めた部分は、多少ずれることがあります。）
- 「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」の番組を本機で録画、ダビングした DVD は、CPRM に対応していない DVD プレーヤーでは再生できません。DVD-R に録画、ダビングしたディスクを再生できるのは、DVD-R（VR フォーマット）に対応した DVD プレーヤーです。

「ダビング 10」番組のダビングと移動（ムーブ）について

- 本機の HDD に録画された「ダビング 10」番組は、BD や DVD へ 10 回までのダビングが可能です。ただし、10 回目は移動（ムーブ）となり、ダビング後に HDD から番組が消去されます。
- 「自動転送」で携帯電話に転送したときも、ダビング可能回数が 1 回減ります。
- すべてのデジタル放送が「ダビング 10」に対応しているわけではありません。

■「ダビング 10」の番組をチャプター単位でダビングしたとき

チャプター単位でダビングしたときは、1 タイトルすべてがダビングできていなくても、1 回のダビング操作で 1 回ずつダビング回数がカウントされます。10 回目のダビングは 1 回だけ録画可能番組となり、移動（ムーブ）になります。（1 回のダビング操作で複数のチャプターも選べます。



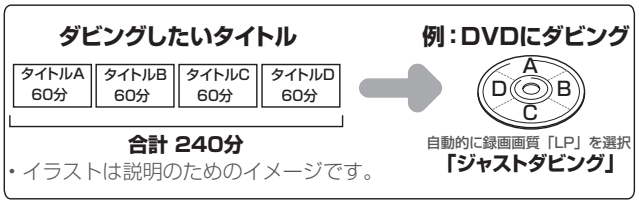
お知らせ
- 推奨ディスクなど BD/DVD について詳しくは、146 ページをご覧ください。
- デジタル放送の「1 回だけ録画可能」、「ダビング 10」の番組を DVD にダビングするときは、VR フォーマットで初期化した CPRM 対応のディスクをお使いください。ビデオフォーマットで初期化したディスクにはダビングできません。

1 枚にまとめる / 複数枚に分けるダビングについて

複数のタイトルを 1 枚のディスクに収めてダビングする

複数のタイトルのダビングで、選ばれている画質で 1 枚のディスクに入りきらないときは、自動で 1 枚のディスクに収まるように「ジャストダビング」が設定されます。（135 ページ）

- 録画画質を設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画画質に設定してください。



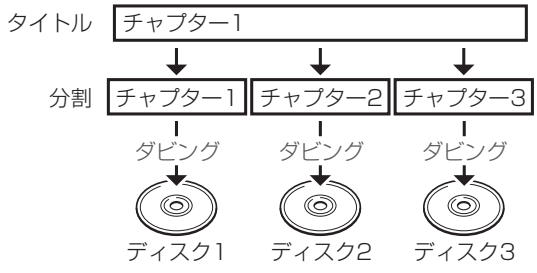
・イラストは説明のためのイメージです。

HDD に録画したタイトルを何枚かの BD や DVD に分けてダビングするとき

長時間のタイトル（録画した番組）や高画質で録画した番組を HDD から BD や DVD にダビングする場合、1 枚のディスクに記録しきれないことがあります。そのときは、何枚かのディスクに分けてダビングします。

- 何枚かのディスクに分けてダビングするためには、1 つのタイトルを 1 枚のディスクに記録できる長さに分割する必要があります。タイトルを分割してから、ダビングしてください。
- 1 回のダビングの最長時間は 12 時間です。

チャプターを分割し、チャプター単位でダビングする
（チャプターの分割のしかたについては、116ページ）



ダビングの制限事項

ダビング時の設定とダビング後の映像と音声

		BD の録画画質設定				DVD のフォーマット	
		DR（高速ダビング）	2 倍 3 倍 HD ○○	5 倍 7 倍 8.5 倍 10 倍	SXP XP SP LP EP MN	VR	ビデオ
ダビング元の映像・音声	マルチビュー放送（ステレオ二重音声）※1	○	×※2、3	×※2、4	×※2、5	×※2、5	×※2、5
	連動データ放送	○	○※6	○※6	×	×	×
	二重音声	○	○	○	○	○	×※7
	5.1ch 音声	○	○	○	×※8	×※8	×※8
	字幕	○	○	○	×※9	×※9	×※9
	番組情報	○	○	○	×	×	×
	チャプター	○	○	○	○	○	×※10
	タイトル名	○	○	○	○	○※11	○※11
	インデックス画面	○※12	○※12	○※12	○※12	○※12	○※13

※ 1　デジタル放送のステレオ二重音声を録画画質 XP 以下で BD にダビングするとき、または DVD にダビングするときにダビングされる音声は、再生時に選ばれていた音声です。ダビングする前に一度再生し、ダビングしたい音声を選んでからダビングしてください。
※ 2　映像は主映像がダビングされます。
※ 3　音声は主・副両方ダビングされます。
※ 4　・音声はマルチ音声設定で設定されている音声がダビングされます。
・録画画質 5 倍は、主・副両方の音声がダビングされます。
※ 5　再生時に選ばれている音声がダビングされます。
※ 6　ダビング時に連動データを記録するか、削除するかの設定ができます。
※ 7　二ヶ国語音声設定で設定されている音声がダビングされます。
※ 8　2ch 音声がダビングされます。
※ 9　表示 / 非表示の切り換えができない、映像に含まれる字幕のみダビングされます。
※ 10　オートチャプターで設定されている時間単位で記録されます。おまかせオートチャプターは働きません。
※ 11　最大 32 文字です。また、番組表を使って HDD に録画した番組をダビングしたとき、「ニ」「ス」「文」「Ⅱ」などの文字は「＊」で表示されます。
※ 12　「編集」の「インデックス画面変更」でインデックス画面を変更した番組をダビングしたときは、インデックス画面がずれてダビングされることがあります。
※ 13　タイトルの先頭の画面になります。

ダビングできないとき

- BD、DVD、CD の再生中は、ダビングができません。詳しくは、下記「ダビングと同時にできる動作」をご覧ください。
- BD に 200 タイトル（または 1000 チャプター）が録画またはダビングされているときは、その BD にはダビングできません。
- 本機以外で録画された BD は、録画用ディスクとして使用できない（再生専用ディスクとして判別される）ことがあります。
- DVD に 99 タイトル（または 999 チャプター）が録画またはダビングされているときは、その DVD にはダビングできません。
- 「ディスク保護」（123 ページ）が「保護する」に設定されているディスクにはダビングできません。
- 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画一覧を表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージが表示されます。

ダビングと同時にできる動作

		ダビングの種類							
		HDD → BD		HDD → DVD	コピーフリーのタイトル		AVCHD 方式の DVD → HDD	HDD ↑↓ i.LINK	USB → HDD
		高速ダビング	録画画質変換ダビング		BD → HDD	DVD → HDD			
放送視聴中		○	○	○	○	○	○	○※1	○
録画中		○※2	○※3	○※3	○	○※3	○※3	○※3	○※3、4
携帯動画録画中		×	×	×	×	×	×	×	×
2 番組同時録画中		○※2、5	×	×	○	×	×	×	×
再生中	HDD	○※2、6	×	×	×	×	×	×	×
	BD DVD	×	×	×	×	×	×	×	×
	写真	×	×	×	×	×	×	×	×
追いかけ再生中		○※2、5、6	×	×	×	×	×	×	×
HDD 同時録画再生中		○※2、5、6	×	×	×	×	×	×	×
ホームネットワーク再生中		○	×	×	○	×	○	○	×

※ 1　「i.LINK → HDD」のときは、i.LINK に切り換わり、ダビングするタイトルの再生画面になります。
※ 2　6 倍速ディスクを使用しても 4 倍速のダビングスピードとなります。
※ 3　録画 1 インジケーターが点灯しているときは、ダビングできません。
※ 4　録画画質を 2 倍～ 10 倍または HD ○○に設定しているときは、ダビングできません。
※ 5　録画画質を DR 以外に設定しているときは、追いかけ再生や同時録画再生はできません。
※ 6　再生しながらダビングしたいときは、一度再生を停止し、ダビングを開始したあとで再生の操作をしてください。ダビング予約は再生中でも実行されます。

HDD と BD/DVD のダビング

HDD から BD/DVD にダビングする



1. 録画用の BD または DVD をセットする。

● **新品のディスクをセットしたときは、自動で「初期化」（26 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。**

ディスクを初期化しています。
75%

– CPRM 対応の DVD-R をセットしたときは、「初期化する」を選ぶと VR フォーマットで初期化されます。「初期化しない」を選ぶとビデオフォーマットになります。
– CPRM 非対応の DVD-R をセットしたときは、ビデオフォーマットで初期化されます。
– 新品の DVD-RW をセットしたときの自動初期化は、工場出荷時は「VR フォーマット」に設定されています。「ナビ」－「設定」－「BD/HDD 設定」－「設定」－「録画機能設定」－「DVD 自動初期化設定」で「ビデオフォーマット」に変更できます。（254 ページ）

2. ［ナビ］ボタンを押す。

● ナビゲーションメイン画面が表示されます。
● ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
● ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

3. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

● 番組視聴設定画面が表示されます。
● ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「BD/HDD 設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

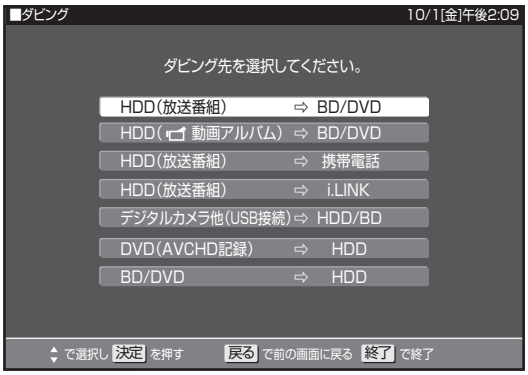
● ホームメニュー画面が表示されます。

5. カーソルボタンで「ダビング」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- ダビング画面が表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「HDD（放送番組）➡ BD/DVD」を選んで、[決定] ボタンを押す。



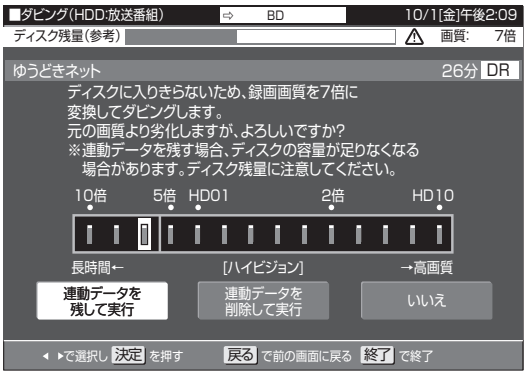
- 録画一覧が表示されます。
- 動画アルバムからダビングしたいときは、「HDD（動画アルバム）→ BD/DVD」を選んで [決定] ボタンを押します。

7. カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。



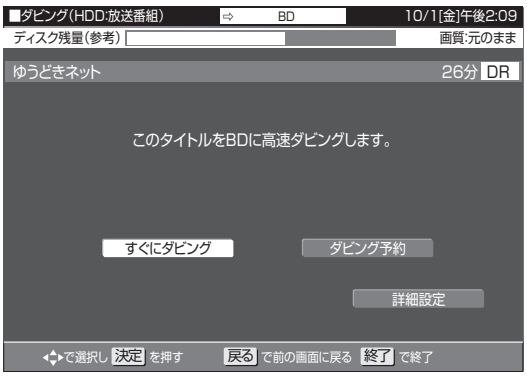
- 選んだタイトルには、番号とダビングマーク「① 」が付きます。
- 複数のタイトルを一度にダビングしたいときは、135 ページをご覧ください。
- チャプターを選んでダビングしたいときは、135 ページをご覧ください。
- 選んだタイトルがそのままの画像でダビングできるとき、または BD や DVD からダビングするときは、手順 9 に進みます。
- 選んだタイトルがそのままの画像でダビングできないときは、ジャストダビングになります。(135 ページ) 手順 8 に進みます。

8. 連動データの設定を左右カーソルボタンで選んで、[決定] ボタンを押す。



- 「連動データを残して実行」、「連動データを削除して実行」を選ぶと手順 9 のダビング開始画面になります。連動データを削除すると、より高画質でダビングできます。
- 「SXP」以下の画質でダビングするとき、DVD-RW/-R にダビングするときは、「連動データを削除して実行」は表示されません。
- 「いいえ」を選ぶとタイトル選択画面に戻ります。
- 高画質のまま何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手順 9 で「詳細設定」を選びます。

9. 左右カーソルボタンで「すぐにダビング」を選んで、[決定] ボタンを押す。



● ダビングが開始されます。
● 表示されるメッセージはダビングの状態によって異なります。
● 表示されているメッセージを消去したいときは、[戻る] ボタンを押してください。
● ダビングを途中で止めるときは、[停止] ボタンを 2 回押します。
● 「ダビング予約」については、139 ページをご覧ください。
● 「詳細設定」については、137 ページをご覧ください。

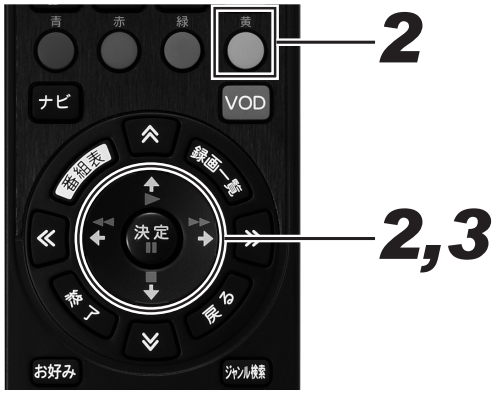
お知らせ
● 映像信号とは別に放送されている字幕のある番組を、HDD から BD や DVD へ録画画質変換ダビングしたときは、字幕はダビングされません。(BD へ 2 倍 / 3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○でダビングしたときは、字幕もダビングされます。)
● HDD と BD では全角 40 字までのタイトル名が付けられます。DVD では全角 32 文字までになります。
● ダビングしている途中でダビング先がいっぱいになったときは、ダビングが停止します。
● ダビングを途中で止めたとき、ディスク残量がなくなり停止したとき、「ダビング 10」の番組はダビング回数が 1 回減ります。
● 「1 回だけ録画可能」の番組と「ダビング 10」の番組を 10 回目にダビングするときは、ダビングした部分が HDD から消去されます。
● 録画画質 DR で録画したデジタル標準 (SD) 放送を 2 倍～ 10 倍または HD ○○でダビングしたときは、ダビングしたタイトルのデータ量が大きくなることがあります。残量時間はダビングしたタイトルの時間以上に減ることがあります。
● 5 倍～ 10 倍で連動データを記録したときは、連動データのデータ量によっては表示される残量時間までダビングできないことがあります。残量時間に余裕を持ってダビングしてください。
● タイトルの録画画質・ディスクの種類・フォーマットによって、実行できるダビングは異なります。

ジャストダビングとは

BD や DVD へダビングするときに、ディスクの残量を調べて録画画質を自動で設定します。ディスクの残量が足りないときや長時間番組を録画したタイトルなどを 1 枚のディスクに入れたいときにお勧めです。

ハイビジョン画質が変換されるとき
● ジャストダビングにより録画画質 DR のタイトルが圧縮されたハイビジョン画質 (HD) に変換されるときは、下記の 14 段階の中から、ダビングするディスクの残量に合わせて画質が最高になるものが選ばれます。HD に続く数字が大きい方が高画質となります。
HD10/HD09/HD08/HD07/HD06 (2 倍) /HD05/HD04/HD03/HD02 (3 倍) /HD01/5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍
● ディスクの残量によってはハイビジョン画質にならないこともあります。そのときは、MN68 ～ MN01 から画質が最高になるものが選ばれます。
● ディスクの残量が不足するときや画質が大幅に低下するときは、「⚠」マークを表示してお知らせします。

複数のタイトルを一度にダビングする

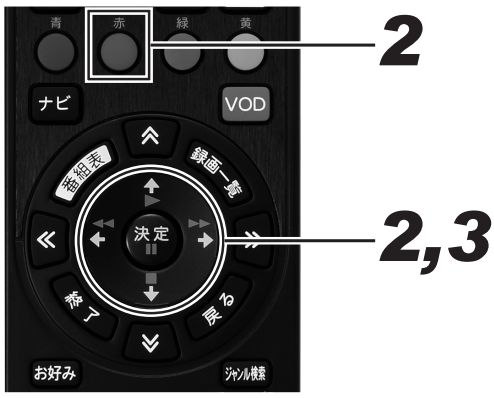


1. タイトル選択画面を表示する。(134 ページ手順 6)

2. カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選んで [黄] ボタンを押す。
● これを繰り返して 15 タイトルまで選べます。(選んだ順にダビングされます。)
● 押すたびに選択と選択解除が切り換わります。

3. 複数のタイトルを選び終わったら、[決定] ボタンを押す。

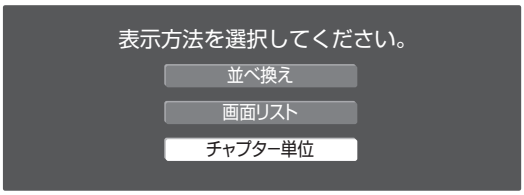
チャプターを選んでダビングする



1. タイトル選択画面を表示する。(134 ページ手順 6)

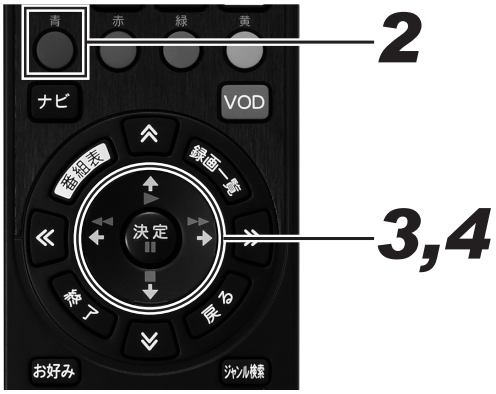
2. カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選んで [赤] ボタンを押す。

3. カーソルボタンで「チャプター単位」を選んで、[決定] ボタンを押す。



● チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

グループ別リスト、ジャンル別リストからタイトルを選んでダビングする

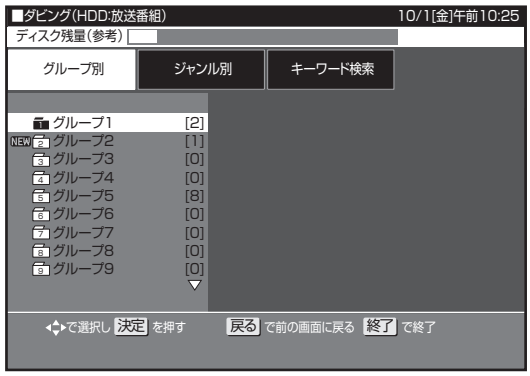


1. タイトル選択画面を表示する。(134 ページ手順 6)

2. [青] ボタン（グループ表示 / 検索）を押す。

● グループ表示切換画面が表示されます。

3. カーソルボタンでダビングしたいリスト（グループ別リストなど）を選んで、[決定] ボタンを押す。



4. カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。



● 全タイトルを選ぶときは、[緑] ボタン（全タイトル選択）を押します。
● グループ内のタイトルが 15 タイトルを超えるときは、[緑] ボタン（全タイトル選択）では選べません。[黄] ボタン（複数選択）で選んでください。選べるタイトル数は最大 15 タイトルです。
● 複数のタイトルを選ぶときは、「複数のタイトルを一度にダビングする」（135 ページ）をご覧ください。

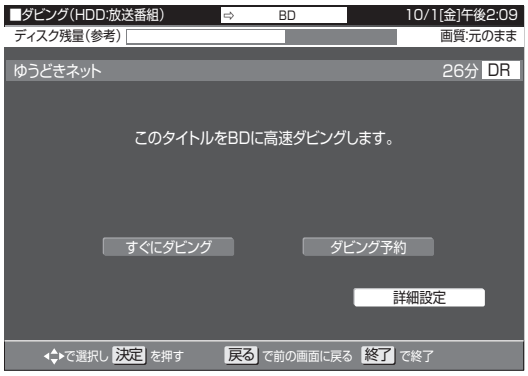
お好みの設定でダビングする

● BD から HDD へのダビングでは設定できません。

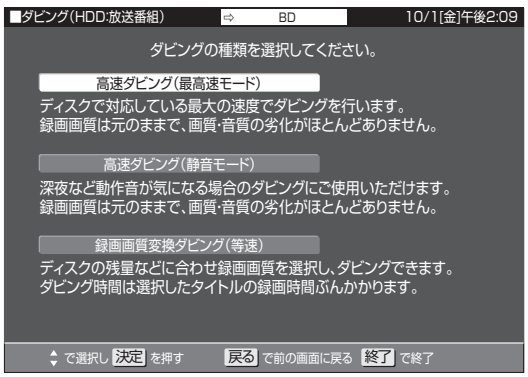


1. 134 ページの手順 9 で「詳細設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

● DVD から HDD へのダビングは、手順 3 に進みます。



2. 上下カーソルボタンでダビングの種類を選んで、[決定] ボタンを押す。

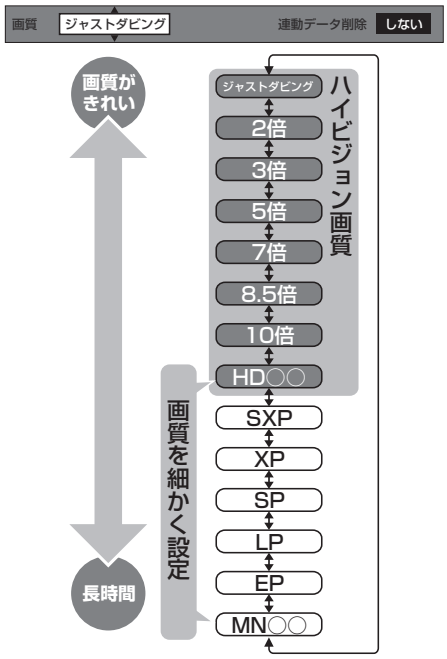


「高速ダビング（最高速モード）」
BDがセットされているときに選べます。手順5に進みます。

「高速ダビング（静音モード）」
BD がセットされているときに選べます。ダビングの動作音が気になるとき（深夜など）に選びます。手順 5 に進みます。

「録画画質変換ダビング（等速）」
手動で録画画質を設定したいときに選びます。

3. 上下カーソルボタンで画質を選んで、[決定] ボタンを押す。



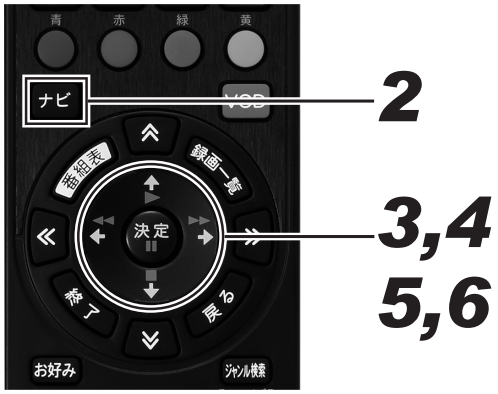
- 「ジャストダビング」を選んだときは、セットしたディスクの残時間に合わせて自動で録画画質が設定されます。
- DR 以外のハイビジョン画質（2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○（H.264 含む））から他のハイビジョン画質への変更はできません。（例：「2 倍」で録画したタイトルを「3 倍」にはできません。）
- DVD にダビングするときに選べる画質は、XP/SP/LP/EP/MN ○○です。
- 画質がジャストダビング /2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○のときは、上下カーソルボタンで連動データの削除を「する」または「しない」を選んで、[決定] ボタンを押します。連動データのある番組をダビングするときは、連動データを削除するとより高画質でダビングできます。
- SXP 以下の画質を選んだときは、連動データは自動で削除されます。

4. 「設定」で [決定] ボタンを押す。

5. 左右カーソルボタン「すぐにダビング」選んで、[決定] ボタンを押す。

お知らせ
- 残時間が不足しているときは、お知らせ画面が表示されます。「する」を選んだときは、ディスクの空き時間がなくなるまでダビングします。

BD/DVD から HDD にダビングする



1. ダビングしたいタイトルが入った BD またはDVDをセットする。(24ページ)

2. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

3. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

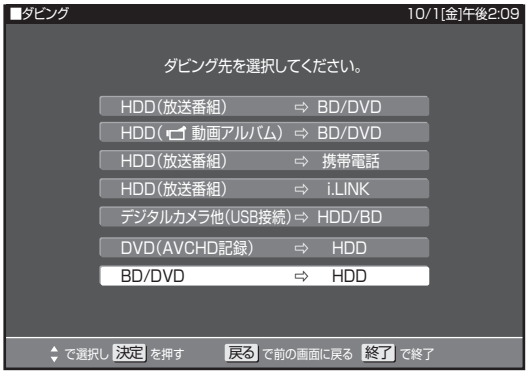
4. 上下カーソルボタンで「BD/HDD 設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ホームメニュー画面が表示されます。

5. カーソルボタンで「ダビング」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ダビング画面が表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「BD/DVD ➡ HDD」を選んで、[決定] ボタンを押す。



7. 134ページの手順7～9を参照して、ダビングする。

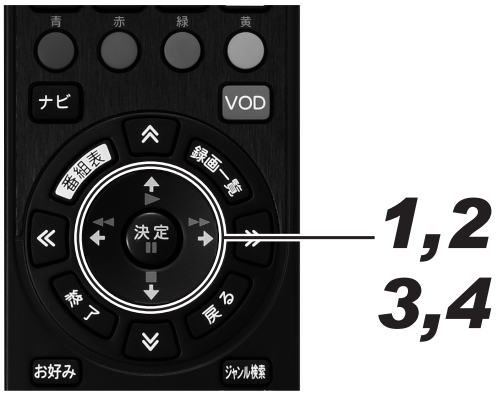
- BD から HDD へのダビングは、高速ダビングのみできます。詳細設定はできません。
- DVD から HDD へのダビングは、録画画質変換ダビングのみできます。
- BD/DVD から HDD へダビングしたときは、ジャストダビング機能は働きません。HDD の容量が不足してダビングできないときは、不要なタイトルを消去してください。

⚠ご注意

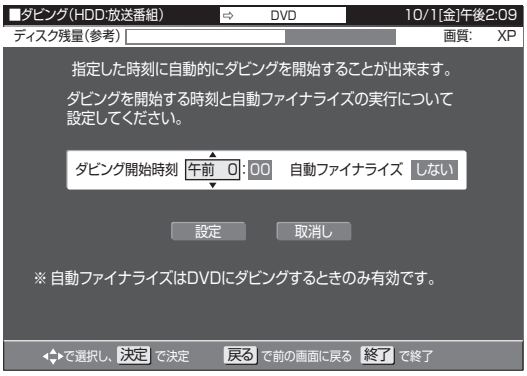
- BD/DVD から HDD へダビングできるのは、コピーフリーのタイトルだけです。BD/DVD にダビング（ムーブ）したダビング 10、1 回だけ録画可能の番組は HDD へダビング（ムーブ）できません。
- AVCHD 記録の DVD のデータは、HDD にダビングできます。(154 ページ)
- DVD のタイトルで HDD にダビングできるのは、VR フォーマットの DVD となります。ビデオフォーマットの DVD は HDD にダビングできません。

ダビング予約する

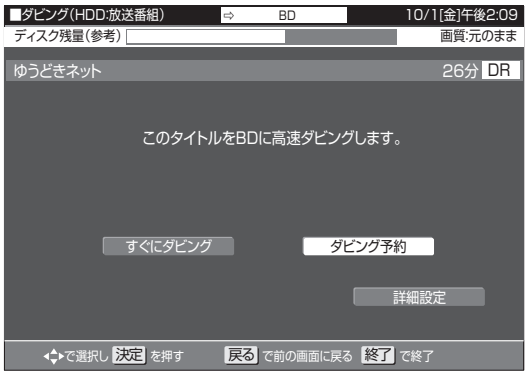
指定した時刻にダビングを開始できます。就寝中など、本機を使わない時間にダビングを済ませられます。



▼ DVD（ビデオフォーマット）のダビング予約画面



1. 134 ページ手順 9 の画面で、左右カーソルボタンで「ダビング予約」を選んで、[決定] ボタンを押す。



2. 上下カーソルボタンでダビング開始時刻（時・分）を選択・設定して、[決定] ボタンを押す。

- 設定できる時刻は、現在時刻から 24 時間以内の時刻です。
- ダビングしたビデオフォーマットの DVD を他機で再生したいときはファイナライズします。カーソルボタンで「自動ファイナライズ」を「する」に設定して、[決定] ボタンを押します。ダビング終了後に自動でファイナライズします。ダビングしたあとに追記する予定があるときは、「しない」を選んで [決定] ボタンを押します。

3. 左右カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 「取消し」を選ぶと手順 2 の画面に戻ります。

4. 「確認」で [決定] ボタンを押す。

- ダビング予約設定が完了しました。

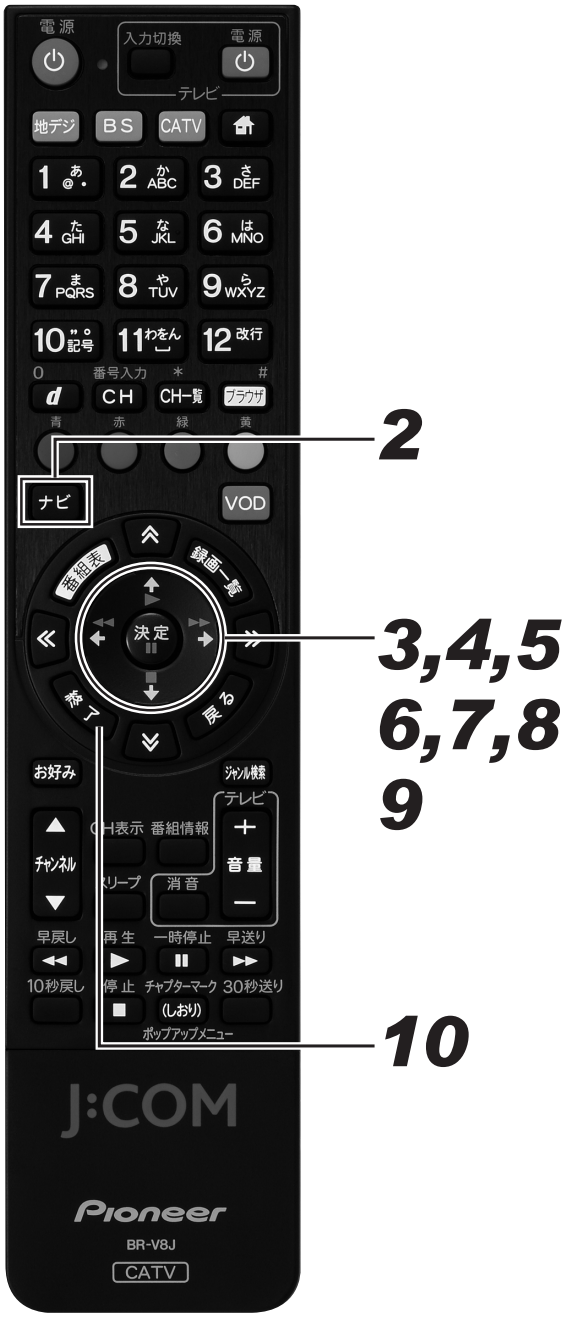
⚠ご注意

- ダビング予約は 1 件だけ設定できます。
- 録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。重複している録画予約を取り消すか、ダビング予約の時間を変えて、再度設定してください。
- 録画予約、視聴予約、リモート予約の合計が 128 件のときは、ダビング予約できません。他の予約を取り消してください。（79 ページ）
- ダビング予約待機中は、ダビング元の消去や初期化、編集ができません。

お知らせ

- ダビング予約を解除したいときは、予約一覧から取り消してください。
- ダビング予約が完了するまで、他のダビングはできません。
- ダビング予約では「高速ダビング」を選んでも、ダビング元の録画時間と同じ予約時間が必要です。
- HDD から BD/DVD へのダビング終了後に本機の電源を切りたいときは、予約設定完了後に本機の電源を切ってください。また、ダビング予約実行中に [電源] ボタンを 1 回押しても、ダビング終了後に自動で本機の電源が切れます。
- 「自動ファイナライズ」にかかる時間は数分～約 1 時間以上で、ディスクにより異なります。
- DVD-R DL（2 層）のときは、さらにファイナライズに時間がかかります。
- ダビング予約では「自動ファイナライズ」を「する」に設定すると、ダビング元の録画時間とファイナライズのための時間の合計がダビング所要時間になります。

DVD を他機で再生できるようにする（ファイナライズ）



1. ディスクをセットする。（24 ページ）

2. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

3. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

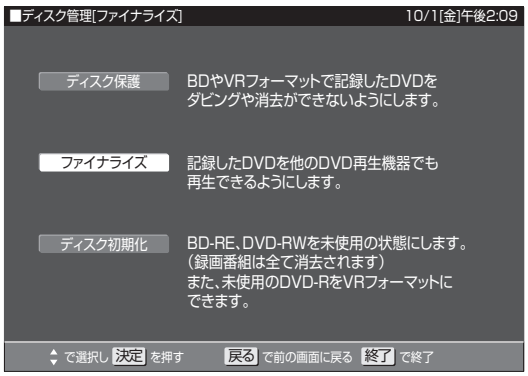
4. 上下カーソルボタンで「BD/HDD 設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- ホームメニュー画面が表示されます。

5. カーソルボタンで「ディスク管理」を選んで、[決定] ボタンを押す。



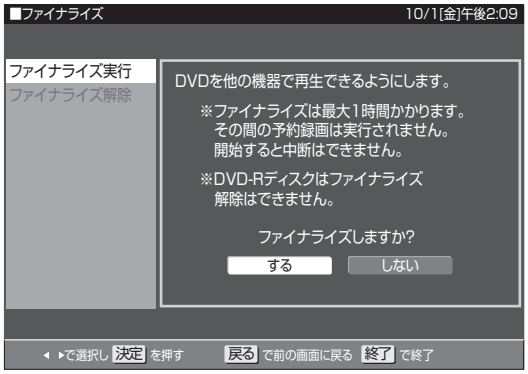
6. 上下カーソルボタンで「ファイナライズ」を選んで、[決定] ボタンを押す。



7. 上下カーソルボタンで「ファイナライズ実行」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ファイナライズを解除して追加でダビングをしたいときは、「ファイナライズ解除」を選んでください。

8. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- ファイナライズを実行します。

9. 「確認」が表示されたら、[決定] ボタンを押す。

10. [終了] ボタンを押す。

- 操作を終了します。

⚠ご注意

- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出すなどすべての操作ができなくなります。このとき電源プラグをコンセントから抜かないでください。(ディスクが使えなくなることがあります。)
- 本機でダビングしたディスクを他社のレコーダーやパソコンでファイナライズしたり、他社のレコーダーやパソコンで記録したディスクを本機でファイナライズすると、不具合が生じることがあります。
- DVD-R はファイナライズすると再生専用ディスクになり、追加ダビングやファイナライズ解除はできません。
- 写真用の DVD-RW は、ファイナライズすると追加で写真のコピーができなくなります。ファイナライズ解除はできません。
- ビデオフォーマットの DVD-RW をファイナライズすると追加ダビングはできません。解除すると追加ダビングできるようになります。
- VR フォーマットの DVD-RW ではファイナライズをしても追加ダビングができます。その後のファイナライズは必要ありません。

お知らせ

- ビデオフォーマットの DVD をファイナライズすると、録画一覧は表示されずタイトルメニュー(89ページ)となります。
- ファイナライズには数分～約 1 時間以上かかります。(録画タイトル数やディスクにより異なります。)
- ファイナライズ中に予約録画開始時刻になった予約録画は、実行されません。

本機でダビングできるディスク

必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。

ディスクの種類 / ディスクの特長		BD-RE SL(1層) BD-RE DL(2層)	BD-R SL(1層) BD-R DL(2層)	DVD-RW※1		DVD-R※1/DVD-R DL※1	
				VR フォーマット	ビデオフォーマット	VR フォーマット	ビデオフォーマット
ディスクのバージョン		Ver.2.1, Ver.2.1/2x	Ver.1.1, Ver.1.1/2x Ver.1.2, Ver.1.2/4x/LTH Ver.1.3/6x, Ver.1.3/4x/LTH	Ver.1.1, Ver.1.1/2x Ver.1.2/4x, Ver.1.2/6x		Ver.2.0, Ver.2.0/4x Ver.2.0/8x, Ver.2.1/4x Ver.2.1/8x, Ver.2.1/16x, Ver.3.0/8x※9	
新品のディスクを使うときに初期化が必要		○	○	○	○	○※2	必要ありません
ダビングしたあとで再初期化ができる		○	×	○	○	×	×
HDD に録画したデジタル放送のダビング	録画可能	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）
	ダビング 10	○※3（コピー／ムーブ）	○※3（コピー／ムーブ）	○※3（コピー／ムーブ）	×	○※3（コピー／ムーブ）	×
	1 回だけ録画可能	○※4（ムーブ）	○※4（ムーブ）	○※4（ムーブ）	×	○※4（ムーブ）	×
	録画禁止	×	×	×	×	×	×
HDD からのダビングスピード	高速	○	○	×	×	×	×
	1 倍速	○	○	○	○	○	○
ダビングしたあと他の機器で再生できる		○	○	DVD-RW 対応の DVD プレーヤーでのみ再生できます。※5	ファイナライズすると再生できます。	VR フォーマットの DVD-R 対応機器で再生できます。※6	ファイナライズすると再生できます。
繰り返し録画		○	×	○	○※7	×	×
追加録画		○	○	○	○※7	○※8	○※8

上記ロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS 規格に合格したディスクをお使いください。
規格外のディスクをお使いのときには、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質・音質の保証はいたしかねます。

※1　デジタル放送を DVD にダビングするときは、CPRM 対応のディスクをお使いください。
※2　VR フォーマットで初期化せずに録画をすると、ビデオフォーマットで録画されます。（デジタル放送は録画できません。）
※3　HDD に録画した「ダビング 10」の番組は、BD や DVD に 9 回コピーできます。10 回目にダビングすると移動（ムーブ）になり、ダビングした番組は HDD から消去されます。
※4　HDD に録画した「1 回だけ録画可能」の番組を BD や DVD へダビングするときは移動（ムーブ）となり、ダビングした番組は HDD から消去されます。
※5　・ファイナライズ処理が必要なこともあります。
・DVD-RW 対応の DVD プレーヤーには、「RW COMPATIBLE」の表示が付いています。（13 ページ）
・DVD-RW（CPRM 対応）に録画した「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組は、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生できます。
・DVD プレーヤーによっては再生できないものもあります。
※6　・DVD-R を VR フォーマットで初期化してダビングしたディスクは、DVD-R VR フォーマット対応の DVD プレーヤーで再生できます。DVD-R VR フォーマット対応の DVD プレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズしてください。
・DVD-R（CPRM 対応）にダビングした「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組は、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）
※7　ファイナライズすると、ダビングできなくなります。（ファイナライズを解除すると、再びダビングできます。）
※8　ディスクに残量がある限り、ダビングができます。ただし、ファイナライズすると以降のダビングができなくなります。（ファイナライズ解除はできません。）
※9　DVD-R DL（Ver.3.0/8x）をお使いのときは“三菱化学メディア株式会社”の製品をお使いください。これは弊社で動作の確認ができているものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。

DVD-R DL（2 層）ディスクについて

- 本機以外でダビングした DVD-R DL（2 層）ディスクは、記録状態によっては再生できないことがあります。
- 本機以外で録画したディスクは、ファイナライズされていなくても本機での追加録画は行えません。

ファイナライズ後のディスクについて

- **DVD-RW（VR フォーマット）**はファイナライズしても、**ダビング（追加記録）ができます。**
- **DVD-RW（ビデオフォーマット）**、**DVD-R** をファイナライズすると、**再生専用のディスク**になります。（ダビングは行えません。）

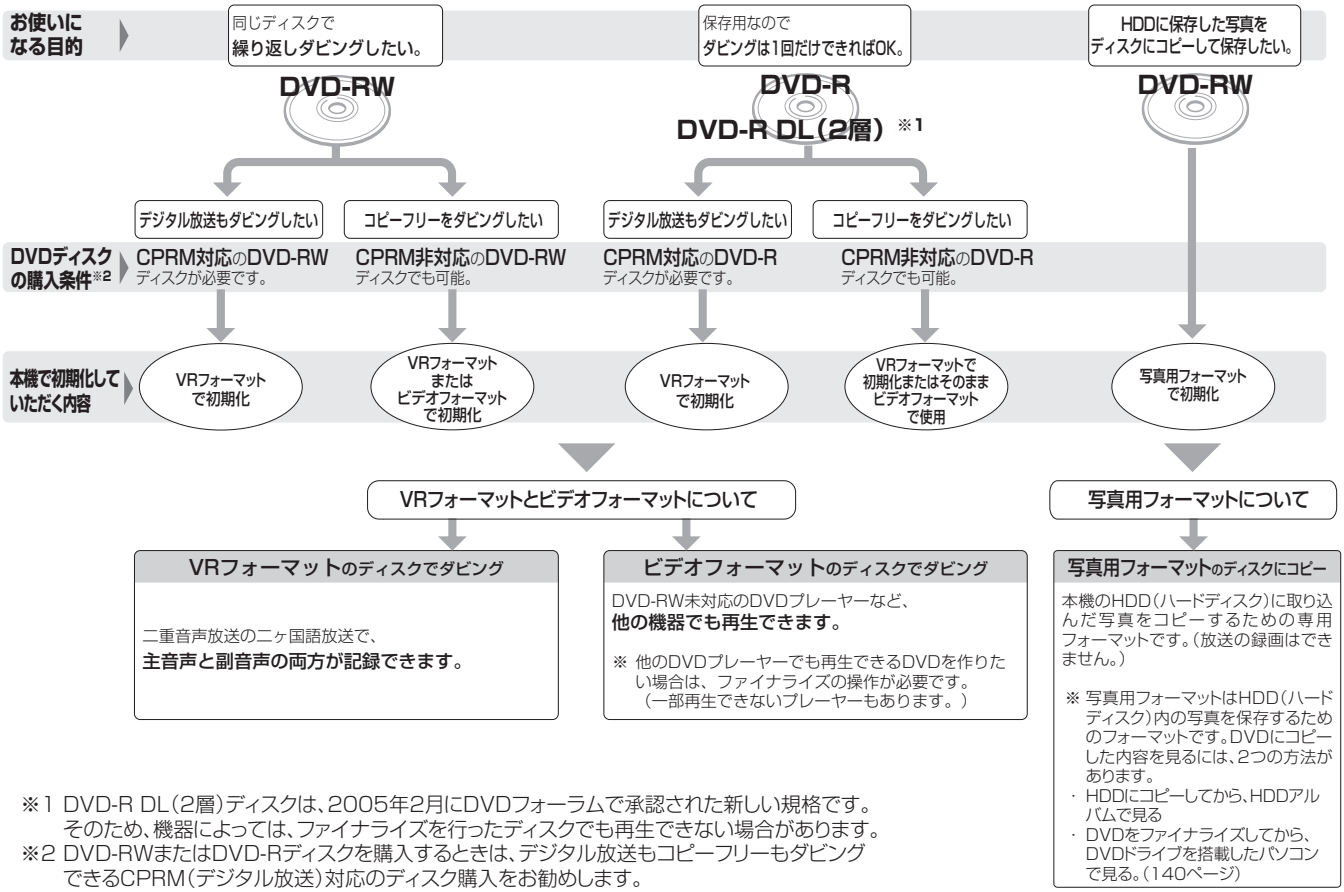
本機でダビングできないディスク

下記のディスクは、本機でダビング・再生はできません。再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因になることがありますので、絶対に再生しないでください。

- **CDG、フォト CD、ビデオ CD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD オーディオ、DVD-RW（JPEG ファイル）、HD DVD、DVD+RW、DVD+R、DVD-RAM など**
- その他、特殊な形のディスク（♡ハート型や⬡六角形のディスクなど）

DVD の種類とフォーマットについて

DVD-RW/-R ディスクとフォーマットの種類を、お使いになる目的に合わせてお選びください。



※1 DVD-R DL（2層）ディスクは、2005年2月にDVDフォーラムで承認された新しい規格です。そのため、機器によっては、ファイナライズを行ったディスクでも再生できない場合があります。
※2 DVD-RWまたはDVD-Rディスクを購入するときは、デジタル放送もコピーフリーもダビングできるCPRM（デジタル放送）対応のディスク購入をお勧めします。

DVD-RW を使うとき

- 本機をお買い上げの時点では、新品の DVD-RW をセットすると自動で VR フォーマットに初期化されます。
- ビデオフォーマットでお使いになるときは、「初期化」という操作を行い、ダビングをするための準備をします。初期化をするときに、ダビングフォーマット（ビデオフォーマット）を選びます。初期化のしかたについては、26 ページをご覧ください。
- DVD-RW を主にビデオフォーマットで使いたいときは、セットした DVD-RW を自動でビデオフォーマットに初期化するように設定できます。設定のしかたは、「DVD 自動初期化設定」（254 ページ）をご覧ください。
- ダビングした DVD-RW ディスクを新品同様に使いたいときは、もう一度初期化します。

※ 初期化すると、ダビングした内容はすべて消去されます。

DVD-R を使うとき

- 新品の DVD-R をビデオフォーマットで使うときは、「初期化」の操作は必要ありません。販売時からビデオフォーマットで初期化されています。

DVD-R VR フォーマットについて

- 新品の DVD-R は、VR フォーマットで初期化できます。
- DVD-R を VR フォーマットで初期化できるのは、未使用の状態で、1 回だけです。（ビデオフォーマットに初期化し直すことはできません。）
- 不要なタイトルを削除できますが、削除した分のデータ容量は復帰しません。

写真用フォーマットについて

- DVD-RW を写真保存用として使用するための専用フォーマットです。

録画画質と録画時間について

ダビングをする前に録画画質を決める必要があります。録画画質によってダビングできる時間が異なります。目的によって録画画質を切り換えてください。137 ページもあわせてご覧ください。

● HDD の録画画質と録画時間は 71 ページをご覧ください。

BD の録画画質と録画時間

● 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。

録画画質※		マニュアル録画画質	録画時間	
			BD-RE（片面 1 層 25GB） BD-R （片面 1 層 25GB）	BD-RE（片面 2 層 50GB） BD-R （片面 2 層 50GB）
DR （放送画質）	デジタルハイビジョン（HD）放送（BS デジタル）		約 2 時間 10 分	約 4 時間 20 分
	デジタルハイビジョン（HD）放送（地上デジタル）		約 3 時間	約 6 時間 10 分
	デジタル標準（SD）放送		約 4 時間 20 分	約 8 時間 40 分
	デジタルハイビジョン（HD）放送（地上デジタル／BS デジタル） ・録画画質「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」では、デジタル標準（SD）放送時は、表記の録画時間より長く録画できます。	HD10	約 3 時間 10 分	約 6 時間 20 分
		HD09	約 3 時間 20 分	約 6 時間 50 分
		HD08	約 3 時間 40 分	約 7 時間 20 分
		HD07	約 4 時間	約 8 時間
2 倍		HD06	約 4 時間 20 分	約 8 時間 40 分
		HD05	約 4 時間 40 分	約 9 時間 30 分
		HD04	約 5 時間 10 分	約 10 時間 20 分
		HD03	約 5 時間 40 分	約 11 時間 30 分
3 倍		HD02	約 6 時間 30 分	約 13 時間
		HD01	約 7 時間 20 分	約 14 時間 50 分
5 倍			約 10 時間 50 分	約 21 時間 50 分
7 倍			約 15 時間 10 分	約 30 時間 40 分
8.5 倍			約 18 時間	約 36 時間
10 倍			約 21 時間 40 分	約 43 時間 20 分
SXP		MN68	約 3 時間 30 分	約 7 時間
		MN67	約 3 時間 50 分	約 7 時間 40 分
		MN66	約 4 時間 10 分	約 8 時間 40 分
XP		MN65	約 4 時間 40 分	約 9 時間 20 分
		MN55	約 5 時間 40 分	約 11 時間 20 分
		MN49	約 6 時間 20 分	約 12 時間 40 分
		MN44	約 7 時間	約 14 時間
		MN42	約 7 時間 30 分	約 15 時間
SP		MN37	約 8 時間 30 分	約 17 時間
		MN33	約 9 時間 20 分	約 19 時間 20 分
		MN26	約 11 時間 10 分	約 22 時間 30 分
		MN21	約 12 時間 30 分	約 25 時間 10 分
		MN18	約 13 時間 50 分	約 28 時間 10 分
LP		MN13	約 16 時間 40 分	約 33 時間 20 分
		MN11	約 18 時間 20 分	約 36 時間 50 分
		MN10	約 20 時間 30 分	約 41 時間 20 分
		MN08	約 22 時間 40 分	約 45 時間 40 分
		MN07	約 24 時間 20 分	約 48 時間
EP		MN05	約 30 時間	約 48 時間
		MN01	約 34 時間 40 分	約 48 時間

BD の録画可能時間は、最大 48 時間です。

※ ダビング時は録画時の録画画質でダビングされます。録画画質を変更してダビングしたい時は、SXP、XP、SP、LP、EP、MN ○○に設定してください。

DVD の録画画質と録画時間

● 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。

録画画質	マニュアル録画画質	DVD-RW（片面 1 層 4.7GB） DVD-R　（片面 1 層 4.7GB） の録画時間	
		VR フォーマット	ビデオ フォーマット
XP	MN65	約　60 分	←
	MN64	約　70 分	←
	MN63	約　72 分	←
	MN62	約　74 分	←
	MN61	約　76 分	←
	MN60	約　78 分	←
	MN59	約　80 分	←
	MN58	約　82 分	←
	MN57	約　83 分	←
	MN56	約　85 分	←
	MN55	約　87 分	←
	MN54	約　88 分	←
	MN53	約　90 分	←
	MN52	約　92 分	←
	MN51	約　93 分	←
	MN50	約　95 分	←
	MN49	約　96 分	←
	MN48	約　98 分	←
	MN47	約 100 分	←
	MN46	約 101 分	←
	MN45	約 103 分	←
	MN44	約 105 分	←
	MN43	約 106 分	←
	MN42	約 108 分	←
	MN41	約 110 分	←
	MN40	約 112 分	←
	MN39	約 115 分	←
	MN38	約 117 分	←
SP	MN37	約 120 分	←
	MN36	約 122 分	←
	MN35	約 124 分	←
	MN34	約 127 分	←
	MN33	約 130 分	←
	MN32	約 133 分	←
	MN31	約 136 分	←
	MN30	約 140 分	←
	MN29	約 143 分	←
	MN28	約 146 分	←
	MN27	約 150 分	←
	MN26	約 153 分	←
	MN25	約 156 分	←
	MN24	約 160 分	←
	MN23	約 165 分	←
	MN22	約 170 分	←
	MN21	約 175 分	←
	MN20	約 180 分	←
	MN19	約 185 分	←
	MN18	約 190 分	←
	MN17	約 200 分	←
	MN16	約 210 分	←
	MN15	約 220 分	←
	MN14	約 230 分	←
LP	MN13	約 240 分	←
	MN12	約 255 分	←
	MN11	約 270 分	←
	MN10	約 285 分	←
	MN09	約 300 分	←
	MN08	約 315 分	←
	MN07	約 330 分	←
	MN06	約 345 分	←
EP	MN05	約 360 分	←
	MN04	約 390 分	←
	MN03	約 420 分	←
	MN02	約 450 分	←
	MN01	約 480 分	←

※ 太線は、画質が大きく変わる録画画質を示しています。使用するディスクの種類や録画フォーマットにより、画質が大きく変わる録画画質が異なります。

録画画質	DVD-R DL（片面 2 層 8.5GB） の録画時間
XP	約 111 分
SP	約 215 分
LP	約 431 分
EP	約 646 分

録画用推奨ディスクについて

- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。
- ディスクによっては本機との相性により、性能を十分に発揮できない（使用できない）ことがあります。弊社で確認済みの下記メーカー製ディスクのご使用をお勧めします。

BD

● BD-RE（Ver.2.1/1x-2x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー
Ver.2.1	シャープ TDK ソニー パナソニック 三菱化学メディア

● BD-R（Ver.1.1/1x-2x、Ver.1.2/1x-4x、Ver.1.2 LTH TYPE、Ver.1.3/1x-6x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー
Ver.1.1	TDK ソニー パナソニック 三菱化学メディア
Ver.1.2	シャープ TDK ソニー パナソニック 三菱化学メディア
Ver.1.2 LTH TYPE	太陽誘電（That's）
Ver.1.3(LTH TYPE を除く)	TDK ソニー パナソニック

DVD

● DVD-R（for General Ver.2.0/1x- 8x、Ver.2.1/16x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー
Ver.2.0/4 ×	太陽誘電（That's） 三菱化学メディア 日立マクセル
Ver.2.0/8 ×	太陽誘電（That's） 三菱化学メディア 日立マクセル
Ver.2.1/16 ×	太陽誘電（That's） 三菱化学メディア

● DVD-R DL（2 層 /for General Ver.3.0/4x-8x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー
Ver.3.0	三菱化学メディア
Ver.3.0/4 ×	三菱化学メディア
Ver.3.0/8 ×	三菱化学メディア

● DVD-RW（Ver.1.1/1x-2x、Ver.1.2/4x-6x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー
Ver.1.1/2 ×	三菱化学メディア 日本ビクター（JVC） TDK
Ver.1.2/4 ×	三菱化学メディア 日本ビクター（JVC）

お知らせ

- 上記推奨メーカー製のディスクは実際にテストを行い動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。
- デジタル放送などのコピー制御信号の含まれた番組をダビングするときは、CPRM 対応の DVD-RW/-R を VR フォーマットで初期化してください。

ダビングしたディスクを他機で再生するとき

本機でダビング（録画）したディスクを他機で再生するときは、ディスクの種類や録画方式（フォーマット）により、再生できる機器の条件が異なります。

BD

BD はファイナライズ不要です。

ディスクの種類 / 録画方式（フォーマット）	再生できる機器の条件※1
DR/SXP/XP/SP/LP/EP/MN で録画した BD-R/-RE(BDAV フォーマット)	ほとんどの BD プレーヤーで再生できます。
2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画した BD-R※2/-RE	MPEG4AVC/H.264 に対応した機器で再生できます。
AVCHD 方式のデジタルビデオカメラからダビングした BD-R※2/-RE	AVCHD に対応した機器で再生できます。
HDV 方式のハイビジョンビデオカメラからダビングした BD-R/-RE	本機でのみ再生できます。他機では再生できないことがあります。

※ 1 再生する機器が再生の条件を満たしているかについては、お使いの機器メーカーにお問い合わせください。
※ 2 BD-R Ver1.3 LTH ディスクのときは、再生機器が BD-R Ver1.3 LTH に対応している必要があります。

DVD

ダビングのあとにファイナライズしたディスクは、他機でも再生できます。ファイナライズのしかたについては 140 ページをご覧ください。

ディスクの種類 / 録画方式（フォーマット）	再生できる機器の条件※
DVD-R/-RW（ビデオフォーマット）	ほとんどの DVD プレーヤーで再生できます。市販の DVD ビデオと同等に扱えます。
DVD-R（VR フォーマット）	DVD-R VR フォーマットに対応した DVD プレーヤーで再生できます。
DVD-RW（VR フォーマット）	DVD-RW に対応した DVD プレーヤーで再生できます。
DVD-R DL（ビデオフォーマット）	DVD-R DL のビデオフォーマットに対応した DVD プレーヤーで再生できます。
DVD-R DL（VR フォーマット）	DVD-R DL の VR フォーマットに対応した DVD プレーヤーで再生できます。
デジタル放送を録画した CPRM 対応の DVD-R（VR フォーマット）	DVD-R（CPRM）に対応した DVD プレーヤーで再生できます。
デジタル放送を録画した CPRM 対応の DVD-RW（VR フォーマット）	DVD-RW（CPRM）に対応した DVD プレーヤーで再生できます。
デジタル放送を録画した CPRM 対応の DVD-R DL（VR フォーマット）	DVD-R DL（CPRM）に対応した DVD プレーヤーで再生できます。

※ 再生する機器が再生の条件を満たしているかについては、お使いの機器メーカーにお問い合わせください。

本機でダビングした BD が再生可能な BDレコーダー / BDプレーヤーについて

録画方式や録画に使用したディスクにより、他機での再生が制限されます。

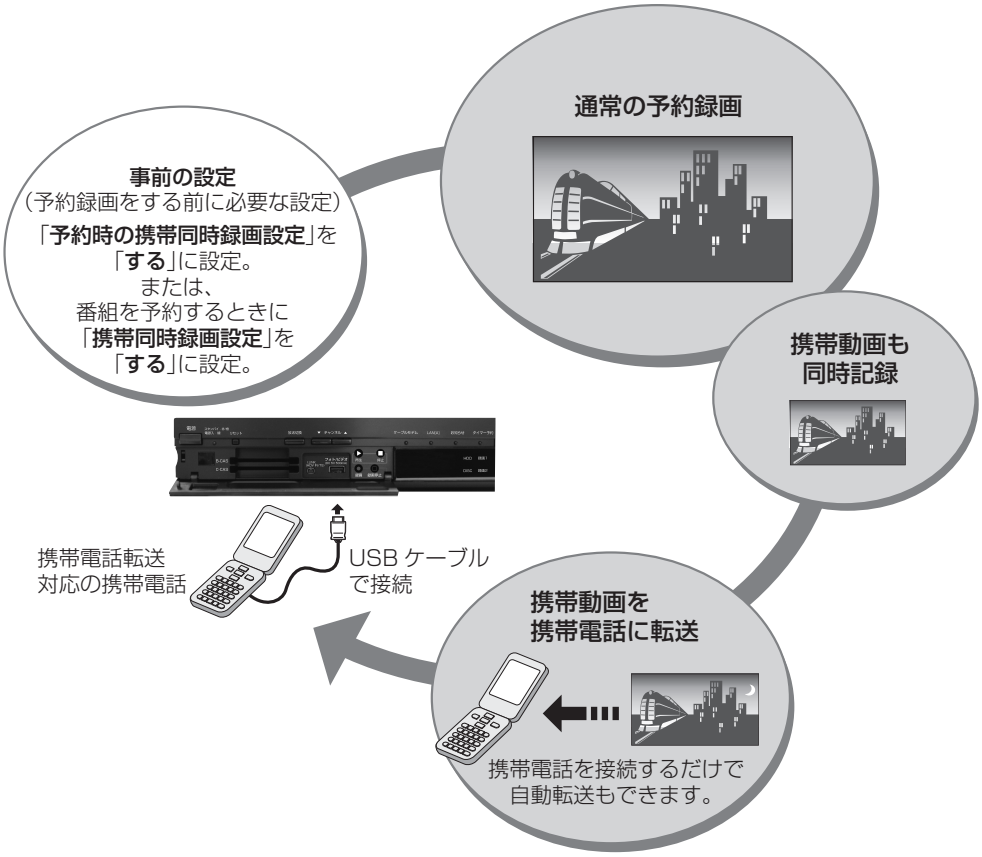
- 下記の表に該当していても、ディスクの状態や録画内容によっては、再生できないことがあります。
- 他機での再生を保証するものではありません。

ディスクの種類 / 録画方式	再生可能な BD レコーダー /BD プレーヤー
DR(MPEG2-TS) 録画	ほとんどの BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 / HD ○○（MPEG4 AVC/H.264）録画	MPEG4 AVC/H.264 に対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
BD-R Ver.1.2 LTH TYPE に録画	BD-R Ver.1.2 LTH TYPE に対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。

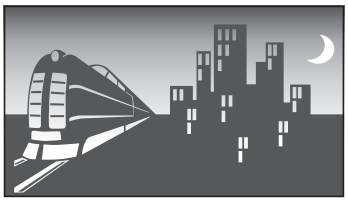
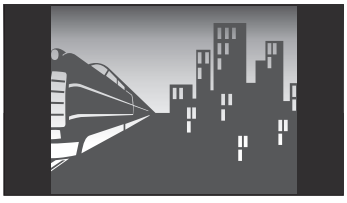
外部機器を使って楽しむ

携帯電話に動画を転送する

- 本機の HDD に録画したデジタル放送の番組をお手持ちの携帯電話に転送し、いつでも好きな場所で再生できます。
- 予約録画をした番組は、携帯電話を USB ケーブルで本機に接続するだけで自動で携帯電話に転送できます。（事前に 149 ページの設定が必要です）。
- 携帯電話転送機能に対応している携帯電話について詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。



転送できる携帯動画の画質と、再生時の画面サイズについて

画面サイズ	選択項目	ワイド（16：9）の番組を見るとき	4：3 の番組を見るとき
ワイド（16：9） 	**高画質 1、高画質 2** ● 転送した番組を高画質で見たいときに選びます。 ● 640×360画素／30フレームで記録します。		
	長時間 1、長時間 2 ● 画質よりも、転送できる量を優先したいときに選びます。 ● 320×180画素／30フレームで記録します。		

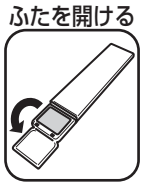
お知らせ

- 「ダビング 10」の番組は、携帯電話に転送するとダビング可能回数が 1 回減ります。
- 「1 回だけ録画可能」の番組は、携帯電話に転送するとオリジナルのタイトルと携帯動画の両方が本機の HDD から削除されます。
- 予約録画時に携帯動画を同時に録画しているときは、追いかけ再生、他の番組の再生（ディスクの再生）などの同時動作はできません。
- 画面に表示される残量時間（録画可能時間）は、携帯動画を同時に録画しないときの残量時間の目安です。携帯動画を同時に録画しているときは、表示される残量時間より録画可能時間が少なくなります。
- 携帯電話に転送した番組は、録画一覧から「NEW」のアイコンが消えます。（視聴済みになります。）
- オリジナルの映像を編集（114 ページ）すると、その番組の携帯動画が HDD から削除されます。
- 携帯動画の容量が 2 GB を超えるときは、本機が自動で動画データを分割します。（1 つの番組が分割されます。）
- 携帯電話にセットした SD カードの容量が足りないときは、容量が一杯になるまで転送します。

携帯電話転送を使うための準備

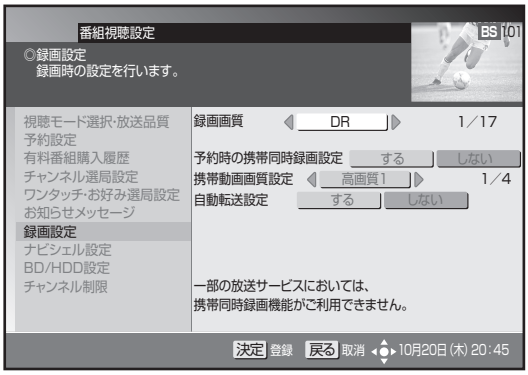
携帯動画の設定する





1. [設定] ボタンを押す。

2. 上下カーソルボタンで「録画設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。



3. 上下カーソルボタンで各項目を選んで、左右カーソルボタンで設定する。

録画画質
録画画質については、70 ページをご覧ください。

予約時の携帯同時録画設定
- 「する」を選ぶと、録画予約実行時に携帯電話持ち出し用の動画を同時に作成しますが、CATV 放送サービスの番組のみ同時に作成することができません。携帯電話へのダビング実行時に作成します。(152 ページ)
- 録画したあとで番組を選んで転送するときは、「しない」を選びます。

携帯動画画質設定
- 「高画質 1」(約 1.5 Mbps)、「高画質 2」(約 1 Mbps) は 640 × 360/30 フレームで録画されます。
- 「長時間 1」(約 770 Kbps)、「長時間 2」(約 520 Kbps) は 320 × 180/30 フレームで録画されます。

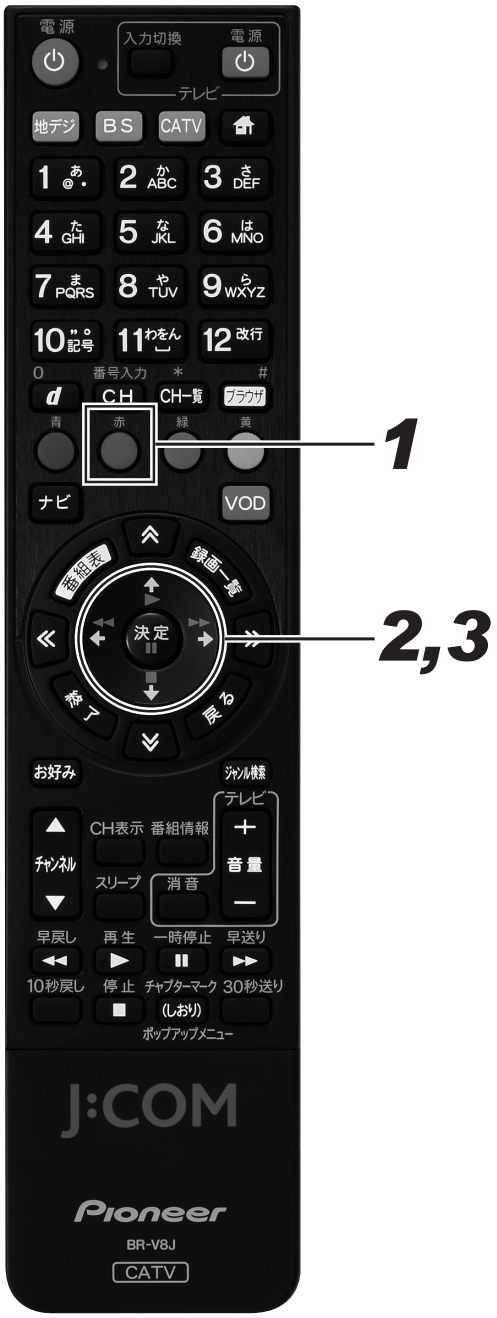
自動転送設定
- 「する」を選ぶと、携帯電話を接続するだけで自動で転送できます。
- 番組を選んで転送するとき、画面サイズと動画の画質を設定して転送するときは、「しない」を選びます。

4. [決定] ボタンを押す。

お知らせ
- 携帯動画を同時に録画できるのは、予約録画のみです。今見ている番組を [録画] ボタンを押して録画しているときは、携帯動画を同時に録画できません。
- 録画画質が DR 以外に設定された予約録画があるときの 2 番組同時録画では、携帯動画を同時に録画できません。(DR 以外の予約録画の終了時刻と携帯動画の録画開始時刻が同じときを含む)

録画予約時に携帯動画の自動作成を設定する

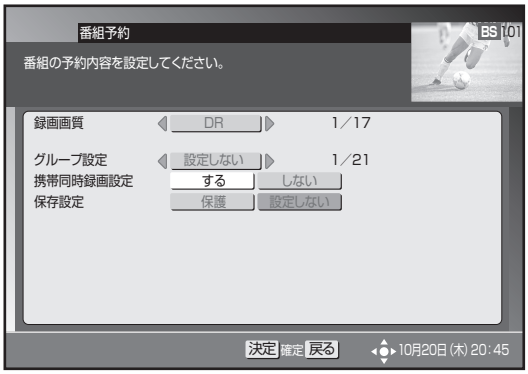
HDD の容量を節約したいときなどは、転送したい番組だけ携帯動画を作成できます。



1. 番組予約画面で［赤］ボタンを押す。(72 ページ手順 2)

- 詳細設定画面が表示されます。

2. 上下カーソルボタンで「携帯同時録画設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。



3. [決定] ボタンを押す。

- 録画画質や自動転送の設定をしたいときは、149 ページをご覧ください。

携帯動画を消去する

携帯動画をたくさん作成すると、その分 HDD の録画可能時間が減ります。いらなくなった携帯動画は消去してください。



1. [ドライブ切換] ボタンを押して、HDD モードに切り換える。

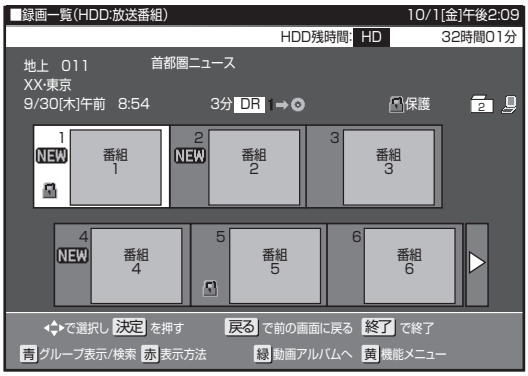
- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. [録画一覧] ボタンを押す。

- 録画一覧が表示されます。

3. カーソルボタンで消去したい番組を選ぶ。

- （携帯動画有）の表示のあるタイトルを選びます。

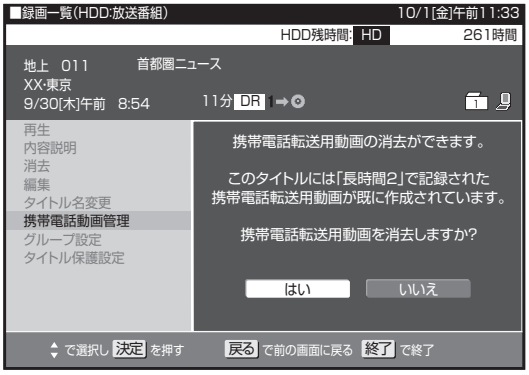


4. [黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。

5. 上下カーソルボタンで「携帯電話動画管理」を選んで、[決定] ボタンを押す。

6. 左右カーソルボタンで「はい」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 消去が始まります。
- 消去が終了すると、機能メニューに「携帯電話動画管理」が表示されなくなります。

携帯動画を携帯電話に転送する

- SD カード（マイクロ SD カード）に動画を記録する携帯電話は、カードが入っていることを確認してください。
- 携帯電話転送に対応した携帯電話を、USB ケーブルで接続してください。（148 ページ）
- USB ケーブルは携帯電話の付属品または別売品をお使いください。

自動で転送する

- 自動転送（149 ページ）が設定されているときは、シャープ製携帯電話を USB ケーブルで本機につなぐだけで、自動で転送が始まります。
- 新しく録画された番組から順番に転送されます。
- 1 回の転送で最大 10 番組までが転送されます。
- 本機に接続した携帯電話の再生能力を検知できたときは、携帯電話で再生できない動画は自動転送されません。
- 字幕情報は転送されません。



1. 本機の電源を入れる。

2. 携帯電話に付属（または別売）の USB ケーブルで、携帯電話を本機に接続する。

- 自動で転送が始まります。

▼ 転送中の画面

ダビングを実施しています。　70%

- 転送が終了すると「ダビングが終了しました。」と表示されます。
- 「携帯電話に転送する場合は、USB ケーブルを接続（抜き差し）してください。」と表示されたときは、携帯電話の USB モード設定が正しいか確認してください。（148 ページ）

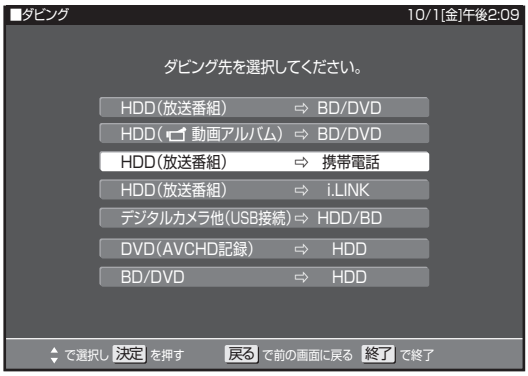
番組を選んで転送する

自動転送（149 ページ）を設定していないときは、番組を選んで転送します。



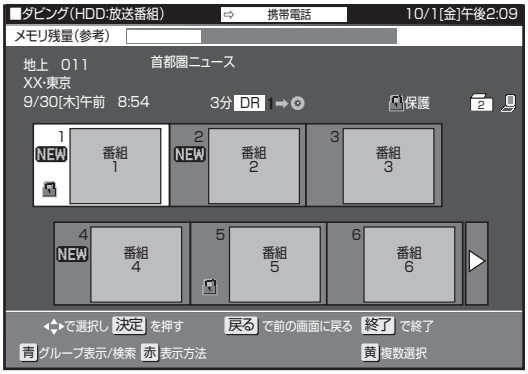
1. ダビング画面を表示する。（134 ページ手順 5）

2. 上下カーソルボタンで「HDD（放送番組）➡携帯電話」を選んで、[決定] ボタンを押す。



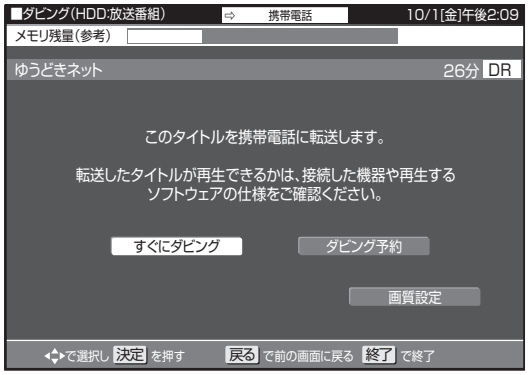
- HDD に保存されている番組の一覧が表示されます。

3. カーソルボタンで転送したい番組を選んで、[決定] ボタンを押す。



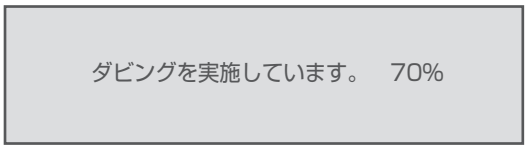
- 複数のタイトルを転送したいときは、カーソルボタンで転送したいタイトルを選んで、[黄] ボタンを押します。これを繰り返して、転送したいすべてのタイトルを選んだら、[決定] ボタンを押します。
  - [黄] ボタンを押すたびに選択と選択解除が切り換わります。
  - 最大 15 タイトルまで選べます。
  - 選んだ順にダビングされます。

4. 左右カーソルボタンで「すぐにダビング」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 転送が始まります。

▼ 転送中の画面



- 表示を消したいときは、[画面表示] ボタンを押します。押すたびに下記のように切り換わります。

転送中表示消灯 → 動作表示 → 転送中表示

- 転送の開始時刻を予約設定できます。詳しくは「ダビング予約する」をご覧ください。(139 ページ)

⚠ご注意

- **動画転送中は、絶対に USB ケーブルを抜いたり、携帯電話から SD カードを抜いたりしないでください。SD カードが使えなくなったり、初期化が必要になることがあります。**

お知らせ

- 携帯動画が録画されていないタイトルを転送するときや、携帯電話の再生能力を超える（再生できない）動画を転送しようとしたときは、携帯動画を作成してから転送します。そのため、タイトルの録画時間以上の時間がかかります。
- 予約録画が開始されると、転送が中止されます。

AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した DVD のダビング

AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した DVD を、本機の HDD にダビングできます。
ダビングした映像は、本機で編集（114 ページ）したり、バックアップ用として別の BD/DVD にダビング（133 ページ）できます。



3,4,5

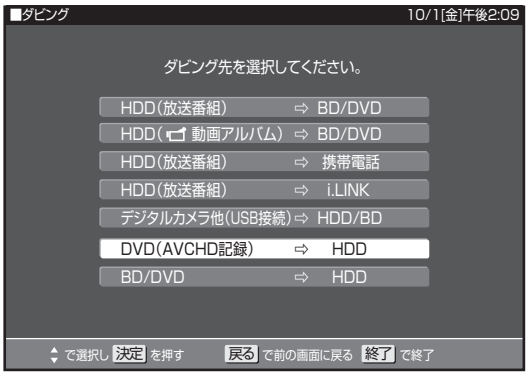
6

1. ディスクをセットする。（24 ページ）

- 自動で再生されたときは、[停止] ボタンを押します。

2. ダビング画面を表示する。（134 ページ手順 5）

3. 上下カーソルボタンで「DVD（AVCHD 記録）➡ HDD」を選んで、[決定] ボタンを押す。



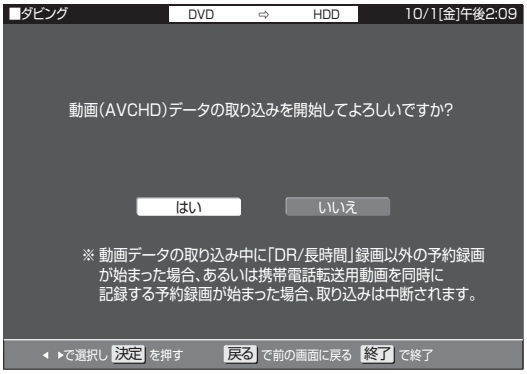
- DVD に記録されている映像の一覧が表示されます。（古い順に並びます）
- 「録画日」、「録画開始時刻」が映像の名前になっています。

4. カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。



- 複数の映像をダビングしたいときは、カーソルボタンでダビングしたい映像を選んで、[黄] ボタンを押します。これを繰り返して、ダビングしたいすべての映像を選んだら、[決定] ボタンを押します。
  - [黄] ボタンを押すたびに選択と解除が切り換わります。
  - 最大 50 まで選べます。
  - 選んだ順にダビングされます。
- [赤] ボタン（未取込動画選択）を押すと、ダビングしていない映像（マークの付いていない映像）すべてが選べます。もう一度 [赤] ボタンを押すと、選択が解除されます。
- ダビングしたい映像を選んで [緑] ボタン（同一日動画選択）を押すと、選んだ映像と同じ日に撮影した映像すべてが選べます。選ばれた映像のどれか一つを再び選び [緑] ボタンを押すと、すべての選択が解除されます。
- 1 回に複数の映像をダビングしたときは、HDD の動画アルバムに 1 つのタイトルとしてダビングされます。（各 AVCHD のファイルは、チャプターで分割された状態になります。）
- 50 件を超えるタイトルがあるときは、選べません。[赤] ボタンと [緑] ボタンは働きません。「複数のタイトルを一度にダビングする」の操作でタイトルを選んでください。（135 ページ）

5. 左右カーソルボタンで「はい」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- ダビングが始まります。
- ダビングが終了すると、手順 4 の画面で取り込んだ動画にマークが表示されます。
- 電源を切ったり、ディスクを取り出すと、マークは表示されません。

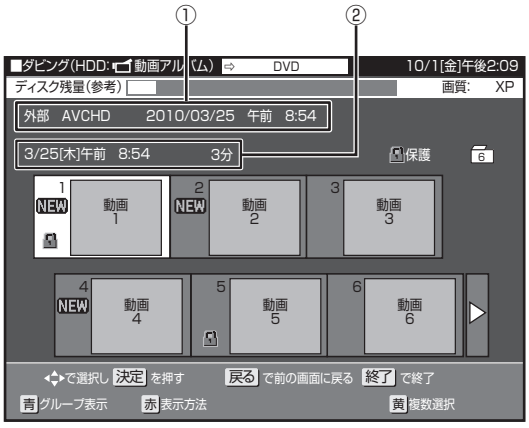
6. [終了] ボタンを押す。

⚠ご注意

- AVCHD 記録方式の DVD から HDD へのダビングは、データコピーのため、画質の変更はできません。

お知らせ

- ダビング中に他の操作はできません。
- ダビングしたタイトルを見るときは、録画一覧を表示して [緑] ボタン（動画アルバムへ）を押して、「動画アルバム」に切り換えてください。
- 動画アルバムでは、デジタルビデオカメラで撮影した日時がタイトル名として①に表示されます。（「タイトル名変更」でタイトル名を変更できます。） ②にも撮影日時が表示されます。



AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから HDD または BD へのダビング

AVCHD 方式のデジタルビデオカメラと本機を USB ケーブルで接続すると、デジタルビデオカメラに保存された映像（動画）を本機の HDD または BD にダビングできます。
デジタルビデオカメラで撮影した写真（静止画）も本機の HDD にダビングできます。（166 ページ）

- USB ケーブルの接続でダビングできる映像は、下記のとおりです。
  - 動画フォーマット：AVCHD 方式の動画（MPEG2 や HDV 方式の動画は、USB 接続でダビングできません。）
  - 静止画フォーマット：JPEG
- 動作確認したビデオカメラの機種は、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

動画を取り込む



1. 本機のフォト / ビデオ端子に AVCHD 方式のデジタルビデオカメラを接続する。

- デジタルビデオカメラに付属の USB ケーブルで接続してください。

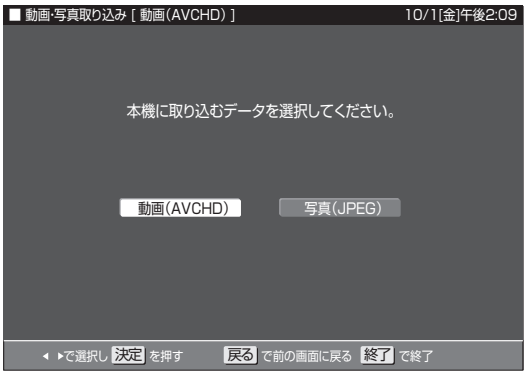
2. [ドライブ切換] ボタンを押して、ダビングしたいディスクに切り換える。

- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。
- BD にダビングするときは、ディスクをセットしてください。(24 ページ)

3. デジタルビデオカメラの電源を入れる。

4. デジタルビデオカメラを USB モードに切り換える。

- 切り換え方法は、お使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。
- しばらくすると、自動で下記の画面が表示されます。手順 7 に進みます。
- 下記の画面が表示されないとき、または動画を取り込んだあとに別の動画を取り込みたいときは、手順 5 に進みます。



5. ダビング画面を表示する。(134 ページ手順 5)

6. 上下カーソルボタンで「デジタルカメラ他（USB 接続）➡ HDD/BD」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- メッセージが表示され手順４の画面にならないときは、下記を確かめてから一度カメラの電源を切り、手順３から操作し直してください。
  - ビデオカメラの電源は入っていますか。
  - USB 接続モードに切り換えていますか。
  - USB ケーブルを抜き差ししませんでしたか。

7. 左右カーソルボタンで「動画(AVCHD)」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 静止画をダビングするときは、「写真（JPEG)」を選んで、[決定] ボタンを押します。(167 ページ)
- デジタルビデオカメラに記録されている映像の一覧が表示されます。(古い順に並びます)
- 「録画日」「録画開始時刻」が映像または静止画の名前になっています。
- 録画用の BD がセットされているときは、ディスクを選ぶ画面が表示されます。左右カーソルボタンでダビングしたいディスクを選んで、[決定] ボタンを押します。

8. ダビングしたい動画を選んで、ダビングする。

- ダビングが終了すると、手順 7 の画面に戻ります。
- 一度取り込んだ動画には、マークが表示されます。
- 電源を切ったり、USB ケーブルを抜くと、マークは表示されません。

お知らせ

- 下記のときは、動画のダビングが中断されます。
  - 録画画質「DR」以外の予約録画が開始されたとき
  - 携帯動画を同時に記録する予約録画が開始されたとき

HDV 方式のハイビジョンビデオカメラから HDD へのダビング

HDV 方式のハイビジョンビデオカメラと本機を i.LINK ケーブル (4ピン／市販品）で接続すると、ハイビジョンビデオカメラに保存された映像（動画）を本機の HDD にダビングできます。

● BD には直接ダビングできません。HDD にダビングしてから、BD にダビングしてください。
● DV 方式のビデオカメラは i.LINK ケーブルで接続してもダビングできません。

HDV 機器の操作パネルについて

HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）と i.LINK（TS）接続したときは、HDV 専用の i.LINK 操作パネルが表示されます。

● HDV 機器をビデオモードにしたときの操作パネル



● HDV 機器をカメラモードにしたときの操作パネル



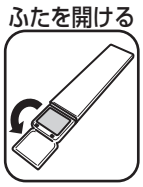
● 操作ボタンの機能

電源	電源の入／切	巻戻し	
■	停止	早送り	
▶	再生	1つ前に戻って頭出し	
❚❚	一時停止	1つ先に進んで頭出し	

操作できるボタンは接続している機器により異なります。
表示されていても操作できないボタンがあります。

HDV 機器を選ぶ



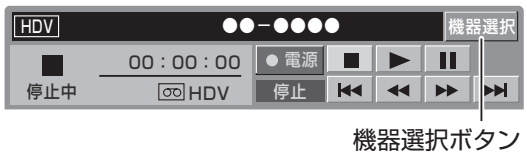


1. 本機の i.LINK（HDV 入力／ TS）端子に HDV 機器を接続し、HDV 機器の電源を入れる。

2. [入力切換] ボタンを押して、i.LINK（TS）に切り換える。

- 押すたびに i.LINK と放送が切り換わります。
- i.LINK 操作パネルが表示されます。

3. カーソルボタンで i.LINK 操作パネルの「機器選択」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- i.LINK 機器選択画面に切り換わります。

4. 上下カーソルボタンで接続した機器を選んで、[決定] ボタンを押す。

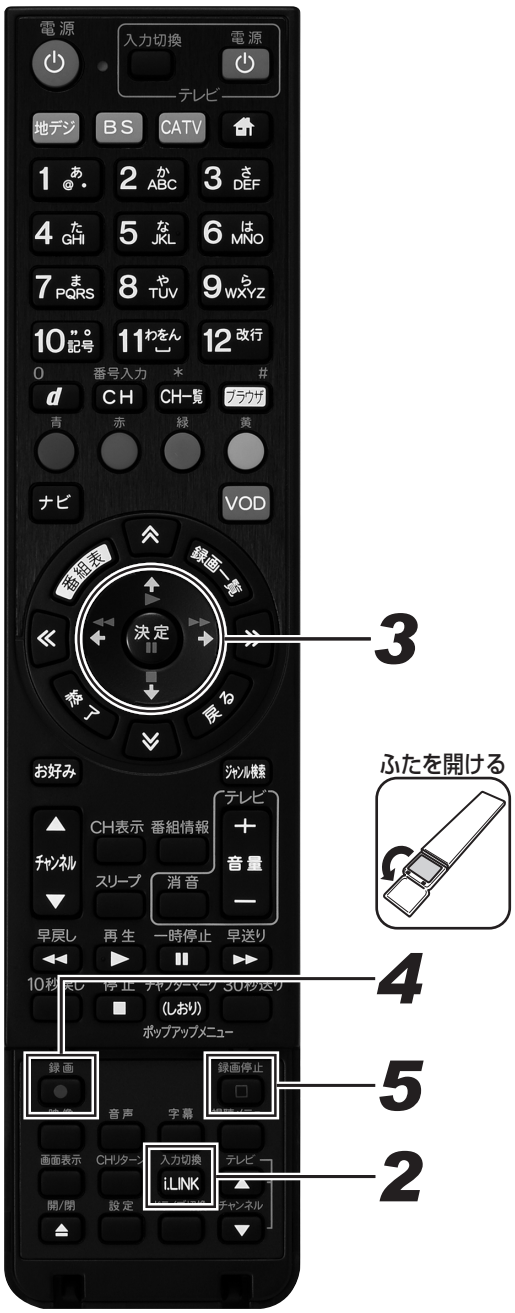


- 過去に接続した機器も表示されます。現在接続している機器を選んでください。
- i.LINK 操作パネル画面に戻ります。

5. カーソルボタンで i.LINK 操作パネルのボタンを選んで、HDV 機器を操作する。



HDV 機器に録画されているタイトルを本機の HDD にダビングする



1. 本機の i.LINK（HDV 入力／ TS）端子に HDV 機器を接続し、HDV 機器の電源を入れる。

2. [入力切換] ボタンを押して、i.LINK（TS）に切り換える。

- 押すたびに i.LINK と放送が切り換わります。
- i.LINK 操作パネルが表示されます。

3. カーソルボタンおよび [決定] ボタンで i.LINK 操作パネルを使って HDV 機器を操作して、HDV 機器を再生する。

4. 録画したいシーンで [録画] ボタンを押す。

- 録画が始まります。
- 画質は選んでいる録画画質に関係なく、DR 画質でダビングされます。
- i.LINK 操作パネルを消すときは、[終了] ボタンを押します。

5. 録画を終了するときは [録画停止] ボタンを押す。

- ダビングした映像は、動画アルバムに保存されます。(161 ページ)

お知らせ

- HDV 機器から HDD にダビングした映像は、i.LINK（TS）機器に出力できません。
- HDV 機器から HDD にダビングした映像を BD にダビングするときは、HD ○○ /2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍の録画画質は選べません。

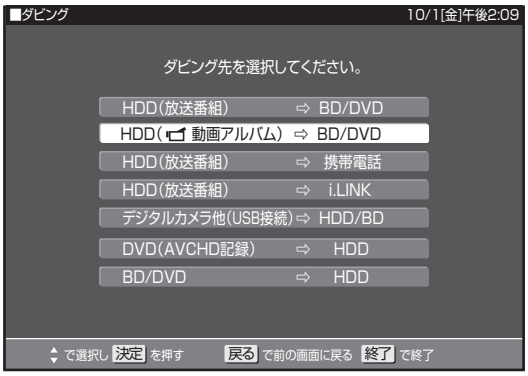
HDD に取り込んだデジタルビデオカメラの映像を BD/DVD にダビングする

本機の HDD に取り込んだデジタルビデオカメラの映像は、「動画アルバム」として管理されています。動画アルバムから、BD/DVD にダビングできます。



1. ダビング画面を表示する。（134 ページ手順 5）

2. 上下カーソルボタンで「HDD（動画アルバム）➡ BD/DVD」を選んで、[決定] ボタンを押す。

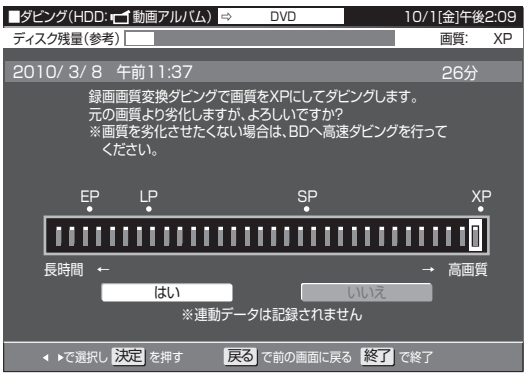


● 録画一覧が表示されます。

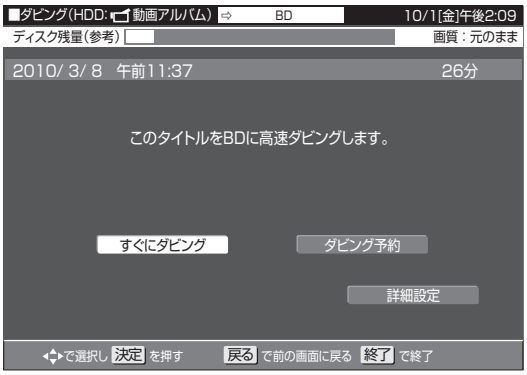
3. カーソルボタンでダビングしたい映像を選んで、[決定] ボタンを押す。



● 複数のタイトルを一度にダビングしたいときは、135 ページをご覧ください。
● グループ別リストからタイトルを選んでダビングしたいときは、136 ページをご覧ください。
● 選んだタイトルがジャストダビングになるときは確認画面が表示されます。「はい」を選ぶと手順 4 に進みます。「いいえ」を選ぶと、タイトル選択画面に戻ります。



4. 左右カーソルボタンで「すぐにダビング」を選んで、[決定] ボタンを押す。



● ダビングが開始されます。
● 「ダビング予約」を選んだときの操作については、139 ページをご覧ください。
● 「詳細設定」を選ぶと、ダビングの種類を選んだり、録画画質を選んでダビングできます。操作方法については、137 ページをご覧ください。選べる録画画質は、「SXP」以下の録画画質となります。
● BD へのダビングで、高画質のまま何枚かのディスクに分けてダビングするときは、「詳細設定」で「高速ダビング」を選びます。DVD へダビングするときは、「高速ダビング」は選べません。

HDD と i.LINK 機器とのダビング

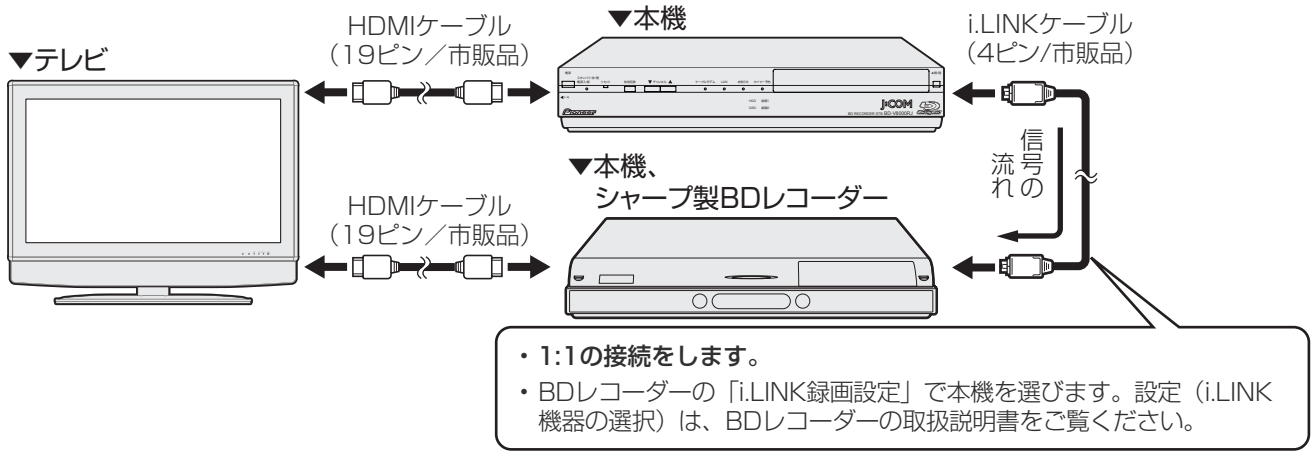
i.LINK とは、i.LINK 端子を持つ機器間でデジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。i.LINK ケーブル 1 本で接続できます。i.LINK は IEEE1394 の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際標準規格です。現在、100 Mbps/200 Mbps/400 Mbps の転送速度があり、それぞれ S100/S200/S400 と表示されます。本機では最大 400 Mbps の速度で転送できます。

本機に i.LINK（TS）接続できる機器について

i.LINK（TS）接続で本機から信号を出力できる機器

- 本機の HDD に録画した番組は、ダビング操作で i.LINK 機器に出力できます。（本機のチューナーの信号は出力できません。）
- 接続できる機器は、本機およびシャープ製 BD レコーダーです。それ以外の機器は正しく動作しないことがあります。
- 一部のケーブルテレビコンテンツは再生できないことがあります。

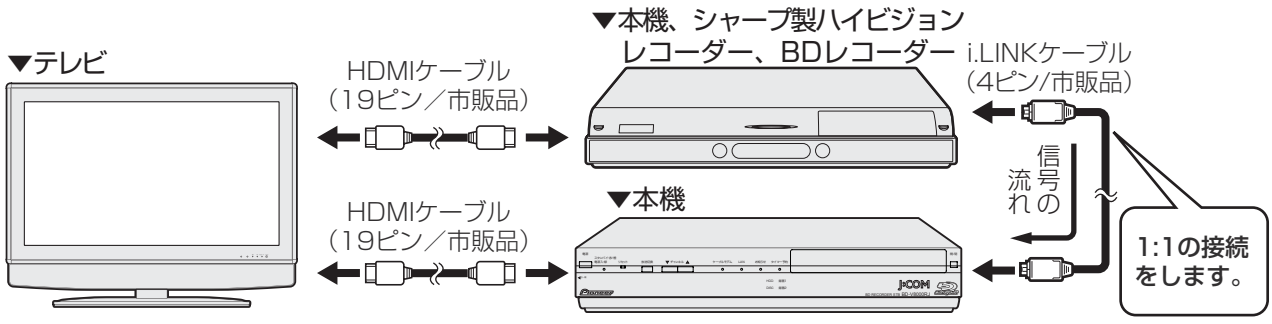
i.LINK 機器を使うときの接続例 (本機から i.LINK 信号を出力)



i.LINK（TS）接続で本機へ信号を出力できる機器

- i.LINK（TS）接続し、本機の HDD に録画できる映像は TS 出力される映像です。
- 接続できる機器は、本機および i.LINK（TS）出力機能があるシャープ製ハイビジョンレコーダー、BD レコーダー、HDV 機器（デジタルハイビジョンカメラなど）です。それ以外の機器は正しく動作しないことがあります。

i.LINK（TS）接続で本機へ信号を入力（録画）するときの接続例



- ダビングの操作は、130 ページをご覧ください。（本機に接続したレコーダー側の操作でダビングします。）

⚠ご注意

- 本機と i.LINK 機器は、1 対 1 で接続してください。i.LINK 機器がその他の機器と i.LINK 接続されているときは、その他の機器から i.LINK ケーブルを抜いてください。

お知らせ

- i.LINK 機器のダビング中は、他の操作はできません。
- 本機が i.LINK 入力の状態になっているとき（本体表示部に「TS: in」と表示されているとき）は、録画一覧は表示できません。通常の放送に切り換えてから操作してください。

本機から i.LINK 機器へダビングする

本機の HDD に録画した番組を、シャープ製 BD レコーダー（i.LINK 機器）にダビングできます。



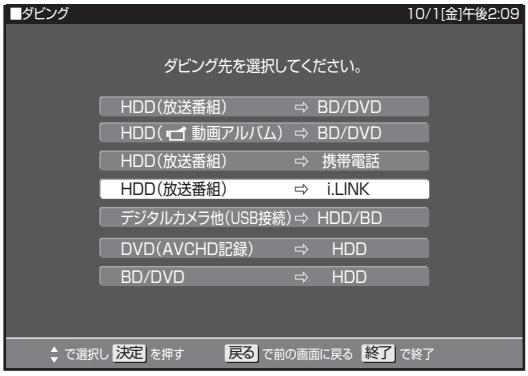
3,4
5,6

1. 接続した機器の電源を入れる。

- あらかじめ、i.LINK ケーブル（4 ピン／市販品）で本機と i.LINK 機器が接続されているか確認してください。
- 接続した機器側で「i.LINK 機器選択」ができているか確認してください。

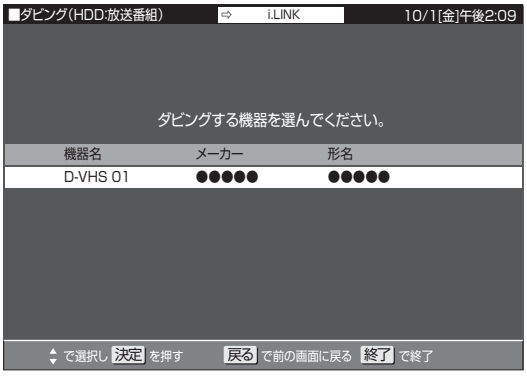
2. ダビング画面を表示する。（134 ページ手順 5）

3. 上下カーソルボタンで「HDD（放送番組）➡ i.LINK」を選んで、[決定] ボタンを押す。



4. 上下カーソルボタンでダビング先の機器を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 過去に接続した機器も表示されます。現在接続している機器を選んでください。

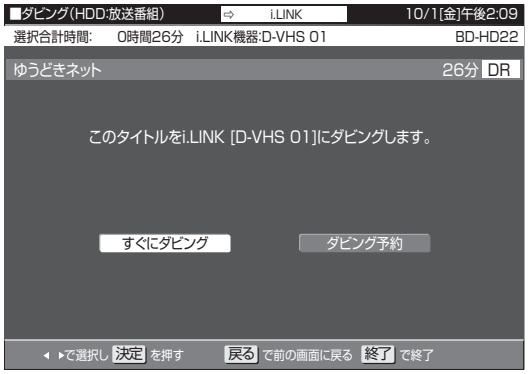


5. カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選んで、[決定] ボタンを押す。



- [青] ボタン（グループ表示 / 検索）を押すと、グループ別リスト、ジャンル別リストからタイトルを選べます。ダビングしたいタイトルのあるグループを選んで [決定] ボタンを押してからタイトルを選びます。

6. 左右カーソルボタンで「すぐにダビング」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- ダビングを途中で止めるときは、[停止] ボタンを 2 回押してください。
- 「ダビング予約」を選んだときの操作については、139 ページをご覧ください。

⚠ご注意

- シャープ製ＢＤレコーダーへダビングするとき、選べるタイトルは 1 タイトルのみです。
- HDV 機器からダビングした信号は i.LINK 出力できません。
- 「1 回だけ録画可能」の番組をダビングしたとき、または「ダビング 10」の番組を 10 回目にダビングしたときは、ムーブ（移動）になり、HDD の映像は消去されます。ダビングを途中で停止したときは、ダビングしたところまでが HDD から消去されます。
- 接続する i.LINK 機器によっては、ダビングするときに複数のタイトルを一度に選んでダビングできますが、同じチャンネルの複数のタイトルが 1 つのタイトルに結合されることがあります。同じチャンネルのタイトルは、1 タイトルずつダビングすることをお勧めします。

お知らせ

- ダビングの操作以外では、本機の i.LINK 端子から信号は出力されません。
- 番組によってはダビングできないことがあります。
- ダビングできるのは、本機の HDD に録画画質「DR」で録画したタイトルです。他の録画画質で録画したタイトルや、BD/DVD にダビングしたタイトルは、i.LINK 機器にダビングできません。

i.LINK 機器から本機へダビングする

シャープ製ハイビジョンレコーダーの HDD に録画した番組を、ハイビジョン画質のまま本機の HDD にダビングできます。

- あらかじめ、i.LINK ケーブル（4 ピン／市販品）で本機とハイビジョンレコーダーが接続されているか確認してください。
- i.LINK 機器から本機へダビング、またはダビング予約するときは、必ず本機の電源を入れた状態にしてください。電源が切れた状態ではダビングできません。

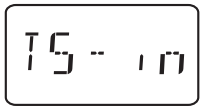
1. テレビの入力をハイビジョンレコーダーを接続した入力に切り換える。

- テレビに付属のリモコンで操作します。

2. ハイビジョンレコーダーでダビングの操作「HDD から i.LINK（TS）」をする。

- ハイビジョンレコーダーに付属のリモコンで、HDD から i.LINK 機器へのダビング操作をしてください。
- ダビングの操作については、ハイビジョンレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- **ハイビジョンレコーダーから本機へのダビングが始まります。**

▼ ダビング中の本機の表示部



- i.LINK 機器からダビングするときは、選んでいる録画画質に関係なく DR 画質でダビングされます。

ダビングを止めるとき

3. ハイビジョンレコーダー側の [停止] ボタンを押して、再生を停止する。

⚠ご注意

- チャプターはダビングされません。
- タイトル名は録画開始時の番組名となります。
- 録画日は、ダビングした日時となります。
- 本機へダビングできるのは、シャープ製ハイビジョンレコーダー／ BD レコーダーの HDD に録画画質「HD/SD」や「DR」で録画されているタイトルです。ダビングできるタイトルは 1 タイトルずつです。

お知らせ

- 下記の状態になると、ダビングを停止します。また、異常な映像が記録されることがあります。
  - 接続した機器が無信号部分を再生したとき
  - 途中で i.LINK ケーブルを抜いたり、i.LINK 機器の電源を切ったとき
  - i.LINK 機器の再生を中止したとき
  - i.LINK 機器で再生している映像が乱れたとき

▼ i.LINK（TS）入力ダビング中のエラー表示



- i.LINK 機器で再生している番組によっては、番組の切り換わり地点でダビングが停止することがあります。
- **ダビングが開始されるまで数秒かかります。そのため、タイトルのはじめの数秒はダビングされません。**
- **ダビングが終了する際に、終了作業に十数秒かかります。そのため、タイトルの終わりが十数秒はダビングされないことがあります。**

デジタルスチルカメラで撮影した写真を楽しむ

デジタルスチルカメラに記録されている静止画（写真データ）を取り込む

⇒ 167 ページ

- USB 端子を搭載しているデジタルスチルカメラや携帯電話から、本機の HDD に静止画（写真データ）を一括で取り込めます。
- USB ケーブルを使って、デジタルスチルカメラや携帯電話と本機のフォト / ビデオ端子を接続します。
- 取り込みが完了すると、写真が表示されます。



HDD に取り込んだ静止画（写真データ）を写真アルバムから選んで見る

⇒ 169 ページ

- 写真アルバムで、写真を選んで見られます。
- 写真アルバムで、写真の並べ換え・消去・スライドショー再生・グループ分け・保護などの、管理ができます。
- 写真用フォーマットで初期化した DVD-RW/CD-R に、写真をコピーできます。（BD/DVD-R にはコピーできません。）

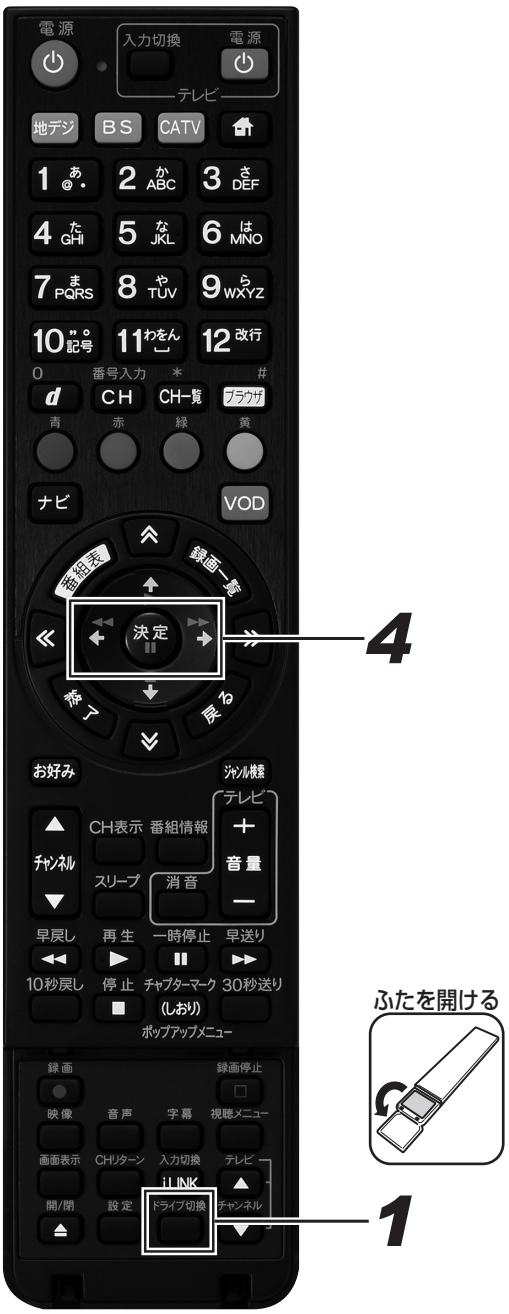
本機の HDD に取り込める静止画（写真データ）について

- ファイル形式：
  - JPEG ベースライン DCT 準拠
  - JPEG（Exif2.2 ／ DCF 準拠）
  - （プログレッシブ JPEG ／モーション JPEG は非対応）
- ファイルサイズ：
  - フォト / ビデオ端子受信時最大 20 MB
- 画像サイズ：
  - 最大縦 4 320 ×最大横 7 680
  - （最小縦 32 ×最小横 32）
- 保存可能な枚数：
  - 最大 4 000 枚
- 本機が認識できるフォルダ階層：
  - 8 階層

お知らせ

- 動作確認したビデオカメラ、デジタルスチルカメラや携帯電話の機種について詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 携帯電話からの出力が禁止されている写真データは、携帯電話から送信できません。
- メニュー画面表示中などで写真を保存できないときは、画面表示を終了してから操作してください。
- 本機からは写真を送信できません。
- デジタルスチルカメラの静止画は、DVD-RW/CD-R には直接保存できません。

写真を取り込む



1. [ドライブ切換] ボタンを押して、HDD モードに切り換える。

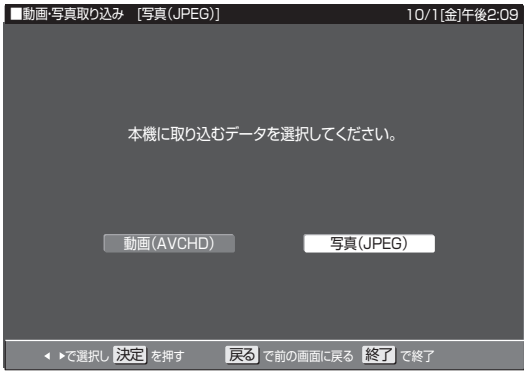
- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. デジタルスチルカメラと本機のフォト / ビデオ端子を USB ケーブルで接続する。

3. デジタルスチルカメラの電源を入れる。

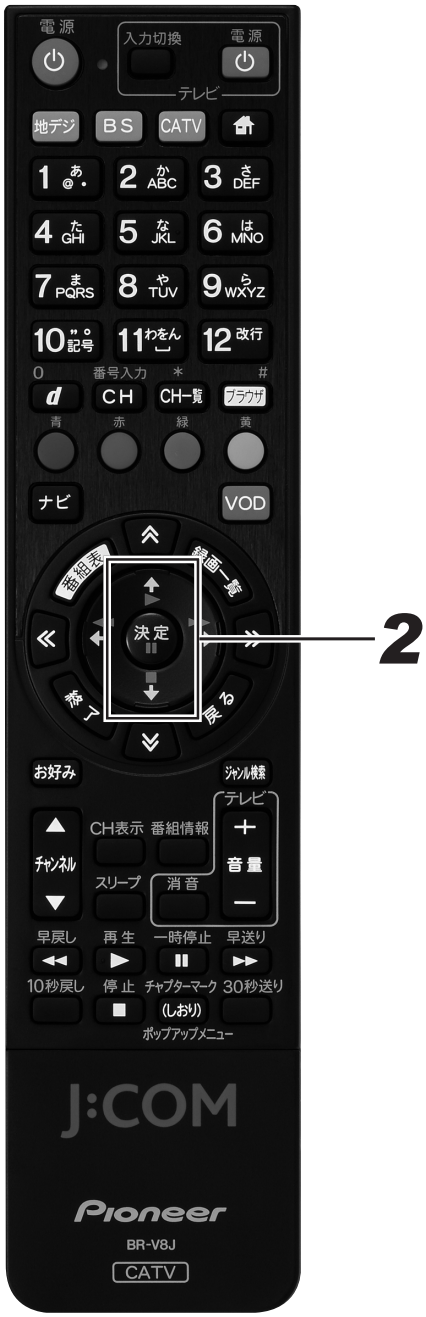
- デジタルスチルカメラに写真（JPEG）しかないときは、自動で取り込みます。

4. 左右カーソルボタンで「写真（JPEG）」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 「写真（JPEG）」を選んで決定すると、まだ HDD に取り込んでいない写真を自動で取り込みます。
- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから動画を HDD に取り込むときは、「動画（AVCHD）」を選びます。（156 ページ）
- 途中で止めたいときは、[停止] ボタンを押します。

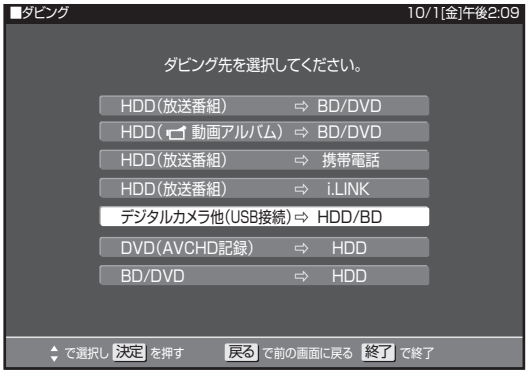
動画を取り込んだあとに写真を取り込む



2

1. ダビング画面を表示する。（134 ページ手順 5）

2. 上下カーソルボタンで「デジタルカメラ他（USB 接続）➡ HDD/BD」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 167 ページの手順 4 へ進みます。
- デジタルスチルカメラに動画と写真があるときに動画だけを取り込みたいときや、動画しかないときは 156 ページをご覧ください。

⚠ご注意
- 取り込み中は、録画、ダビング、選局などの操作ができません。

お知らせ
- デジタルスチルカメラにある本機に取り込み済みの写真は取り込まれません。
- USB ケーブルで接続したデジタルスチルカメラの電源を入れると「接続された機器は対応しておりません」と表示されるときは、写真の取り込みができません。接続したデジタルスチルカメラが「マスストレージクラス」の USB に対応しているか確認してください。詳しくは、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。
- 動作確認済のデジタルスチルカメラについては、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 本機のアルバムに取り込める写真は、最大 4 000 枚です。4 000 枚を超えた写真は取り込めません。
- 接続した機器内に 4 000 枚以上のファイルがあるときは、ファイル数を減らしてから再接続してください。
- 写真（JPEG）以外のファイルは取り込めません。
- 取り込み中に予約録画が始まると、取り込みは中断します。
- ファイル数または容量により取り込みに数時間かかることがあります。
- メニュー画面や番組表を表示中、再生中など本機が動作しているときは、取り込みできません。
- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラを本機と USB 接続して映像を取り込む方法については、156 ページをご覧ください。

HDD に保存した写真を見る

● 携帯電話やデジタルスチルカメラから HDD に取り込んだ静止画（写真）は、「ナビ」ー「設定」ー「BD/HDD 設定」ー「再生･編集」ー「HDD（写真アルバム）」で一覧表示させて確認できます。

お知らせ

● 「HDD（写真アルバム）」に取り込んだ写真を見るとき、初めて見る写真は表示されるまで多少時間（数十秒間）がかかることがあります。一度見た写真は早く表示されます。

写真リストや再生時に表示されるマークについて

マーク	説明
NEW	まだ再生していない写真です。
	写真保護が設定されているときに表示されます。
	選択消去で選んだ写真に表示されます。
	CD/DVD への書き込みを選んだ写真に表示されます。
	グループ作成で選んだ写真に表示されます。
	グループ化された写真に表示されます。

カラーボタンについて

カラーボタン	選択項目	できること	ページ
青ボタン：並べ換え	新しい順（撮影）	撮影日時の新しい順番に並べ換えます。	172
	古い順（撮影）	撮影日時の古い順番に並べ換えます。	172
	新しい順（再生）	再生または取り込み日時の新しい順番に並べ換えます。	172
	古い順（再生）	再生または取り込み日時の古い順番に並べ換えます。	172
赤ボタン：選択消去		保存されている写真を消去したいときに選びます。	174
緑ボタン：写真再生設定	スライドショー速度	スライドショー再生時の写真表示の速さを設定します。	176
	ガイド表示設定	写真を再生したときに、操作ガイドや写真の情報を表示する / しないを設定します。	176
	リピート再生設定	スライドショーのリピート再生の設定をします。	176
黄ボタン：機能メニュー	スライドショー	再生する写真を選んで、再生を開始します。	177
	消去	選んだ写真を消去します。	175
	写真グループ名設定	写真グループに名前をつけます。	172
	写真グループ設定	お気に入りの写真をグループ設定し管理します。 グループ内の写真を選んだときは、「写真グループ解除」になります。	171
	写真保護設定	選んだ写真を誤って消去しないように保護します。 グループのときは「写真グループ保護設定」になります。	175
	写真コピー	HDD から CD-R/DVD-RW（写真用フォーマット）にコピーします。	178

写真を見るための基本操作

HDD に保存された写真を一覧表示し、各写真の再生や消去ができます。



1. [ドライブ切換] ボタンを押して、HDD モードに切り換える。

- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

2. ホームメニュー画面を表示する。（28 ページ手順 5）

3. カーソルボタンで「再生・編集」を選んで、[決定] ボタンを押す。

4. 上下カーソルボタンで「HDD（写真アルバム」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- HDD（写真アルバム）画面が表示されます。

5. 見たい写真またはグループをカーソルボタンで選んで、[決定] ボタンを押す。



- 「HDD（写真アルバム）」に戻るときは [戻る] ボタンを押します。
- グループを選んで [決定] ボタンを押したときは、グループ設定した写真一覧画面となります。
- 「HDD（写真アルバム）」で≪ボタンまたは≫ボタンを押すと、ページを戻す、または送れます。
- [再生] ボタンを押すと、選んだ写真からスライドショー再生が始まります。最初から再生するには、[黄]（機能メニュー）を押します。「スライドショー」を選んで決定し、「先頭の写真から」を選んで [決定] ボタンを押します。（177 ページ）

再生中の操作

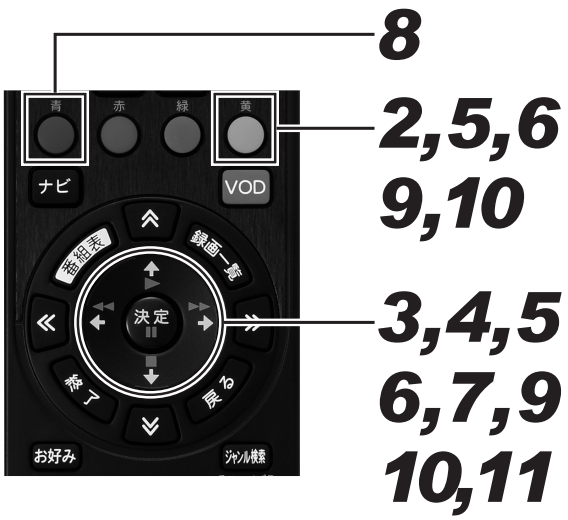
- **写真を回転させる**
  - [緑] ボタンを押すと、左へ 90 度回転します。
  - [黄] ボタンを押すと、右へ 90 度回転します。
  - スライドショー中でも静止画面でも回転させることができます。
- **写真を消去する**
  [赤] ボタンを押すと、表示中の写真を消去します。「する」を選んで決定します。
- **操作ガイドの表示**
  - [青] ボタンを押すと、操作ガイド表示の入 / 切をします。
  - 画面の左上に「動作アイコン」、下側に操作できる機能とボタンガイドが表示されます。
- **写真切り換え**
  1. 左右カーソルボタンを押す。
  2.[早送り]、[早戻し] ボタンを押す。
  3. ≪　≫ボタンを押す。
     前後の写真に移動します。

写真を見終わったら

6. [停止] ボタンを押す。

写真をグループにまとめる

HDD に取り込んだ写真をグループに分けて整理します。



1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

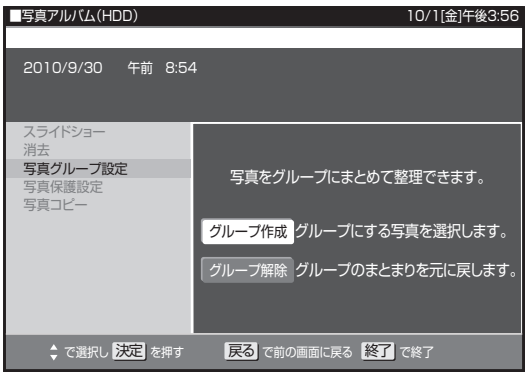
- グループも選べます。
- 最大 4 000 枚の写真を 1 つのグループにまとめられます。グループは最大 40 個まで作成できます。（本機に取り込める写真は最大 4 000 枚です。）

2. [黄] ボタンを押す。

- 「機能メニュー」が表示されます。

3. 上下カーソルボタンで「写真グループ設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

4. 上下カーソルボタンで「グループ作成」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 写真選択画面が表示されます。
- グループ化した写真を選んだときは、「グループ解除」ができます。グループ解除するときは、「グループ解除」を選び、[決定] ボタンを押します。

新しくグループを作るとき

5. カーソルボタンでグループにしたい写真を選んで、[黄] ボタンで決定する。

すでにあるグループに写真を追加したいとき

6. カーソルボタンで先にグループ「🗂」を選んだあと、追加したい写真を選んで、[黄] ボタンで決定する。

- 選んだ写真には 📥 マークが付きます。

7. [決定] ボタンを押す。

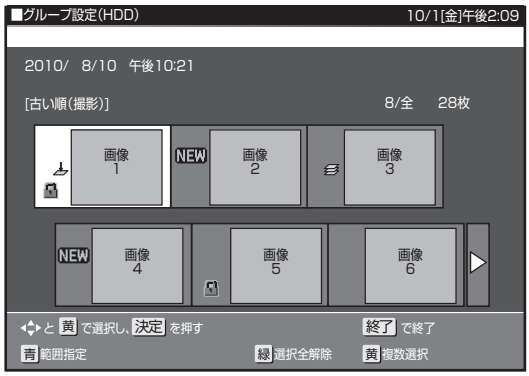
- グループ化を実行します。
- グループ化が完了したら、HDD（写真アルバム）に戻ります。
- グループには「🗂」マークが付きます。

範囲を指定してグループ化するとき

8. [青] ボタンを押して、選択範囲を選ぶ。

- 範囲指定画面が表示されます。

9. カーソルボタンで開始する写真を選んで、[黄] ボタンで決定する。



10. カーソルボタンで終了する写真を選んで、[黄] ボタンで決定する。

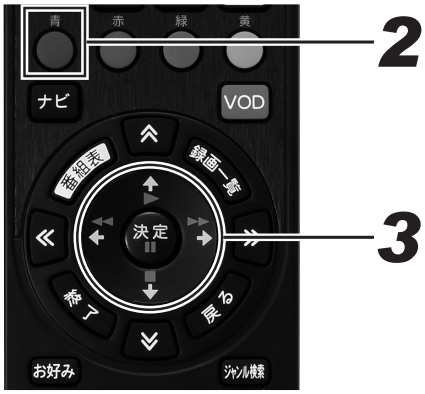
- 選んだ写真には「📥」マークが付きます。
- [緑] ボタン（選択全解除）を押すと、すべての選択が解除されます。
- 個々の写真を選択解除したいときは、[青] ボタン（個別指定）を押して、個別指定画面に戻してからカーソルボタンで解除したい写真を選んで [黄] ボタンを押します。押すたびに選択と解除が切り換わります。

11. [決定] ボタンを押す。

- グループ化を実行します
- グループ化が完了したら、HDD（写真アルバム）に戻ります。
- グループには「」マークが付きます。

写真・グループを並べ換える

HDD（写真アルバム）の写真表示順序を並べ換え（ソート）します。

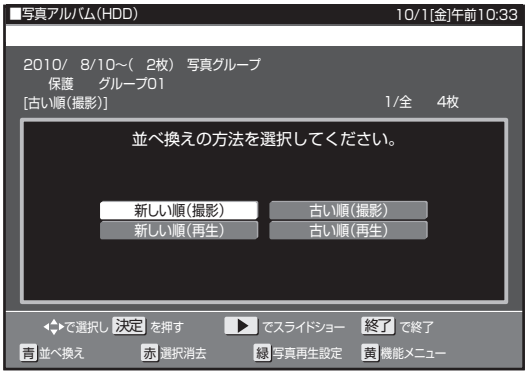


1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

2. [青] ボタンを押す。

- 並べ換え画面が表示されます。

3. カーソルボタンで並べ換え方法を選んで、[決定] ボタンを押す。



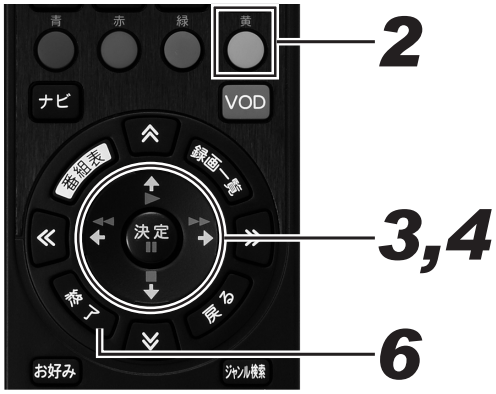
- ソートを実行します。
- 初期値は、古い順（撮影）に表示されます。
- 選んだ並べ換え方法は保存され、次回も同様の順序で表示されます。
- グループは HDD（写真アルバム）の先頭に表示されます。
- グループと写真は、それぞれ選んだ並べ換え方法の順序で表示されます。

▼ 例：グループがあるとき



写真グループ名を設定する

写真グループにお好きなグループ名をつけることができます。



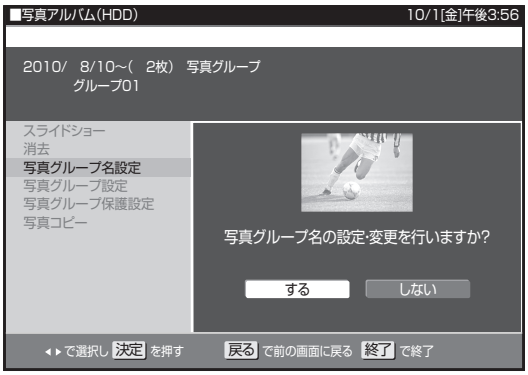
1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

2. 写真グループを選んで、[黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。

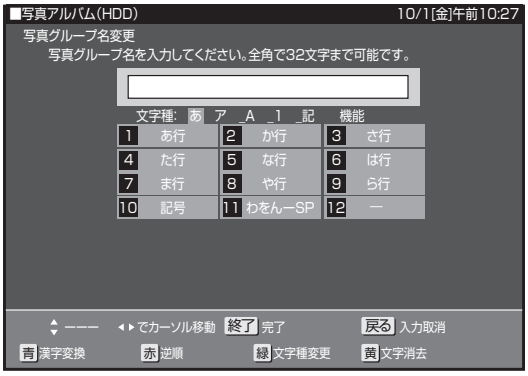
3. 上下カーソルボタンで「写真グループ名設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

4. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



● ソフトウェアキーボードが表示されます。

5. 写真グループ名を入力する。



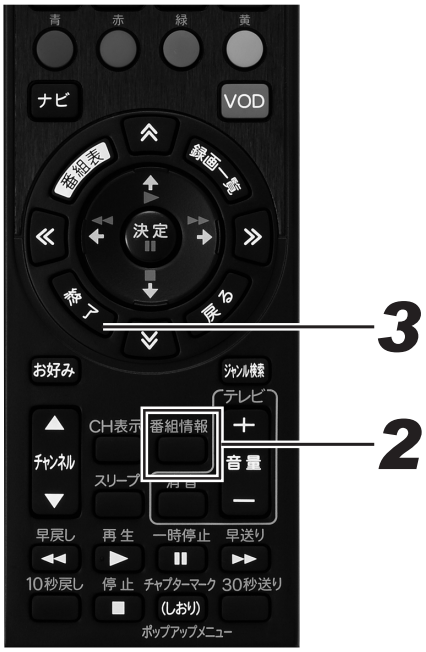
● 全角 32 文字まで入力できます。
● 記号を選んだときに、「/」「?」などの一部の半角記号は表示されません。

6. 手順 3 の画面に戻ったら、[終了] ボタンを押す。

お知らせ
● グループ名を設定した写真を CD-R/DVD-RW（写真フォーマット）にダビングしてパソコンで再生すると、グループ名がフォルダ名として表示されます。

写真情報を表示する

写真再生中に、写真の情報を見ることができます。



1. 写真を再生する。（170 ページ手順 5）

2. [番組情報] ボタンを押す。

● 写真情報が表示されます。
● 上下カーソルボタンを押すと、次ページの情報が表示されます。
● 写真情報の無い項目は空欄になります。

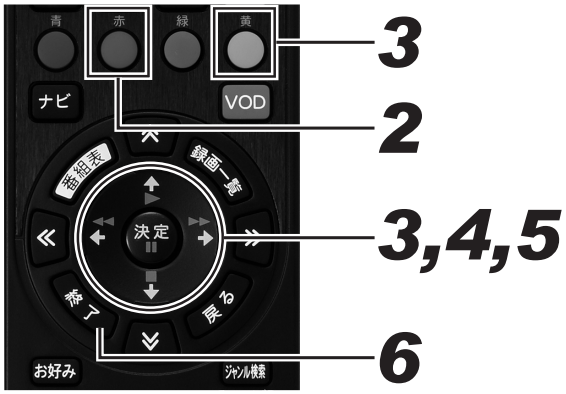
■写真情報
メーカー名 ：xxxxx
機種名 ：xxxxx
露出時間 ：1/100 秒
絞り値 ：F2.8 ▼

■写真情報 ▲
フラッシュ発光 ：なし
露出プログラム ：自動
露出モード ：露出自動
ホワイトバランス：自動 ▼

■写真情報 ▲
ISO 感度 ：なし
測光モード ：中央重点

3. [終了] ボタンを押す。

写真を選んで消去する



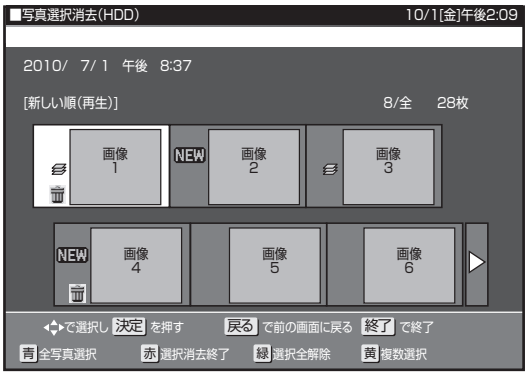
1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

2. [赤] ボタンを押す。

- 選択消去画面が表示されます。

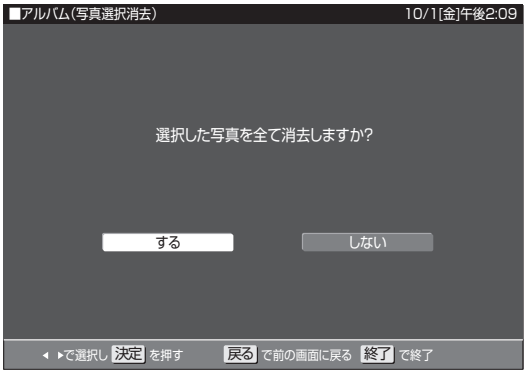
3. カーソルボタンで消去したい写真を選んで、[黄] ボタンで決定する。

- 複数の写真を選べます。
- 選んだ写真には「 」マークが付きます。
- [黄] ボタンを押すたびに、消去選択と消去選択解除が切り換わります。
- [青] ボタン（全写真選択）を押すと、すべての写真が選ばれます。
- [緑] ボタン（選択全解除）を押すと、すべての選択が解除されます。
- 操作を中止したいときは、[赤] ボタン（選択消去終了）を押してください。
- グループを選んだときは、グループ設定したすべての写真を消去します。（保護設定した写真は除く）



4. [決定] ボタンを押す。

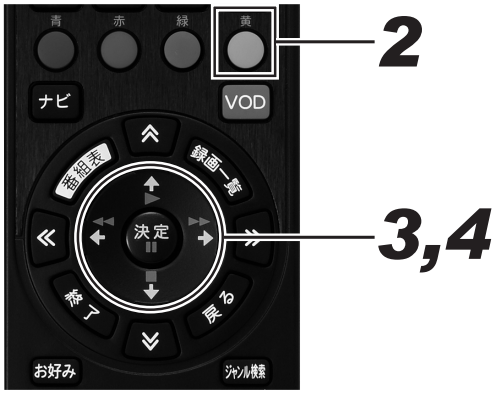
5. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 消去を実行します。

6. [終了] ボタンを押す。

■機能メニューで写真を消去する



1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

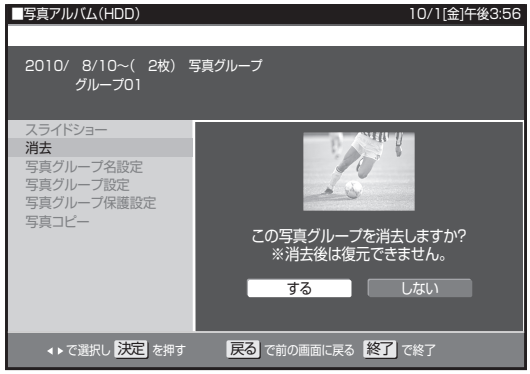
2. [黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。

3. 上下カーソルボタンで「消去」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 消去画面が表示されます。

4. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。

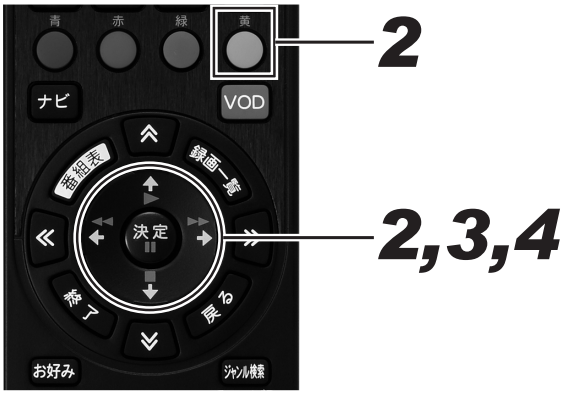


- グループ化した写真を選んだときは、選んだグループ内の写真をすべて消去します。
- 選ばれている写真が消去され、HDD（写真アルバム）に戻ります。

お知らせ

- 保護設定した写真は消去できません。消去したいときは保護解除してください。（175 ページ）
- 消去した写真は復元できません。

誤消去を防ぐために保護設定する



1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

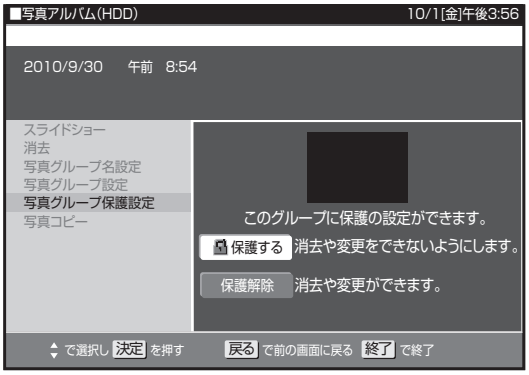
2. カーソルボタンで保護したい写真、またはグループ化した写真を選んで、[黄] ボタンを押す。

機能メニューが表示されます。

3. 上下カーソルボタンで「写真保護設定」または「写真グループ保護設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

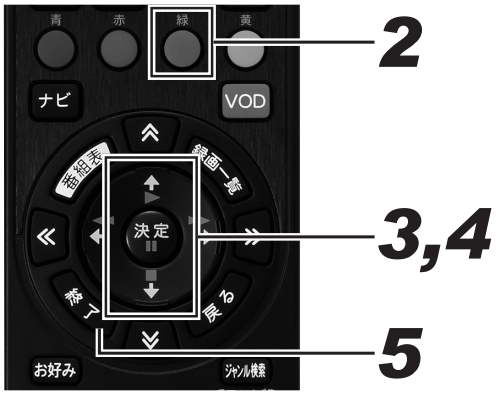
- 「写真グループ保護設定」では、グループ化した写真の消去や変更をできないようにします。

4. 上下カーソルボタンで「保護する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 選ばれている写真が保護設定されます。
- 保護設定された写真には マークが付きます。
- **保護解除したいときは「保護解除」を選んで、[決定] ボタンを押します。**

操作ガイドを自動表示させる



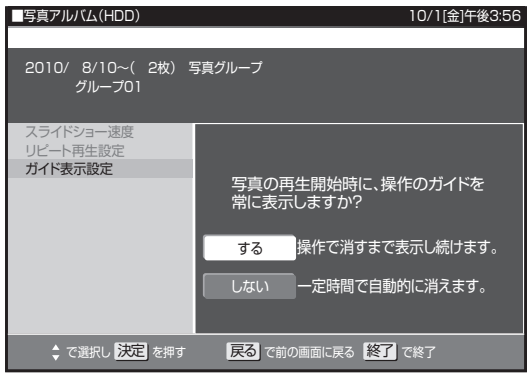
1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

2. [緑] ボタンを押す。

- 写真再生設定画面が表示されます。

3. 上下カーソルボタンで「ガイド表示設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

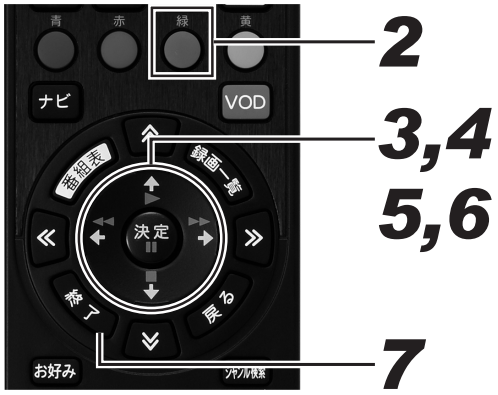
4. 上下カーソルボタンで「する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 「する」に設定すると、再生中に「操作ガイド」が常に表示されます。
- 「しない」に設定すると、再生開始後約 10 秒間「操作ガイド」が表示され、自動で消えます。

5. [終了] ボタンを押す。

スライドショーの表示間隔、リピートを設定する



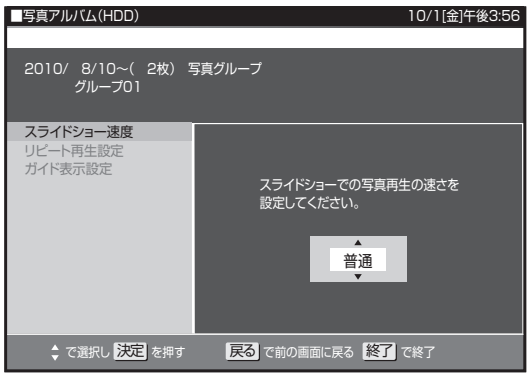
1. 写真アルバム画面を表示する。（170 ページ手順 4）

2. [緑] ボタンを押す。

- 写真再生設定画面が表示されます。

3. 上下カーソルボタンで「スライドショー速度」を選んで、[決定] ボタンを押す。

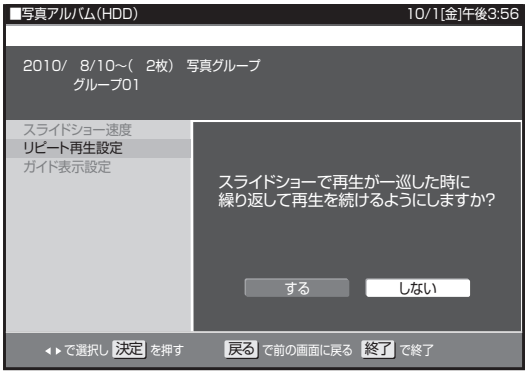
4. 上下カーソルボタンでスライドショーの写真表示のスピードを選んで、[決定] ボタンを押す。



- 表示間隔は、「速め」、「普通」、「遅め」、「ゆっくり」から選べます。

5. 上下カーソルボタンで「リピート再生設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

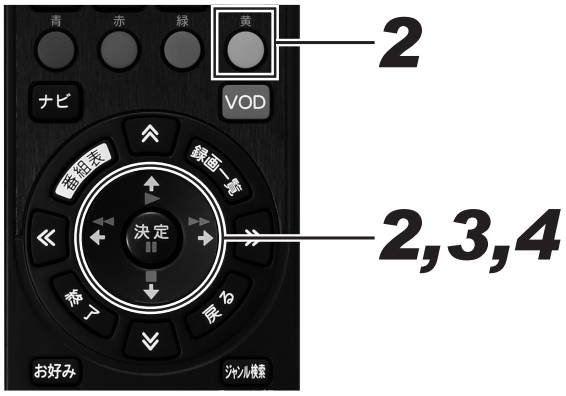
6. 左右カーソルボタンでスライドショーをリピート再生「する」または「しない」を選んで、[決定] ボタンを押す。



7. [終了] ボタンを押す。

- [戻る] ボタンを押すと、HDD（写真アルバム）に戻ります。

スライドショーを見る



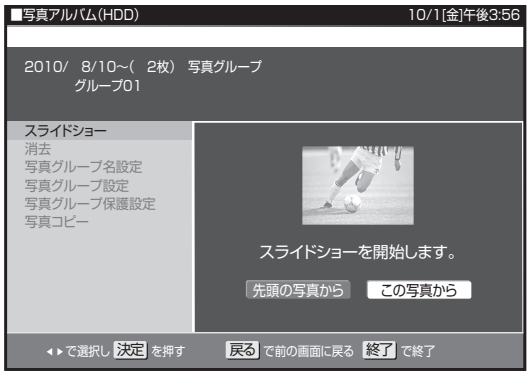
1. 写真アルバム画面を表示する。（170ページ手順 4）

2. カーソルボタンで写真を選んで、[黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。

3. 上下カーソルボタンで「スライドショー」を選んで、[決定] ボタンを押す。

4. 左右カーソルボタンで「先頭の写真から」または「この写真から」を選んで、[決定] ボタンを押す。



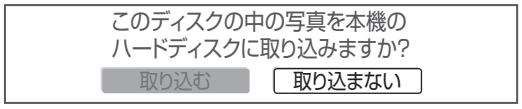
- スライドショー再生が始まります。
- HDD（写真アルバム）で写真を選んで [再生] ボタンを押しても、選んだ写真からスライドショー再生が始まります。
- リピート再生が設定されているときは、繰り返し再生します。
- 一時停止するときは、[一時停止] ボタンを押します。[再生] ボタンを押すと、一時停止が解除されます。
- [停止] ボタンを押すと、HDD（写真アルバム）が終了して番組表示画面に戻ります。
- [戻る] ボタンを押すと、HDD（写真アルバム）に戻ります。
- 写真によっては、表示に時間がかかることがあります。

写真を DVD-RW/CD-R にコピーする



1. ディスクをセットする。(24 ページ)

- 新品（未使用）の CD-R または写真用フォーマットで初期化した DVD-RW をセットしてください。(26 ページ)
- すでに写真が記録されているディスクをセットしたときは、下記の画面が表示されます。左右カーソルボタンで「取り込まない」を選んで、[決定] ボタンを押してから操作してください。



2. 写真アルバム画面を表示する。(170 ページ手順 4)

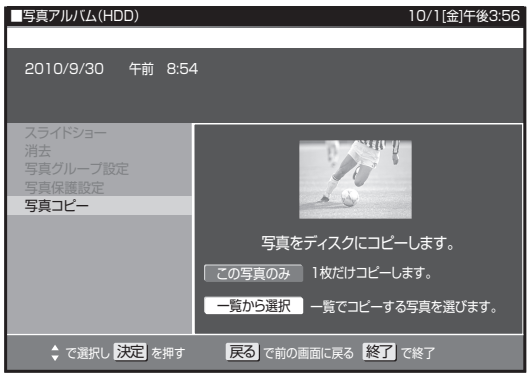
3. カーソルボタンでコピーしたい写真またはグループを選んで、[黄] ボタンを押す。

- 機能メニューが表示されます。
- グループ内の写真をコピーしたいときは、グループを選んで決定します。グループ内の写真一覧画面になります。

4. 上下カーソルボタンで「写真コピー」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 手順 3 でグループを選んだときは、「この写真のみ」が「グループのみ」の表示に切り換わります。

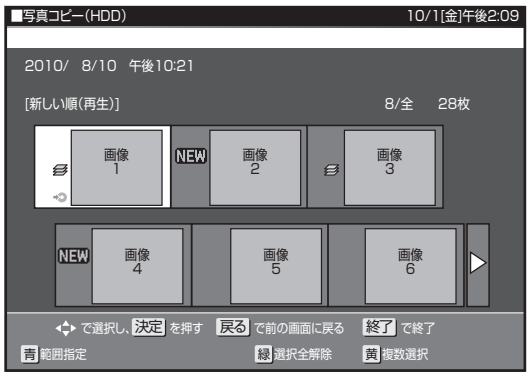
5. 上下カーソルボタンで「この写真のみ」または「一覧から選択」を選んで、[決定] ボタンを押す。



- 選ばれている写真またはグループのみコピーしたいときは、「この写真のみ」または「グループのみ」を選んで、[決定] ボタンを押します。コピーが実行されます。
- 複数の写真を選んでコピーするときは、「一覧から選択」を選んで [決定] ボタンを押します。

6. カーソルボタンで写真を選んで、[黄] ボタンを押す。

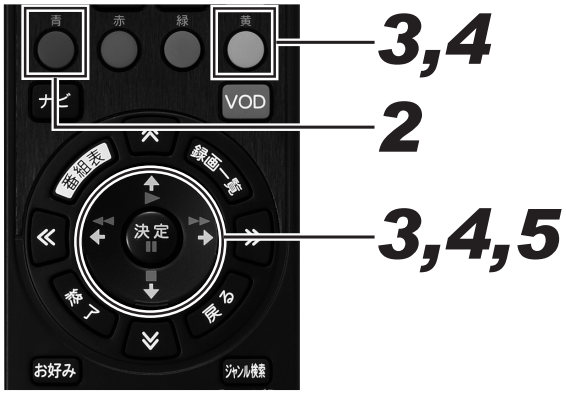
- 選んだ写真には「 」マークが付きます。
- 複数の写真、グループ化した写真を選べます。
- 押すたびに、選択と解除が切り換わります。
- [緑] ボタン（選択全解除）を押すと、すべての選択が解除されます。



7. [決定] ボタンを押す。

- コピーが実行されます。
- コピーを中断するには、[停止] ボタンを押します。

範囲を指定して写真をコピーする



1. 写真選択画面を表示する。（170 ページ手順 5）

2. [青] ボタンを押す。

- 範囲指定画面が表示されます。

3. カーソルボタンで開始する写真を選んで、[黄] ボタンを押す。

4. カーソルボタンで終了する写真を選んで、[黄] ボタンを押す。



- 選んだ写真には「 」マークが付きます。
- [緑] ボタン（選択全解除）を押すと、すべての選択が解除されます。
- 個々の写真を選んで解除したいときは、[青] ボタン（個別指定）を押して個別指定画面に戻してから、カーソルボタンで解除したい写真を選んで [黄] ボタンを押します。押すたびに選択と解除が切り換わります。

5. [決定] ボタンを押す。

- コピーを実行します
- コピーを中断するには、[停止] ボタンを押します。

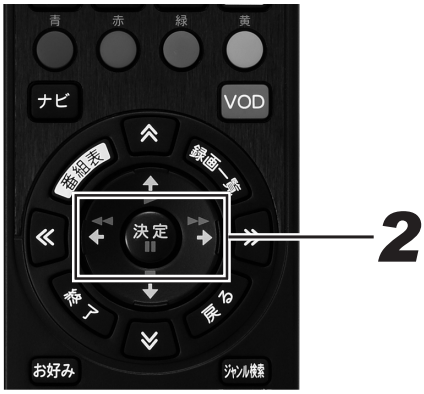
⚠ご注意

- CD-R のときはコピーが終了する、または中断させると自動でファイナライズされます。ディスクに空き容量があっても追加コピーできなくなります。

お知らせ

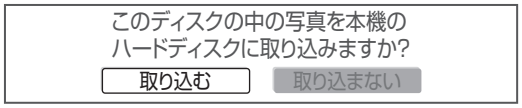
- BD/DVD-R/CD-RW には写真をコピーできません。
- すでにデータが記録されている CD-R には、空き容量があっても写真をコピーできません。
- 本機で作成した DVD-RW は、本機でのみ再生ができます。
- CD-R へコピーできるデータは、写真のみです。

DVD-RW にコピーした写真を HDD にコピーし直す



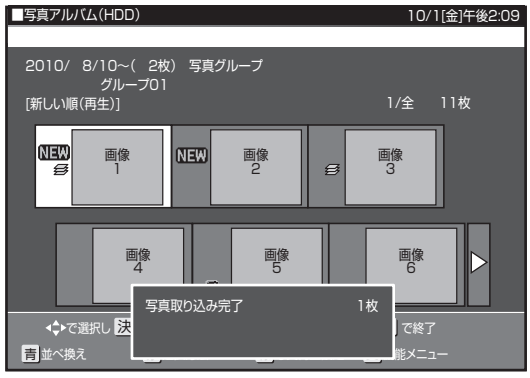
1. ディスクをセットする。(24 ページ)

- 下記の画面が表示されます。
- 「取り込まない」を選んだときは、HDD にコピーし直す操作は中止になります。取り込みを再開したいときは、ディスクを入れ直してください。



2. 左右カーソルボタンで「取り込む」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 写真の取り込みが開始され、取り込み枚数が表示されます。完了すると HDD（写真アルバム）が表示されます。
- 取り込んだ写真はグループ化されます。

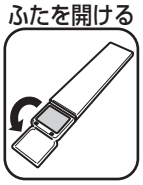


お知らせ

- HDD にコピーできる写真は、本機から DVD-RW にコピーした写真のみです。(HDD に保存されている写真と同じ写真は、コピーされません。)
- DVD-RW のフォルダ構成は HDD にコピーされません。
- DVD に取り込む写真がないときは、「新しい写真はありません」と表示されます。
- 取り込みによって HDD の残量がなくなるときは、「HDD 内の不要な写真を削除してください」と表示されます。
- 番組予約、ダビング予約の開始２分前になると、「写真の取込を中断しました」と表示されます。

本機で写真をコピーした DVD-RW や、写真が記録された CD-R/-RW を再生する





1. ディスクをセットする。(24 ページ)

2. [ドライブ切換] ボタンを押して、DISC モードに切り換える。

- 押すたびに HDD モードと DISC モードが切り換わります。

3. [録画一覧] ボタンを押す。

- DVD-RW/CD-R/CD-RW の写真アルバムが表示されます。
- 各フォルダ単位で 1 枚目の写真が表示されます。
- [緑] ボタン（写真再生設定）を押すと、スライドショーやリピート再生を設定できます。

本機で DVD-RW/CD-R に保存 / 再生できる静止画（JPEG ファイル）について

「.JPG」という拡張子の付いた「DCF」* に準拠した JPEG 形式の静止画ファイルのみ、本機で DVD-RW/CD-R に保存できます。

● *「DCF」とは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルスチルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

お知らせ

● DVD にコピーできる写真数は最大 4 000 枚です。
● CD-R にコピーできる写真数は最大 4 000 枚です。
● JPEG 形式でもファイルによっては保存できないことがあります。
● フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、コピーに時間がかかることがあります。
● DVD-RW 写真用フォーマットディスクは静止画と動画を混在させて記録することはできません。
● 本機で JPEG を記録した DVD-RW をパソコンで再生するときは、ファイナライズする必要があります。ファイナライズを行ったディスクは、空き容量があっても写真の追加はできません。ファイナライズは最後にしてください。
● ファイナライズしたディスクは、ファイナライズ解除できません。

本機で再生できないファイル形式について

● JPEG 以外の静止画（TIFF など）は再生できません。
● JPEG 形式でもファイルによっては再生できないことがあります。
● プログレッシブ JPEG は再生できません。
● 動画ファイルや音声ファイル、また JPEG ファイルであっても MOTION JPEG は再生できません。

静止画を再生するときの制限

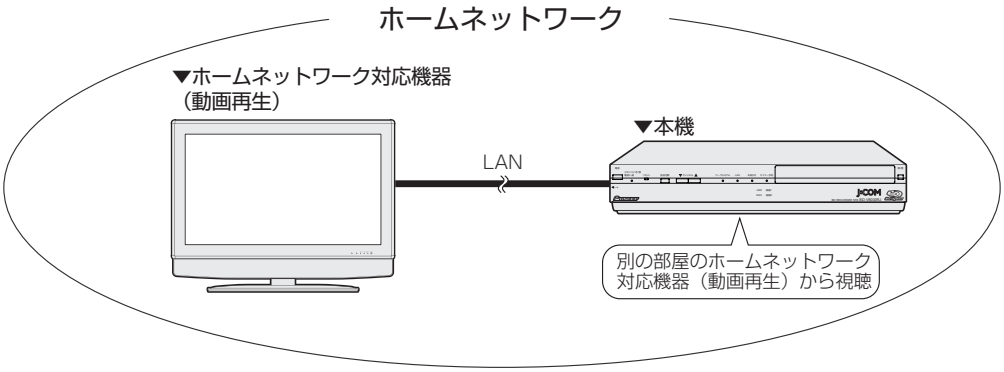
● フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
● EXIF 情報は表示されません。EXIF（Exchangeable Image File Format）とは、主に JPEG 圧縮で用いられる、画像ファイルに含まれるさまざまな情報を格納するための規格です。(詳しくは http://exif.org をご覧ください。)

静止画を保存した CD-R/-RW の再生について

● 音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。ディスクによってはまったく再生できないことがあります。
● マルチセッション・ディスクは再生できません。
● お手持ちのコンピューターで作成や修正、コピーなど、編集された静止画や、インターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できないことがあります。
● ファイル名やフォルダ名が半角英数字以外のときは、そのファイルやフォルダは認識できません。
● 本機は、下記のようなデータが保存された CD-R/-RW が再生できます。
  − EXIF 情報を含んだ画像ファイル（「DCF」準拠のファイル）・画像サイズ : 最小縦 32 ×最小横 32 ～最大縦 4320 ×最大横 7680 ピクセル
  − フォルダ数 : 最大 256
  − ファイル数 :1 フォルダ内最大 256
  − ファイルサイズ :20 MB 以下
  − フォルダ階層 : 8 階層のみ

ホームネットワークでコンテンツを楽しむ

本機を LAN に接続し、ホームネットワーク機能を利用すると、ホームネットワーク対応機器（動画再生）で本機の HDD に撮りためた番組を見られます。



ホームネットワーク機能とは

- 本機とホームネットワーク対応機器（動画再生）を LAN[B] に接続すると、本機の HDD に録りためた番組をホームネットワーク対応機器（動画再生）から呼び出して、再生、停止ができます。
- ホームネットワークを通じて映像と音声を送りますので、本機とホームネットワーク対応機器（動画再生）が別の部屋にあっても、この機能を利用できます。

必要な準備

- ホームネットワーク対応機器（動画再生）が必要です。
- ホームネットワーク対応機器については、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 本機とホームネットワーク対応機器（動画再生）を LAN[B] で接続してください。（223 ページ）
- 本機の「ホームサーバ設定」を「する」にしてください。

⚠ご注意

- 「スタンバイ設定」の「省電力設定」（233 ページ）を「通常モード」または「省電力モード」に設定しているときは、本機の電源が切れていると、ホームネットワーク機能を利用できません。「省電力設定」を「サーバ入モード」に設定することをお勧めします。「サーバ入モード」に設定すると、消費電力が増えます。
- すべてのホームネットワーク対応機器との接続動作を保証するものではありません。

別の部屋にあるホームネットワーク対応機器（動画再生）で本機のHDD内の番組を視聴する

ホームネットワーク機能を利用すると、別の部屋にあるホームネットワーク対応機器（動画再生）で本機のHDDに録画したタイトルを視聴できます。

1. ホームネットワーク対応機器（動画再生)のLAN端子を本機のLAN[B]が接続されているネットワークに接続する。

● 接続については、223ページをご覧ください。

2. 「ホームサーバ設定」を「する」に設定する。

● ホームサーバ設定については、238ページをご覧ください。

3. ホームネットワーク対応機器（動画再生）を操作し、視聴する。

● 操作については、ホームネットワーク対応機器（動画再生）の取扱説明書をご覧ください。

⚠ご注意

● 2台以上のホームネットワーク対応機器（動画再生）から同時に視聴することはできません。

お知らせ

● 本機のHDDに録画したタイトルのみ視聴できます。（動画アルバムは、ホームネットワーク対応機器によって再生できない場合があります。）
● BDやDVD、写真アルバムは視聴できません。

● ホームネットワーク機能と同時にできる動作 / できない動作

動作	ホームネットワーク使用
BDへの高速ダビング中	○
BDへの画質変換ダビング中	×
DVDへのダビング中	×
コピーフリーのBDからHDDへのダビング中	○
コピーフリーのDVDからHDDへのダビング中	×
AVCHD方式で撮影したDVDからHDDへのダビング中	○
i.LINKダビング中	○
USBダビング中	×

		ホームネットワーク使用
ダビング中	録画1録画中	○
	録画2録画中	○
	2番組同時録画中	×

※ ここでのダビング中は、以下になります。
● BDへの高速ダビング
● コピーフリーのBDからHDDへのダビング
● AVCHD方式で撮影したDVDからHDDへのダビング
● i.LINKダビング

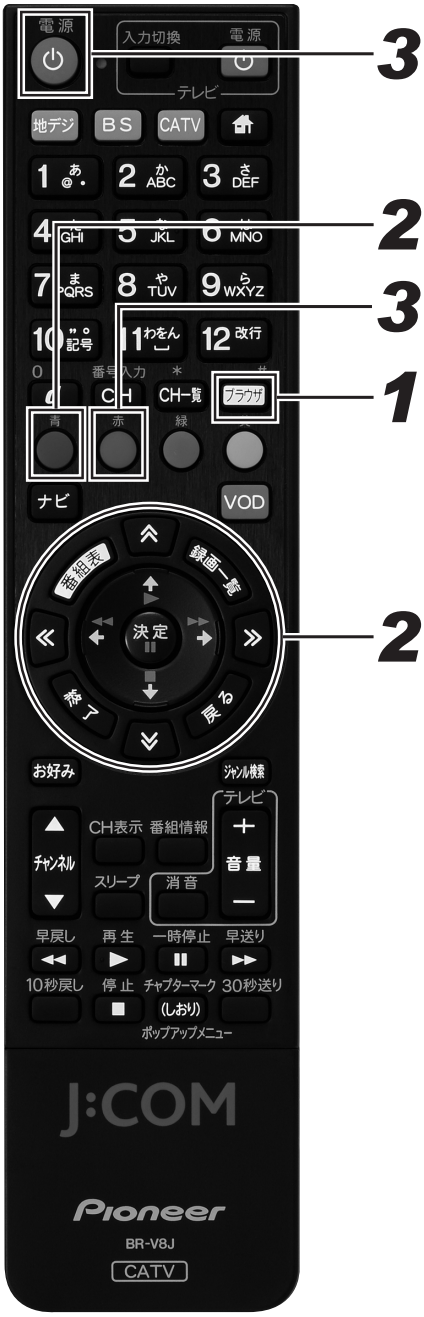
		ホームネットワーク使用
HDD/DISC再生中	録画1録画中	○※1
	録画2録画中	○
	2番組同時録画中	×

※1　DISCを再生することができません。

Web ページを見る

Web ページの基本操作

本機に搭載しているブラウザで、Web ページを表示できます。



1. [ブラウザ] ボタンを押す。

- Web ページが表示されます。
- [ナビ] ボタンを押し、「インタラク TV」を選んで [決定] ボタンを押しても Web ページが表示されます。
- ブラウザ表示制限設定を「する」に設定しているときは、暗証番号入力画面が表示されます。（202 ページ）

2. 下記のボタンを使って操作する。

- カーソルボタンと [決定] ボタン
  - 選んだ項目の Web ページが表示されます。
  - バナーや機能ボタンなどを選んだときは、設定されている処理を実行します。
- ≪ ≫ボタン
  - Web ページを上下・左右にスクロールします。
- [青] ボタン
  - Web ページ上にメニューバーが表示されます。
  - もう一度 [青] ボタンを押すと消えます。
  - メニューバー表示中に左右カーソルボタンでアイコンを選んで [決定] ボタンを押します。
  - 表示中の Web ページの内容によって、メニューバーが表示できないときがあります。

3. [赤] ボタンまたは [電源] ボタンで終了する。

- Web ブラウザの終了には、2 つの方法があります。
  - [赤] ボタンを押し、「はい」を選んで [決定] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
  - リモコンまたは本機の [電源] ボタンを押すとスタンバイ状態になります。

お知らせ

下記のときは、自動で Web ブラウザが終了します。

- タイマー予約開始（録画予約、視聴予約）
- 緊急放送受信時
- スリープタイマー時

メニューバーの機能



戻る
押すたびに、1 つ前の Web ページが表示されます。

進む
押すたびに、1 つ先の Web ページが表示されます。

停止
Web ページの読み込み中に押すと、読み込みを中止します。

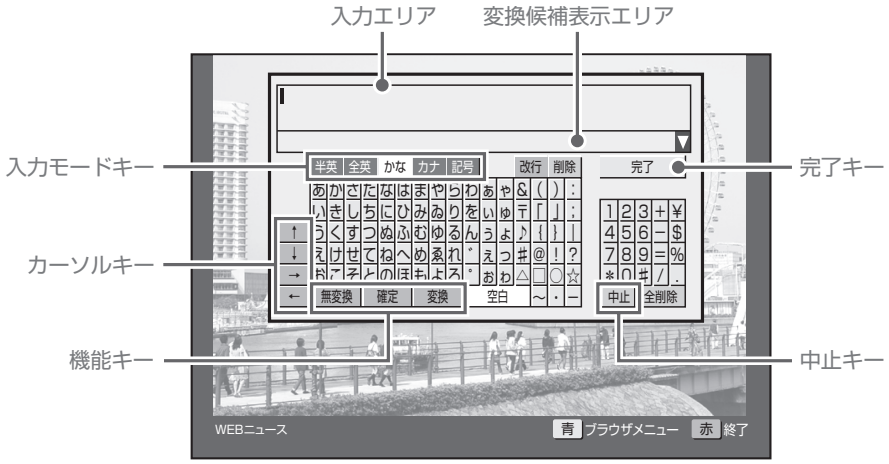
更新
現在表示している Web ページの更新を行います。

ホーム
あらかじめホームページとして登録されている Web ページが表示されます。

お好み
お好みで登録された画面が表示されます。追加、編集、削除もこの画面で行います。（188 ページ）

文字を入力する

文字入力は、お好みページの編集、Web ブラウザの入力フィールドへの入力で使います。本機の Web ブラウザでは、画面にソフトウェアキーボードを表示して文字を入力します。



入力エリア
編集する文字が表示されます。

変換候補表示エリア
ひらがな、カタカナモードのとき、変換または無変換キーを実行したときに変換候補が表示されます。

入力モードキー
文字入力モードを設定します。

カーソルキー
入力エリアのカーソルを移動します。

機能キー
入力機能に対応した処理を行います。［無変換］キー、［確定］キー、［変換］キーはひらがな、カタカナモードで使います。

中止キー
入力を中断して、ソフトウェアキーボードの表示を終了します。

完了キー
入力を完了して、ソフトウェアキーボードの表示を終了します。
Web ブラウザまたはお好みページ編集でソフトウェアキーボードを表示したときは、入力した文字が設定されます。



1,2,3
4,5,6

1. カーソルボタンでブラウザ内の文字入力箇所を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 画面にソフトウェアキーボードが表示されます。
- メニューバーのお好みページ編集画面からも表示できます。

2. カーソルキーで入力モードを選んで、[決定] ボタンを押す。

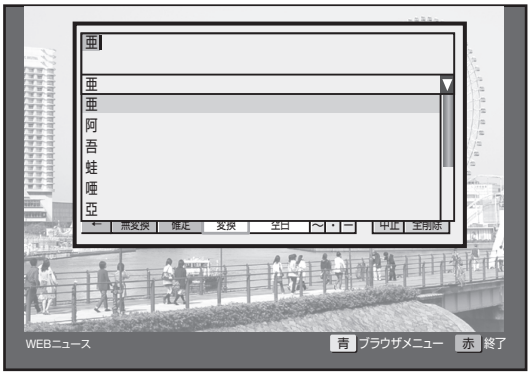
- 入力モードが設定されます。
- ブラウザ内の文字入力箇所が英数字のみ入力可能なときは、ひらがな、カタカナ、記号モードは使えません。

3. カーソルボタンで文字を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 半英、全英、記号モードのときは、確定文字として入力エリアに表示されます。このときは手順 6 に進んでください。
- ひらがな、カタカナモードのときは、未確定文字として入力エリアに表示されます。このときは手順 4 に進んでください。
- **文字が未確定のまま入力モードを変更すると、そのまま確定されます。**

4. カーソルボタンで［変換］キーを選んで、[決定] ボタンを押す。

- 変換候補表示エリアに変換候補が表示されます。
- 別の変換候補を表示するときは、もう一度［変換］キーを選んで［決定］ボタンを押します。
- 変換の区切り位置を修正したいときは、左右カーソルキーを選んで［決定］ボタンを押すと区切り位置が移動します。
- 漢字を変換するときにそのままの読みでは変換できない場合は、別の読み方で入力したり、漢字一文字ずつを変換するようにしてください。



5. カーソルボタンで［確定］キーを選んで、[決定] ボタンを押す。

- 変換候補表示エリアに表示された文字が確定されます。

6. カーソルボタンで［完了］キーを選んで、[決定] ボタンを押す。

- 入力を完了して、ソフトウェアキーボードの表示を終了します。
- Web ブラウザまたはお好みページ編集画面でソフトウェアキーボードを表示したときは、入力した文字が設定されます。

リモコンの数字ボタンで文字を入力する

リモコンの数字ボタンでも文字を入力できます。

数字ボタンの機能

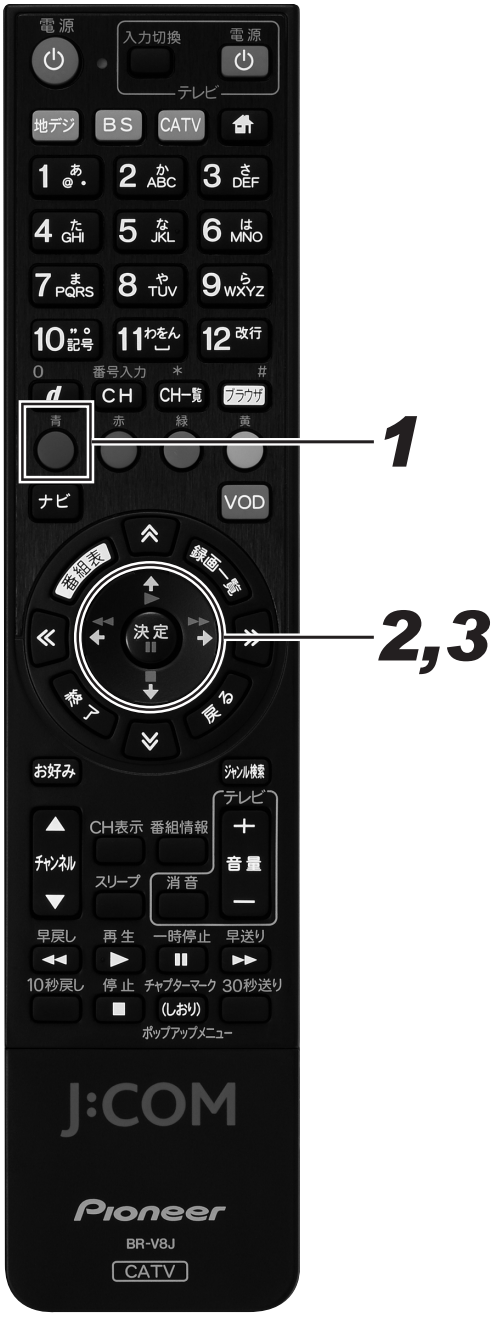
入力モード / ボタン	ひらがな	カタカナ	全角英数	半角英数	記号
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ｱｲｳｴｵ 1	@. ／： ` ＿1	@ . / : ` _ 1	@ . / : - .ne.jp .co.jp .com .or.jp .ac.jp
2	かきくけこ２	カキクケコ２	ａｂｃＡＢＣ２	abcABC2	
3	さしすせそ３	サシスセソ３	ｄｅｆＤＥＦ３	defDEF3	
4	たちつてとっ４	タチツテトッ４	ｇｈｉＧＨＩ４	ghiGHI4	
5	なにぬねの５	ナニヌネノ５	ｊｋｌＪＫＬ５	jklJKL5	
6	はひふへほ６	ハヒフヘホ６	ｍｎｏＭＮＯ６	mnoMNO6	
7	まみむめも７	マミムメモ７	ｐｑｒｓＰＱＲＳ７	pqrsPQRS7	
8	やゆよゃゅょ８	ヤユヨャュョ８	ｔｕｖＴＵＶ８	tuvTUV8	
9	らりるれろ９	ラリルレロ９	ｗｘｙｚＷＸＹＺ９	wxyzWXYZ9	
10	゛ ゜ ＆ （）： 〒「」； ♪ {} ｜ # @！？ △ □ ○ ☆ ～・ ー 123+¥456-$789=%*0#/.		＜ ＞ 〔〕 {} ＾ ｀ ｜ @！？” ＆’ ＃：；～ ＿－１２３＋￥４５６ －＄７８９＝％＊０ ＃／.	<>[]{}^`¦@!?" &'#:;¯_-123+¥ 456-$789=%*0# /.	.ne.jp ●○◎□■◇◆！ 〒※ () [ ] <> .co.jp ▲△ ▼▽⇔→←＆♪〆「」＆{} .com ★☆±≦≧↑↓：； ｜ {} : ; .or.jp ∞ ÷ α β ♂ ♀ ℃ # @? 《》＾｀ .ac.jp ＿∈∋£全∀∃⊥・ ’ ― ”¯" (^^) (TOT) (*o*) ～ ＊ -123+¥456-$789=% ＊ 0#/.
11	わ を ん ゎ ー 空白	ワ ヲ ン ヮ ー 空白	空白	空白	空白
12	数字キー入力中で文字が未確定のとき：前候補、その他のとき：改行				

数字ボタン以外の機能

ボタン	機能
CH（番号入力）ボタン	リモコンの数字ボタンを文字入力用に使わず、直接数字を入力できるモードに切り換えます。
黄ボタン	入力エリアの文字を 1 文字削除します。
緑ボタン	入力エリアの文字が確定しているとき： 　入力モードを切り換えます。（ひらがな⇒カタカナ⇒記号⇒半角英数字⇒全角英数字の順） 入力エリアの文字が未確定のとき： 　未確定文字を変換します。

お好みページを登録する

よく見る Web ページをお好みページとして登録しておくと、簡単に呼び出して表示できます。



1. 登録したい Web ページを表示して［青］ボタンを押す。

- メニューバーが表示されます。

2. 左右カーソルボタンでお好みアイコンを選んで、［決定］ボタンを押す。

- お好みページ画面が表示されます。
- 工場出荷時、お好みページは登録されていません。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

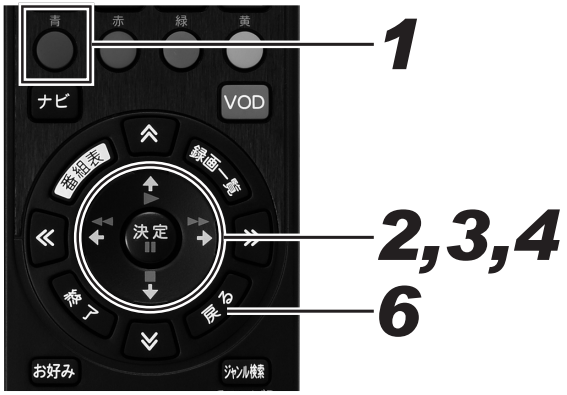


3. カーソルボタンで「追加」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 現在表示されている Web ページが登録され、お好み画面とメニューバーが消えます。

お好みページを編集する

登録したお好みページのタイトルを編集します。



1. Web ページ表示中に［青］ボタンを押す。

- メニューバーが表示されます。

2. 左右カーソルボタンでお好みアイコンを選んで、［決定］ボタンを押す。

- お好みページ画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

3. カーソルボタンで「編集」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- お好みページ編集画面が表示されます。



4. 上下カーソルボタンで編集したい Web ページを選んで、［決定］ボタンを押す。

- ソフトウェアキーボード画面が表示されます。
- 次ページがあるときは、上下カーソルで画面がスクロールします。



5. Web ページのタイトルを編集する。

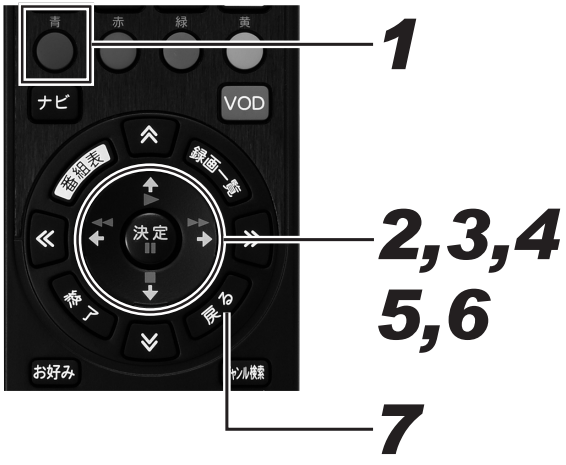
- ソフトウェアキーボード画面について、詳しくは 181 ページをご覧ください。

6. ［戻る］ボタンを 2 回押す。

- 2 回目の［戻る］ボタンでお好みページ画面が消えます。

お好みページを削除する

登録したお好みページのタイトルを削除します。



1. Web ページ表示中に［青］ボタンを押す。

- メニューバーが表示されます。

2. 左右カーソルボタンでお好みアイコンを選んで、［決定］ボタンを押す。

- お好みページ画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

3. カーソルボタンで「削除」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- お好みページ削除画面が表示されます。



4. 上下カーソルボタンで削除したい Web ページを選んで、［決定］ボタンを押す。

- タイトル横のボックスにチェックマークが表示されます。
- チェック済みの Web ページを選んでもう一度［決定］ボタンを押すと、チェックを解除します。
- 次ページがあるときは、上下カーソルで画面がスクロールします。



チェックマーク

5. 上カーソルボタンを押し「削除」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 削除確認メッセージが表示されます。



6. 左右カーソルボタンで「する」を選んで、［決定］ボタンを押す。

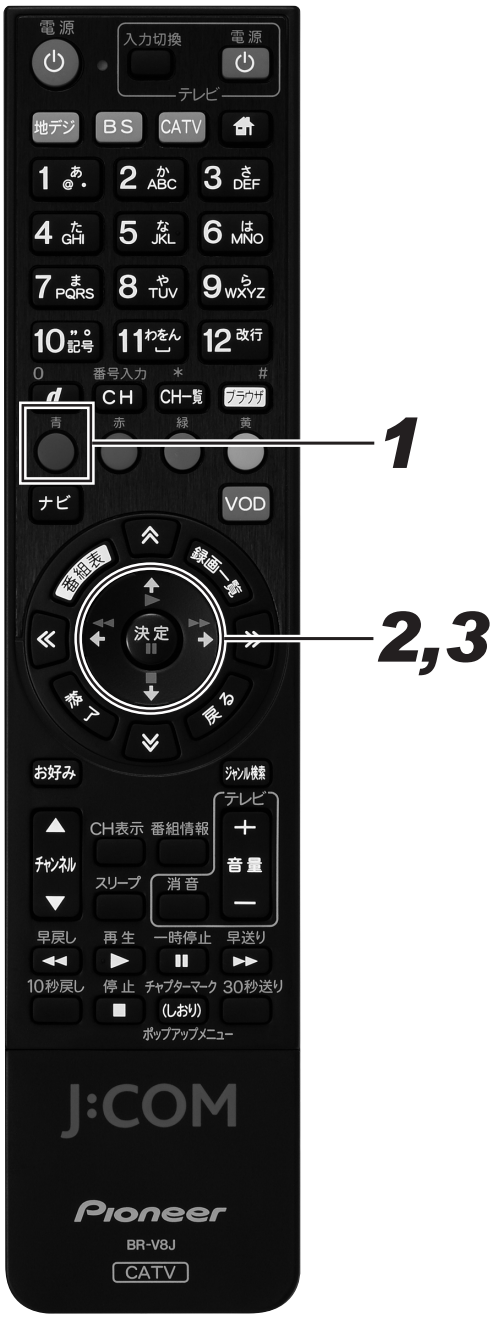
- チェックマークを付けた Web ページが削除されます。

7. ［戻る］ボタンを押す。

- お好みページ画面が消えます。

お好みページを表示する

お好みページに登録した Web ページを表示します。



1

2,3

1. Web ページ表示中に［青］ボタンを押す。

- メニューバーが表示されます。

2. カーソルボタンでお好みアイコンを選んで、［決定］ボタンを押す。

- お好みページ画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで Web ページを選んで、［決定］ボタンを押す。

- 選んだ Web ページが表示されます。

番組視聴設定

視聴モードや放送品質を設定する

映像や音声、字幕の表示設定や放送品質の設定などを変更できます。



1

2,3

4,5

1. 番組視聴中に［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

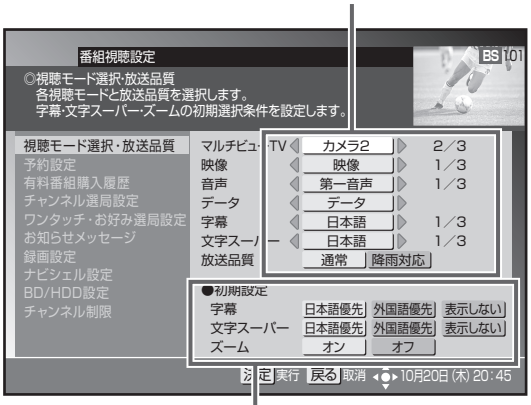
- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「視聴モード選択・放送品質」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 視聴モード選択・放送品質設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで設定する項目に移動して、左右カーソルボタンで選ぶ。

現在視聴中の番組に対しての設定
（チャンネルを変えると無効になります。）



初期設定

5. ［決定］ボタンを押す。

- 視聴モード・放送品質を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、視聴モード・放送品質は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

視聴モード選択・放送品質の項目

● マルチビュー TV
主番組、副番組を切り換えます。

● 映像
ひとつの番組に複数の映像があるときに、映像を切り換えることができます。リモコンの[映像]ボタンでも設定できます。(52 ページ)

● 音声
ひとつの番組に複数の音声がある（二重音声）ときに、音声を切り換えることができます。リモコンの［音声］ボタンでも設定できます。(54 ページ)

《音声が二重音声のとき》

音声多重放送	
音声 1	主音声
音声 2	副音声（主音声とは別の音声）
二ヶ国語放送	
音声 1	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声（日本語＋外国語）*
音声多重＋二ヶ国語放送	
音声 1	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声（日本語＋外国語）*
音声 2	主音声（日本語） 副音声（外国語） 主音声＋副音声（日本語＋外国語）*

※ 主音声が外国語で副音声が日本語のときもあります。

● データ
番組にデータ放送があるときは、この欄に「データ」と表示されます。

● 字幕
字幕の切り換え、または表示･非表示を設定します。リモコンの［字幕］ボタンでも表示できます。(54 ページ) 本機は、放送番組視聴時と録画番組や BD/DVD 視聴時の字幕を個別に設定できます。放送視聴時の字幕表示は、192 ページの手順 4 で設定します。録画番組や BD/DVD 視聴時の字幕設定は、［字幕］ボタンで設定します。(109 ページ)

● 文字スーパー
文字スーパーの切り換え、または表示・非表示を設定します。

● 放送品質
「通常」と「降雨対応」を切り換えることができます。視聴中のチャンネルが降雨対応のときのみ切り換えることができます。降雨対応の画像は、「通常」と比べて粗い画像となります。

● 初期設定
(チャンネルを切り換えると必ずこの設定になります。)
- 字幕:字幕の切り換え、または表示･非表示を設定します。(54 ページ)
- 文字スーパー：文字スーパーの切り換え、または表示・非表示を設定します。
- ズーム:ズーム機能のオン･オフを設定します。(53 ページ)

お知らせ
- 「音声」と初期設定の「字幕」「文字スーパー」「ズーム」の設定は保存され、他の番組でも有効となります。
- 切り換えた「映像」や「音声」などの放送は、有料放送のときもあります。
- 初期設定で「字幕」や「文字スーパー」を「表示しない」と設定していても、緊急放送などのときは表示されることがあります。

チャンネル選局できるメディアを限定する

［チャンネルアップ / ダウン］ボタンで選局できるメディア（放送タイプ）を指定します。（チャンネル選局範囲設定）



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

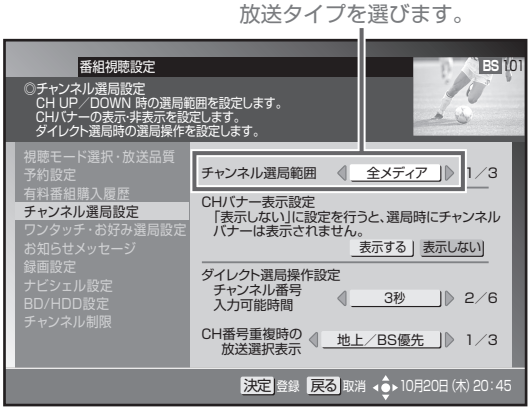
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- チャンネル選局設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局範囲」に移動して、左右カーソルボタンでメディア（放送タイプ）を選ぶ。

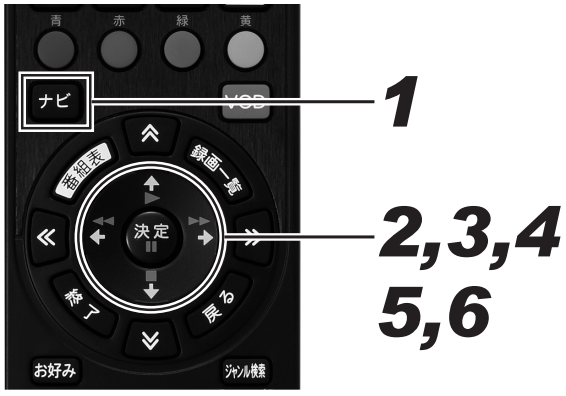


5. ［決定］ボタンを押す。

- チャンネル選局範囲を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、チャンネル選局範囲は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

ダイレクト選局を設定する

ダイレクト選局で、チャンネル番号の入力を待つ時間（待機時間）を設定できます。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

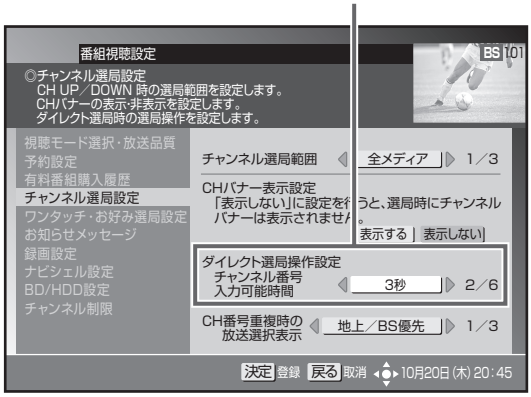
3. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- チャンネル選局設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、１つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「チャンネル番号入力可能時間」に移動して、左右カーソルボタンで時間を設定する。

- 時間は１、３、５、７、９、１２０秒から選んで設定します。

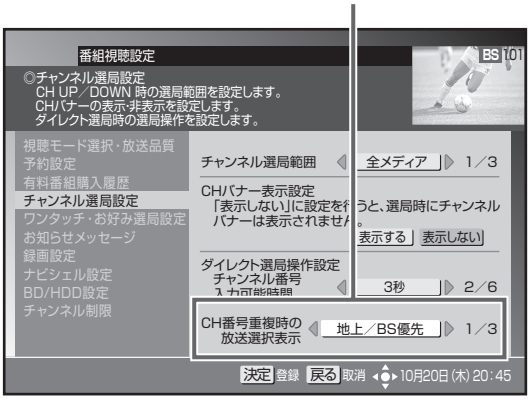
時間を設定します。



5. 上下カーソルボタンで選択項目を移動して、左右カーソルボタンで表示順を設定する。

- ダイレクト選局時、異なる放送サービスでチャンネル番号が重複したときに表示されるメニューの表示順を設定します。

３つのパターンの中から選択します。



下記のように表示します。

「地上 /BS 優先」
地上・BS・CATV

「CATV/ 地上優先」
CATV・地上・BS

「地上 /CATV 優先」
地上・CATV・BS

6. ［決定］ボタンを押す。

- ダイレクト選局操作を設定して、１つ前の画面に戻ります。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、ダイレクト選局操作は設定されずに１つ前の画面に戻ります。

チャンネルバナーの表示・非表示を設定する

チャンネルを切り換えたときに表示される「チャンネルバナー」の表示する・しないを設定できます。



1

2,3

4,5

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

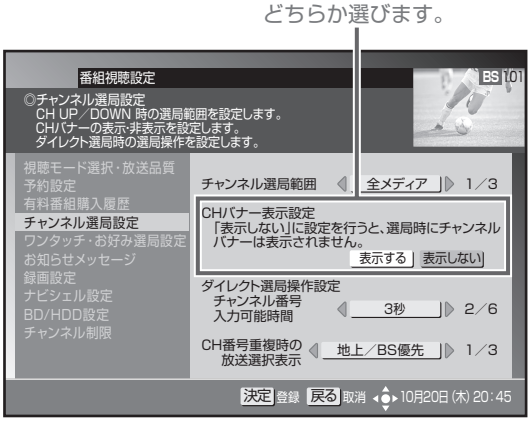
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル選局設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「CH バナー表示設定」に移動して、左右カーソルボタンで「表示する」、「表示しない」を選ぶ。

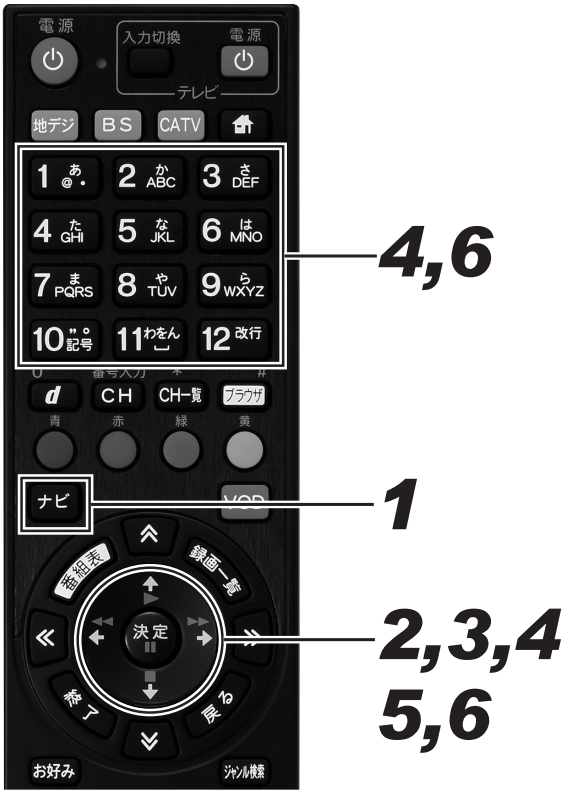


5. [決定] ボタンを押す。

- CH バナー表示を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、CH バナー表示は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

ワンタッチ選局の番号登録を変更する

登録されているワンタッチ選局番号の変更や、新しくワンタッチ選局番号を登録できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

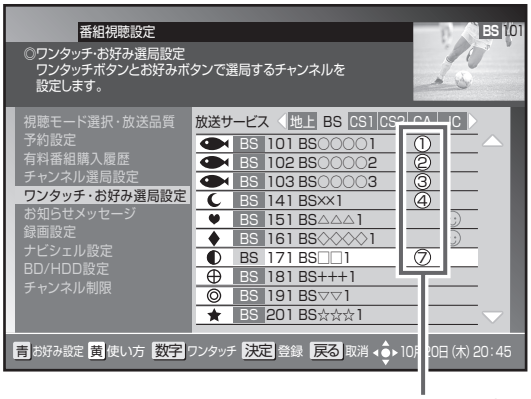
- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「ワンタッチ・お好み選局設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ワンタッチ・お好み選局設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選んで、数字ボタンを押す。

- 引き続き他のチャンネルも登録・変更するときは、この手順を繰り返します。
- 同じ放送サービス内で複数のチャンネルに同じ番号は登録できません。



ワンタッチ選局番号

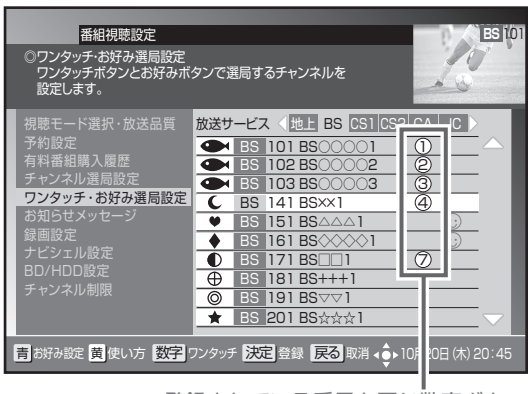
5. [決定] ボタンを押す。

- ワンタッチ番号を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ワンタッチ番号は登録されずに、1 つ前の画面に戻ります。

ワンタッチ選局番号を削除したいとき

6. 上下カーソルボタンでチャンネルを選んで、登録番号と同じ数字ボタンを押す。

- 左右カーソルボタンを押すと、放送サービスが切り換わります。
- 引き続き削除するときは、この手順を繰り返します。終了するときは、[決定] ボタンを押します。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ワンタッチ番号は削除されずに 1 つ前の画面に戻ります。



登録されている番号と同じ数字ボタンを押して削除します。

お知らせ

- あらかじめ設定されているワンタッチ選局番号は、ケーブルテレビ局の運用によって異なります。

お好みチャンネルを登録する

よく見るチャンネルをお好みチャンネルとして登録できます。



4,6

1

2,3,4
5,6

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

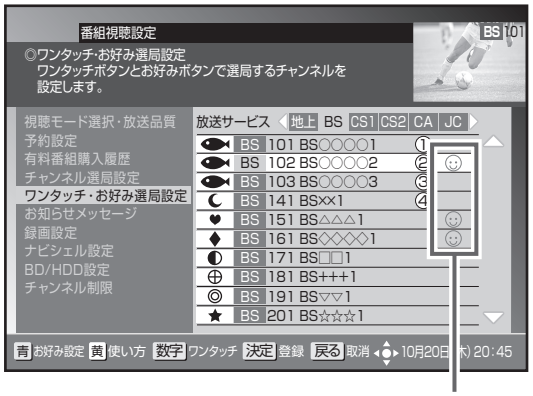
- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「ワンタッチ・お好み選局設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ワンタッチ・お好み選局設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選んで、[青] ボタンを押す。

- 引き続き登録を続けるときは、この手順を繰り返します。



お好みチャンネルのアイコンが表示されます。

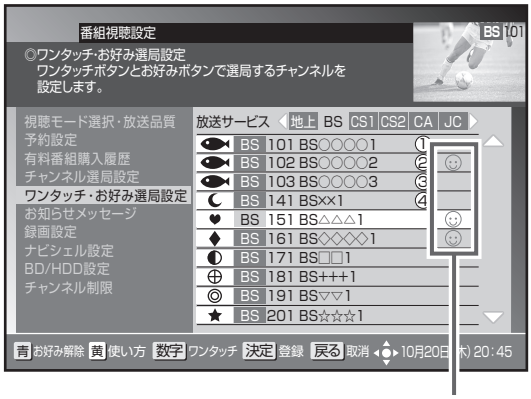
5. ［決定］ボタンを押す。

- お好みチャンネルを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、お好みチャンネルは登録されずに、1 つ前の画面に戻ります。

お好みチャンネルを削除したいとき

6. 上下カーソルボタンで登録されているチャンネルを選んで、［青］ボタンを押す。

- 左右カーソルボタンを押すと、放送サービスが切り換わります。
- 引き続き削除するときは、この手順を繰り返します。終了するときは、［決定］ボタンを押します。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、お好みチャンネルは削除されずに 1 つ前の画面に戻ります。



お好みチャンネルに登録されているチャンネルを選んで[青]ボタンを押します。

お知らせ

- 工場出荷時、お好みチャンネルは登録されていません。

未契約チャンネルを選局できないようにする（チャンネルマスキング）

視聴いただけない一部のチャンネルを選局できないように設定できます。番組表、CH 一覧、ジャンル検索、チャンネルブラウズなどのほか、ワンタッチ・お好み登録、視聴制限チャンネル設定、選局制限設定にも表示されません。なお、録画実行中は設定できません。

お知らせ
- チャンネル制限は、ケーブルテレビ局の運用により表示されないことがあります。
- チャンネル制限の対象は、CATV 放送サービスのみです。



1
2,3
4,5

1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

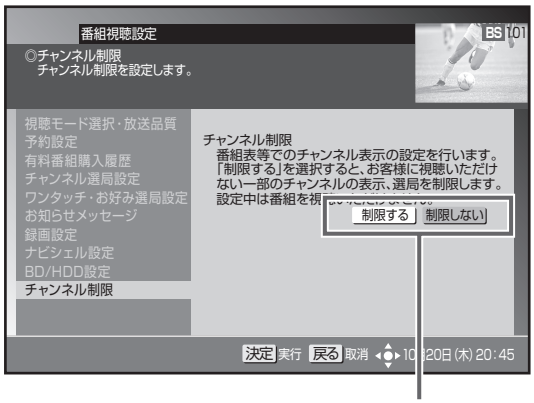
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル制限」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- チャンネル制限画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選ぶ。



どちらか選びます。

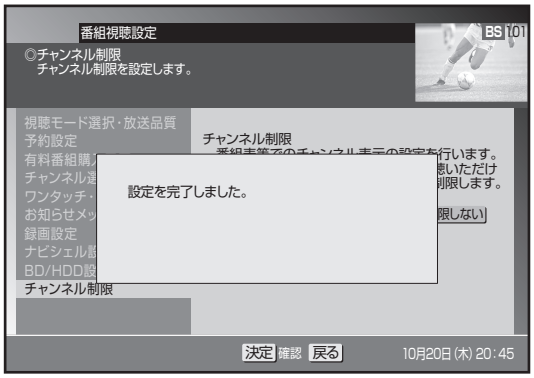
「制限する」
視聴いただけない一部のチャンネルの表示・選局制限を設定します。

「制限しない」
視聴いただけない一部のチャンネルの表示・選局制限を解除します。

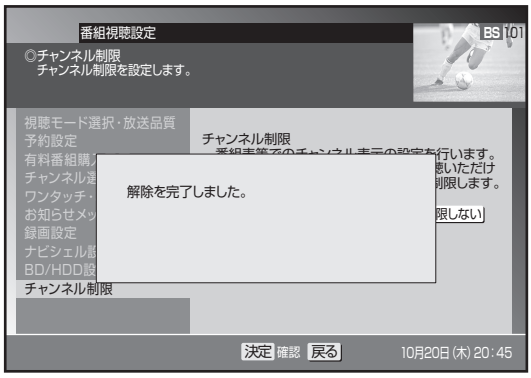
5. [決定] ボタンを押す。

- 視聴いただけない一部のチャンネルの制限情報の更新を開始します。
- 更新中に［戻る］ボタンを押すと、更新を中断します。
- 更新が完了すると、メッセージが表示されます。[決定] または [戻る] ボタンで番組視聴設定画面に戻ります。

▼「制限する」を選んだときのメッセージ



▼「制限しない」を選んだときのメッセージ



お知らせ

- ケーブルテレビ局の運用によっては、チャンネル制限を「制限する」に設定しても、対象チャンネルが表示、選局制限されないことがあります。ただし、制限されなかった対象チャンネルの番組表の文字は暗く表示されます。

視聴制限設定

暗証番号を変更する

暗証番号を変更できます。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）



5,6,7

3

1

2,4
7,8

1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. ［赤］ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「暗証番号変更」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

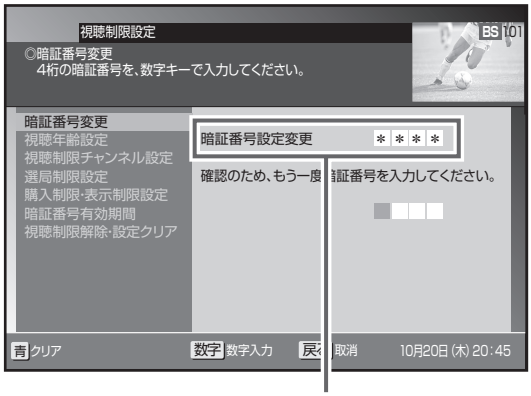
- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 数字ボタンで新しい暗証番号を入力する。

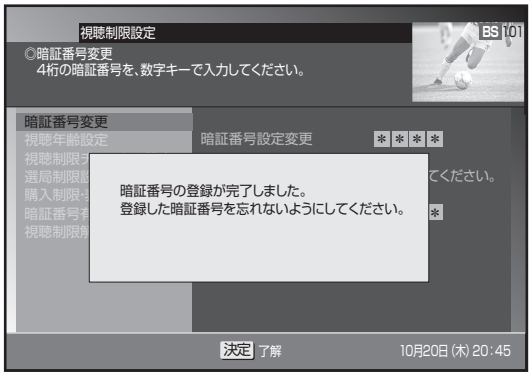
- 暗証番号の 4 桁目を入力すると同時に次の入力欄に移動します。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

7. もう一度同じ番号を入力して、［決定］ボタンを押す。

- 登録完了メッセージが表示されます。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、暗証番号は変更されずに 1 つ前の画面に戻ります。



8. もう一度［決定］ボタンを押す。

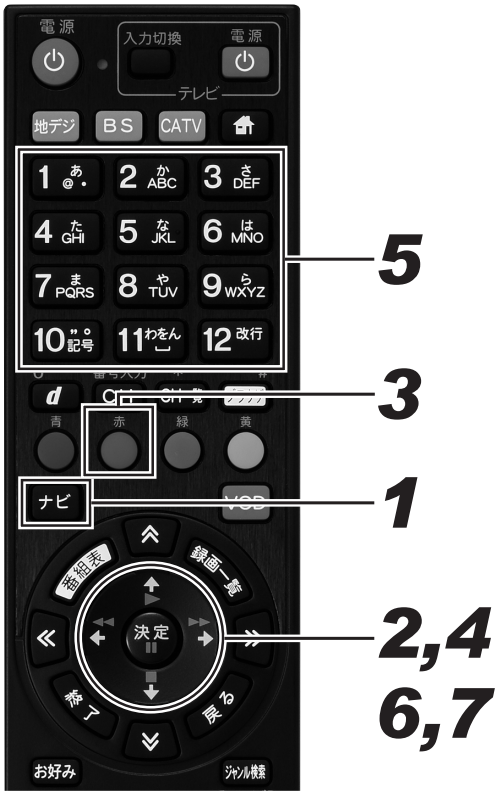
- 新しい暗証番号を登録して、1 つ前の画面に戻ります。

⚠ご注意

- 暗証番号は忘れないようにしてください。暗証番号を忘れたときは、ご加入のケーブルテレビ局へお問い合わせください。

視聴年齢を設定する

番組の中には、たとえば「18 歳未満視聴不可」などの視聴制限年齢がかかっているときがあります。このような番組を、視聴年齢に満たないお子様などが視聴できないように設定します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

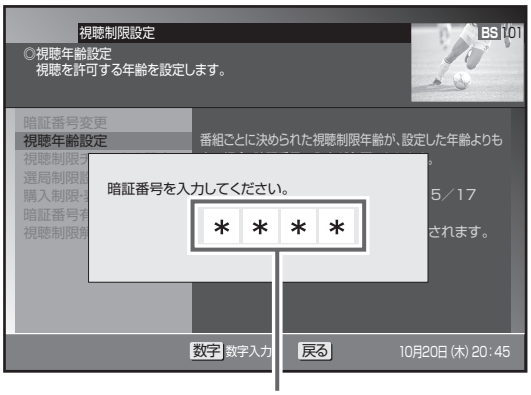
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「視聴年齢設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

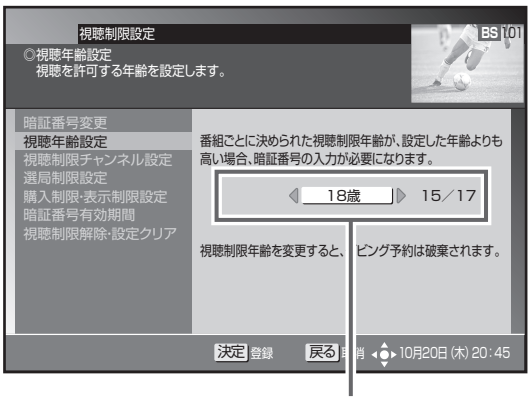
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると視聴年齢設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 左右カーソルボタンで視聴可能年齢を選ぶ。

- 視聴年齢は 4 歳～ 20 歳（無制限）まで設定できます。
- 視聴年齢制限をしないときは、「20 歳（無制限）」を選びます。



視聴年齢を選びます。

<たとえば「18 歳」と設定したら・・・・>

- 19 歳未満視聴不可の番組
  – 暗証番号を入力しないと視聴できません。
- 18 歳未満視聴不可の番組
  – そのまま視聴できます。

7. [決定] ボタンを押す。

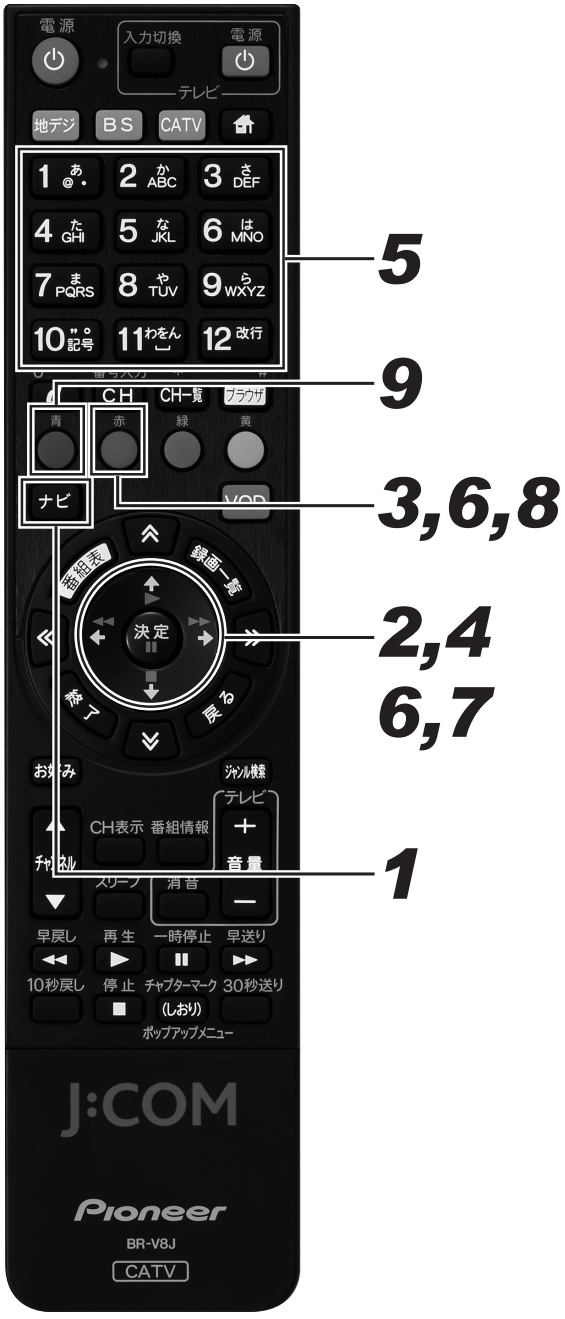
- 視聴年齢を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、視聴年齢は変更されずに 1 つ前の画面に戻ります。

お知らせ

- 視聴制限年齢は番組ごとに設定されています。

チャンネルの視聴を制限する（チャンネルロック）

特定のチャンネルを視聴できないように設定できます。暗証番号を入力しないと視聴はできません。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「視聴制限チャンネル設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると視聴制限チャンネル設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選んで、［赤］ボタンを押す。

● チャンネルロックのアイコンが表示されます。



チャンネルロックのアイコンが表示されます。

7. ［決定］ボタンを押す。

● チャンネルロックを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
● ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、視聴制限チャンネルは設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

チャンネルロックを解除するとき

8. 解除するチャンネルを選んで、［赤］ボタンを押す。

● チャンネルロックが解除されるとアイコンが消えます。

チャンネルロックを一時的に解除するとき

9. ［青］ボタンを押す。

● 全放送サービスの全チャンネルロックが一時的に解除されます。
● もう一度［青］ボタンを押すと、再びロックされます。
● 一時解除のまま電源をオフにすると、次回電源オンのときはチャンネルロック状態に戻ります。

お知らせ
● チャンネルの視聴制限（チャンネルロック）は、放送サービスを切り換えて各放送サービスごとに設定します。ただし、「チャンネルロックの一時解除」は全放送サービスのチャンネルロックを一括して一時的に解除します。
● 工場出荷時、視聴制限チャンネルは登録されていません。

チャンネルを選局できないようにする（選局制限）

お子様に見せたくないチャンネルなどを選局できないように設定できます。番組表、CH 一覧、ジャンル検索、チャンネルブラウズなどのほか、ワンタッチ・お好み登録、視聴制限チャンネル設定にも表示されません。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

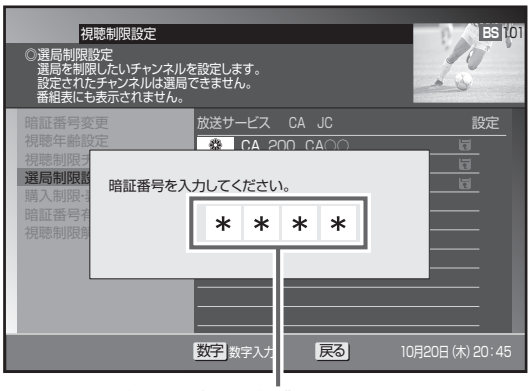
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「選局制限設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

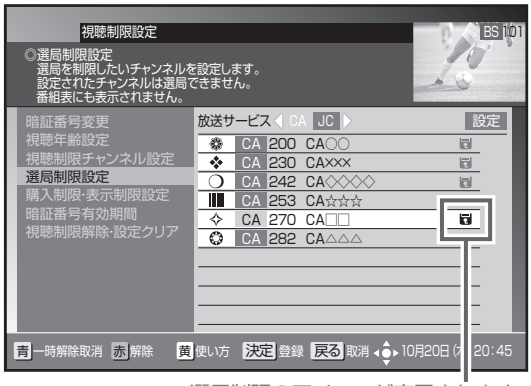
5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選択して、[赤] ボタンを押す。



選局制限のアイコンが表示されます。

7. [決定] ボタンを押す。

- 選局制限を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、選局制限は設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

選局制限を解除するとき

8. 解除するチャンネルを選んで、［赤］ボタンを押す。

- 選局制限が解除されるとアイコンが消えます。

選局制限を一時的に解除するとき

9. ［青］ボタンを押す。

- 放送サービスに関係なく全選局制限が一時的に解除されます。
- もう一度［青］ボタンを押すと、再び選局制限が設定されます。
- 一時解除のまま電源をオフにすると、次回電源オンのときは選局制限状態に戻ります。

お知らせ

- チャンネルの選局制限は、放送サービスを切り換えて各放送サービスごとに設定します。ただし、「選局制限の一時解除」は全放送サービスの選局制限を一括して一時的に解除します。
- 工場出荷時、選局制限設定チャンネルは登録されていません。

有料番組の購入を制限する

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を購入できる限度額を設定できます。限度額を超えたときは、購入時に暗証番号の入力が必要になります。
（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）



5

3

1

2,4,6
7,8,9

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

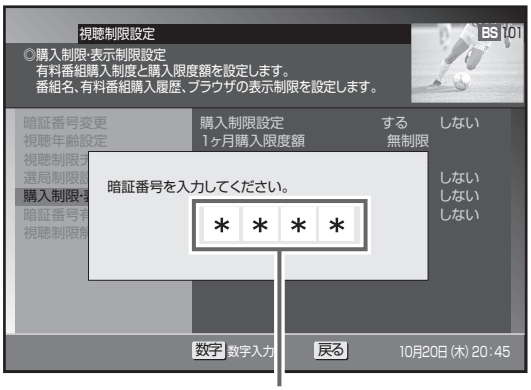
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

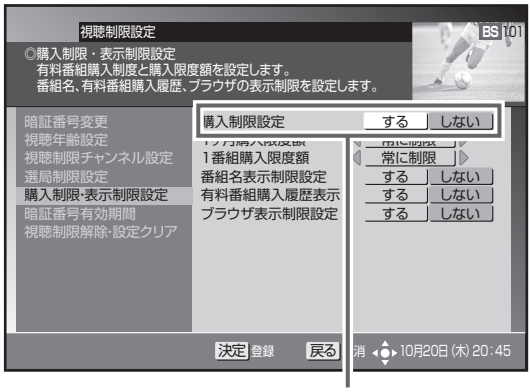
- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「購入制限設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。

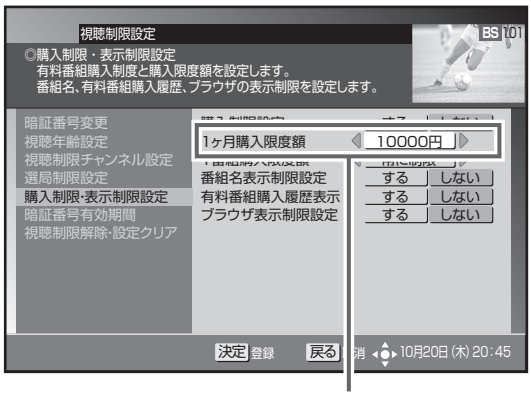
● 「しない」を選ぶと「限度額」は「無制限」になります。



「する」を選びます。

7. 上下カーソルボタンで「1 ヶ月購入限度額」に移動して、左右カーソルボタンまたは左右ページ切り換えボタンで限度額を設定する。

● 左右カーソルボタンは 100 円単位で、左右ページ切り換えボタンは 1000 円単位で設定できます。
● 限度額は「常に制限」または 100 ～ 10000 円の範囲で設定します。



1カ月の購入限度額を設定します。

8. 上下カーソルボタンで「1 番組購入限度額」に移動して、左右カーソルボタンまたは左右ページ切り換えボタンで限度額を設定する。

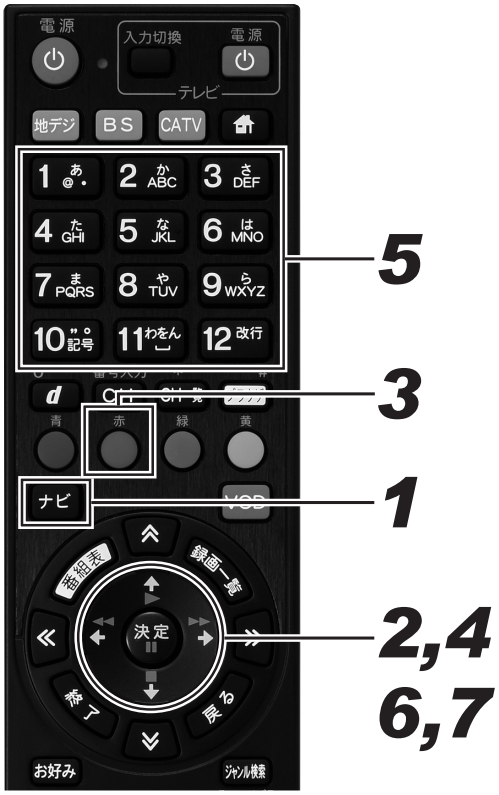
● 左右カーソルボタンは 100 円単位で、左右ページ切り換えボタンは 1000 円単位で設定できます。
● 限度額は「常に制限」または 100 ～ 10000 円の範囲で設定します。

9. ［決定］ボタンを押す。

● 番組購入制限を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
● ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、番組購入制限は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

番組名を表示しないようにする

番組表やチャンネルブラウズ、CH 表示などで、チャンネルロックや視聴年齢制限が設定されている番組名や番組内容を「＊＊＊＊」で表示できます。この設定をするときは、暗証番号を設定してください。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. ［赤］ボタンを押す。

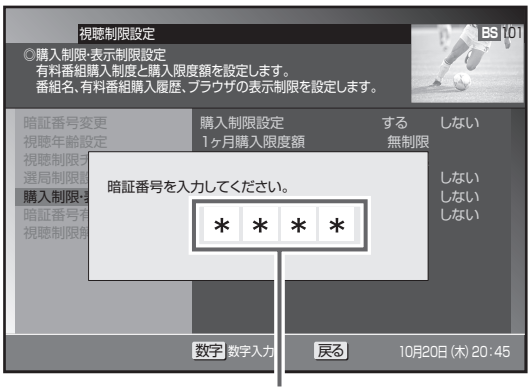
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

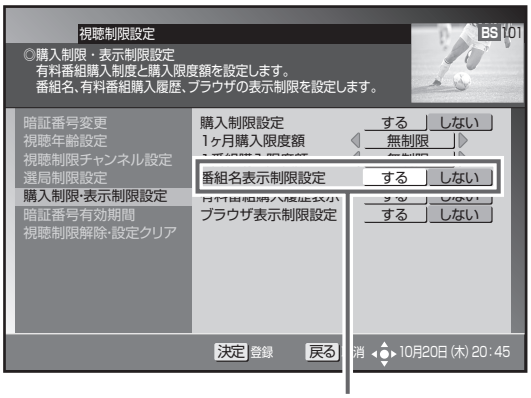
- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「番組名表示制限設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。

- 「する」を設定すると、チャンネルロックや視聴年齢制限が設定されている番組の番組名や内容が「＊＊＊＊」で表示されます。
- 「しない」を設定すると、チャンネルロックや視聴年齢制限が設定されている番組も含めて、視聴できるすべての番組が表示されます。



「する」を選びます。

7. ［決定］ボタンを押す。

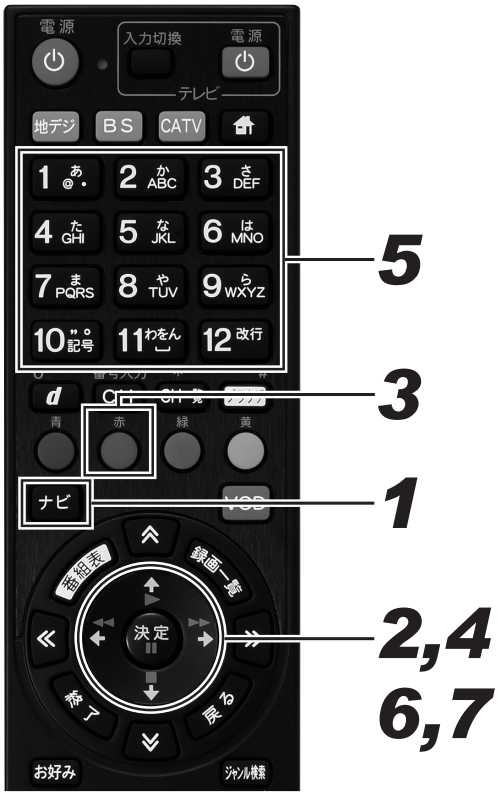
- 番組名表示制限を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、番組名表示制限は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

お知らせ

- この機能は、番組表、CH 一覧、CH 表示、ジャンル検索、番組情報表示、予約一覧表示などで有効となります。

有料番組購入履歴の表示を制限する

購入した有料番組の購入履歴の表示・非表示を設定できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

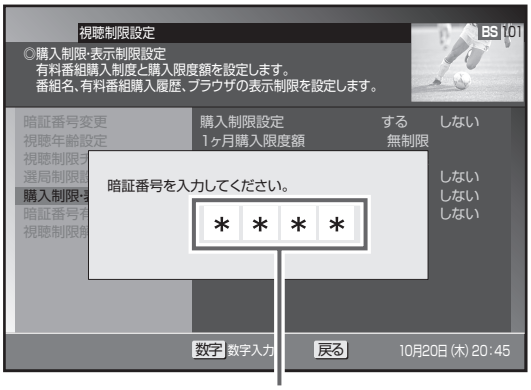
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

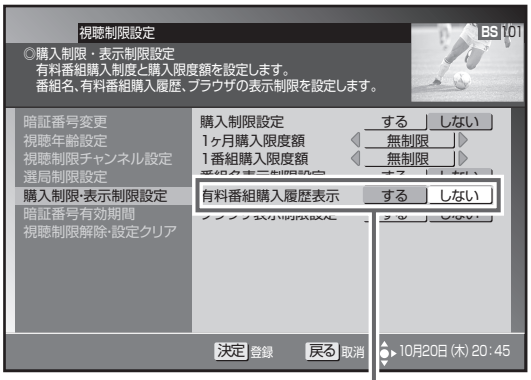
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「有料番組購入履歴表示」に移動して、左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選ぶ。

- 「しない」を設定すると、有料番組購入履歴表示には合計金額のみ表示されます。



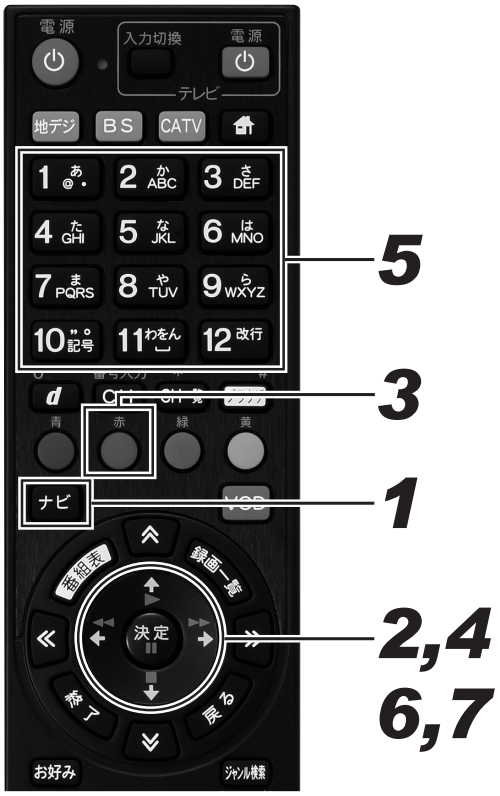
どちらか選びます。

7. [決定] ボタンを押す。

- 有料番組購入履歴表示を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、有料番組購入履歴表示は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

Web ページの表示を制限する

お子様などが保護者の監督なく Web ページを見ることができないように設定できます。
暗証番号を入力しないと Web ページを表示できません。
お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をお勧めします。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

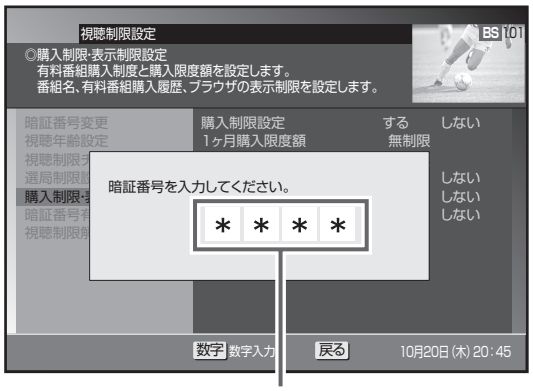
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

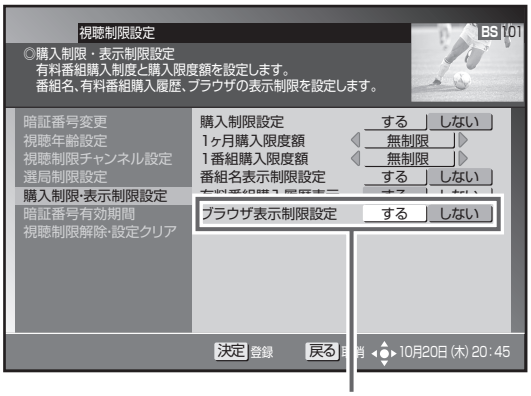
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「ブラウザ表示制限設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選ぶ。

- 「する」を設定すると、Web ブラウザを起動するときに、暗証番号の入力が必要となります。



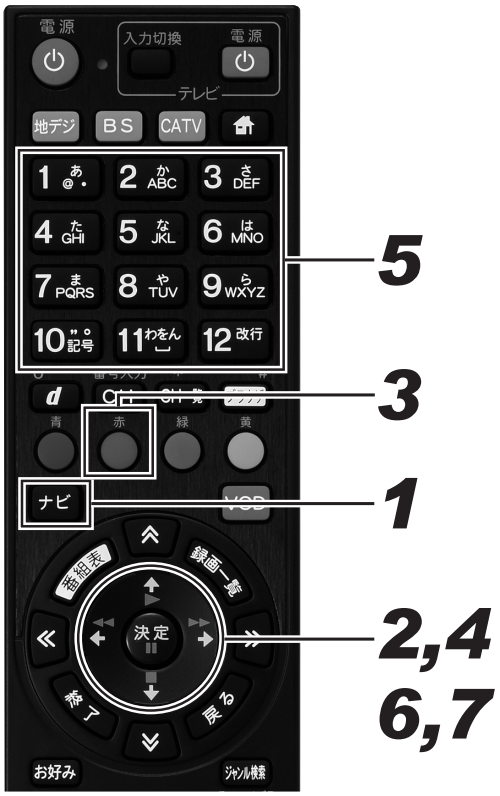
どちらか選びます。

7. [決定] ボタンを押す。

- ブラウザ表示制限設定を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ブラウザ表示制限設定は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

暗証番号入力状態を維持する期間を設定する

番組の選局や購入などで暗証番号を入力したあと、暗証番号を入力した状態を維持する期間を設定できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

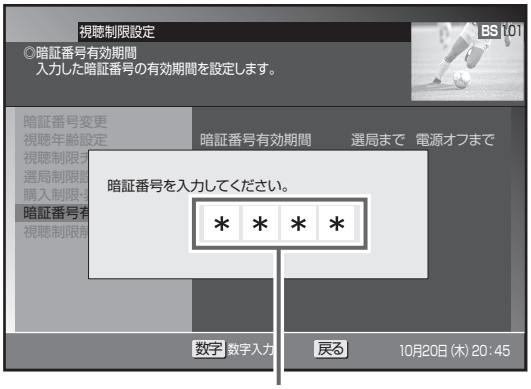
4. 上下カーソルボタンで「暗証番号有効期間」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

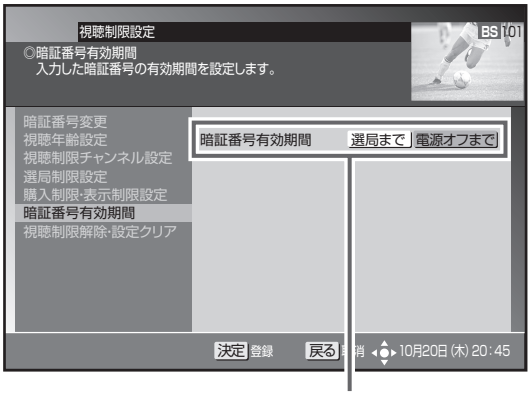
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されたら暗証番号有効期間設定画面が表示されます。

- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 左右カーソルボタンで「選局まで」または「電源オフまで」を選ぶ。



どちらか選びます。

「選局まで」
暗証番号を入力して番組を選局または購入後、別の番組を選局した時点で暗証番号入力状態は解除されます。

> 番組選局のたびに暗証番号を入力する必要があります。たとえば、一度別の番組を選局後、元の番組に戻るときも暗証番号を入力する必要があります。

「電源オフまで」
暗証番号を入力して番組を選局または購入後、別の番組を選局しても暗証番号入力状態は維持されます。電源オフで暗証番号入力状態は解除されます。

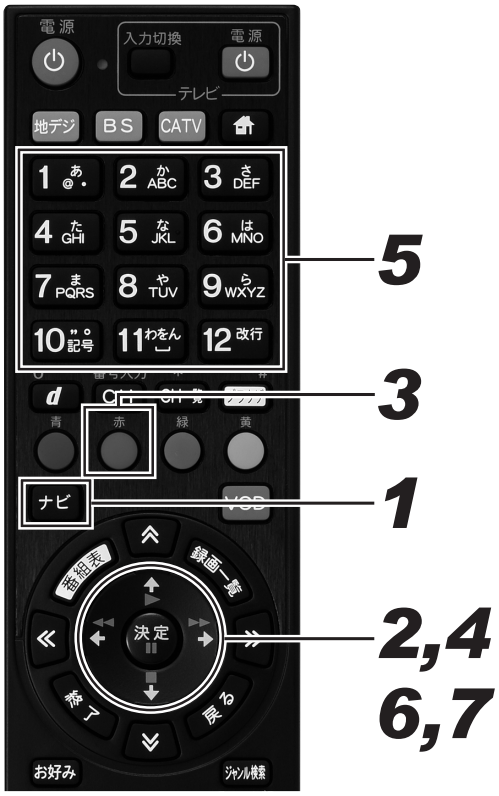
> 暗証番号を入力して番組を選局または購入したら、別の番組も暗証番号の入力なしで選局または購入できます。たとえば、一度別の番組を選局後、元の番組に戻るときに暗証番号を入力する必要はありません。

7. [決定] ボタンを押す。

- 暗証番号有効期間を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、暗証番号有効期間は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

暗証番号と視聴制限を解除する

設定されている暗証番号を解除し、すべての視聴制限を無効にできます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

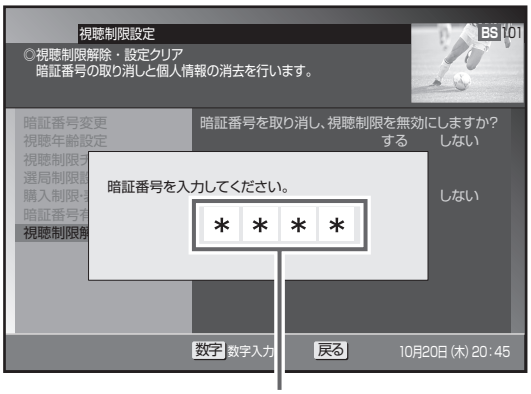
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「視聴制限解除・設定クリア」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

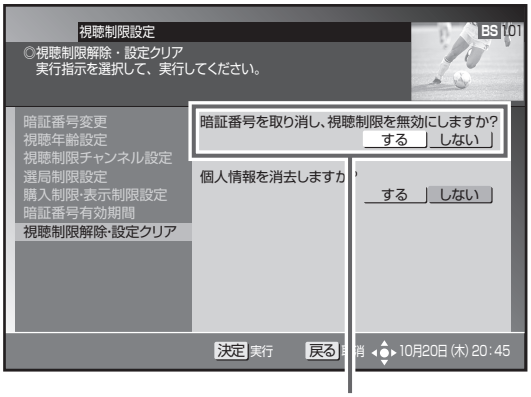
5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると視聴制限解除・設定クリア画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「暗証番号と視聴制限の解除」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。



「する」を選びます。

7. [決定] ボタンを押す。

- 暗証番号を取り消し、視聴制限を無効にして、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、暗証番号と視聴制限は解除されずに 1 つ前の画面に戻ります。

⚠ご注意

- 手順 7 実行後は、暗証番号が設定されていない状態となります。次回、暗証番号の入力が必要なとき暗証番号設定画面が表示されるので、新しい暗証番号を登録してください。

個人情報を消去する

本機に記録されているお客様の個人情報を消去（初期化）できます。
有料番組購入履歴、予約設定、お好みチャンネル、ワンタッチ選局番号、視聴制限設定情報、Web ブラウザお好みページ、データ放送に関する情報、リモート予約接続情報などが消去または初期化されます。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. ［赤］ボタンを押す。

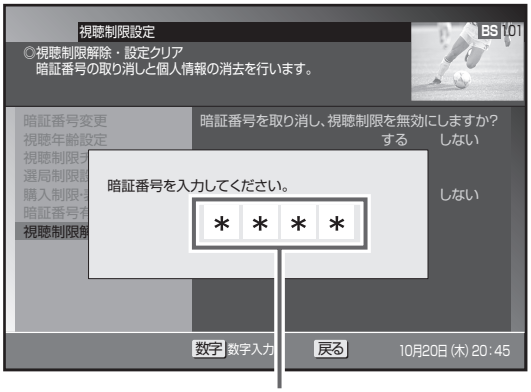
- 視聴制限設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「視聴制限解除・設定クリア」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

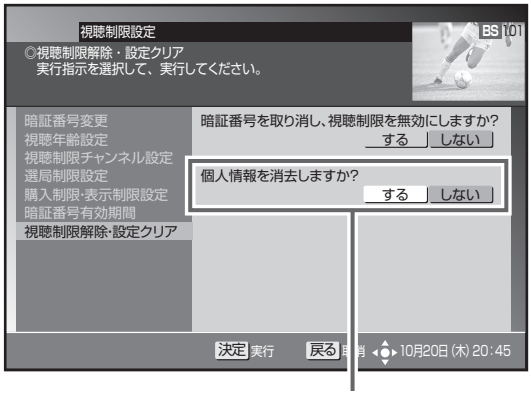
5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると視聴制限解除・設定クリア画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“＊”で表示されます。

6. 上下カーソルボタンで「個人情報消去」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。

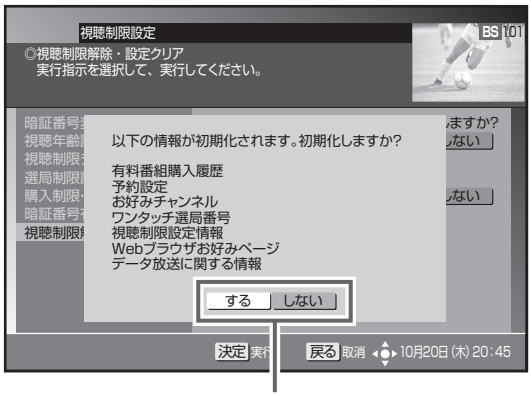


「する」を選びます。

7. [決定] ボタンを押す。

- [決定] ボタンを押すと初期化確認メッセージが表示されます。
- [決定] ボタンを押さずに、[戻る] ボタンを押すと消去せずに、1 つ前の画面に戻ります。

8. 左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。



「する」を選びます。

9. [決定] ボタンを押す。

- 個人情報を消去（初期化）して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、個人情報は消去されずに 1 つ前の画面に戻ります。

⚠ご注意

- 消去された情報は復帰できないので注意してください。
- ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止されるときのみ個人情報を消去してください。それ以外では個人情報は消去しないでください。

お知らせ

- 録画実行中に個人情報を消去すると、録画が中止されます。

テレビにつなぐ

各機器を接続する前にお読みください。

- AV ケーブルなどのケーブル類は、電源コードをコンセントに差し込む前に接続してください。
- 他の AV 機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
- 本機の映像出力端子（HDMI 出力端子、D 映像出力端子、TV 出力端子）とテレビとの接続のしかたによって、映像が出力される端子が異なりますので注意してください。

接続方法	テレビと接続する端子			映像が出力される端子		
	① HDMI 出力端子	② D 映像出力端子	③ TV 出力端子	HDMI 出力端子	D 映像出力端子	TV 出力端子
ケース 1 ③のみで接続	−	−	●	×	×	○
ケース 2 ②のみで接続	−	●	−	×	○	×
ケース 3 ②と③で接続	−	●	●	×	○	×
ケース 4 ①のみで接続	●	−	−	○	×	×
ケース 5 ①と③で接続	●	−	●	○	×	×
ケース 6 ①と②で接続	●	●	−	○	×	×
ケース 7 ①と②と③で接続	●	●	●	○	×	×

●：テレビと接続した端子　　○：映像が出力されます
−：テレビと接続していない端子　　×：映像が出力されません

※ 音声出力および光デジタル出力は、映像が出力される端子にかかわらず出力されます。

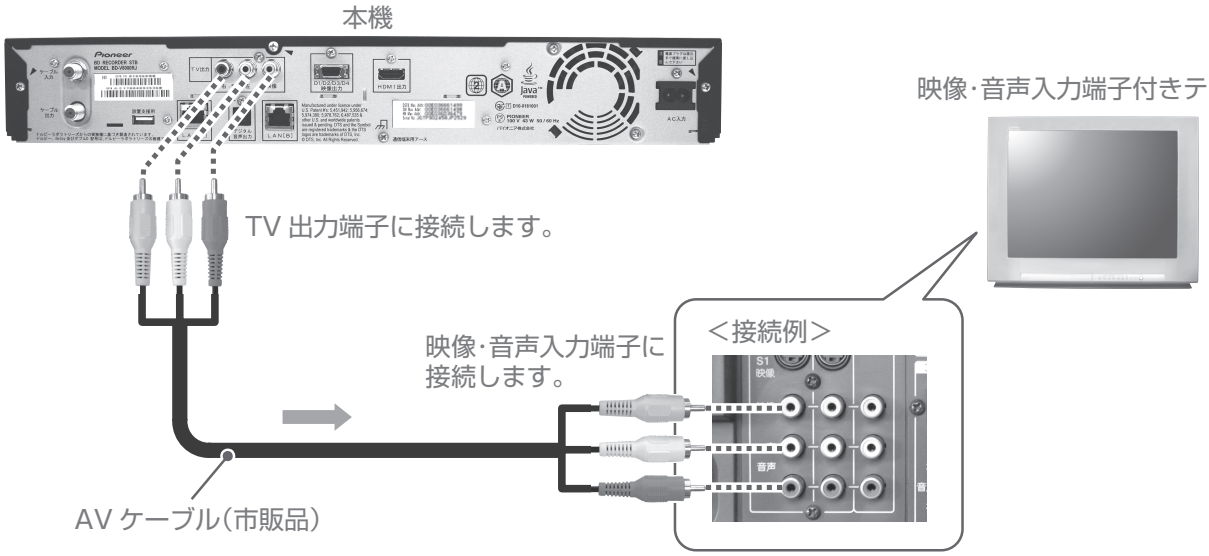
- 他の AV 機器との接続に必要なケーブルは、別途お買い求めください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器で正常に録画できません。
- 録画機器を仲介してテレビへ接続しないでください。録画禁止放送のときに録画機器を仲介して接続すると、録画禁止信号（コピーガード信号）の影響により映像が乱れることがあります。
- DVI 端子付きテレビ（またはプロジェクターなど）に、本機の HDMI 出力端子を変換ケーブルなどを利用して接続したときは、映像が表示されないことがありますので注意してください。本機の HDMI 出力端子は HDMI 端子付きテレビにのみ接続してください。

※ DVI 端子：DVI とは Digital Video Interface の略です。
デジタル映像を直接伝送することができる端子で、主にパソコンで利用されています。

テレビにつなぐ① — AV ケーブルでつなぐ

AV ケーブル(市販品)で接続します。

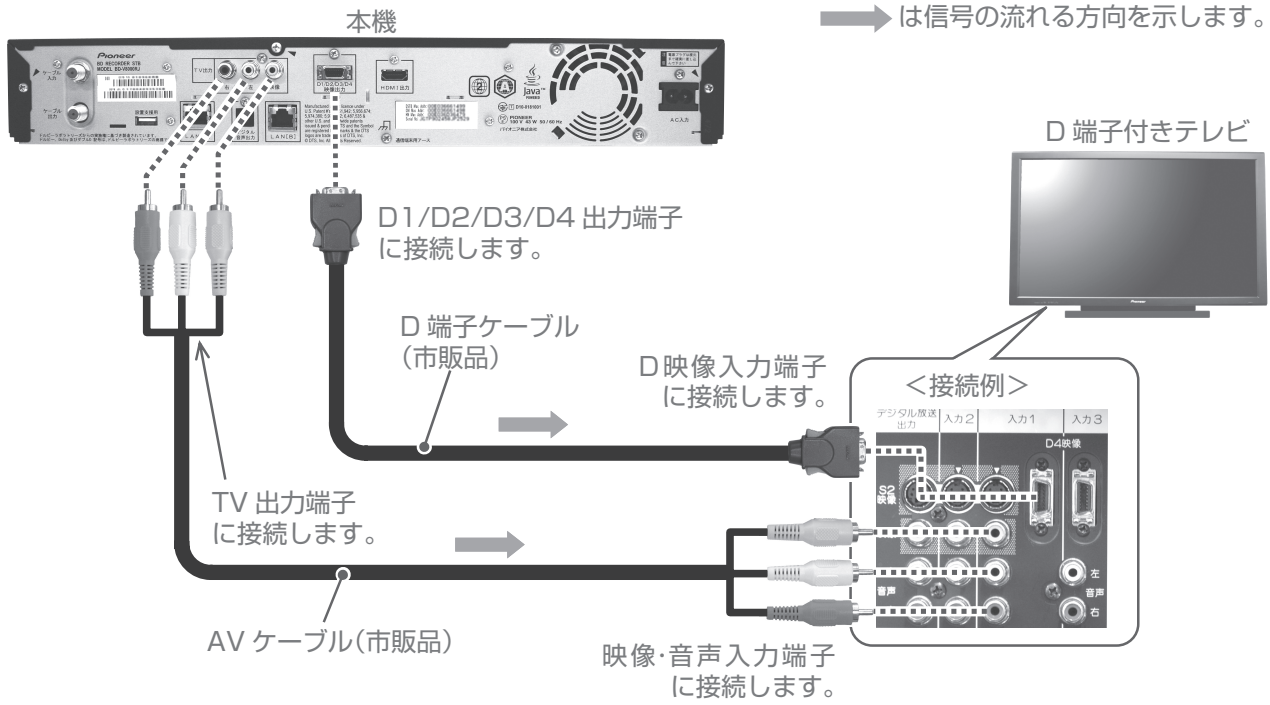
➡ は信号の流れる方向を示します。



テレビにつなぐ② — AV ケーブルと D 端子ケーブルでつなぐ

AV ケーブル(市販品)と D 端子ケーブル(市販品)で接続します。

➡ は信号の流れる方向を示します。



＜D 端子付きテレビの設定＞

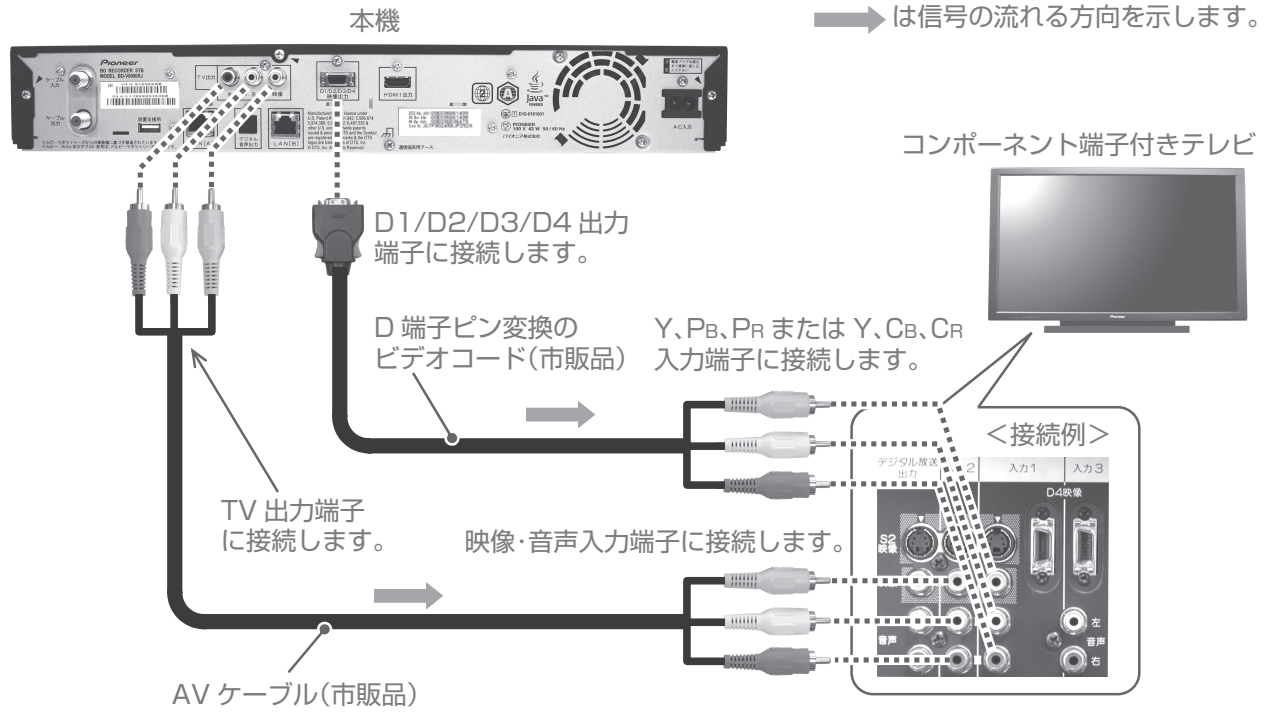
テレビの接続端子	接続機器設定（226 ページ）
D4	D4
D3	D3
D2	D2
D1	D1（480i 固定）

⚠ご注意

- D 端子ケーブルで接続したときは、TV 出力端子からは映像信号が出力されません。
- D 端子ケーブルで接続するときは、AV ケーブル（市販品）は音声信号の接続のために使います。映像端子への接続は特に必要ありません。

テレビにつなぐ③ ― AV ケーブルと D 端子ピン変換のビデオコードでつなぐ

AV ケーブル(市販品)と D 端子ピン変換のビデオコード(市販品)で接続します。



＜Y、P_B、P_R または Y、C_B、C_R 端子付きテレビの設定＞

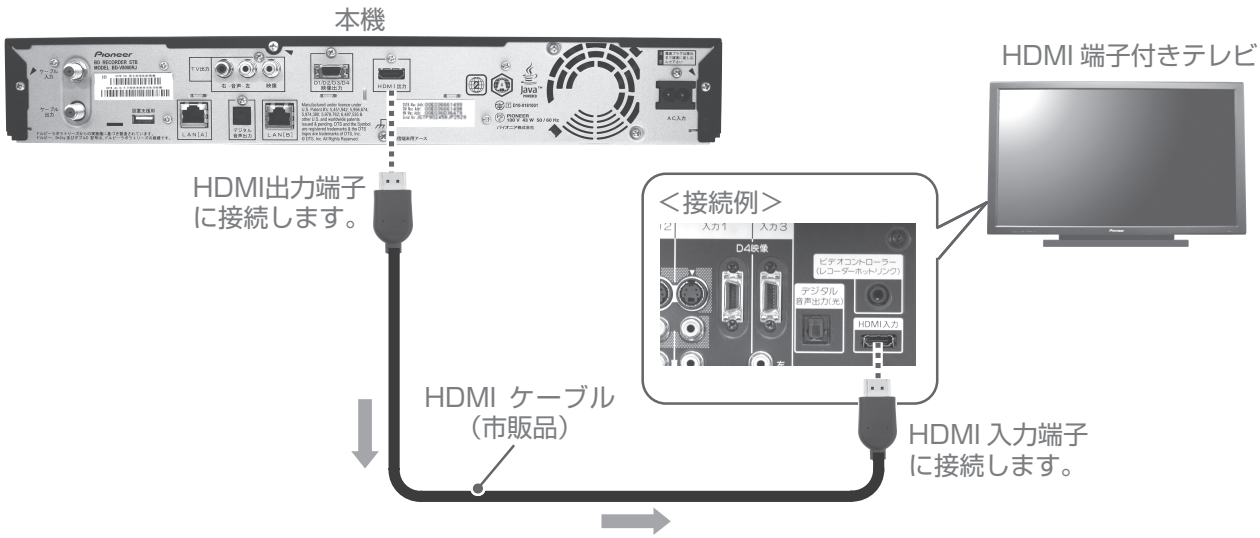
テレビの接続端子	接続機器設定（226 ページ）
Y、P_B、P_R	D3
Y、C_B、C_R	D1（480i 固定）

⚠ご注意

- D 端子ケーブルで接続したときは、TV 出力端子からは映像信号が出力されません。
- AV ケーブル（市販品）は音声信号の接続のために使います。映像端子への接続は特に必要ありません。

テレビにつなぐ④ ― HDMI ケーブルでつなぐ

HDMI ケーブル(市販品)で接続します。

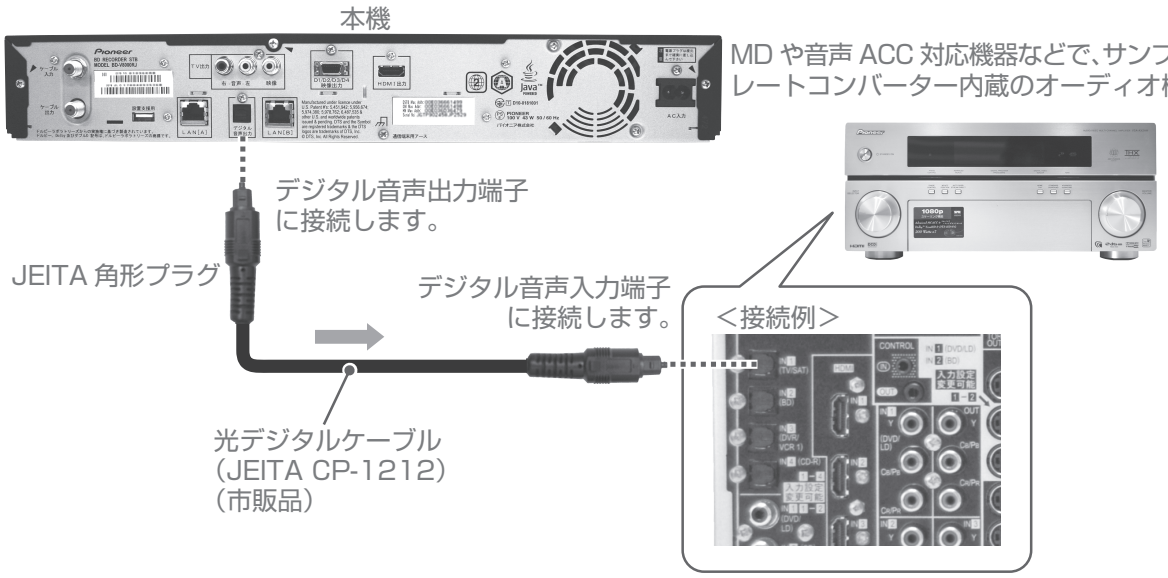


⚠ご注意

- HDCP というコンテンツ保護機能に対応していないテレビに接続したときは、番組の映像と音声は出力されません。このときは本機の D 映像出力端子、TV 出力端子と接続してください。

デジタル音声入力端子付きオーディオ機器につなぐ

光デジタルケーブル(市販品)で接続します。　　➡ は信号の流れる方向を示します。



お知らせ

- 本機のデジタル音声出力端子はデジタル音声信号をそのまま出力していますので、送信されてくるサンプリング周波数に対応していないオーディオ機器は使えません。(送信されるサンプリング周波数には、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz などがあり、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器が必要です。)

ネットワークにつなぐ（LAN[A]）

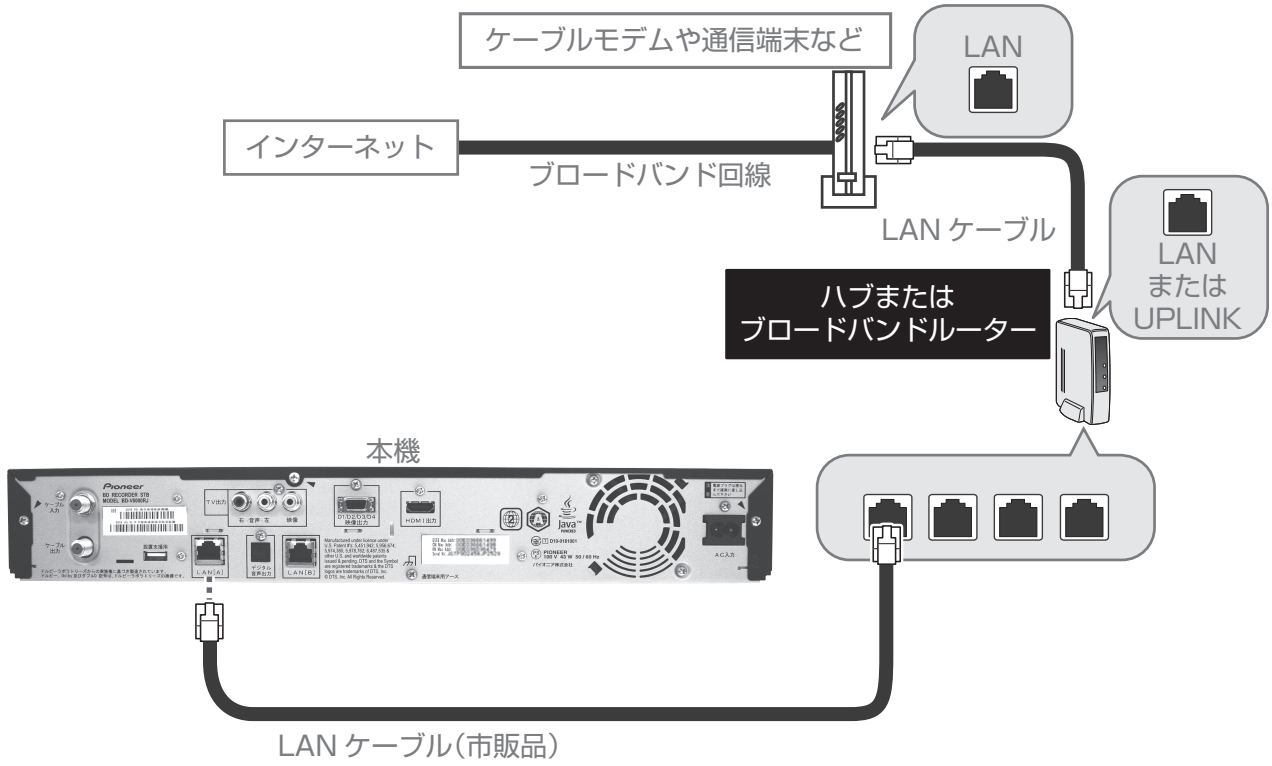
本機をネットワークに接続すると、購入履歴情報の送信、インターネットの利用やリモート予約ができます。ネットワークの接続はご加入のケーブルテレビ局により異なります。設置や設定を変更するときは、必ずご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。ご加入のケーブルテレビ局以外にプロバイダー経由でインターネット接続しているときは、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

⚠ご注意

- LAN[A] に LAN ケーブルを接続するときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

お知らせ

- LAN[A] 端子に接続したときは、ネットワーク接続設定をしてください。（240 ページ）
- リモート予約機能を使うときは、リモート機器登録で機器の登録が必要です。（246 ページ）
- ケーブルテレビ宅内線からインターネットに接続しているときは、LAN[A] 接続は必要ありません。

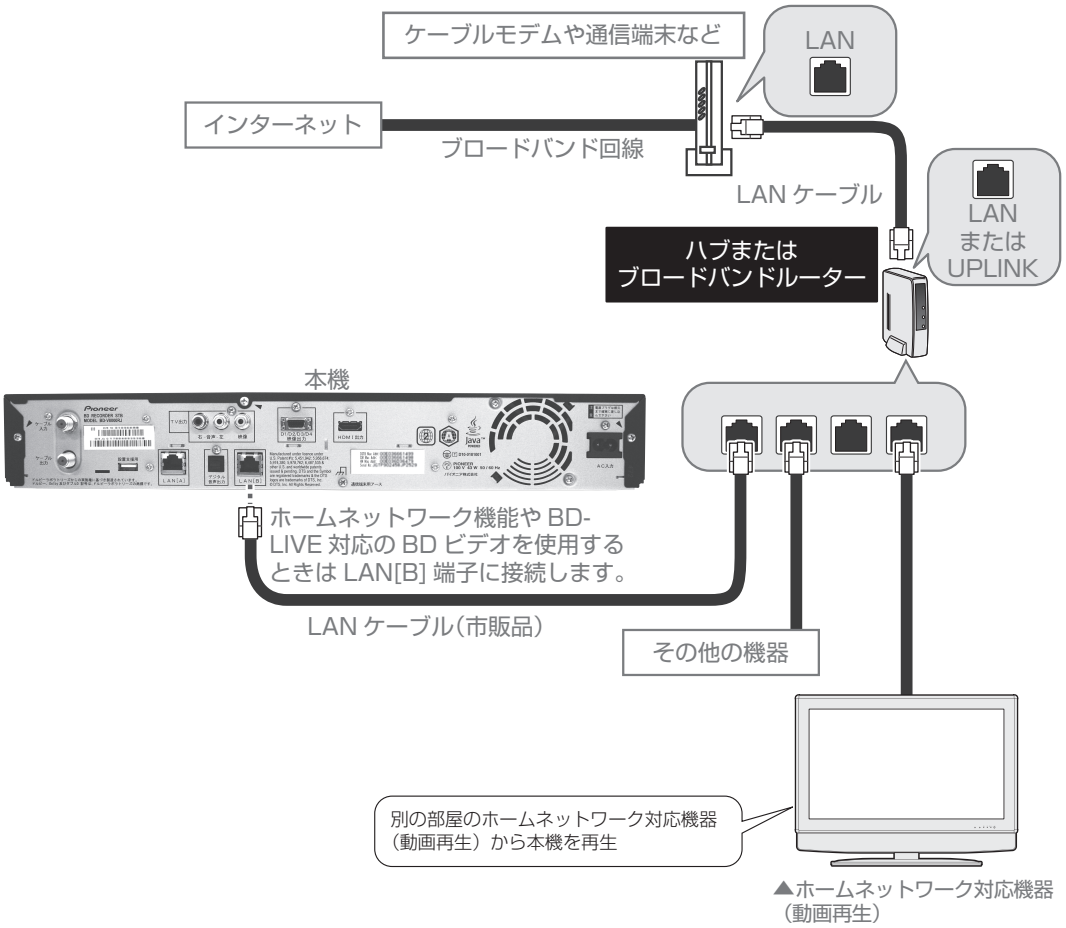


ネットワークにつなぐ（LAN[B]）

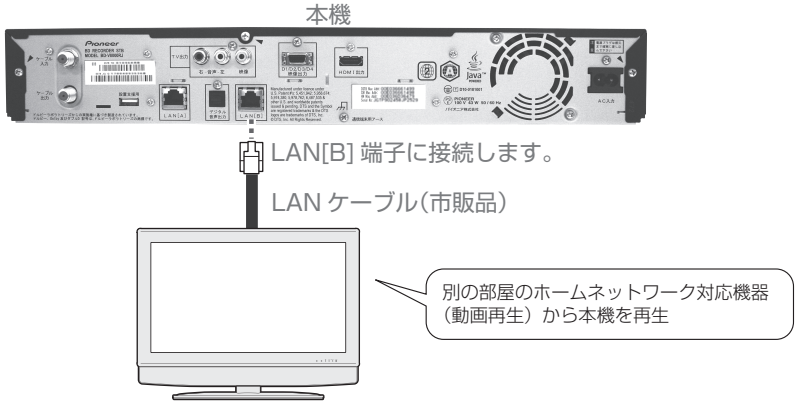
本機をネットワークに接続すると、ホームネットワーク機能や BD-LIVE 対応の BD ビデオを楽しめます。ネットワークの接続はご加入のケーブルテレビ局により異なります。設置や設定を変更するときは、必ずご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。ご加入のケーブルテレビ局以外にプロバイダー経由でインターネット接続されているときは、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
ネットワークに接続せずにホームネットワーク機能を使うときは、下記をご覧ください。

⚠ご注意
● LAN[B] に LAN ケーブルを接続するときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

お知らせ
● LAN[B] 端子に接続したときは、必ず LAN[B] 設定をしてください。（257 ページ）
● ホームネットワーク機能を使うときは、ホームサーバ設定が必要です。（238 ページ）

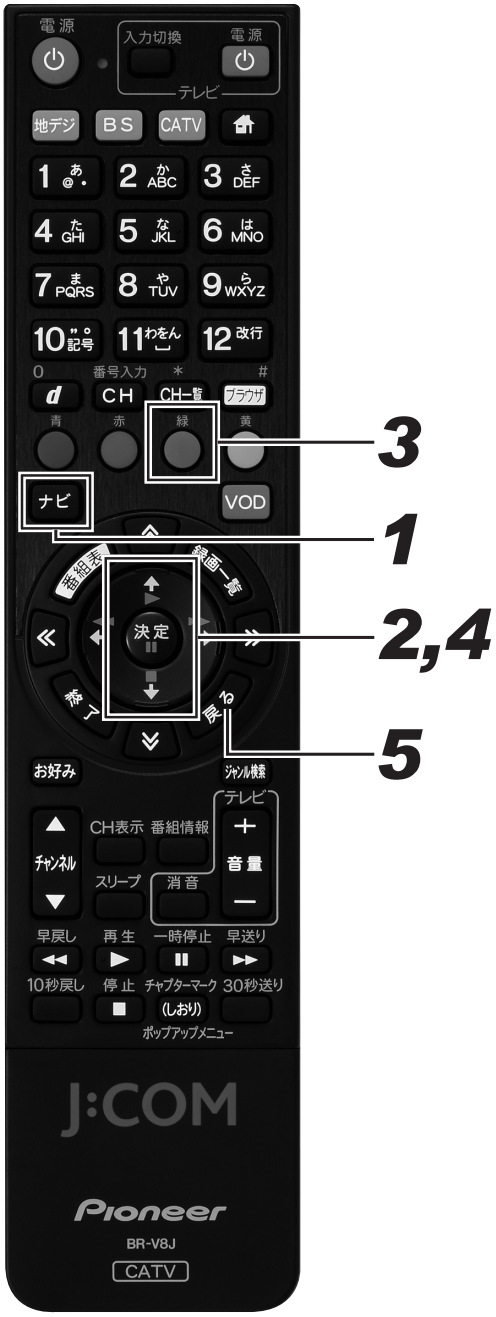


ネットワークに接続しないでホームネットワーク機能を使うとき



放送受信状態を表示する

受信レベルや信号品質を表示できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

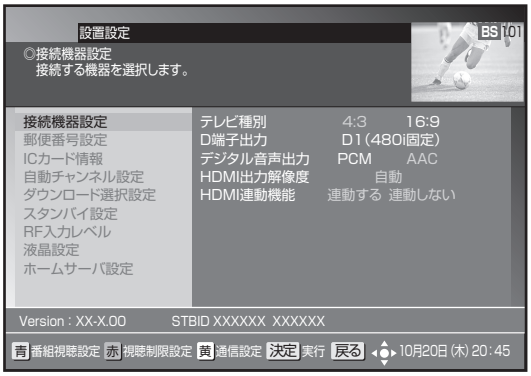
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

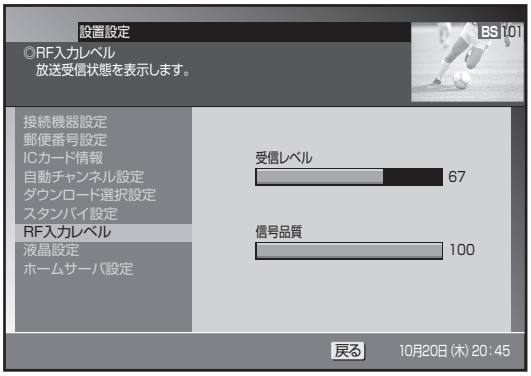
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「RF 入力レベル」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- RF 入力レベル画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

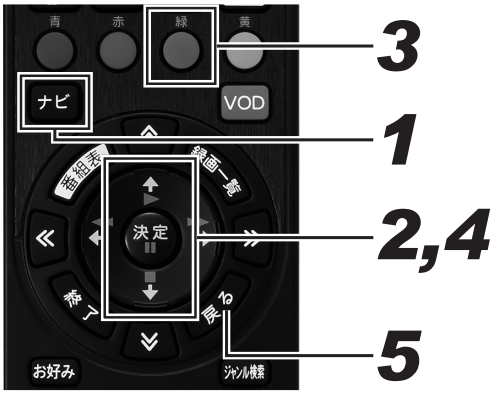


5. [戻る] ボタンを押す。

- 確認が終わったら、[戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。

CAS カード（IC カード）の情報を表示する

本機に挿入されている CAS カード（IC カードともいいます）が正しく認識されているか確認できます。
また、カード内の情報も表示します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

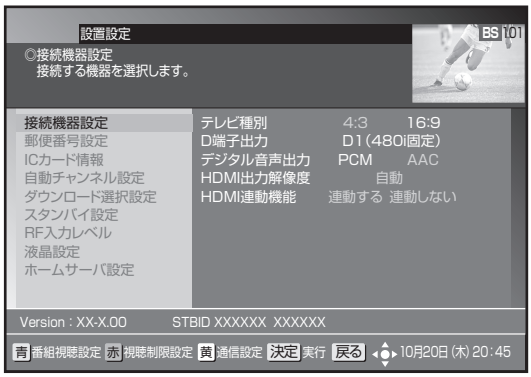
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

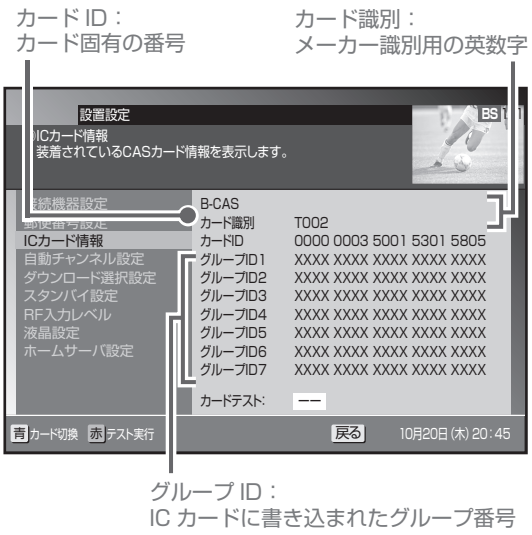
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「IC カード情報」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 「IC カード情報」画面が表示されます。
- [青] ボタンを押すと CAS カードを切り換えます。
- [赤] ボタンを押すとカードテストを実施します。



5. [戻る] ボタンを押す。

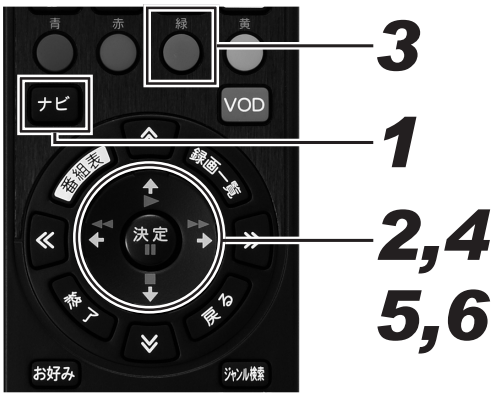
- 確認が終わったら、[戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。

接続機器設定

接続するテレビに合わせて、本機の出力信号の形式を設定できます。なお、録画実行中は設定できません。

お知らせ

- 本機とテレビを D 端子ケーブルで接続したときのみ、CATV 放送か BS デジタル放送の 480i 放送方式（たとえば 101ch など）を選局しておいてください。他の放送サービスを選局した状態でこの設定を行うと画面が見えなくなることがあります。必ず、画面が正常に表示されている状態で設定してください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

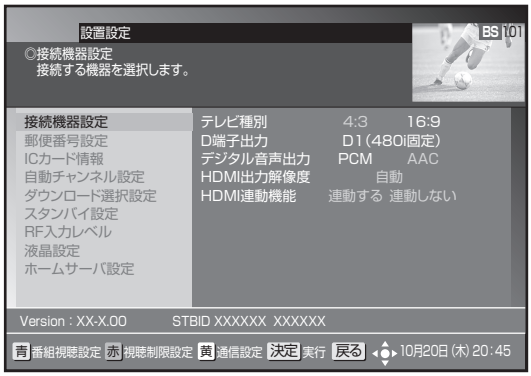
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

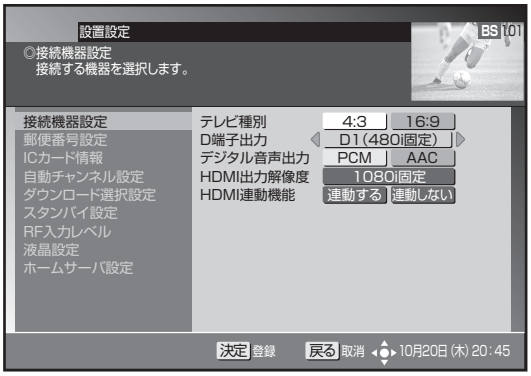
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

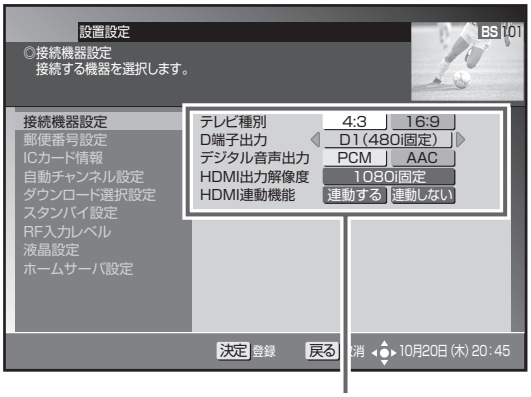


4. 上下カーソルボタンで「接続機器設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 接続機器設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで設定する。



各項目を設定します。

6. [決定] ボタンを押す。

- 接続機器を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、接続機器は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

設定項目

【テレビ種別】
本機に接続したテレビの種類を設定します。

4：3	縦横比が 4：3 のノーマルテレビのときは、こちらを設定します。
16：9	縦横比が 16：9 のワイドテレビのときは、こちらを設定します。

- 本機とテレビを HDMI 出力端子で接続したときは、「テレビ種別」は自動で設定されます。（「テレビ種別」は設定できません。）
- 本機とテレビを HDMI 出力端子で接続したあと接続を変えた（D 端子、TV 出力端子などに接続した）ときは、改めて設定し直してください。

【D 端子出力】
本機をテレビの D 入力端子に接続したとき、テレビの D 入力端子の種類を設定します。

D2	テレビの D 入力端子が D2 のときは、こちらを設定します。
D3	テレビの D 入力端子が D3 のときは、こちらを設定します。
D4	テレビの D 入力端子が D4 のときは、こちらを設定します。
D1（480i 固定）	テレビの D 入力端子が D1、または、テレビのコンポーネント入力端子が Y、C_B、C_R のときに設定します。

それぞれの設定の信号出力

放送方式	D2	D3	D4
480i	480i	480i	480i
480p	480p	480p	480p
720p	480p	1080i	720p
1080i	480p	1080i	1080i

- HDD や DISC 再生時のコンテンツが 720p でメニュー設定が D4 のときの信号出力は 1080i になります。
- 本機をテレビの HDMI 出力端子に接続したときは、「D 端子出力」は設定できません。

【デジタル音声出力】
本機をテレビの HDMI 入力端子に接続したときやデジタルオーディオ機器に接続したときに設定します。

PCM	テレビやデジタルオーディオ機器が MPEG-AAC 方式に対応していないときは、こちらを設定します。
AAC	テレビやデジタルオーディオ機器が MPEG-AAC 方式に対応しているときは、こちらを設定します。

- 「PCM」に設定したときは、音声は常に PCM 形式で出力されます。
- 「AAC」に設定した場合は、番組の音声が MPEG-AAC 形式のときは MPEG-AAC 形式で出力されます。このとき 5.1 チャンネルサラウンド放送の番組では、接続したオーディオ機器でサラウンド音声をお楽しみいただけます。また、番組の音声が MPEG-AAC 形式以外のときは PCM 形式で出力されます。
- 「AAC」に設定したときは、データ放送の効果音（データ放送に入ったときのお知らせ音など）は出力されません。効果音もお楽しみいただくときは「PCM」に設定してください。
- 「AAC」に設定した場合、音声多重放送ではリモコンの［音声］ボタンでの音声の切り換えはできません。音声を切り換えるときは、接続したオーディオ機器側で行ってください。オーディオ機器での切り換えができないときは「PCM」に設定してください。

【HDMI 出力解像度】
本機をテレビの HDMI 入力端子に接続したときに設定します。

自動	接続した機器に合わせて自動で出力します。
1080i 固定	1080i の映像を出力します。
720p 固定	720p の映像を出力します。
480p 固定	480p の映像を出力します。

- 1080/24p 対応のテレビと接続しているときは、「自動」に設定してください。

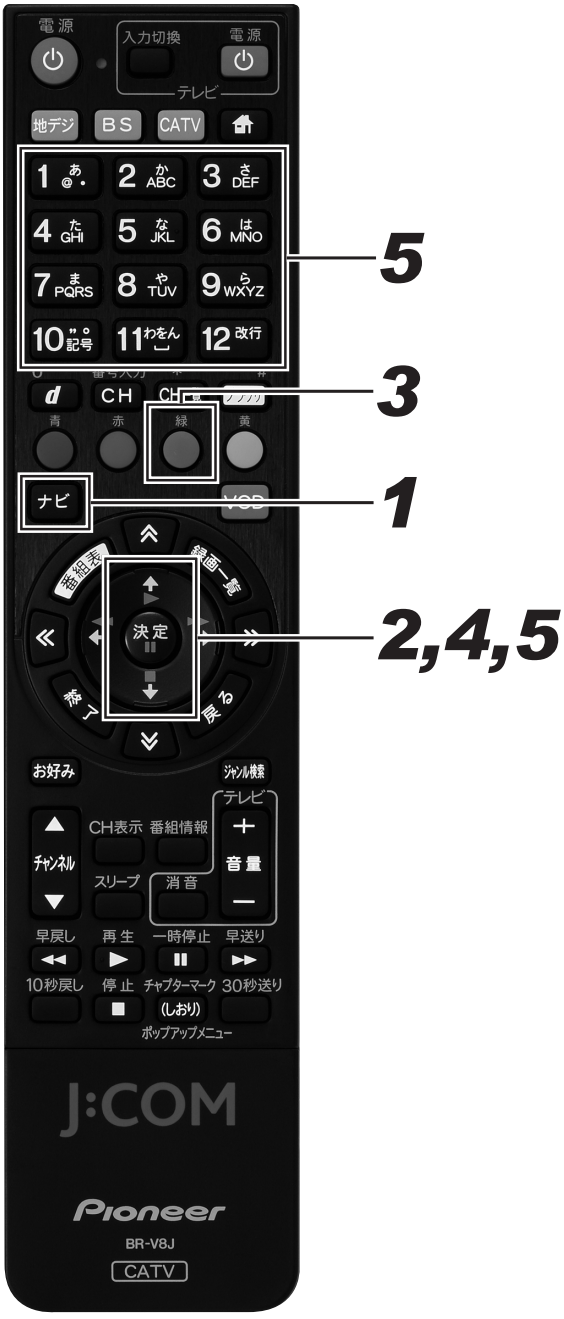
【HDMI 連動機能】
本機をテレビの HDMI 入力端子に接続したときに設定します。

連動する	HDMI 端子に接続したテレビとの連動機能を使うときはこちらを設定します。
連動しない	HDMI 端子に接続したテレビとの連動機能を使わないときはこちらを設定します。

- 本機の電源をオンにすると、テレビの電源もオンになります。
- テレビの電源をオフにすると、本機の電源もオフになります。
- 録画中やダビング中にテレビの電源をオフにしたときは、録画またはダビングが終了したときに本機の電源はオフになります。
- 録画中やダビング中にテレビの電源をオフまたは途中でオンにしても、本機の電源はオフになりません。録画やダビングがすべて終了したときに本機の電源はオフになります。
- ディスクの初期化中にテレビの電源をオフにしても、本機の電源はオフになりません。初期化が終了してから本機の電源をオフにしてください。
- 「ナビ」-「設定」-「BD/HDD 設定」-「設定」の「初期化･更新」中は、テレビの電源をオフにしても本機の電源はオフになりません。「初期化・更新」が終了してから本機の電源をオフにしてください。
- 連動させるには接続したテレビ側の設定も必要です。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- HDMI 端子に接続したテレビの製品仕様により、連動機能が動作しないときもあります。

郵便番号設定

郵便番号で地域を限定すると、BS データ放送、地上デジタルデータ放送の地域に関する情報を受信できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

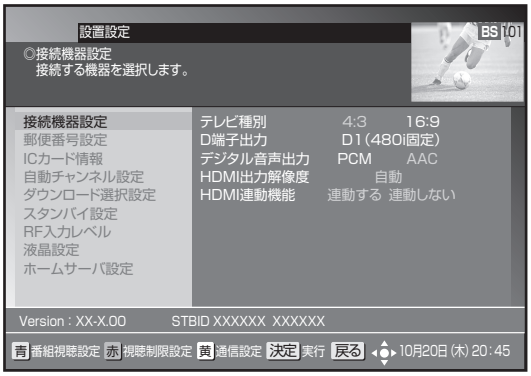
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

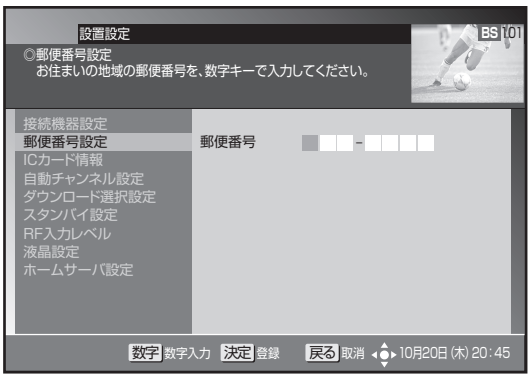
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「郵便番号設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 郵便番号設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 数字ボタンで郵便番号を入力して、[決定] ボタンを押す。

- 郵便番号を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、郵便番号は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

自動チャンネル設定

新しい放送サービスが開始されていないかを検索し、自動でチャンネル設定します。なお、録画実行中は設定できません。



3

1

2,4,5
6,7

1. [ナビ] ボタンを押す。

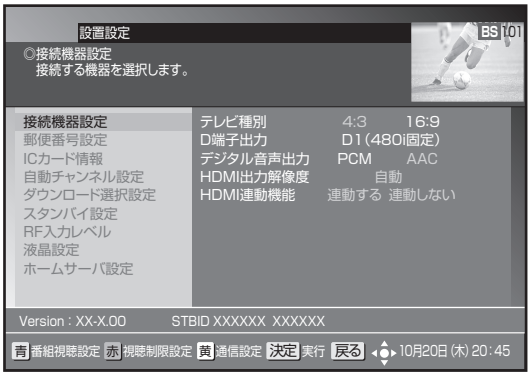
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

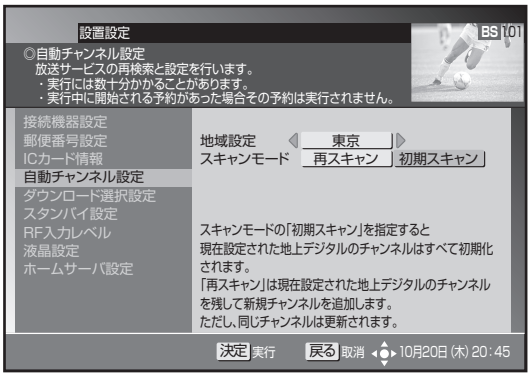
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



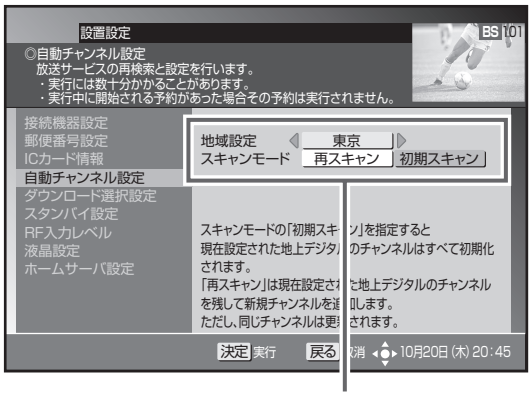
4. 上下カーソルボタンで「自動チャンネル設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 自動チャンネル設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで「地域設定」に移動して、地域を設定する。

6. 上下カーソルボタンで「スキャンモード」に移動して、左右カーソルボタンで「再スキャン」または「初期スキャン」を選ぶ。



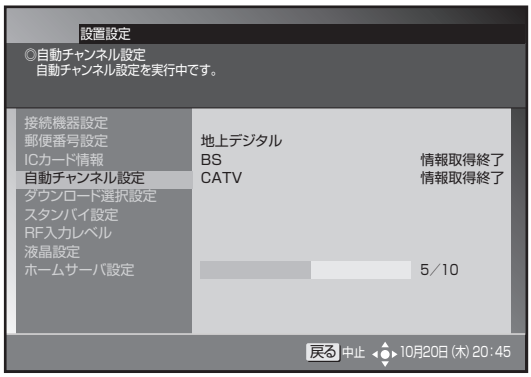
地域を設定し、スキャンモードを選びます。

「再スキャン」
現在設定されている地上デジタルのチャンネルに対して、新規チャンネルは追加、同じチャンネルは更新します。

「初期スキャン」
現在設定されている地上デジタルのチャンネルはすべて初期化し、スキャンで新たに取得したチャンネルを自動で設定します。

7. [決定] ボタンを押す。

- スキャンを開始し、自動でチャンネルを設定します。
- 設定が完了したら、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、スキャンせずに 1 つ前の画面に戻ります。



自動チャンネルの設定が完了したら
1つ前の画面に戻ります。

⚠ご注意
- ケーブル入力信号レベルが低い状態で検索（スキャン）すると視聴できなくなるときがあります。ケーブルテレビ局からの指示がない限り、この設定は行わないでください。

お知らせ
- ケーブルテレビ局の運用によっては、本機の電源をオフにしたとき、またはスタンバイ中に自動チャンネル設定をすることがあります。
- 地域設定を変更したときは、「初期スキャン」のみ設定できます。

ダウンロード選択設定

放送局側からソフトウェアやデータが送信されてきたときに、自動でダウンロードを開始する・しないを設定できます。ソフトウェアがダウンロードされたとき、最新のソフトウェアでお使いいただけます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

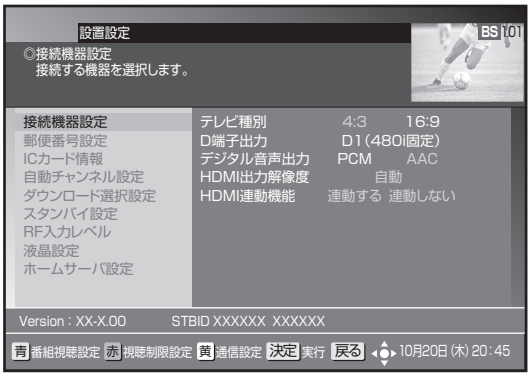
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

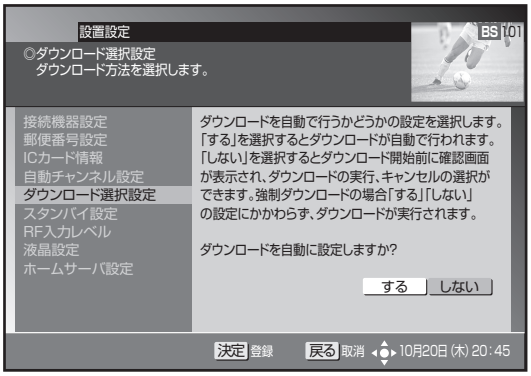
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

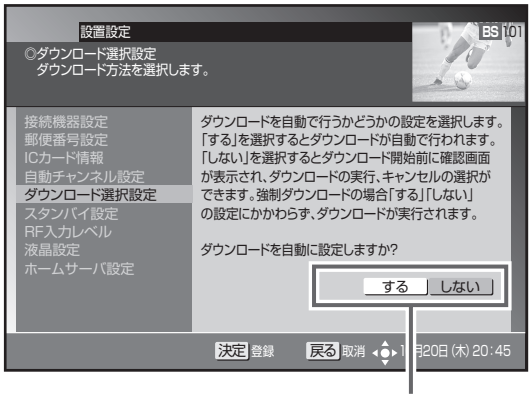


4. 上下カーソルボタンで「ダウンロード選択設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ダウンロード選択設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選ぶ。



どちらか選びます。

「する」
ダウンロードの情報が送信されると、電源オフ時に自動でダウンロードを開始します。「する」に設定しておくことを推奨します。

「しない」
ダウンロードの情報が送信されるごとに、電源オフ時にダウンロード「する」、「しない」を選ぶ画面が表示されます。そのつど選んでください。

6. [決定] ボタンを押す。

- ダウンロード選択を設定して、1つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ダウンロード選択は設定されずに1つ前の画面に戻ります。

お知らせ

- ダウンロードが実行されている間、本体表示部には「DL」(※1)、「VU」(※2) などの表示が出ます。この間は、電源コードを抜いたりリセット操作をしないでください。

※1「DL」本体表示部



※2「VU」本体表示部



- ダウンロード中に視聴するには、本体表示部に「VU」と表示されている間に本機の電源ボタンを押してダウンロードを中断します。その後、約3分経過してから再度電源をオンすると視聴状態になります。
- ダウンロードを中断したときは、これまで使っていたソフトウェアで動作します。また、次回電源オフ時にダウンロードし直します。
- ケーブルテレビ局の運用によっては、ダウンロード終了後に自動でチャンネル設定するときがあります。
- ケーブルテレビ局の運用によっては、ダウンロードの選択を「しない」に設定していても、自動でダウンロードするときがあります。

省電力設定

スタンバイ時の消費電力モードを設定できます。「省電力モード」に設定すると、スタンバイ時の消費電力が低減します。



3

1

2,4,5
6,7

1. [ナビ] ボタンを押す。

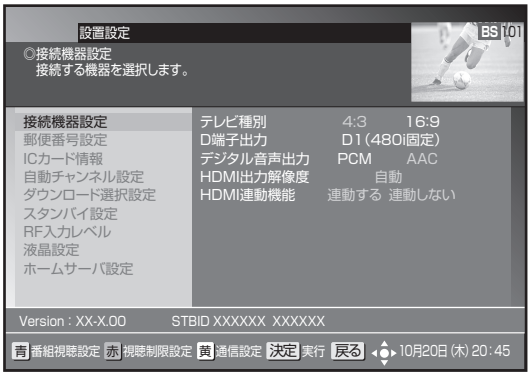
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

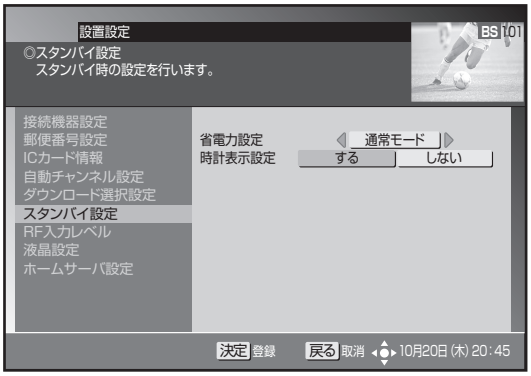
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



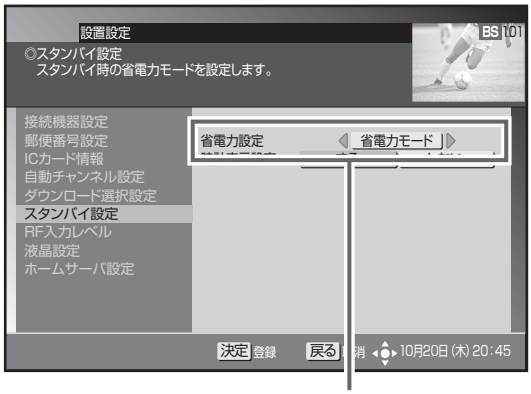
4. 上下カーソルボタンで「スタンバイ設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- スタンバイ設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで「省電力設定」を選ぶ。

6. 左右カーソルボタンでスタンバイ時の消費電力モードを選ぶ。



消費電力モードを選びます。

7. [決定] ボタンを押す。

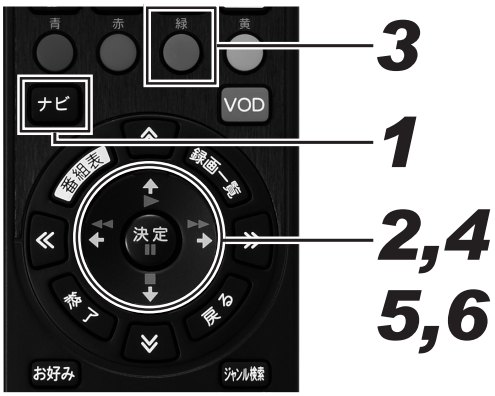
- 消費電力モードを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、消費電力モードは設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

お知らせ

- 「省電力モード」にすると、「通常モード」よりも電源がオンになるまでに時間がかかります。
- 「省電力モード」に設定していても、電源オフ直後は通常モードのスタンバイとなり、本体前部の電源インジケーターが橙色に点灯します。しばらくすると(どのくらいの時間かはケーブルテレビ局の運用によります。)、省電力モードのスタンバイとなり、電源インジケーターは赤色に点灯します。
- 省電力モードのスタンバイ中でも機器制御のために必要な情報の送受信を行うことがあり、このときは通常モードとして動作するときがあります。(送受信が完了すると、自動で省電力モードのスタンバイに戻ります。)
- 工場出荷時は「通常モード」に設定されています。
- 消費電力モードの状態は、本体の電源インジケーターの色で確認できます。(17 ページ)
- 「通常モード」または「省電力モード」にすると、本機の電源がオフになっているときはホームネットワーク機能を使えません。ホームネットワーク機能を使うときは、「サーバ入モード」に設定することをお勧めします。「サーバ入モード」にすると消費電力が増えます。
- 「省電力モード」にすると、本機の電源がオフになっているときはリモート予約を使えません。リモート予約を使うときは、「通常モード」または「サーバ入モード」に設定することをお勧めします。

液晶設定

液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

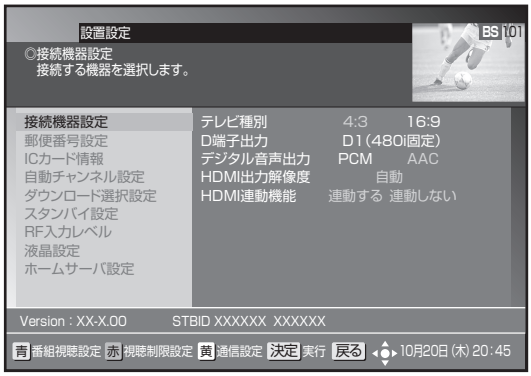
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

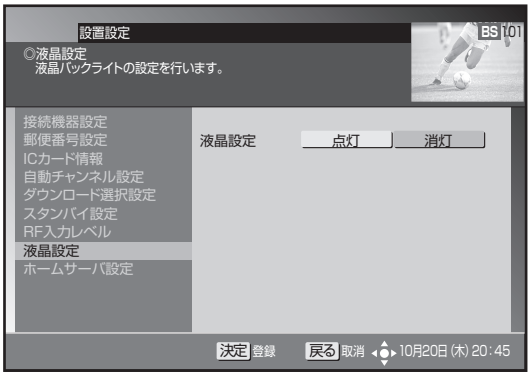
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

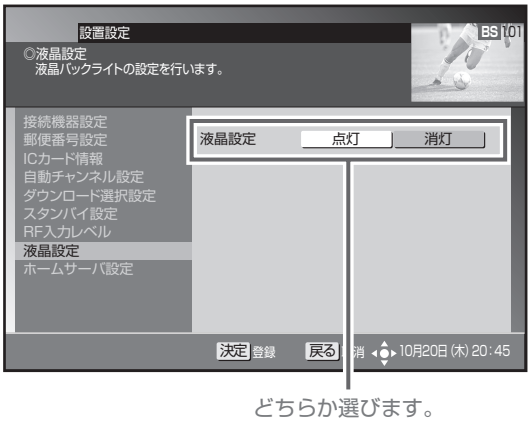


4. 上下カーソルボタンで「液晶設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 液晶設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 左右カーソルボタンで「点灯」または「消灯」を選ぶ。



どちらか選びます。

「点灯」
電源が入っているときに液晶バックライトを点灯させます。

「消灯」
液晶バックライトは消灯します。

6. [決定] ボタンを押す。

- 液晶バックライトを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、液晶バックライトは設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

時計表示設定

本機の電源を切ったときに、本体表示部に時計を表示できます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

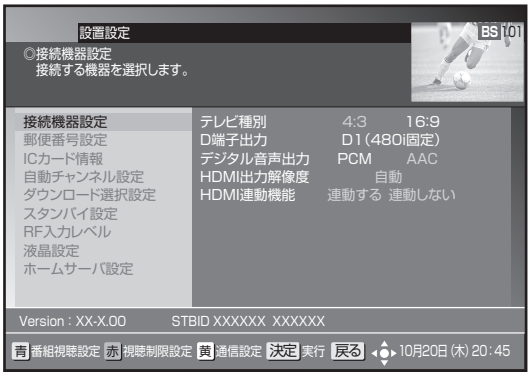
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

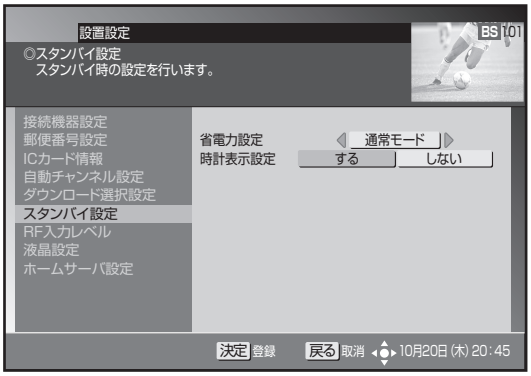
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



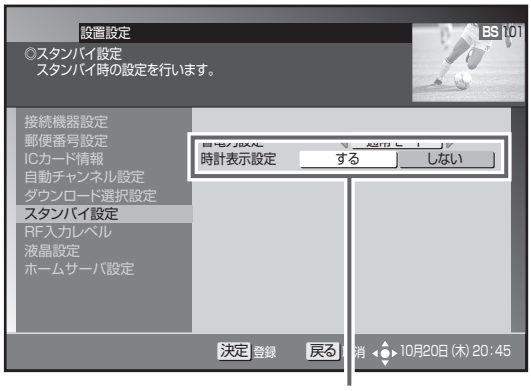
4. 上下カーソルボタンで「スタンバイ設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- スタンバイ設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで「時計表示設定」を選ぶ。

6. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選ぶ。



どちらか選びます。

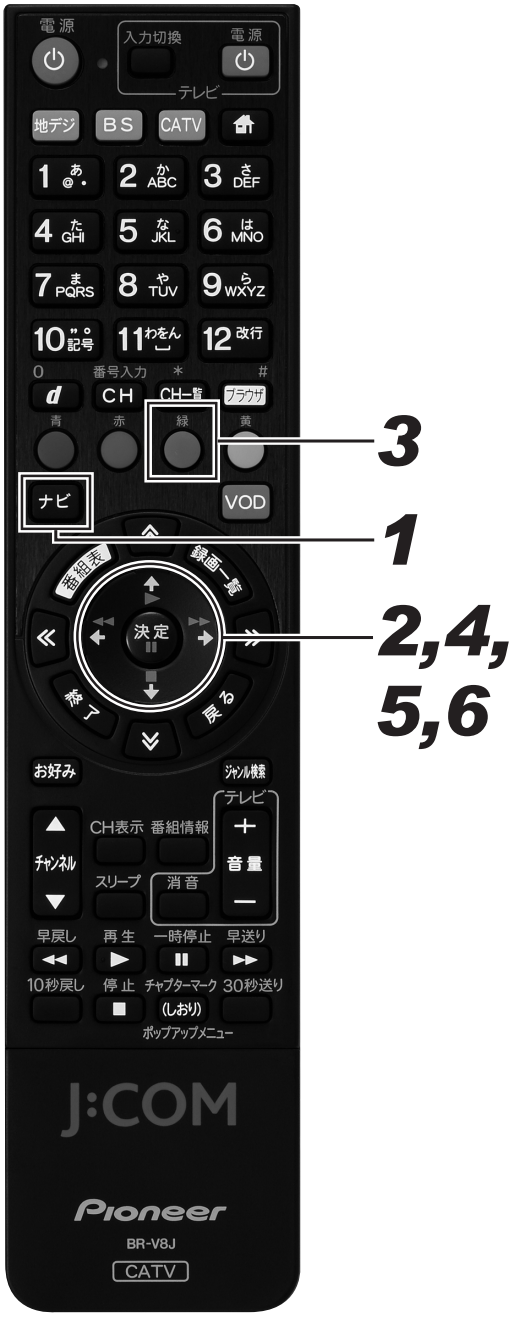
「する」
時計を表示します。
「しない」
時計を表示しません。

7. [決定] ボタンを押す。

- 時計表示を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、電源オフ時計表示は設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

ホームサーバ設定

ホームネットワーク機能を使うために必要な設定です。



1. [ナビ] ボタンを押す。

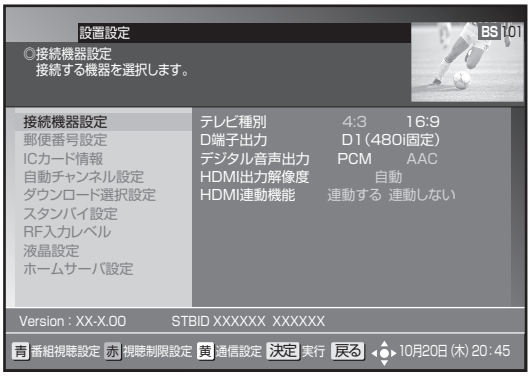
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

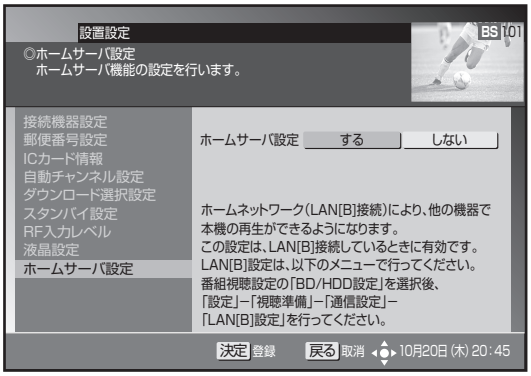
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

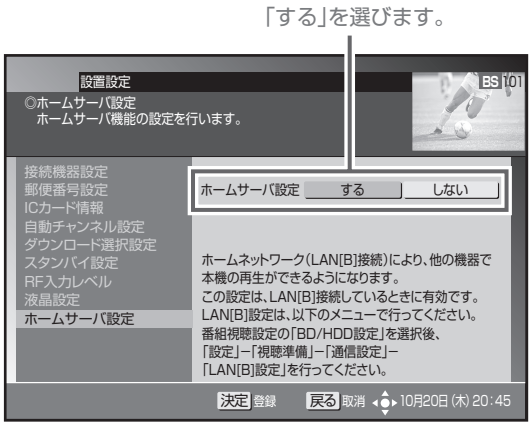


4. 上下カーソルボタンで「ホームサーバ設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ホームサーバ設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。



6. [決定] ボタンを押す。

- ホームサーバを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ホームサーバは設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

⚠ご注意

- ホームネットワークに接続してホームネットワーク機能を使うには、LAN[B] 接続(223 ページ)と LAN[B] 設定(257 ページ) が必要です。

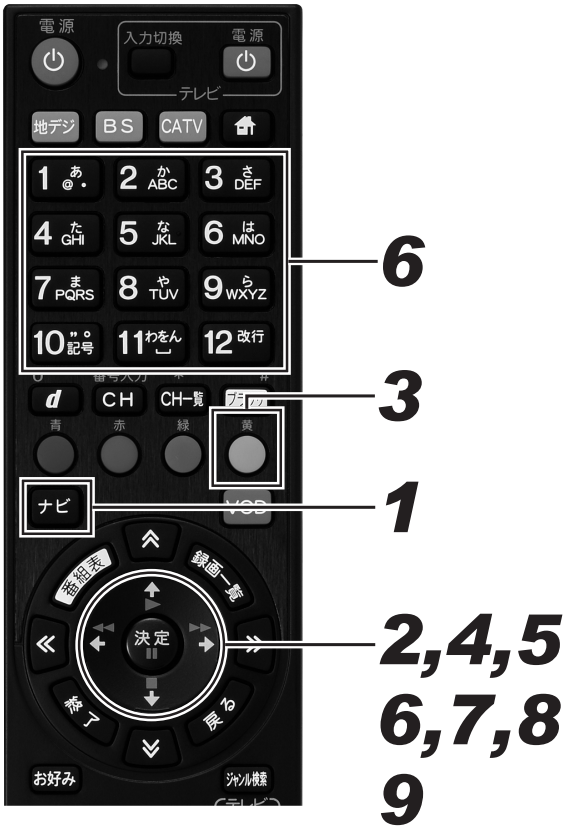
お知らせ

- 「省電力設定」を「サーバ入モード」に設定することをお勧めします。(233 ページ) 本機の電源がオフになっているときにも、ホームネットワーク機能が働きます。「サーバ入モード」にすると、消費電力が増えます。

通信設定

ネットワーク接続設定

本機でインターネットを利用するときのネットワーク接続方法の設定ができます。ご加入のケーブルテレビ局からの指示がない限り、設定を変更する必要はありません。本機をはじめて設置したときの設定のままお使いください。設定を変更するときは、ケーブルテレビ局の指示に従ってください。なお、録画実行中は設定できません。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

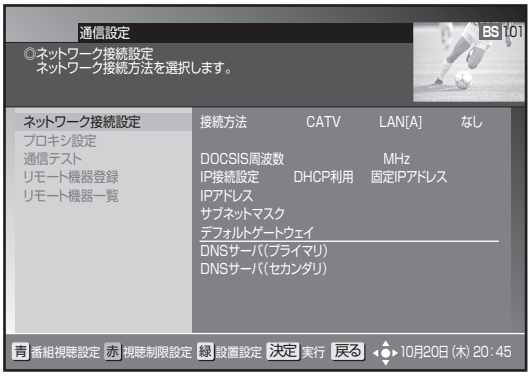
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

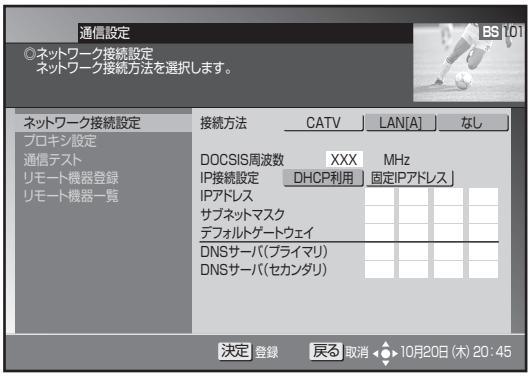
3. ［黄］ボタンを押す。

- 通信設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



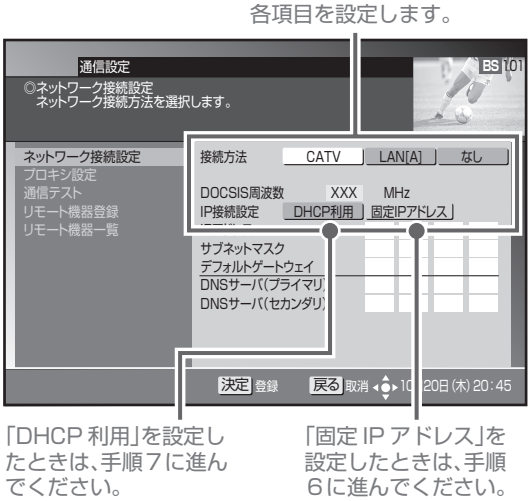
4. 上下カーソルボタンで「ネットワーク接続設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- ネットワーク接続設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで設定する。

- 「IP 接続設定」を「固定 IP アドレス」と設定したときは**手順6**に進んでください。それ以外は**手順7**に進んでください。



「固定 IP アドレス」と設定したとき

6. 上下カーソルボタンで「IP アドレス」に移動して、数字ボタンで IP アドレスを入力する。

- 右カーソルボタンで入力欄を移動して設定値を入力していき、上下カーソルボタンで次に移動します。
- 数値を入力すると［青］ボタンが有効になります。［青］ボタンを押すと入力した数値は消去（クリア）されます。



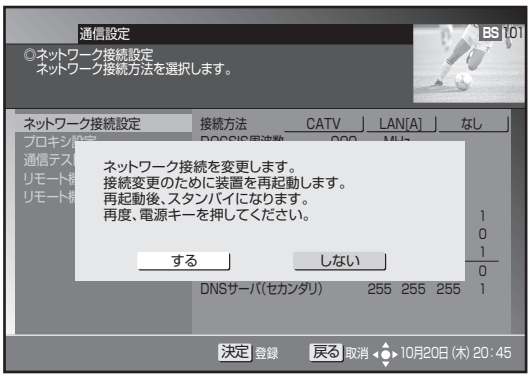
すべての欄に IPアドレスを入力します。（この IPアドレスは設定例です。）

7. ［決定］ボタンを押す。

- ネットワーク接続を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、ネットワーク接続は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。
- 「接続方法」を変更したときは、メッセージが表示されます。**手順8**に進んでください。
- IP アドレスの設定内容に未入力・誤入力があるときは、［決定］ボタンを押すと「エラーメッセージ」が表示されます。IP アドレスを入力し直してください。

「接続方法」を変更したとき

8. 左右カーソルボタンで「する」を選ぶ。



9. ［決定］ボタンを押す。

- ネットワーク接続を設定して自動で再起動します。再起動には数分かかります。
- 再起動後はスタンバイ状態になります。続けて本機をお使いになるときは電源をオンにしてください。（再起動には数分かかります。）
- 「しない」を選んだときは、変更内容がすべてキャンセルされ（変更内容は保持せずに）前の画面に戻ります。［戻る］ボタンを押したときは、変更内容を保持したまま前の画面に戻ります。

⚠ご注意

- IP アドレスは、ケーブルテレビ局から指定された数値を入力してください。指定されていないときは設定する必要はありません。

設定項目

【接続方法】
ネットワーク接続に使うモデムを設定します。

CATV	本機に内蔵しているケーブルモデムを使います。
LAN[A]	LAN 端子を使います。
なし	ネットワーク接続を行いません。

- 設置時点で CATV の設定になっているときは、ネットワーク接続設定を変更できないことがあります。
- CATV 接続のとき、前面パネルのケーブルモデムインジケーターは内部モデムの通信状態を示します。通信接続が確立するまでの間、点滅します。省電力モードで設定されている場合は、電源オンしたときに、内部モデムの通信接続を行います。通信接続が確立されるまでの間、前面パネルのケーブルモデムインジケーターが点滅し、通信状態が表示されます。IP 接続が完了すると点灯します。

【DOCSIS 周波数】
ケーブルモデムの通信で使う周波数です。【接続方法】で「CATV」を設定したときのみ設定できます。

- DOCSIS 周波数は、ご加入のケーブルテレビ局からの指示で設定します。（指示がない限り設定しないでください。）

【IP 接続設定】
ネットワーク接続に必要な IP アドレスの取得方法を設定します。

DHCP 利用	IP アドレスを自動で取得します。
固定 IP アドレス	IP アドレスを手動で入力して設定します。

【IP アドレス】
インターネットサービスプロバイダーから指定される 0 ～ 255 までの数値です。【IP 接続設定】で「固定 IP アドレス」を設定したときに手動で入力します。

- IP アドレス

指定された IP アドレスを入力します。

- サブネットマスク

指定されたサブネットマスクを入力します。

- デフォルトゲートウェイ

指定されたデフォルトゲートウェイを入力します。

- DNS サーバ（プライマリ）

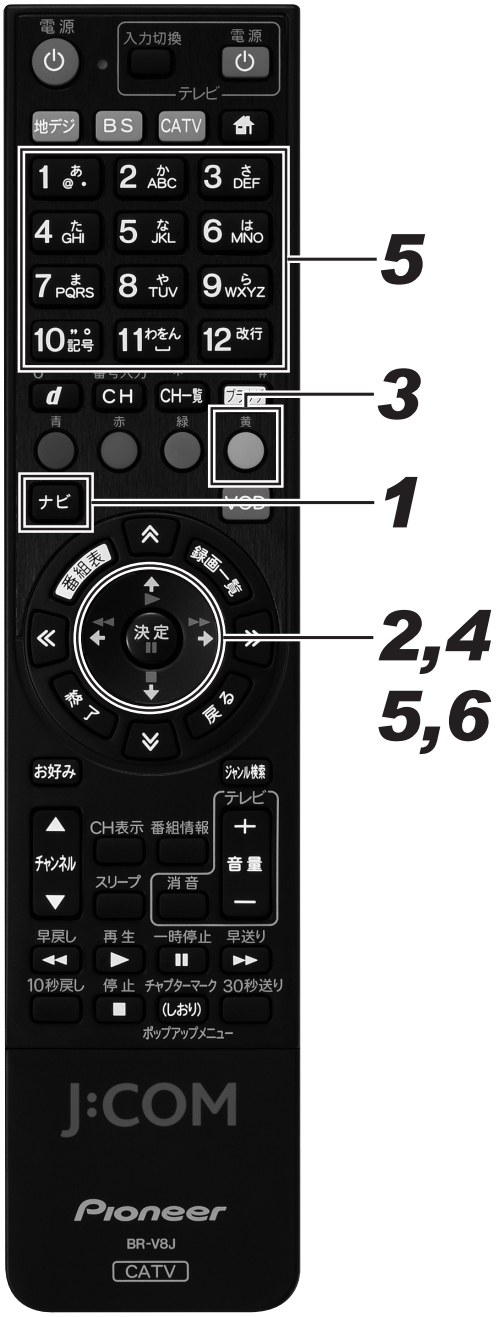
指定された DNS サーバ（プライマリ）を入力します。

- DNS（セカンダリ）

指定された DNS サーバ（セカンダリ）を入力します。

プロキシ設定

プロキシサーバの IP アドレスとポート番号を設定できます。インターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局から指定があった場合のみ設定してください。特に指定がなければ設定する必要はありません。本機をはじめて設置したときの設定のままお使いください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

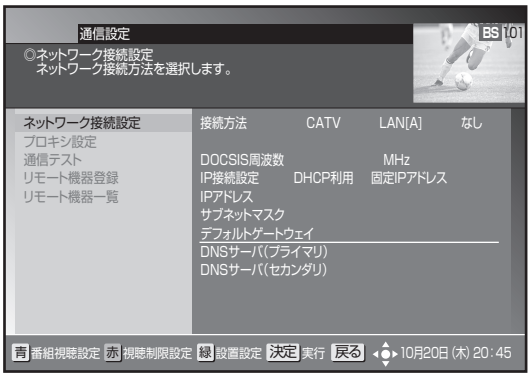
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

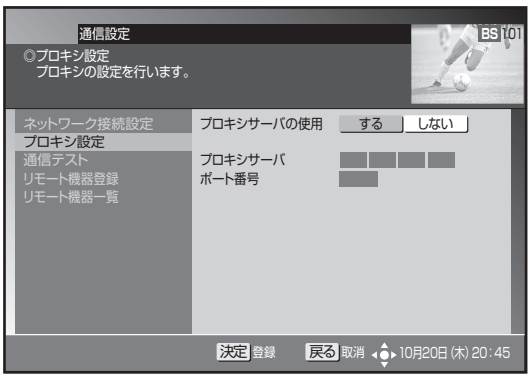
3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「プロキシ設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

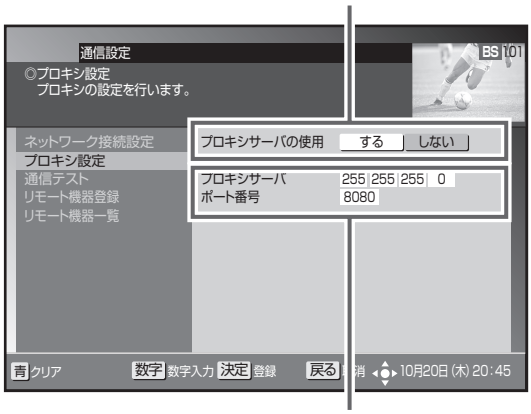
- プロキシ設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. カーソルボタンおよび数字ボタンで各項目を設定する。

- 「プロキシサーバの使用」を「しない」にすると、次項目の「プロキシサーバ」「ポート番号」は設定不可となります。
- プロキシサーバとポート番号は、右カーソルボタンで入力欄を移動して設定値を入力していきます。
- 数値を入力すると［青］ボタンが有効になります。［青］ボタンを押すと入力した数値は消去(クリア)されます。

「する」を選びます。



プロキシサーバの IP アドレスとポート番号を入力します。(この数値は設定例です。)

6. ［決定］ボタンを押す。

- プロキシサーバを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- ［決定］を押さないで［戻る］ボタンを押すと、プロキシサーバは設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

⚠ご注意

- IP アドレスとポート番号はインターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局から指定された数値を入力します。指定されていないときは設定の必要はありません。

設定項目

【プロキシサーバの使用】
プロキシサーバを使用する・しないを設定します。

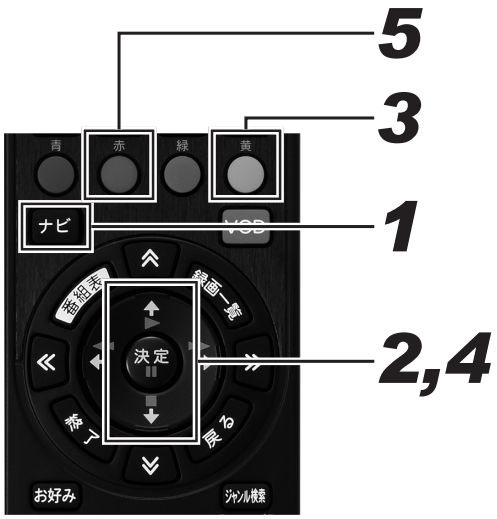
する	プロキシサーバを使用します。
しない	プロキシサーバを使用しません。

【プロキシサーバ】
プロキシサーバの IP アドレスです。0 ～ 255 の数値を設定します。インターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局からの指示で設定します。

【ポート番号】
プロキシサーバのポート番号です。0 ～ 65535 の数値を設定します。インターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局からの指示で設定します。

通信テスト

「デフォルトゲートウェイ」、「DNS サーバ（プライマリ）」、「DNS サーバ（セカンダリ）」、「プロキシサーバ」の設定で通信接続します。通信設定が正しく行われたかどうかを確認できます。



1. ［ナビ］ボタンを押す。

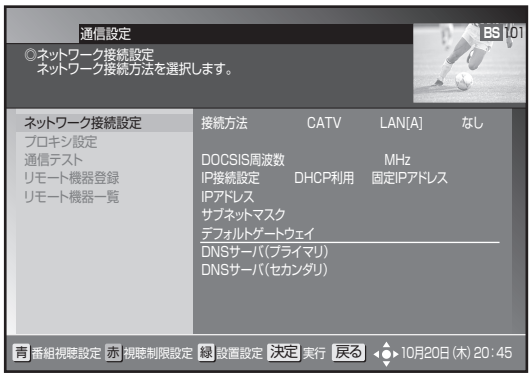
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- ［設定］ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

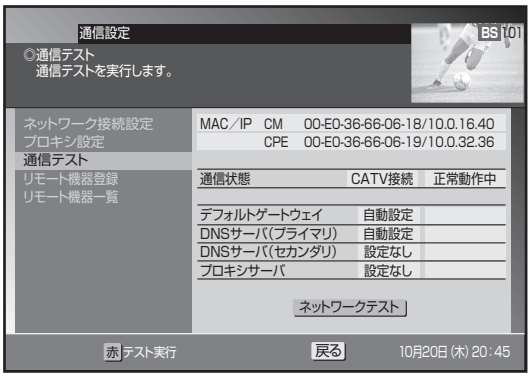
3. ［黄］ボタンを押す。

- 通信設定画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「通信テスト」を選んで、［決定］ボタンを押す。

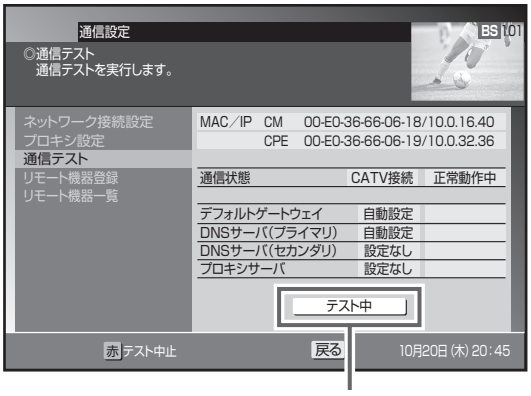
- 通信テスト画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. ［赤］ボタンを押す。

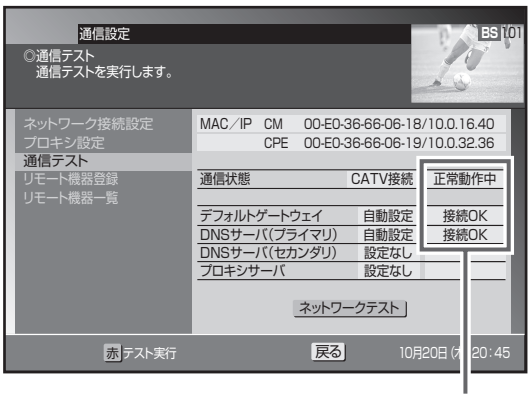
- 通信テストがすぐに実行されます。
- 実行中に［赤］ボタンを押すと通信テストは中断します。

▼ 通信テスト実行中画面



「テスト中」ボタンが点滅します。

▼ 通信テスト終了画面



テスト結果が表示されます。

テスト結果が「NG」だったときは、設定または接続を確認してください。

お知らせ

- 「ネットワーク接続設定」の「IP 接続設定」（240 ページ）で「DHCP 利用」と設定しているときは、このテストで IP アドレスが取得できないと通信テストは実行できません。

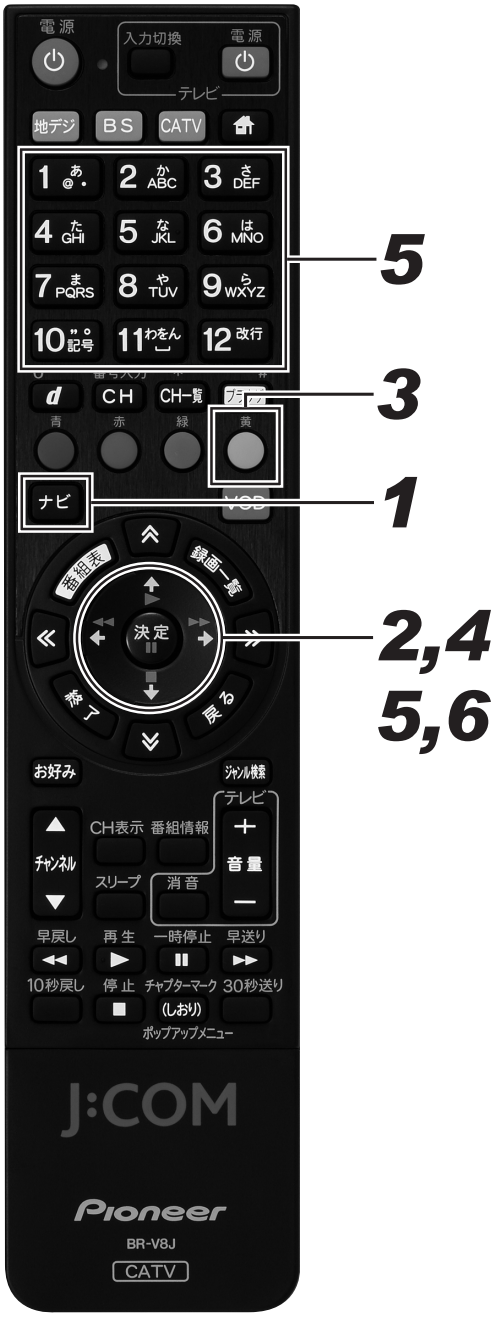
リモート予約の機器を登録する

リモート予約で使うパソコンの情報を本機に登録します。

リモート予約について、詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

⚠ご注意

- ネットワーク接続が正しく設定されている必要があります。
- リモート予約を使うためには、PC 版「テレビ王国」のメンバーサービスに登録する必要があります。(83 ページ)
- 事前に「テレビ王国」にアクセスして、「リモート予約（CATV リモート）用」の登録パスワード (16 桁) を取得してください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

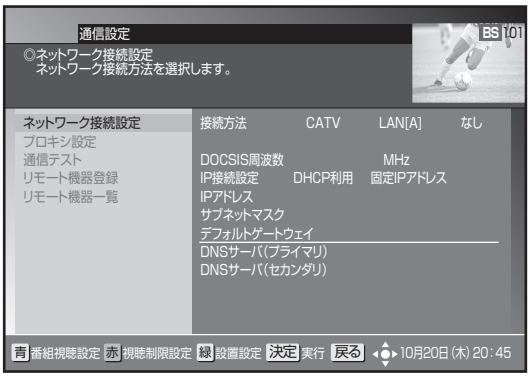
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

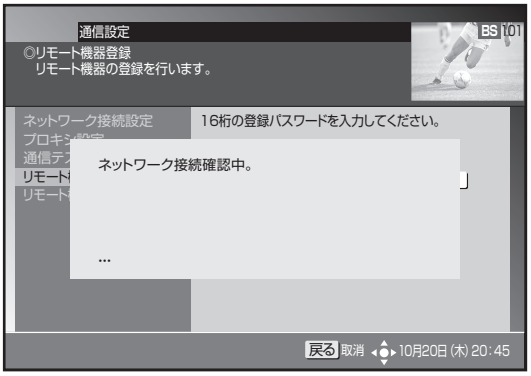
3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



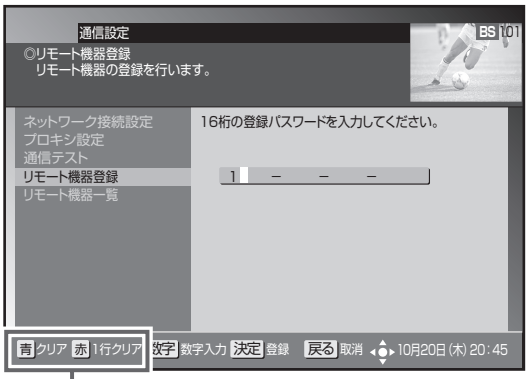
4. 上下カーソルボタンで「リモート機器登録」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- ネットワーク接続確認画面が表示されます。
- ネットワーク接続が確認できると、リモート機器登録画面が表示されます
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 数字ボタンで登録パスワードを入力する。

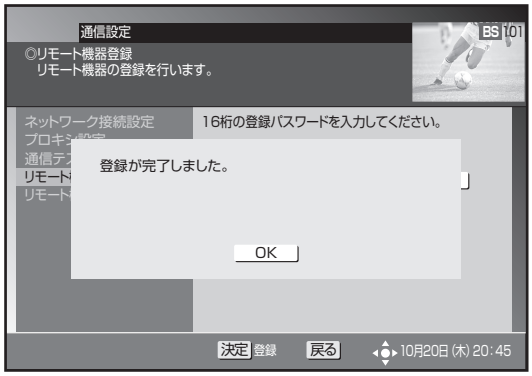
- 登録パスワードは、「テレビ王国」から発行されたリモート予約（CATV リモート）用の 16 桁のパスワードを入力してください。
- 数値を入力すると［青］ボタン、[赤] ボタンが有効になります。［青］ボタンを押すとカーソル位置の数値のみ消去（クリア）されます。［赤］ボタンを押すと入力した数値が全て消去（クリア）されます。
- 左右カーソルボタンで入力位置を変更できます。
- 16 桁入力すると、[決定] ボタンが有効になります。手順 6 に進んでください。



1 文字以上入力されているときに表示されます。

6. ［決定］ボタンを押す。

- パスワードが正しく入力されると、リモート機器の登録を開始します。
- ［決定］ボタンを押さずに［戻る］ボタンを押すと、リモート機器は登録されずに 1 つ前の画面に戻ります。
- 登録が完了すると、メッセージが表示されます。[決定] または [戻る] ボタンで通信設定画面に戻ります。

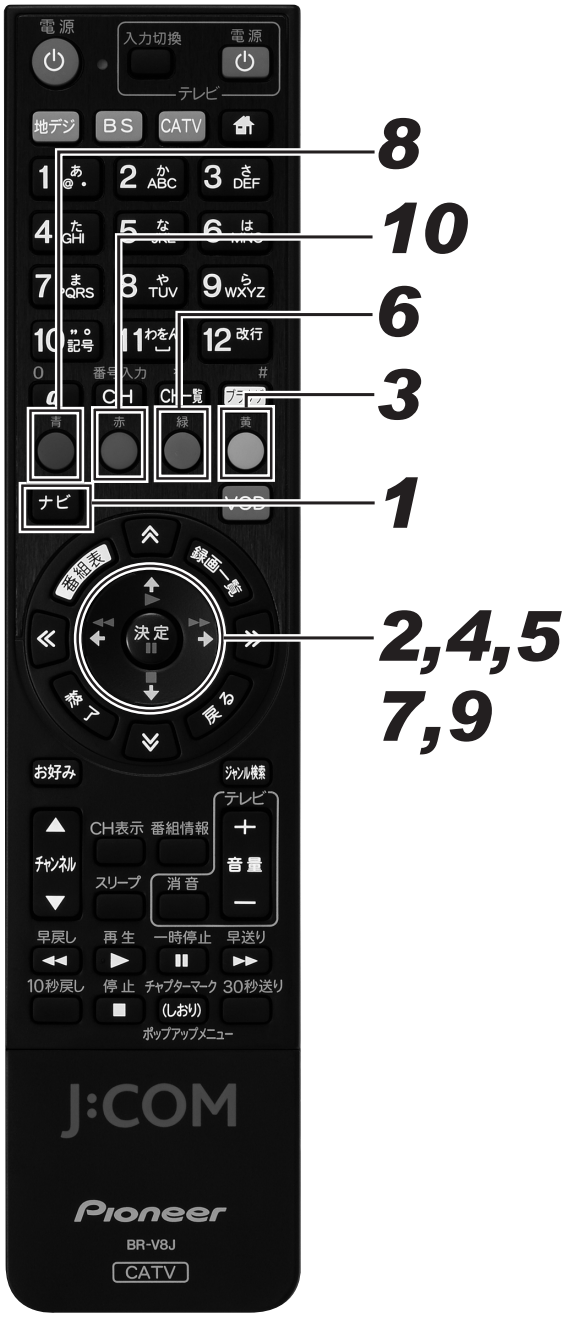


お知らせ

- 本機には、最大 5 台まで登録できます。
- 下記のときは、リモート機器登録を選べません。
  - 本機にすでに 5 台登録されている。
  - IP アドレスが取得されていない。
  -「ネットワーク接続設定」の「接続方法」（242 ページ）を「なし」に設定している。
- 「スタンバイ設定」の「省電力設定」（233 ページ）を「省電力モード」に設定しているときは、リモート機器登録完了後に「省電力モード」から「通常モード」に自動で切り換わります。

本機に登録したリモート予約の機器を確認する

リモート予約を使うために登録したパソコンの情報を一覧で表示します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

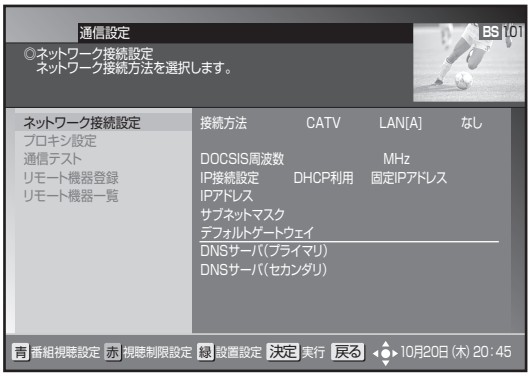
- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

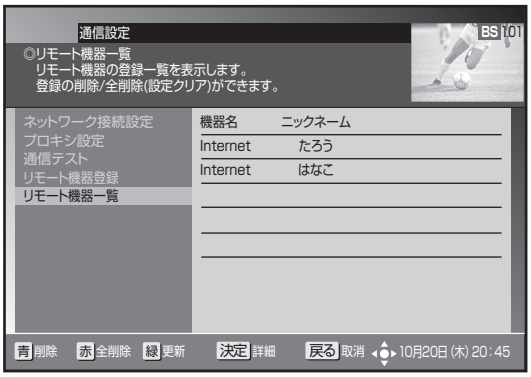
3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



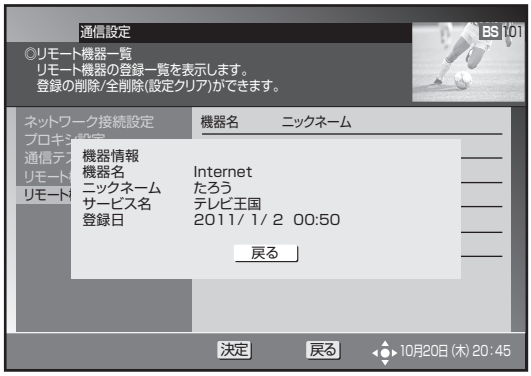
4. 上下カーソルボタンで「リモート機器一覧」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- リモート機器一覧画面が表示されます。
- 最新の状態に更新するときは、手順6に進んでください。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで確認したい機器を選んで、［決定］ボタンを押す。

- リモート機器情報の詳細が表示されます。
- [決定] ボタンまたは［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



「機器名」
リモート予約を登録したパソコンの接続先を表示します。

「ニックネーム」
パソコンで登録したニックネームを表示します。

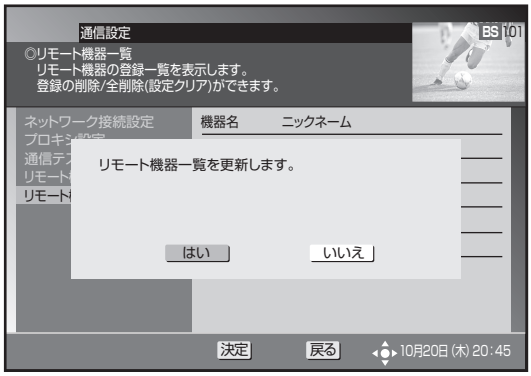
「サービス名」
リモート予約のサービス事業者名を表示します。

「登録日」
機器登録した日時を表示します

機器一覧を更新する

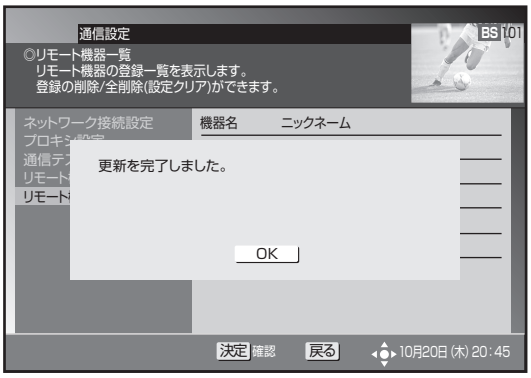
6. [緑] ボタンを押す。

- 更新確認画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



7. 左右カーソルボタンで「はい」を選んで、［決定］ボタンを押す。

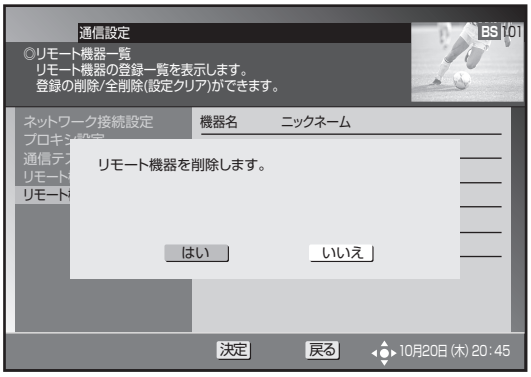
- 更新が実行されます。
- ［いいえ］を選んで［決定］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 更新が完了すると、メッセージが表示されます。[決定] ボタンまたは [戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。



登録した機器を 1 件削除する

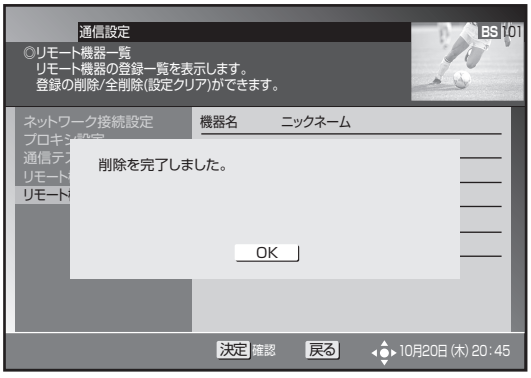
8. 手順 3 の画面で削除したい機器を選んで、［青］ボタンを押す。

- 削除確認画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



9. 左右カーソルボタンで「はい」を選んで、［決定］ボタンを押す。

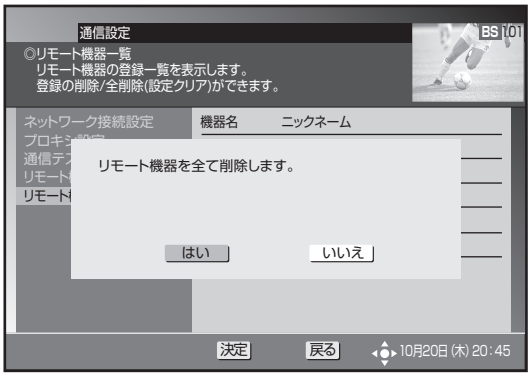
- 削除が実行されます。
- 「いいえ」を選んで［決定］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 削除が完了すると、メッセージが表示されます。[決定] ボタンまたは [戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。



登録した機器をすべて削除する

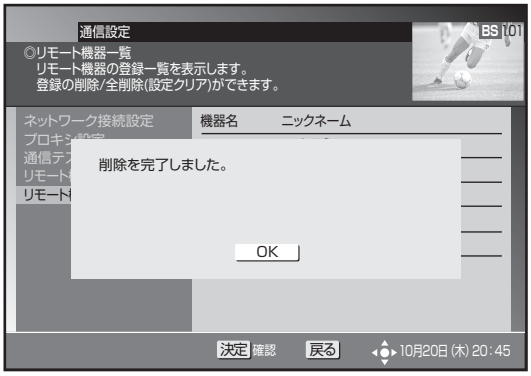
10. 手順3の画面で［赤］ボタンを押す。

- 削除確認画面が表示されます。
- ［戻る］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



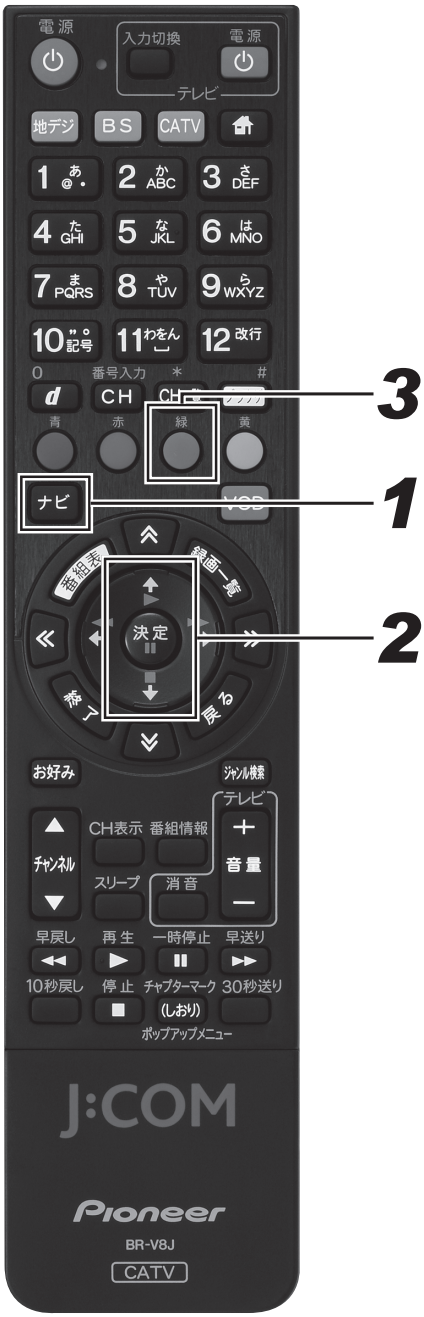
11. 左右カーソルボタンで「はい」を選んで、［決定］ボタンを押す。

- 削除が実行されます。
- ［いいえ］を選んで［決定］ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 削除が完了すると、メッセージが表示されます。[決定] ボタンまたは [戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。



本機のバージョンと STB ID の確認

本機のソフトウェアバージョンと STB ID を確認できます。ソフトウェアバージョンと STB ID は、お客様がケーブルテレビ局にお問い合わせをする際に必要な情報です。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

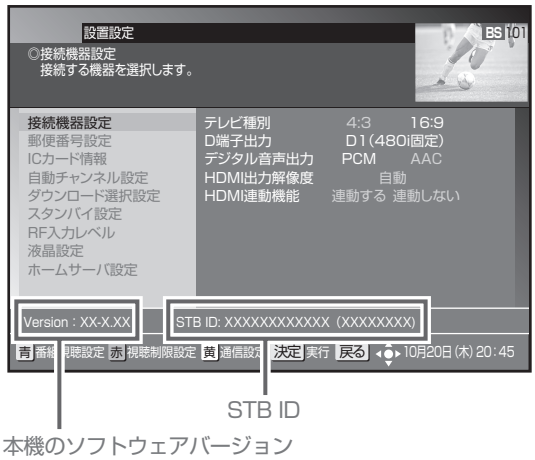


2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [緑] ボタンを押す。

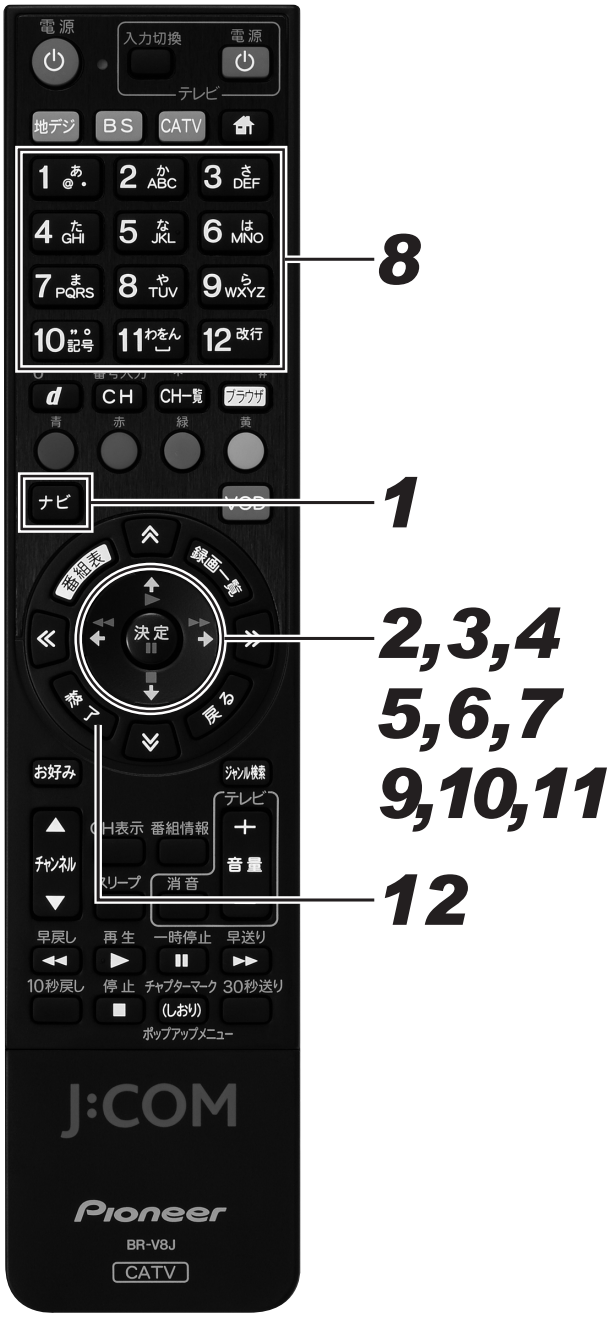
- 設置設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



BD/HDD 設定

設定の基本操作

例として、ここでは視聴制限で国コード、ディスク優先言語で言語コードを設定します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。
- [設定] ボタンを押すと番組視聴設定画面をダイレクトに表示できます。

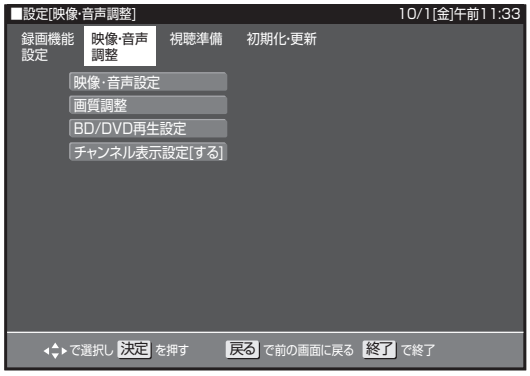
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「BD/HDD 設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。

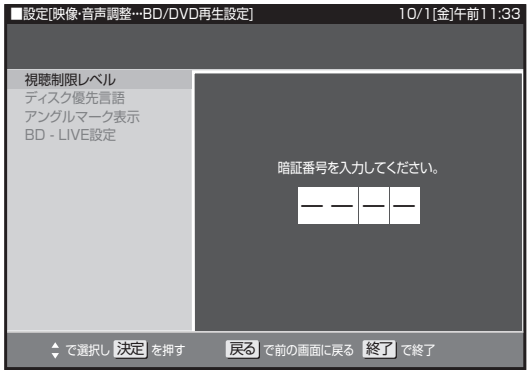
- ホームメニュー画面が表示されます。

4. カーソルボタンで「設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。



5. 左右カーソルボタンで「映像・音声調整」を選んで、[決定] ボタンを押す。

6. 上下カーソルボタンで「BD/DVD 再生設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。



視聴制限レベルを設定する

7. 上下カーソルボタンで「視聴制限レベル」を選んで、[決定] ボタンを押す。

8. 暗証番号を入力する。（202 ページ）

9. カーソルボタンでそれぞれの項目を設定して、[決定] ボタンを押す。

- 視聴制限レベルについては 256 ページをご覧ください。
- 国コードについては 259 ページをご覧ください。

ディスク優先言語を設定する

10. 上下カーソルボタンで「ディスク優先言語」を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 音声言語を「自動」に設定したときは、ディスクで指定されている言語で再生されます。

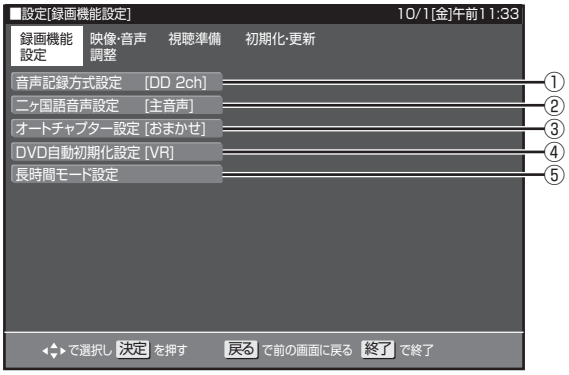
11. カーソルボタンでそれぞれの項目の言語を選んで、[決定] ボタンを押す。

- 言語コードについては 259 ページをご覧ください。

12. [終了] ボタンを押す。

録画機能設定

番組を録画するときに必要な設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをしたあとの設定です。）



① 音声記録方式設定

DVD-RW/-R に録画画質「XP（高画質）」でダビングするときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル 2ch ☆	音声をドルビーデジタル 2 チャンネル音声にして記録します。
リニア PCM ※	録画画質を「XP」（高画質）に設定してダビングしたときに、高音質な PCM（非圧縮）音声にして記録します。

- 二重音声をリニア PCM 記録するときは、VR フォーマットの DVD-RW でも、「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画画質「XP」（高画質）以外に設定してダビングしたときは機能しません。
※ 録画画質「XP」（高画質）でドルビーデジタル 2ch に設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

② 二ヶ国語音声設定

DVD-RW/-R にビデオフォーマットで二ヶ国語放送をダビングするときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声☆	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

③ オートチャプター設定

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

- 「おまかせ」に設定すると、CM の前後などシーン（音声）の切り換わり部分に自動でチャプターマークを記録します。≫ボタンで CM 部分を飛ばし見できるなど便利です。（シーンにより CM 以外の箇所にもチャプターマークが記録されることがあります。）また、2 番組同時録画しているときにも働きます。（**W おまかせオートチャプター**）

設定項目	設定内容
おまかせ☆	CM などシーンの切り換わり部分にチャプターマークを記録します。
10 分	10 分間隔
15 分	15 分間隔
30 分	30 分間隔
切	切

- 下記のときは、おまかせオートチャプターは働かないことがあります。
  - − HDD/BD/DVD のタイトルを再生しているとき
  - − 携帯動画を録画しているとき
  - − 録画画質変換ダビングしているとき
  - − 音声の切り換わりのない番組を録画しているとき

④ DVD 自動初期化設定

未使用の DVD-RW を本機に挿入すると、自動的に初期化されます。その際の録画フォーマットを設定できます。

設定項目	設定内容
VR フォーマット☆	VR フォーマットで自動初期化されます。
ビデオフォーマット	ビデオフォーマットで自動初期化されます。

- VR フォーマット、ビデオフォーマットのいずれかで初期化します。

⑤ 長時間モード設定

連動データ設定

デジタル放送を録画するときに、テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送を録画（記録）するかしないかを設定します。

設定項目	設定内容
記録する	連動データを記録します。
記録しない	連動データを記録しません。

- DR/2 倍 /3 倍 / HD○○時の工場出荷時の設定は「記録する」で、5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍時の工場出荷時の設定は「記録しない」です。「記録する」に設定すると、録画可能時間が短くなります。

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

HDD に録画するとき /BD にダビングするとき

		本機の録画画質設定		
		DR 2 倍 3 倍 5 倍 HD○○	7 倍 8.5 倍 10 倍	SXP※1 XP※1 SP※1 LP※1 EP※1 MN※1
放送の種類	マルチ音声（ステレオ二重音声など）※2	すべての音声を記録します。	マルチ音声設定で設定されている音声を記録します。	ダビング時は再生時に選んでいる音声を記録します。
	モノラル二重音声※3	主／副両方の音声を記録します。		主／副両方の音声を記録します。

DVD にダビングするとき

		DVD のフォーマット	
		VR	ビデオ
HDD の録画状態	マルチ音声※2（ステレオ二重音声など）を、DR/2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画	再生時に選んでいる音声を記録します。	録画制限のあるデジタル放送はダビングできません。
	モノラル二重音声を録画	主／副両方の音声を記録します。リニア PCM 記録するときは、二ヶ国語音声設定で設定されている音声を記録します。	二ヶ国語音声設定※4で設定されている音声を記録します。

※ 1 デジタル放送録画時は選べません。
※ 2 デジタル放送で放送されることがあります。番組情報で「音声 1」「音声 2」などと表示されます。
例：「音声 1 は日本語のステレオ放送、音声 2 は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声といいます。
※ 3 デジタル放送で放送されることがあります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
※ 4「ナビ」−「設定」−「BD/HDD 設定」−「設定」−「録画機能設定」−「二ヶ国語音声設定」で設定します。

マルチ音声設定

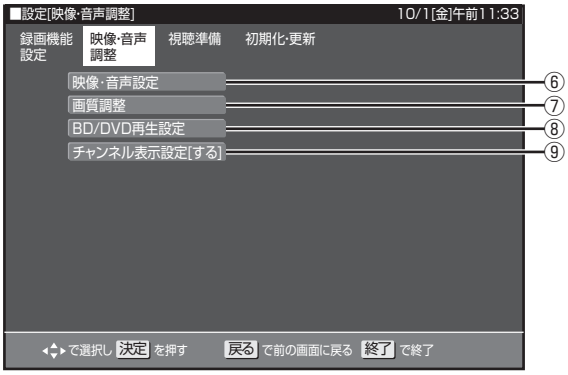
マルチ音声（ステレオ二重音声）のデジタル放送番組を 7 倍／ 8.5 倍／ 10 倍の録画画質で録画、ダビングするときの音声「音声 1」「音声 2」「マルチ音声」を設定します。

設定項目	設定内容
音声 1☆	音声 1 を録画・ダビングします。
音声 2	音声 2 を録画・ダビングします。
マルチ音声	音声 1・音声 2 の両方を録画・ダビングします。

- 「音声 2」を設定していて、音声 2 が放送されていないときは、「音声 1」が記録されます。マルチ音声を選択すると録画可能時間が少し短くなります。

映像・音声調整

映像や音声を調整するときに設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをしたあとの設定です。）



⑥ 映像・音声設定

■ デジタル音声出力設定

サラウンド対応のオーディオ機器と接続したときの設定をします。

● 設定は下記の「1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。」で、項目のいずれか 1 つだけ設定してください。

1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。

設定項目	設定内容
HDMI 出力※ 1 ☆	HDMI 出力端子を使って接続したとき。
光デジタル音声出力※ 2	光デジタル音声出力端子を使って接続したとき。
サラウンド機器を使用しない	サラウンド機器を使わないとき。

2. 前記の「1.」で選んだ端子の音声出力方式を設定します。

※ 1「HDMI 出力」を選んだとき

設定項目	設定内容
オート☆	• ドルビーデジタルなどのデコーダーを内蔵した HDMI 機器と本機を接続しているときに選びます。 • 接続されている機器に適した音声方式で音声を出力します。
ビットストリーム	ドルビーデジタル、DTS、AAC デコーダーを内蔵したサラウンド機器を接続しているときに選びます。 それぞれの音声をビットストリームで出力します。
PCM（サラウンド）	• マルチチャンネル PCM 対応の HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • ドルビーデジタル、DTS、AAC などの各種音声方式で記録された音声をデコードし、PCM で出力します。

● 設定が完了すると設定確認画面になります。

※ 2「光デジタル音声出力」を選んだとき

光デジタル音声出力端子から出力する音声方式を設定します。

設定項目	選択項目 ※ 3	設定内容
ドルビーデジタル	**ビットストリーム※ 4**	ドルビーデジタル、DTS、AAC デコーダーを内蔵したサラウンド機器を接続しているときに選びます。 それぞれの音声をビットストリームで出力します。
DTS	PCM（ステレオ）	ステレオ（2ch 音声）タイプのオーディオ機器と接続するときに選択します。 それぞれの音声を PCM 2ch 音声に変換して出力します。
AAC		

● 設定が完了すると設定確認画面になります。

※ 3 ドルビーデジタル、DTS、AAC それぞれの選択項目です。

※ 4「ビットストリーム」に設定したときは、BD ビデオのメニューの操作音や付加音声（P in P の音声など）を出力させるかどうかを選びます。

- 操作音や付加音声を出力させたいときは、「する」に設定します。「する」に設定すると、市販の BD ビデオの「ドルビーデジタル EX 6.1ch」音声や「DTS・ES6.1ch」音声など 6.1ch 以上の音声は、5.1ch 音声になります。
- 6.1ch 以上の音声を出力したいときは、「しない」に設定します。「しない」に設定すると、操作音や付加音声は出力されません。

■ 音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
切	記録されている音声をそのまま出力します。
ノーマル	ドルビーデジタル音声を再生したとき、ダイナミックレンジを調整し、セリフの部分を聞こえやすいように調整します。
※シフト☆	「シフト」に設定するとより効果が強くなります。（音声が正常に聞こえないときは「切」にしてください。）

※ 設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入ることがあります。

⑦ 画質調整

再生したタイトルの画質を調整できます。

⚠ご注意

● 映像によってはスジが入ったり、ちらつくなど、正常な映像にならないことがあります。

■ DNR（デジタルノイズリダクション）設定

映像のノイズを低減して映像を見やすくできます。

設定項目	設定内容
弱	映像のノイズを少し低減します。
中	映像のノイズを低減します。
強	映像のノイズを大きく低減します。
切☆	DNR 機能を使いません。

■ クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調整できます。

設定項目	設定内容
－ 2、－ 1、＋ 1、＋ 2	輝度信号と色信号のズレを調整します。
切☆	クロマディレイ機能を使いません。

■ ブロック NR（ノイズリダクション）設定

動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切☆	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

■ モスキート NR（ノイズリダクション）設定

画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切☆	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

⑧ BD/DVD 再生設定

■ 視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については 252 ページをご覧ください。

DVD 視聴制限レベル

視聴制限は、「暗証番号」を設定したときのみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R 指定含む）は再生できません。
2～3	一般向けディスク（R 指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R 指定）ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク（R 指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限なしで再生できます。
切☆	視聴制限を「切」にします。

BD 視聴制限年齢

BD ビデオの視聴制限年齢を設定できます。

設定項目	設定内容
無制限☆	年齢制限をしません。
0 歳を制限～ 99 歳以下を制限	0 歳～ 99 歳の間で年齢制限をします。

国コード（国コード一覧 259 ページを参照）

設定項目	設定内容
（国コード）	国コードを選びます。

■ ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については 252 ページをご覧ください。

字幕言語（言語コード一覧 259 ページを参照）

設定項目	設定内容
（言語コード）	字幕の言語コードを選びます。

音声言語（言語コード一覧 259 ページを参照）

設定項目	設定内容
（言語コード）	音声の言語コードを選びます。

メニュー言語（言語コード一覧 259 ページを参照）

設定項目	設定内容
（言語コード）	メニューの言語コードを選びます。

- 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶこともあります。
- 音声言語を「自動」に設定したときは、ディスクで指定されている言語で再生されます。

■ アングルマーク表示

BD/DVD ビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「 」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークが表示されます。
しない☆	アングルマークを表示しません。

■ BD-LIVE 設定

- BD-LIVE 対応の BD ビデオには、インターネット経由（LAN 経由）で追加の映像や字幕、通信対応のゲームなどができるものがあります。BD-LIVE 設定で、インターネットへの接続の許可や禁止の設定ができます。
- BD-LIVE 設定は、「暗証番号」を設定したときのみ設定できます。

設定項目	設定内容
許可する	すべてのディスクを許可します。
制限付許可☆	不正に作られたディスクなど、BD-LIVE 番組制作者の証明書が含まれていないディスクのインターネットへの接続を制限します。
禁止する	すべてのディスクを禁止します。

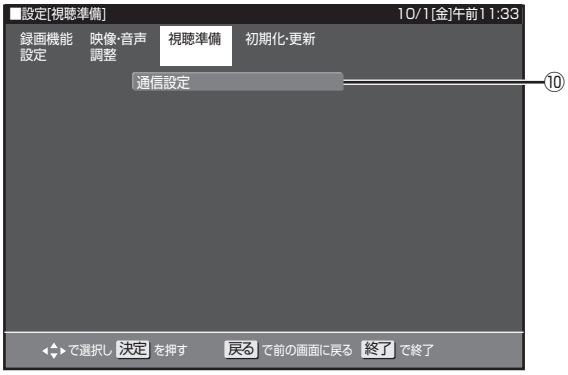
⑨ チャンネル表示設定

タイトルを再生したときにチャンネル情報を表示させるか表示させないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	再生時にチャンネル情報が表示されます。
しない	再生時にチャンネル情報を表示しません。

視聴準備

視聴するための準備に関する設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをしたあとの設定です。）



⑩ 通信設定

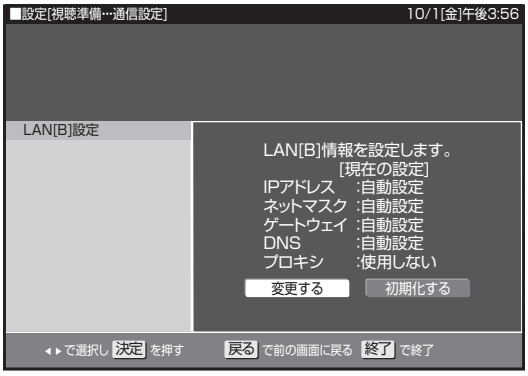
■ LAN[B] 設定

LAN[B] の設定を行います。ホームサーバ設定を「する」に設定していると設定できません。事前に「しない」にしてから設定してください。

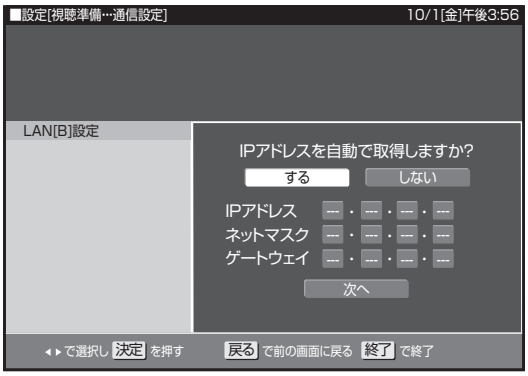
設定項目	設定内容
変更する☆	LAN[B] 設定を変更します。
初期化する	LAN[B] 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。

■ LAN[B] 設定手順

1. 設定画面を表示する。（252 ページ手順 4）
2. 左右カーソルボタンで「視聴準備」を選んで、[決定] ボタンを押す。
3. 「通信設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。
4. 「ＬＡＮ［Ｂ］設定」を選んで、[決定] ボタンを押す。
5. 左右カーソルボタンで「変更する」を選んで、[決定] ボタンを押す。



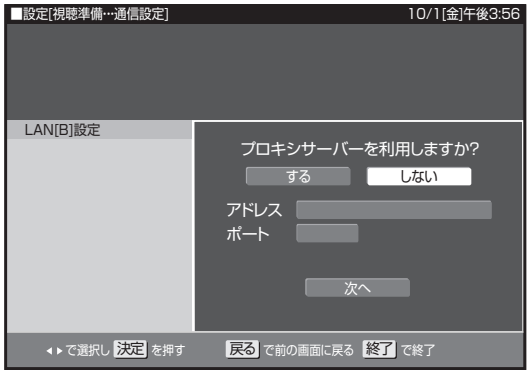
6. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選んで、[決定] ボタンを押す。



「する」
IP アドレスを自動で取得します。

「しない」
「IP アドレス」「ネットマスク」「ゲートウェイ」を、ソフトウェアキーボードで入力します。
それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。

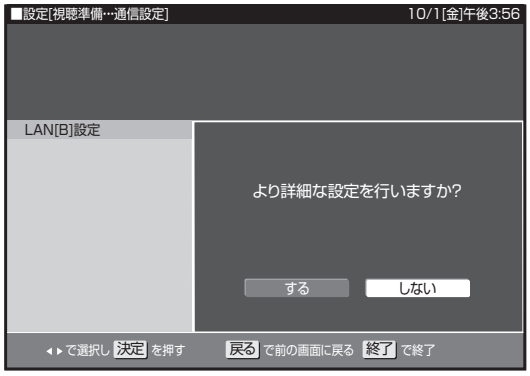
7. 上下カーソルボタンで「次へ」を選んで、[決定] ボタンを押す。
8. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選んで、[決定] ボタンを押す。



「する」
プロバイダーから指定されているプロキシサーバの「IP アドレス」と「ポート（番号）」をソフトウェアキーボードを使って入力してください。

「しない」
手順 9 に進みます。

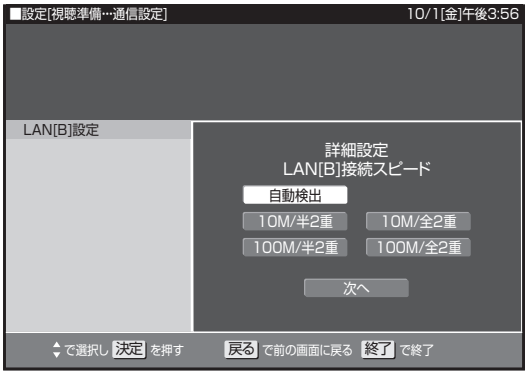
9. 上下カーソルボタンで「次へ」を選んで、[決定] ボタンを押す。
10. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選んで、[決定] ボタンを押す。



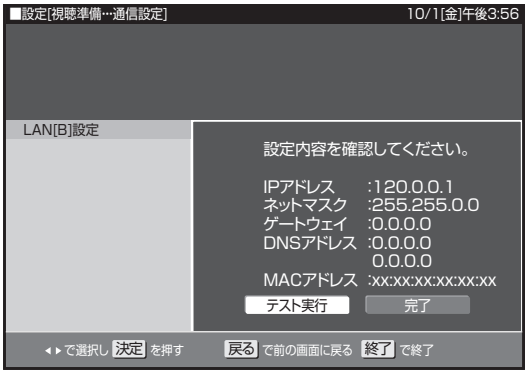
「する」
詳細設定をするときに選びます。手順 11 に進みます。

「しない」
通常は「しない」に設定します。手順 12 に進みます。

11. カーソルボタンで「自動検出」を選んで、[決定] ボタンを押す。
    - ＬＡＮ [Ｂ] 接続スピードを設定します。
    - 通常は設定の必要がありません。通信がうまくいかないときなどに、設定を変更して確認してください。



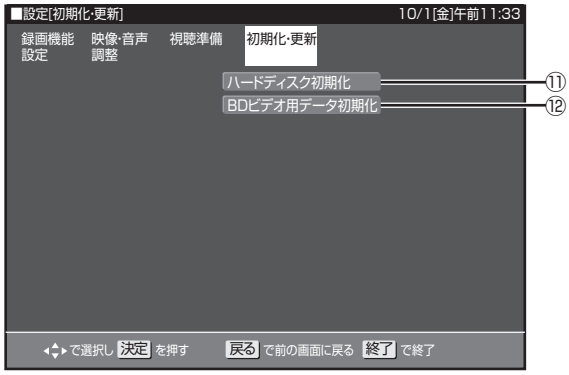
12. 設定内容を確認し、「テスト実行」を選ぶ。



13. [決定] ボタンを押す。
    - ＬＡＮ [Ｂ] に接続するためのテストが実行されます。
    - IP アドレスを自動で取得する設定をしたときのみ、「テスト実行」を選べます。IP アドレスを自動で取得しないときは、「テスト実行」を選べません。

初期化・更新

初期化や更新を行うときに設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをしたあとの設定です。）



⑪ ハードディスク初期化

HDD に録画した番組などをすべて消去し、HDD をお買い上げ時の状態に戻します。

お買い上げ時、HDD は初期化された状態ですので、初期化の必要はありません。

下記のようなときに初期化をします。

- HDD 内の番組を消去しても空き容量（残量時間）が増えないとき。
- 本機のエラーが発生し、リセット操作をしても改善されないとき。
- HDD 内のタイトル（録画した番組）をすべて消去し、リフレッシュさせたいとき。

⚠ご注意

- 初期化により消去されたタイトルは元に戻せません。大切なタイトルは、BD または DVD にダビングしてから初期化してください。

設定項目	設定内容
する	HDD を初期化します。 HDD に録画済みの番組などが、すべて消去されます。
しない☆	初期化しません。

⑫ BD ビデオ用データ初期化

BD ビデオ再生時の操作で動作が遅くなったり正常に再生しなくなったときに、BD ビデオデータを初期化します。

設定項目	設定内容
初期化する	HDD に記録された BD ビデオ用データをすべて消去し、初期状態にします。
初期化しない☆	BD ビデオ用データを初期化せず残します。

⚠ご注意

- 「BD ビデオ用データ初期化」を実行すると、BD ビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。

コード一覧

国 / 地域コード表

アメリカ / カナダ / 日本 / ドイツ / フランス / イギリス / イタリア / スペイン / スイス / スウェーデン / オランダ / ノルウェー / デンマーク / フィンランド / ベルギー / 香港 / シンガポール / タイ / マレーシア / インドネシア / 台湾 / フィリピン / オーストラリア / ロシア / 中国

言語コード表

ＡＡ アファル語	ＦＹ フリジア語	ＬＶ ラトビア語、レット語	ＳＬ スロベニア語
ＡＢ アブバジア語	ＧＡ アイルランド語	ＭＧ マダガスカル語	ＳＭ サモア語
ＡＦ アフリカーンス語	ＧＤ スコットランドゲール語	ＭＩ マオリ語	ＳＮ ショナ語
ＡＭ アムハラ語	ＧＬ ガルシア語	ＭＫ マケドニア語	ＳＯ ソマリ語
ＡＲ アラビア語	ＧＮ グアラニ語	ＭＬ マラヤーラム語	ＳＱ アルバニア語
ＡＳ アッサム語	ＧＵ グジャラート語	ＭＮ モンゴル語	ＳＲ セルビア語
ＡＹ アイマラ語	ＨＡ ハウサ語	ＭＯ モルダビア語	ＳＳ シスワティ語
ＡＺ アゼルバイジャン語	ＨＩ ヒンディ語	ＭＲ マラータ語	ＳＴ セストゥ語
ＢＡ バジキール語	ＨＲ クロアチア語	ＭＳ マレー語	ＳＵ スンダ語
ＢＥ ベラルーシ語	ＨＵ ハンガリー語	ＭＴ マルタ語	ＳＶ スウェーデン語
ＢＧ ブルガリア語	ＨＹ アルメニア語	ＭＹ ミャンマー語	ＳＷ スワヒリ語
ＢＨ ビハーリー語	ＩＡ 国際語	ＮＡ ナウル語	ＴＡ タミール語
ＢＩ ビスラマ語	ＩＥ 国際語	ＮＥ ネパール語	ＴＥ テルグ語
ＢＮ ベンガル語、バングラ語	ＩＫ イヌピック語	ＮＬ オランダ語	ＴＧ タジク語
ＢＯ チベット語	ＩＮ インドネシア語	ＮＯ ノルウエー語	ＴＨ タイ語
ＢＲ ブルトン語	ＩＳ アイスランド語	ＯＣ プロバンス語	ＴＩ ティグリニャ語
ＣＡ カタロニア語	ＩＴ イタリア語	ＯＭ アファン語（オロモ語）	ＴＫ トゥルクメン語
ＣＯ コルシカ語	ＩＷ ヘブライ語	ＯＲ オリヤー語	ＴＬ タガログ語
ＣＳ チェコ語	ＪＡ 日本語	ＰＡ パンジャブ語	ＴＮ セツワナ語
ＣＹ ウェールズ語	ＪＩ イディッシュ語	ＰＬ ポーランド語	ＴＯ トンガ語
ＤＡ デンマーク語	ＪＷ ジャワ語	ＰＳ パシュトー語	ＴＲ トルコ語
ＤＥ ドイツ語	ＫＡ グルジア語	ＰＴ ポルトガル語	ＴＳ ツォンガ語
ＤＺ ブータン語	ＫＫ カザフ語	ＱＵ ケチュア語	ＴＴ タタール語
ＥＬ ギリシャ語	ＫＬ グリーンランド語	ＲＭ ラエティ＝ロマン語	ＴＷ トウィ語
ＥＮ 英語	ＫＭ カンボジア語	ＲＮ キルンディ語	ＵＫ ウクライナ語
ＥＯ エスペラント語	ＫＮ カンナダ語	ＲＯ ルーマニア語	ＵＲ ウルドゥ語
ＥＳ スペイン語	ＫＯ 韓国語	ＲＵ ロシア語	ＵＺ ウズベク語
ＥＴ エストニア語	ＫＳ カシミール語	ＲＷ キニャルワンダ語	ＶＩ ベトナム語
ＥＵ バスク語	ＫＵ クルド語	ＳＡ サンスクリット語	ＶＯ ボラピュク語
ＦＡ ペルシャ語	ＫＹ キルギス語	ＳＤ シンド語	ＷＯ ウォロフ語
ＦＩ フィンランド語	ＬＡ ラテン語	ＳＧ サンゴ語	ＸＨ コーサ語
ＦＪ フィジー語	ＬＮ リンガラ語	ＳＨ セルビアクロアチア語	ＹＯ ヨルバ語
ＦＯ フェロー語	ＬＯ ラオス語	ＳＩ シンハラ語	ＺＨ 中国語
ＦＲ フランス語	ＬＴ リトアニア語	ＳＫ スロバキア語	ＺＵ ズール語

ワイドテレビの縦横比が不自然なときは

放送される映像には、画面比率 4：3 のノーマル映像と画面比率 16：9 のワイド映像があります。
お使いのテレビがワイドテレビのときは、本機のテレビ種別の設定を「16：9（ワイド）」に設定してください。(227 ページ)
ただし、映像が不自然に感じられるときは、下記の内容を確認して本機およびテレビの設定をしてください。お使いのテレビの設定方法については、テレビの取扱説明書を確認してください。

D 端子で接続するとき

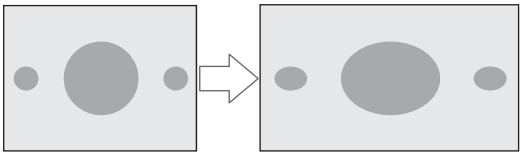
ノーマル映像、ワイド映像をテレビが自動で検出して、適正な表示をします。
映像が不自然なときは、テレビの取扱説明書を確認してください。

TV 出力端子、あるいは Y、C_B、C_R 端子で接続するとき

● ノーマル映像の番組を視聴したとき、テレビの表示モードが下記のとき、表示される映像は右の図のようになります。テレビ側でお好みのモードを選んでください。

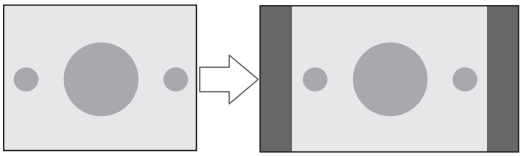
映像を自然にワイドで表示するモード

テレビでの名称：ナチュラルワイドモードなど



サイドパネル（画面の両側に黒をつける）で表示するモード

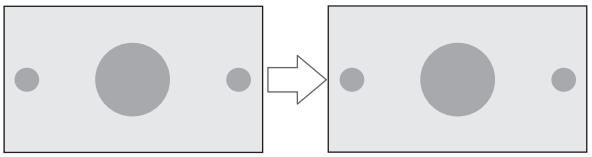
テレビでの名称：ノーマルモードなど



● ワイド映像の番組を視聴したとき、テレビの表示モードが下記のとき、表示される映像は右の図のようになります。

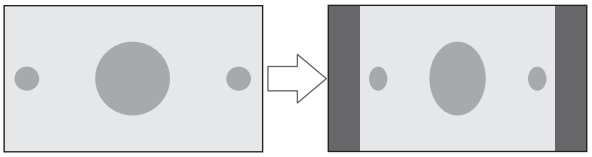
画像を自然にワイドで表示するモード

テレビでの名称：ナチュラルワイドモードなど
（画面中央部がやや縦長の映像となります）



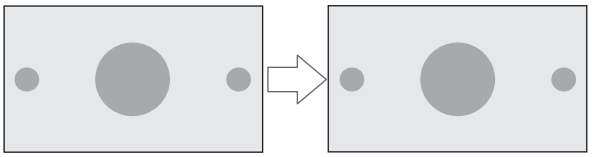
サイドパネル（画面の両側に黒をつける）で表示するモード

テレビでの名称：ノーマルモードなど
（縦長の映像になります）



映像をそのままワイドに表示するモード

テレビでの名称：フルモードなど
（適正に表示されます）



本機のテレビ種別の設定を「4：3（ノーマル)」にしてワイドテレビにつなぐとき

お使いのテレビによっては、上下に黒をつけたワイド画像 (レターボックス) が入力されたときに、上下の黒を自動で検出し必要な部分のみを表示 (ズーム表示) する機能を持つものもあります。
このようなワイドテレビをお使いのときは、本機のテレビ種別の設定を「4:3（ノーマル)」に設定すると、より自然になることがあります。

Y、PB、PR 端子付きのハイビジョンテレビに接続するとき（D 端子出力設定は「D3」）

ワイド映像は、そのままワイド (16：9) でご覧いただけます。
ノーマル映像はサイドパネル (画面の両側に黒をつける) 付きで本機より出力されますので、サイドパネルがついた映像でそのままご覧いただけます。

ディスクの種類と主にできること

HDD にデジタル放送をそのままの画質で録画

● 録画画質 DR（放送画質）で録画すると、デジタル放送の信号をそのまま録画できます。
● ハイビジョン画質をそのまま録画できます。デジタル放送の番組が SD（標準）画質のときは、SD（標準）画質のまま録画されます。
● 5.1ch 音声をそのまま記録できます。

HDD に録画画質を選んで録画

● 任意の録画画質（2 倍 /3 倍 /HD ○○ /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍）を選んで、ハイビジョン画質のまま放送データを圧縮して録画できます。
● 5.1ch 音声をそのまま記録できます。

BD にダビング

● HDD に録画したハイビジョン番組を、ハイビジョン画質のままダビングできます。
● 任意の録画画質でダビングもできます。

DVD へ「VR フォーマット」でダビング

● 任意の録画画質でダビングできます。
● 記録したディスクは VR フォーマット対応の DVD プレーヤーでのみ再生できます。
● また、デジタル放送の「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組を DVD-RW/-R（CPRM 対応）に記録できます。

DVD へ「ビデオフォーマット」でダビング

● 任意の録画画質でダビングできます。
● デジタル放送の「録画禁止」や「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組は記録できません。
● 市販の DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブのほとんどで再生できる方式です。

主にできること／できないこと

	HDD			BD-RE(SL/DL) BD-R(SL/DL)	DVD	
	DR 録画	2 倍 /3 倍 / HD ○○ / 5 倍 /7 倍 / 8.5 倍 /10 倍	SXP/XP/SP/ LP/EP/MN		VR フォーマット	ビデオ フォーマット
デジタル放送録画	○	○	×	HDDからのダビング ○	HDDからのダビング ○※1	HDDからのダビング ×
ハイビジョン画質での録画	○	○	×	○	×	×
デジタル放送 5.1ch 音声記録	○	○	×	○	×	×
字幕記録	○	○	×※2	○	×※2	×※2
連動データ記録	○※3	○※3	×	○※3	×	×
ステレオニヶ国語音声記録（マルチ音声）	○	○※4	×	○※4	×	×
モノラルニヶ国語音声記録	○	○	○	○	○	×
高速ダビング	○	○	○	○	×	×
追いかけ再生	○	○	○	×	—	—
同時録画再生	○	○	○	×	—	—
i.LINK（TS）出力※5	○	×	×	×	×	×
任意のチャプター設定	○	○	○	○	○	×
シーン消去	○	○	○	○	×	×
チャプター消去	○	○	○	○	×	×
フレーム単位編集	○	○	○	○	×	×

※ 1 DVD-RW/-R（CPRM 対応）でのダビングのみ可能。
※ 2 字幕が映像として送られてきているときのみ可能です。（字幕の入／切の切換ができない映像のみ録画されます。）
※ 3「長時間モード設定」の「連動データ設定」を「記録する」に設定すると記録できます。
※ 4 録画画質 7 倍 / 8. 5 倍 / 10 倍で録画したときに記録される音声は、「マルチ音声」で設定されている音声です。
※ 5 本機から i.LINK（TS）機器へ出力できる映像は、HDD に録画画質 DR（放送画質）で録画した番組です。ホームメニューから「ダビング」ー「HDD → i.LINK」を選んだときのみ出力します。本機のチューナーで受信した映像をそのまま出力したり、録画画質 DR（放送画質）以外で録画した番組は出力できません。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前にもう一度確認してください。

電源

こんなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	• 本機の電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。	19

基本操作

こんなとき	確認してください	参照ページ
操作ボタンを受けつけない	• i.LINK 入力にしていませんか。i.LINK 入力にしているときは、録画、再生、選局などの操作はできません。	18
極端に寒い場所で使用するとき	• 使用温度範囲内で使用していますか。 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD 保護のため（暖機のため）HDD の準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで時間がかかりますので、しばらくお待ちください。	10
HDD の空き容量がなくなったとき	• HDD の空き容量がなくなるまでたくさんの番組を録画したときは、本機の操作ができなくなることがあります。 見終わった番組やダビング済みの番組などの中から、不要な番組を消去してください。（「1 回だけ録画可能」の番組や、「ダビング 10」の番組で 9 回コピー済みのものは、ダビングすると HDD から消去されます。）消去した番組は元に戻せません。大切な番組は BD/DVD にダビングしてください。	119

リモコン

こんなとき	確認してください	参照ページ
リモコンで動作しない	• リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作していますか。 • リモコン操作有効範囲で操作していますか。 • 本体のリモコン受光部が隠れているか、汚れていませんか。 • リモコンの電池は正しく入っていますか。 • リモコンの電池が消耗していませんか。	17 17 17 16 16
リモコンでテレビが動作しない	• リモコンのメーカー番号は正しく設定されていますか。 • 本機のリモコンでは動作しないテレビもあります。	29 –

映像・音声

こんなとき	確認してください	参照ページ
テレビの映像・音声が出ない	• テレビの電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。 • テレビの電源は「入」になっていますか。 • 本機の電源は「入」になっていますか。 • 本機とテレビは正しく接続されていますか。 **D 端子で接続しているとき** • 本機の D 端子出力設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。 • テレビの設定は正しいですか。	19 30 30 218 226 226
画面が映らない	• テレビ側で、本機をつないだ入力端子を選んでください。 • HDCP に対応していない DVI 機器には映像が映らないことがあります。 （本機の HDMI 出力端子は、HDMI 機器との接続を目的に設計されています。）	30 –
放送の映像も音声も出ない	• 映像、音声のない放送ではありませんか。	–
スピーカーから音が出ない、音が歪む	• 一時停止またはスロー再生 / 早送り / 早戻し中は、音声が出ません。 • DTS 収録の DVD 音声は、光デジタル音声出力端子または HDMI 出力端子から出力されます。本機の光デジタル音声出力端子または HDMI 出力端子を DTS 対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。 • デジタル音声ケーブルを使ってオーディオ機器と接続して、デジタル音声出力設定を「ビットストリーム」に設定しているときは、「DTS-HD Master Audio」や「ドルビー TrueHD」などの 7.1ch 音声は出力されません。「コアストリーム（5.1ch）」音声のみ出力されます。 • BD/DVD に記録されている音声にオーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては音声が出ないことがあります。	106、107 221 255 –
音が左右逆になる、片方しか音が出ない	• 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方が外れたりしていませんか。	218
画面比率が 4：3 のテレビでデジタル放送の映像を画面いっぱいにできない	• 現在放送されているデジタル放送などを受信すると画面比率が 4：3 のテレビでは、上下や上下左右に黒帯の付いた映像になるものと、画面いっぱいになる映像があります。これらの映像は放送局側からの信号によるもので、本機では変更できません。	–

こんなとき	確認してください	参照ページ
2 つの音が混ざって聞こえる	• 音声切換が間違っていませんか。リモコンの [音声] ボタンを押し、音声を切り換えてください。ただし、ダビング時にデジタル音声出力は切り換えられません。	54、109
横長の映像や縦長の映像になる、画面の上下に黒い帯が出る	• 「テレビ種別」は、接続されているテレビに合っていますか。 • お使いのテレビがワイドテレビのとき、「テレビ種別」が「16：9（ワイド）」に設定されていますか。 • D 映像出力端子または HDMI 出力端子を接続しているときに「テレビ種別」を 16:9 に設定していると、S 映像出力 / 映像出力端子からは 16:9（スクイーズ）の縦長の映像が出力されることがあります。	226 226 226
画面に四角のノイズが出る	• 下記のときは、ブロック状の画像が目立つことがあります。 – 動きの速い場面など、デジタル画像圧縮技術の特性上によるもの – 電波状態が悪いときや、電波が乱れているときなど	–
映像が停止する	• 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 • HDD の特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。 • 電波状態が悪くなっていませんか。	10 10 –
HDMI ケーブルでテレビと接続しているが映像が映らない、正常な映像が映らない	• 電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差ししていませんか。電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差しすると、映像が映らなくなったり、正しく映らないことがあります。 電源を入れた状態で誤って HDMI ケーブルを抜いたときは、電源を切ってから HDMI ケーブルを接続し直し、電源を入れてください。	–
[ナビ] ボタンを押すと、コミュニティチャンネルが受信される	• ナビシェル設定がオンになっています。[設定] ボタンを押して上下カーソルボタンで「ナビシェル設定」を選び、左右カーソルボタンで「オフ」を選んでください。[決定] ボタンを押すと、ナビシェル設定がオフになります。（ナビシェル設定は、ご加入のケーブルテレビ局の運用で設定が変更されることがあります。）	–

録画

こんなとき	確認してください	参照ページ
録画が中断されている	• 録画中に受信状態が悪くなったり、停電などで録画が中断されたときは、その番組は正常に保存されません。録画一覧画面に「正常に録画できませんでした」と表示されます。	–
録画したが何も録画されていない	• 放送のない（放送が終了している）チャンネルまたは受信状態の悪いチャンネルは、映像のない状態で録画されることがあります。 • 連続した番組を予約録画したときは、次の予約の録画準備のため、前の番組の最後が数十秒録画されません。	– 73「ご注意」
録画ができない、録画が途中で止まる	• HDD の残量は足りていますか。 • HDD に記録できるタイトル数やチャプター数は下記のとおりです。それ以上は HDD へ録画できません。 – タイトル数：999 タイトル（動画アルバムと放送番組の合計） – チャプター数：1 タイトルにつき 99 チャプター　合計 20 000 チャプター（動画アルバムと放送番組の合計） • 録画を始めた状態、録画中の状態を確認してください。 – 再生中は、録画の操作ができません。 – 録画中に電源プラグを抜いたり、停電になりませんでしたか。 • 録画が禁止された映像は録画できません。 • 電波状態が悪いときは録画できません。	68 68 – 15 –

予約録画

こんなとき	確認してください	参照ページ
予約したのに録画されていない、途中で切れている	• 録画開始時刻に下記の状態のときは、録画されません。 – 録画画質変換ダビング中（録画開始時刻から5分前までに、操作を終えてください。） – 予約待機中 / 録画中に停電がありませんでしたか。HDD の録画中に受信状態が悪くなったり停電などで録画が中断されたときは、その番組は正常に録画できません。 – ディスクの残量は十分でしたか。残量が少ないときは不要なタイトル（録画した番組）を消去してください。 – 放送時間が変更されていませんでしたか。 – 番組が延長されていませんでしたか。 – 温度の低い場所で使用すると、HDD が準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておいてください。 – 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。 – 予約した番組の前の番組が時間延長になりませんでしたか。予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されないことがあります。このときは録画できません。 – マニュアル予約で前の番組が延長しそうなときは、最大延長時間を加味して予約することをお勧めします。	– – 68、119 – – – – – –

こんなとき	確認してください	参照ページ
予約録画ができない	• 本機の予約は正しく設定されていますか。	72
予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる	• 連続した番組を録画予約したときは、次の予約の録画準備のため、前の番組の最後が数十秒録画されないことがあります。	73「ご注意」
BS デジタル放送のデータ放送が記録されていない	• データ放送（ラジオ放送）は記録できません。	−

リモート予約

こんなとき	確認してください	参照ページ
リモート予約ができない	• リモート予約ができない。 • ネットワークは正しく接続されていますか。 • 本機にリモート予約を利用するための機器登録は済んでいますか。 • 本機の電源がオフのときは、「スタンバイ設定」の「省電力設定」が「省電力モード」に設定されているとリモート予約は働きません。	83 223 246 233

静止画（写真データ）

こんなとき	確認してください	参照ページ
写真の取り込みができない	• フォト / ビデオ端子に USB ケーブルを接続して写真が取り込める機器は、マスストレージクラスに対応したデジタルスチルカメラです。	166
DVD にコピーができない	• HDD に取り込んだ写真を DVD にコピーするときは、DVD-RW を写真用フォーマットで初期化してください。	26、143
写真をコピーした DVD がパソコンで再生できない	• パソコンで再生するためには、ディスクのファイナライズが必要です。	140

再生

こんなとき	確認してください	参照ページ
BD/DVD が再生できない	• BD ビデオまたは DVD ビデオのときは、リージョンコード (再生可能地域番号) が一致しているか確認してください。 • 他の BD レコーダーで H.264 長時間録画された BD は再生できないことがあります。 • BD-RE Ver.1.0 は再生できません。 • PAL、SECAM 方式のディスクは再生できません。 • BD/DVD へダビングしながら、そのディスクは再生できません。 • DVD のときは、録画した機器でファイナライズを行ってください。 • 本機内部の結露を除去してください。 • ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、使用するディスクと本機との相性により、適切な再生ができないことがあります。 • ディスクを取り出して表裏を確認してください。	112 − − − − 11 12 24
BD ビデオが正常に再生できない、再生動作が遅い	• BD-JAVA を採用した BD ビデオを利用したときは、ディスクに記録されているデータを HDD に記録しておくことで映像を見ながらゲームなどを楽しめます。BD-JAVA を採用した複数の BD ビデオを利用したときに、まれに再生時の操作で動作が遅くなったり、正常に再生しなくなることがあります。そのようなときは、「BD ビデオ用データ初期化」をしてください。 •「BD ビデオ用データ初期化」を実行すると、BD ビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。	26、258 258
本機でダビングしたディスクを他のプレーヤーで再生できない	• ビデオフォーマットの DVD-RW/-R のときは、ファイナライズしてください。 • 本機でダビングした DVD-RW/-R を再生できない DVD プレーヤーがあります。 • VR フォーマットの DVD-RW は、RW 対応の DVD プレーヤー以外では再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。 • DVD-RW/-R にダビングした「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」のタイトルは、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生してください。	140 − 140 −
HDD にダビングした AVCHD 記録のタイトルが録画一覧に出ない	• 録画一覧には、放送番組と動画アルバムの 2 つがあります。録画一覧で [緑] ボタンを押し、動画アルバムに切り換えてください。	87
市販の BD ビデオまたは DVD ビデオをセットしたが再生が自動で始まらない	• ディスクが自動再生に対応しているか確認してください。	96
他の DVD レコーダーで録画・編集した DVD が途中で再生できなくなる	• 他の DVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストは、12 時間以上再生できません。	−

こんなとき	確認してください	参照ページ
ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れる	・ディスクの記録面に傷や汚れ（指紋）がないか確認してください。ディスクに汚れ（指紋）が付着しているときは汚れを落としてください。 ・ディスクの読み取り部分にゴミやホコリがたまると、音飛びしたり画像が乱れることがあります。このようなときは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。	12 12
つづき再生できない	・市販の BD ビデオ、DVD ビデオ、BD-RE/-R、DVD-RW/-R、音楽 CD は、ディスクを取り出すとつづき再生できません。 ・ディスクや再生状態によっては、つづき再生できないことがあります。 ・DVD ビデオ（ビデオフォーマットの DVD）、音楽 CD は、ディスク切換操作をするとつづき再生できません。 ・BONUSVIEW や BD-LIVE などの BDJ（Java）に対応した BD ビデオはつづき再生できません。	105 105 105 105
二重音声（二ヶ国語など）の音声が切り換えられない	・下記のタイトル（録画した番組）は、録画時に「主音声」または「副音声」のいずれか 1 つのみが記録されているので、音声を切り換えられません。なお、どちらの音声が記録されているかは、録画時の「二ヶ国語音声設定」によります。 – ビデオフォーマットで録画されたタイトル – 録画画質が「XP」（高画質）で、「音声記録方式設定」が「リニア PCM」で記録されたタイトル ・オーディオ機器とデジタル接続して使用しているときは、アンプ側で音声切換の操作をしてください。	254 254
BD/DVD の映像を、ビデオデッキなどに録画したりビデオデッキなどを通して再生すると、再生画面が乱れる	・本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクのときは、ビデオデッキなどを経由して再生したり、ビデオデッキなどに録画して再生すると、コピーガードにより正常に再生できません。	–
市販の BD ビデオまたは DVD ビデオを再生中、吹き替え音声が切り換わってしまう	・市販の BD ビデオまたは DVD ビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分はオリジナルの音源になり、日本語と外国語が交互に切り換わることがあります。	–
市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生すると音量が小さくなる	・BD ビデオや DVD ビデオは、収録されている音声の音量レベルにより、再生時の音量が小さくなることがあります。ドルビーデジタルで音声を収録したディスクのときは、「音声出力レベル」の設定を「シフト」にすると音量を大きくできます。（DTS、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD で音声を収録したディスクでは働きません。）	255
録画一覧（録画番組一覧）が表示されない	・追いかけ再生中は、録画一覧を表示できません。[停止] ボタンを押し、現在放送中の画面に戻ってから操作してください。 ・温度の低い場所で使用すると、HDD が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。 ・本機をリセットしてください。 ・上記を確認しても表示されないときは、HDD の異常が考えられます。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。	– – 269 –
録画一覧のタイトル名に「＊」が表示される	・他機で付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」と表示されます。	89「ご注意」
録画一覧に「XP」や「SP」などの画質表示が出ない	・DVD のときは、ディスクをトレイから取り出すと画質表示は出なくなります。	–
録画した最後の数秒間が再生されない	・他機で録画（ダビング）したディスクのときは、録画を停止した位置と番組の終了位置が多少ずれることがあります。 ・連続した番組を予約録画したときは、次の予約の録画準備のため、前の番組の最後が数十秒録画されません。	– 73「ご注意」
スキップが働かない	・HDD に録画した放送番組のときは、タイトルをまたぐ頭出しはできません。最後のチャプター（トラック）まで進むと画面に「END」が表示されます。	108
一時停止 / コマ送り / コマ戻し再生ができない	・DVD-RW/-R（VR フォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは、映像がずれることがあります。 ・市販の BD ビデオや DVD ビデオでは、ディスクによって一時停止 / コマ送りの操作が禁止されているものがあります。 ・BD ビデオはコマ戻し再生できません。	107 106、107 107
字幕が表示されない	・早送り / 早戻し中は、字幕が表示されません。	–
早送り / 早戻し（サーチ）ができない	・ディスクや再生しているシーンによっては早送りをしたときに、本書に記載のスピードにならないことがあります。 ・タイトルをまたぐサーチはできません。（音楽 CD は除く）BD/DVD のときは、再生状態になります。	106 106

こんなとき	確認してください	参照ページ
スロー再生ができない	• タイトルをまたぐスロー再生はできません。 • 逆スロー再生またはスロー再生をするときは、一時停止したあと、≪　≫ボタンを 2 秒以上押し続けます。 • BD ビデオは逆スロー再生できません。	107 107 107
同時録画・再生できない、再生が中断される	• 携帯動画を同時に録画しているときは、同時録画再生はできません。 • 携帯動画を同時に録画しているときは、録画画質を「DR」以外に設定した 2 番組同時録画はできません。	103「ご注意」 65「ご注意」
録画中に再生すると、画像や音声が乱れる	• 録画の状態によっては再生に影響が出ることがありますが、正常に録画できます。	−
再生できないタイトルがある	• 正常に録画されなかった映像は再生できません。 • 録画時間が短いときは、再生できないことがあります。	−
連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できない、スロー再生などの特殊再生ができない	• マルチビューサービス放送を HDD に録画して主映像以外の映像を再生すると、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出ることがあります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。	−
別室にあるホームネットワーク対応機器（動画再生）で本機の映像が見られない（ホームネットワーク機能が働かない）	• LAN ケーブルで接続していますか。LAN[B] 設定をしましたか。 • ホームネットワーク対応機器（動画再生）で本機を選んでいますか。詳しくはホームネットワーク対応機器（動画再生）の取扱説明書をご覧ください。 •「ホームサーバ設定」を「する」に設定していますか。 • 本機から出力できるのは、HDD に録画したタイトルです。BD、DVD、CD、写真は出力できません。 • 本機の電源がオフのときは、「省電力設定」が「サーバ入モード」に設定されていないとホームネットワーク機能は働きません。	−

追いかけ再生

こんなとき	確認してください	参照ページ
追いかけ再生が自動で解除された	• 追いかけ再生時に早送りすると、現在録画している場面の手前になると自動で追いかけ再生が解除され、放送中の画面に戻ります。自動で現在放送中の画面に戻るタイミングは、早送りスピードや録画画質により異なります。	−
追いかけ再生ができない	• 携帯動画を同時録画しているときは、追いかけ再生できません。	102「ご注意」

編集

こんなとき	確認してください	参照ページ
消去や編集ができない	• ダビング予約待機中は、ダビング元の編集はできません。 • i.LINK 入力録画中は、消去や編集ができません。 • 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画一覧で「正常に録画できませんでした。」と表示されます。	139 − −
シーン（部分）消去ができない	• 1 タイトル（番組）でシーン（部分）消去できる回数は 50 回までです。 • 1 度の操作で「シーン（部分）消去」ができるのは、1 シーンだけです。2 つ以上のシーンを 1 度の操作では消去できません。 • タイトルの先頭、最後を除き、3 秒以内のシーンは消去できません。 • i.LINK 入力録画中は、「シーン（部分）消去」ができません。	− − − −
シーン（部分）追加ができない	• 本機ではシーン（部分）追加はできません。	−
チャプター（章）分割ができない	• HDD に録画画質「DR」（放送画質）で録画したタイトルと「DR」（放送画質）以外の録画画質で録画したタイトルにチャプター（章）が 20 000 あるときは、それ以上分割できません。 • i.LINK 入力録画中は、「チャプター（章）分割」ができません。	− −
チャプター（章）結合ができない	•「シーン（部分）消去」で自動で記録されたチャプターは結合できません。 • i.LINK 入力録画中は、「チャプター（章）結合」ができません。	114 −
シーン（部分）消去でコマーシャルを削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映る	• 消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻ししたときにシーン消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。	−
編集が中断される	• HDD の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。	−
編集ができない	• i.LINK 入力録画中は編集できません。 • 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画一覧で「正常に録画できませんでした。」と表示されます。	− −

ダビング

<table>
<tr><th>こんなとき</th><th>確認してください</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td>HDD から BD/DVD にダビングしたら、HDD からタイトルが消えてしまった</td><td>・ダビングしたタイトルが「1 回だけ録画可能」、または 9 回ダビングした「ダビング 10」の番組ではありませんか。このようなときは、複製が禁止されているので、BD/DVD へダビングすると複製ではなく移動（ムーブ）になり、HDD から消去されます。
・移動（ムーブ）になるタイトルはダビングを途中で止めると、ダビングしたところまでが HDD から消去されます。</td><td>15、131

131、
135「お知らせ」</td></tr>
<tr><td>HDD から、BD/DVD へダビングできない</td><td>・「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」のタイトルを DVD にダビングするときは、CPRM 対応の DVD-RW/-R に VR フォーマットでダビングしてください。なお、「1 回だけ録画可能」のタイトルまたは「ダビング 10」の 10 回目のダビングは複製が禁止されているので、BD/DVD へダビングすると複製ではなく移動（ムーブ）になり、HDD から消去されます。
・HDD が再生中のときまたは BD/DVD が再生中のときは、ダビングできません。
・本機でダビングできる BD/DVD をセットしていますか。
－ 本機でダビングできるディスクか確認してください。
－ ディスクの残量は足りていますか。
－ ディスクが保護されていませんか。
－ デジタル放送を DVD にダビングするときは、CPRM 対応の DVD-RW/-R を使用して VR フォーマットで初期化してからダビングしてください。DVD-R を VR フォーマットで使用するには、初期化が必要です。
－ ファイナライズされた DVD-R、DVD-RW ビデオフォーマットのディスクにダビングしようとしていませんか。残量がある DVD-RW ビデオフォーマットのときは、ファイナライズを解除すればダビングできます。
・ダビングを始めた状態、ダビング中の状態を確認してください。
－ 本機がディスクを判別し終える前に、ダビングの操作を始めませんでしたか。HDD/DISC インジケーターが白色に点灯するまで、操作はお待ちください。
－ ダビング中に電源プラグを抜いたり、停電になりませんでしたか。
・1 枚のディスクに記録できるタイトルやチャプターの上限は下記のとおりです。下記の上限に 1 つでも当てはまるときは、それ以上そのディスクへダビングできません。
<table><tr><th></th><th></th><th>BD</th><th>DVD</th></tr><tr><td>タイトル</td><td>1 枚のディスクに</td><td>200 まで</td><td>99 まで</td></tr><tr><td>チャプター</td><td>1 枚のディスクに</td><td>1 000 まで</td><td>999 まで</td></tr><tr><td></td><td>1 つのタイトルに</td><td>98 まで</td><td>99 まで</td></tr></table>・傷、そり、汚れやピックアップの状態、使用しているディスクと本機との相性により、適切な録画ができないことがあります。
・他の BD レコーダーや DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去を 51 回以上したディスクでは、ダビングができないことがあります。
・本機以外で録画されたディスクには、ダビングできないことがあります。
・他機で長時間録画したディスクは、ダビングできないことがあります。
・「ダビングの制限事項」を確認してください。
・他社のレコーダーで記録された DVD-R DL（2 層）では、ダビングできないことがあります。
・受信状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画一覧で「正常に録画できませんでした。」と表示されます。</td><td>15、26、131、
135「お知らせ」、
142

－

142
68
123
26

140

－

－

－

－
－
132
－

－</td></tr>
<tr><td>BD/DVD から HDD にダビングできない</td><td>・下記のディスク以外は、HDD にダビングできません。
－ AVCHD フォーマットの DVD
－ コピーフリーのタイトルが記録された BD/DVD
－ 本機の HDD からコピーした写真フォーマットの DVD</td><td>－</td></tr>
<tr><td>ダビング予約ができない</td><td>・ダビング先の状態を確認してください。
・番組予約の合計が 128 番組（録画予約、視聴予約、リモート予約を含む。）になっているときは、ダビング予約ができません。このときは、「予約一覧」で不要な予約を取り消してください。
・ダビング予約は、1 件のみ予約可能です。
・「1 回だけ録画可能」のタイトルや「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトルは、タイトル保護が設定されているとダビング予約ができません。
・録画中や、別の予約録画を設定した時間と重なる時間のダビング予約はできません。予約一覧で予約内容を確認してください。</td><td>－
79

139「ご注意」
－
－</td></tr>
<tr><td>ダビング予約したのにダビングされていない</td><td>・ダビング予約開始時刻の 3 分前に再生または別のダビングをしていたときは、ダビング予約は働きません。
・タイトル保護を設定した下記のタイトル（録画した番組）はダビングできません。
－「1 回だけ録画可能」のタイトル
－「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトル</td><td>－

－</td></tr>
</table>

こんなとき	確認してください	参照ページ
DVD へハイビジョン画質でダビングできない	• 本機でハイビジョン番組を DVD にダビングすると、録画画質が変換されます。ハイビジョン画質でダビングするときは BD を使用してください。	−
HDD からビデオフォーマットの DVD-RW/-R にダビングすると、映像の縦横比がおかしくなる	• 16:9（ワイド）の番組は、ダビングすると映像が縦長に見えることがあります。テレビで画面サイズの設定を変更して、見やすい映像にしてください。（テレビの設定についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。） • HDD からビデオフォーマットの DVD-RW/-R にダビングしたときは、1 つのタイトル内に 16：9（ワイド）と 4：3（ノーマル）の映像は混在できません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。	−
ダビング元とダビング先でチャプターの位置がずれる	• ビデオフォーマットの DVD にダビングしたときは、ダビング元のチャプターマークがコピーされません。 • i.LINK を使ったダビングでは、チャプターマークはコピーされません。	132 −
高速ダビングができない	• DVD には高速ダビングできません。高速ダビングできるのは BD のみです。	130
高速ダビングすると、動作音が大きくなる	• 「高速ダビング（最高速モード）」時は、ディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。「高速ダビング（静音モード）」または「録画画質変換ダビング（等速）」を選択すると、動作音が抑えられます。	137
DVD-R DL（2 層）にダビングがうまくできない	• ビデオフォーマットで初期化したディスクを使ってダビングしたとき、1 層目と 2 層目にまたがってダビングすると、1 層目と 2 層目が別タイトルとして記録されます。 • VR フォーマットのディスクにダビングするときは、連続でダビングできる時間は 9 時間です。 • 他社のレコーダーで記録された DVD-R DL（2 層）では、ダビングできないことがあります。	− − −
二重音声（二ヶ国語など）の音声が記録できない	• DVD にビデオフォーマットでダビングしたときは、録画時に「主音声」または「副音声」のいずれか 1 つのみが記録されます。どちらの音声が記録されるかは、録画時の「二ヶ国語音声設定」によります。選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えられません。	254
マルチ音声（ステレオ二重音声）の副音声（音声 2）などが DVD へダビングできない	• DR/2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○画質で録画した番組は、そのタイトルを再生した音声でダビングされます。ダビングする前にダビングしたい音声を選んでからダビングしてください。選んだ音声がダビングされます。	54、109、132
ファイナライズが解除できない	• 他機で録画したディスクのファイナライズは解除できません。ディスクを録画（ファイナライズ）した機器で解除してください。	−

その他

こんなとき	確認してください	参照ページ
電源を「切」にしたのに動作音がする	• 録画予約、ダウンロード、番組表情報取得、CAS カード（IC カード）内の契約情報の更新などを実行しているときや、リモート予約中、ホームネットワーク使用中は、本体内部の電源が入っているため動作音（冷却ファンの回転音）がします。	−
ディスクトレイを閉めても出てきてしまう	• 市販の BD ビデオや DVD ビデオのときは、リージョンコードが一致しているか確認してください。 • 再生できるディスクかどうか、確認してください。 • 表と裏を間違えていませんか。 • 録画されていない DVD-RAM をセットしていませんか。	112 112 24 −
ディスクトレイが出ない	• 録画一覧画面、ダビング画面を表示させていませんか。画面を終了させてから操作してください。 • ディスクを入れてから、10 分程度で自動的に排出します。 • 上記の操作をしてもディスクトレイが出てこないときは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。	− − −
ディスクをセットすると「ピピッ」と音がする	• ディスクを読み込むための音で故障ではありません。	−
何も操作していないのに音がする	• 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDD の動作音がすることがあります。	−
録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする	• 本機を使用していてしばらく操作をしていなかったときは、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がすることがあります。本体の動作音で故障ではありません。 • HDD への録画時は本体から「コトコト」という音がすることがあります。HDD の動作音で故障ではありません。	− −
電源を切ったあと、時計表示が出ない	• 「時計表示設定」を「する」に設定してください。 • 「液晶設定」を「点灯」に設定してください。	236 235
暗号化された放送、有料放送の視聴ができない	• 有料放送を視聴する契約はされていますか。 • CAS カード (IC カード) は正しく挿入されていますか。	44 18

こんなとき	確認してください	参照ページ
映像画面の縦横比が不自然	・本機の設定を、接続するテレビに合わせて正しく設定していますか。接続機器設定を切り換えて確認してください。	226
字幕や文字スーパーが出ない	・ナビゲーションメイン画面などが表示されていませんか。ナビゲーションメイン画面や操作説明画面を消して確認してください。 ・字幕や文字スーパーの設定が「表示しない」になっていませんか。 ・字幕や文字スーパーのある番組を選んでいますか。	ー 54、192 ー
設定画面がテレビ画面に戻ってしまう	・約 90 秒間、操作しないでそのままにしておくとテレビ画面に戻ります。	ー
残量表示が早く減る	・2 番組同時録画中は、残量表示が通常よりも早く減ります。	68
予約録画実行中、本体表示部が点灯する。	・電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。	ー
本機の設定内容が消える	・停電や、電源プラグが抜かれた状態で 10 分以上放置したときは、設定内容が消えてしまうことがあります。 ・電源が入っている状態で、停電や電源プラグが抜かれて電源が切れたときは、「設定」で設定した内容が工場出荷状態になることがあります。また録画中は、録画していた内容が消去されることがあります。	ー ー
使用中に本体が熱くなる	・本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。	ー
電源プラグを抜き差ししたときにパチっと火花が飛ぶことがある	・瞬間的な放電によるもので異常ではありません。	ー
MD レコーダーとデジタル接続をして CD から MD に録音したとき、CD と MD の曲番が合わない	・CDの曲間が短いときは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。 ・視聴メニューでトラックの指定を行ったときなどは、CD と録音した MD の曲番が一致しないことがあります。	ー 100

上記確認をしても動作が改善されないときは、本機前面の [リセット] ボタンを押してください。（17 ページ）
本機が再起動し、「スタンバイ」の状態となります。[電源] ボタンまたはリモコンで電源を入れて確認してください。[リセット] ボタンを押しても予約情報や各種設定は保持されます。

エラーメッセージ一覧

本機では、通常操作における画面上のメッセージのほかに、異常状況をお知らせするメッセージ（エラーメッセージ）を表示することがあります。これらのメッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。それでも症状が改善しないときは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。メッセージ内に表示される番号は症状の内容を示すものです。下記に示すコード以外にも数字およびアルファベットのコードが表示されることがあります。ケーブルテレビ局にお問い合わせの際には、症状とあわせてお知らせください。

視聴時のメッセージ

＊ -CAS：「B-CAS」または「C-CAS」を表します。

メッセージ画面	原因	対策
＊ -CAS カードを正しく挿入してください。 (E100)	• 本体に CAS カード（IC カード）が装着されていないとき。	• CAS カード（IC カード）の装着を確認してください。
＊ -CAS カードの交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E101)	• CAS カード（IC カード）にアクセスしたときに、通信が正常にできなかったとき。 • CAS カード（IC カード）が壊れている。 • CAS カード（IC カード）と本体の接触部にゴミが付着している。	• CAS カード（IC カード）の装着を確認してください。 • B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
この＊ -CAS カードは使用できません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E102)	• 専用の CAS カード（IC カード）以外のカードが挿入されている。	• CAS カード（IC カード）の装着を確認してください。 • B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
このチャンネルは契約されていません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E103)	• 受信契約がされていないなど。	• このチャンネルをご覧いただくには、受信契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
この＊ -CAS カードは使用できません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (EC01)	• 本体に、無効な CAS カード（IC カード）が装着されているとき。	• CAS カード（IC カード）の装着を確認してください。 • B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
この＊ -CAS カードは使用できません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (EC02)	• 選局しているチャンネルと本体の装着されている CAS カード（IC カード）の CAS システム情報に不整合が生じているとき。	• CAS カード（IC カード）の装着を確認してください。 • B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
放送サービスでないためこのチャンネルは視聴できません。 他のチャンネルを選局してください。 (E200)	• 放送されていないチャンネルを選んだとき。 – 放送時間が終了している。 – 放送が一時的に休止している。	• 放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。 (E201)	• 放送局側のアンテナの受信レベルが低下している。	• 天候が回復するまで、他の放送サービスをお楽しみください。
信号が受信できません。 ケーブルの接続を確認してください。接続に問題がない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E202)	• ケーブルが正しく接続されていない。 • 放送局からの信号が受信できていない。	• ケーブルの接続を確認してください。 • ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。 (E203)	• 放送されていないチャンネルを選んだとき。 – 放送時間が終了している。 – 放送が一時的に休止している。	• 放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。
チャンネルがありません。 (E204)	• 使われていないチャンネルを選んだとき。	• 放送サービス、またはチャンネルを切り換えてください。
ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E205)	• 受信契約がされていないなど。	• このチャンネルをご覧いただくには受信契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

メッセージ画面	原因	対策
購入受付時間を終了していますので購入できません。 (E206)	・有料番組（ペイ・パー・ビュー）で購入可能な時間を過ぎている。	・この番組は現在購入できません。
このチャンネルは、視聴条件によりご覧いただけません。 (E207)	・BS デジタル、地上デジタル放送の視聴不可チャンネルを選局した。	・ご加入のサービスで視聴可能なチャンネルを選局しているか確認してください。
ご契約条件により視聴できません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E208)	・BS デジタル、地上デジタル放送全番組視聴不可状態になった。	・ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。視聴可能な他の放送サービスに切り換えられます。本エラーメッセージ表示中は、電源・放送サービス切り換え、ナビゲーション機能、Web ブラウザなどの機能に関する操作に制限されますので注意してください。
ネットワークが正しく接続されていません。 ネットワークの接続をご確認ください。 (E301)	・ネットワーク接続設定が誤っている。	・ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
センターに接続できませんでした。 ネットワーク接続設定の内容をご確認ください。 (E301)	・ネットワーク接続設定が誤っている。	・ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
データ放送のデータを受信できませんでした。 再選局してください。 (E400)	・データ取得時にエラーが発生した。	・再度、選局してください。
データ放送のデータを表示できません。 (E401)	・サポートしていないデータ放送番組を受信した。	・このデータ放送はご覧いただけません。
データ放送の表示に失敗しました。 再選局してください。 (E402)	・データ放送表示中にエラーが発生した。	・再度、選局してください。
予約は既に最大件数（128 件）登録されています。 予約する場合は、予約一覧から他の予約を削除してください。	・すでに 128 番組が予約されているところで、さらに予約をしようとした。	・既存の予約のいずれかを削除して、もう一度予約してください。
暗証番号を登録できませんでした。 もう一度、暗証番号の設定を行ってください。	・入力した 2 つの番号が一致しない。	・［決定］ボタンを押してから、正しい暗証番号を二度入力してください。
入力された暗証番号が違います。 もう一度、入力してください。	・登録されている暗証番号と入力した番号が一致しない。	・［決定］ボタンを押してから、正しい暗証番号を入力してください。
入力項目に誤りがあります。 設定内容を確認し正しい内容を入力してください。	・通信設定の設定が不完全なとき。 － IP アドレスの設定が一部の桁だけ未設定。 － IP アドレス、ポート番号のどちらかが未設定。	・［戻る］ボタンを押してから、正しく設定してください。
購入できません。本機への接続･設定を確認のうえ、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	・CAS カード（IC カード）での購入履歴情報が満杯になり、番組購入ができないとき。	・ネットワークの接続と設定が正しいか確認してください。 ・有料番組購入履歴画面で、「履歴送信」ボタンが表示されていることを確認してください。「履歴送信」ボタンが表示されているときは、購入履歴を送信してください。
録画予約実行中のためこの操作はできません。	・録画実行中に下記の操作をしたとき。 － ナビの「接続機器設定」､「自動チャンネル設定」､「ネットワーク接続設定」､「チャンネル制限」の実行。 ・2 番組を録画実行中に下記の操作をしたとき。 －「チャンネル一覧」､「チャンネルブラウズ」､「番組表」からの選局。 －「Web ブラウザ」の起動。	・録画実行が終了する、または録画実行を中止すると、操作できます。 ・2 番組録画実行中のときは、1 番組録画が終了する、または 1 番組録画を中止すると操作できます。
データ番組によりチャンネル又は映像・音声・字幕の切換が発生しました。 録画予約実行中のため切換できません。	・録画予約実行中にデータ放送からチャンネルの切り換えがあった。	・録画予約実行が終了する、または録画予約実行を中止すると、操作できます。

メッセージ画面	原因	対策
ハードディスク準備中です。 操作できません。	• HDD が準備中のときに、スローなどの特殊再生や録画など、HDD の動作が必要な操作をしたとき。	• 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使っているときなど、HDD の温度が低くなっていると、HDD の準備に時間がかかることがあります。）

録画や再生時のメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき。 • 他の動作中で操作できないとき。	• 他の動作が終了してから操作してください。
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき。	• ディスクを確かめてセットし直してください。 • 録画中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなることがあります。
このディスクは録画できません。 ディスクを読み込めませんでした。	• 本機で記録（ダビング）できないディスク（CD-R など）や傷、汚れのあるディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき。 • 本機が対応していないディスクを入れたとき。	• 録画用ディスクをセットし直してください。 • ディスクを確かめてセットし直してください。 • ダビング中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなることがあります。
再生できません。 再生できません。 停止してください。	• ディスクに傷や汚れがあるなど、途中で再生できなくなったとき。 • 記録状態が悪く途中で再生できなくなったとき。	• 再生を停止し、ディスクを確かめてセットし直してください。
再生できるタイトルが入っていません。 本機ではこのディスクには録画できません。	• 本機にセットした DVD-RAM に本機で再生できるタイトルがなかったとき。また、本機では DVD-RAM に録画することはできません。	―――
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	• 電源「入」のときに、HDD に問題が生じたとき。(自動で電源が切れます。)	―――
本体背面のファンが正しく動作していません。 背面ファンをご確認ください。 電源を「切」にします。 本体背面のファンが正しく動作しない可能性があります。 ファンをご確認ください。	• 本体背面ファンが止まっている。 • 正常に動作していない。	• 一度電源を切り、電源を入れ直してください。 • [リセット] ボタンを押し、電源を入れ直してください。 • 上記を行っても改善されないときは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
残量が少なくなっていますので、録画開始までに不要な番組を削除し、残量を増やしてください。	• HDD の残時間が録画する番組に対して不足しているとき。	• HDD のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから録画してください。
ハードディスクの状態が悪いので 操作できません。	• HDD に異常があるときに、スローなどの特殊再生の操作をしたとき。	• HDD の修理が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
ホームネットワークを使用中のため、この操作はできません。	• 下記、動作を同時にしているときに、DISC モードで「録画一覧」ボタンを押したとき。 －「録画 1 」で録画実行中 － ホームネットワーク使用中 • 下記、動作を同時にしているときに、現在放送中の番組を番組表から録画しようとしたときや「録画」ボタンを押したとき。 － 1 つの録画実行中 － ホームネットワーク使用中 － ダビング中	• 動作中の中の 1 つを中止すると操作できます。

メッセージ画面	原因	対策
ホームネットワークを使用中および録画実行中のため、このディスクは再生することができません。録画を停止してから再生してください。	・下記、動作を同時にしているとき、DISC モードで「再生」や「視聴メニュー」ボタンを押したとき。 －「録画１」で録画実行中 － ホームネットワーク使用中	・動作中の中の１つを中止すると操作できます。
ホームネットワークを使用中および２番組同時録画実行中のため、この操作はできません。	・下記、動作を同時にしているとき、HDD や DISC 再生をしようとしたとき。 － ２番組同時録画中 － ホームネットワーク使用中	・動作中の中の１つを中止すると操作できます。

ダビング

メッセージ画面	原因	対策
ホームネットワークを使用中のため、この操作はできません。	・以下のダビングをしようとしたとき － BD への画質変換ダビング － DVD へのダビング － コピーフリーの DVD から HDD へのダビング － USB	――――

リモート予約に関するメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
ネットワーク接続できませんでした。	・ネットワーク接続設定が誤っている。	・ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
登録できませんでした。 発行されたパスワードを入力してください。 期限切れの可能性もあります。 同じリモート機器は登録できません。	・「テレビ王国」から発行されたパスワードと入力したパスワードが一致しない。 ・登録パスワードの登録有効期限が過ぎている。 ・本機にすでに登録されているパスワードを入力した。	・［決定］ボタンを押してから、正しい登録パスワードを入力してください。 ・登録パスワードの有効期限に間に合わなかった可能性があります。「テレビ王国」にアクセスして、再度パスワードの発行手続きを行ってください。
更新できませんでした。	・ネットワークが正しく接続されていない。 ・サーバーに接続時、サーバーから応答がない。	・ネットワークと本機の接続を確認してから、もう一度実行してください。 ・サーバーが混雑して接続できないか、サーバーがサービスを停止している可能性があります。しばらくしてから再度実行すると、更新できることがあります。

i.LINK（TS）入力録画時のメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
i.LINK 入力の状態が悪くなったため 録画を停止しました。	・本機に i.LINK 入力録画中、接続している i.LINK 機器の再生が停止したとき。	・録画したいときは、再度再生して録画を開始してください。
	・一時停止、早送り、早戻しサーチを行ったとき。	
	・ケーブルが抜けたときや、機器接続が解除されたとき。	・ケーブル接続、機器選択を確認してください。
この番組は録画できません。	・データ放送（ラジオ放送）を録画しようとしたとき。 ・TS 入力から 5 秒以内に録画を開始しようとしたとき。	・データ放送（ラジオ放送）は録画できません。 ・TS 入力から 5 秒以上経過してから録画を開始してください。
録画禁止の番組です。 録画できません。	・録画できない番組を録画しようとしたとき。	・「録画禁止」の番組と、D-VHS テープに録画された「1 回だけ録画可能」の番組は、i.LINK 入力録画できません。

フォト / ビデオ端子からの写真取り込みに関するメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
あと 2 分で予約が開始しますので取り込みを中断しました。 終了後、再接続してください。	・予約録画開始のため写真取り込みを中断したとき。	・予約録画終了後に再接続してください。
写真が一杯になりましたので中断しました。 不要な写真を消去してください。	・写真取り込み中に、アルバム内の写真が 4 000 枚になったため、写真の取り込みができない。	・大切な写真は DVD-RW にコピーするなどして、アルバム内の写真を消去してから再接続してください。
写真が一杯なのでこれ以上取り込めません。不要な写真を消去してください。	・アルバム内の写真が 4 000 枚になっている。	・大切な写真は DVD-RW にコピーするなどして、アルバム内の写真を消去してから操作してください。
写真の取り込みが出来なくなりました。 接続を確認してください。	・写真取り込み中に、接続機器の電源を切ったり、接続ケーブルを抜くなどして取り込みができなくなった。	―――
写真の取り込みを中断しました。	・写真取り込み中に [停止] ボタンを押し、取り込みを中断した。	―――
写真を取り込む場合は、放送視聴に戻って録画などが終わってから再接続してください。	・録画や再生など本機が動作しているときに、デジタルスチルカメラをフォト / ビデオ端子に接続した。	・本機が動作中は取り込みができません。動作を停止（放送視聴状態）にしてから操作してください。
接続された機器には対応していません。	・デジタルスチルカメラの USB 通信がマスストレージクラスに対応していない。	・フォト / ビデオ端子から入力可能なデジタルスチルカメラはマスストレージクラスに対応した機器です。詳しくは機器のメーカーにお問い合わせください。
ハードディスクが満杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	・写真取り込み中に、HDD の空き容量がなくなり写真の取り込みができない。	・HDD のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから取り込んでください。

フォト / ビデオ端子からの動画取り込みに関するメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
動画の取り込みができなくなりました。	・転送側機器または、本機の HDD にエラーが発生し、動画データの取り込みができない。	・本機側のエラーのときは、HDD を初期化してください。初期化しても改善されないときはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
動画の取り込みができなくなりました。 接続を確認してください。	・動画データの取り込み中に接続機器の電源を切ったり、接続ケーブルを抜くなどして取り込みができなくなった。	―――
ハードディスクが満杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	・HDD の空き容量がないため動画データの取り込みができない。	・HDD のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから取り込んでください。
タイトルが一杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	・動画データの取り込み中に、タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき。 － タイトル数：（動画アルバムと放送番組リストの合計）HDD　999 － チャプター数：（動画アルバムと放送番組リストの合計）HDD　20 000	・HDD のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから取り込んでください。 ・HDD のタイトルの不要なチャプターを消去するか、チャプターを結合してください。
あと 2 分で予約が開始しますので取り込みを中断しました。 終了後、再接続してください。	・予約開始のため動画取り込みを中断したとき。	・予約録画終了後に再接続してください。
動画データの取り込み実行中です。 このメッセージ表示中に、再度停止ボタンを押すと、取り込みを停止します。	・動画取り込み中に [停止] ボタンを押したとき。	―――
動画データの取り込みを停止しました。	・動画取り込み中に [停止] ボタンを押し、テレビ画面にメッセージが表示されている間に再度 [停止] ボタンを押して取り込みを中断した。	―――

Web アクセス時のエラーメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
エラー ページを表示できません。	・ケーブルが正しく接続されていない。 ・通信エラー。	・ケーブルと本機の接続を確認してから、もう一度実行してください。

ネットワーク接続時のエラーメッセージ

メッセージ	内　容
DNS サーバーに接続できません。	・本機から DNS サーバーへ接続要求しましたが、接続できませんでした。サーバーが混雑して接続できないか、サーバーがサービスを停止している可能性があります。ネットワーク接続設定で固定 IP アドレスが設定されているときは、DNS 設定が正しいか確認してください。
DNS サーバーが指定されていません。 DNS の設定を確認してください。	・ネットワーク接続設定で DHCP 利用が設定されているときは、DNS サーバーの IP アドレスは使用しているインターネットプロバイダーから接続時に自動で指定されます。インターネットプロバイダーにお問い合わせください。ネットワーク接続設定で固定 IP アドレスが設定されているときは、インターネットプロバイダーから指定された IP アドレスが正しく設定されているか、または外部モデム装置が正しく設定されているか確認してください。
DNS サーバーから応答がありません。 DNS の設定を確認してください。	・本機から DNS サーバーへの接続要求に対して応答がありません。要求した URL の IP アドレスが登録されていないか、または接続したサーバーがサービスを停止しているか、ネットワーク障害により DNS サーバーが応答していない可能性があります。
通信中にエラーが発生しました。	・通信時にエラーが発生しました。ネットワーク回線の通信品質が低下している可能性があります。内部モデムまたは外部モデムの接続状態を確認してください。
サーバーからの応答がありません。	・サーバーに接続時、サーバーから応答がありません。サーバーが混雑して接続できないか、サーバーがサービスを停止している可能性があります。
サーバーに接続できません。	・接続先サーバーの認証に必要な正しいデータが取得されていません。しばらくしてから、再度実行すると接続できることがあります。
ページを表示できません。	・指定した URL にコンテンツが見つかりませんでした。URL で指定したサーバーがサービスを停止しているか、URL の記述に誤りがあることがあります。
通信エラーが発生しました。	・通信時にエラーが発生しました。ネットワーク回線の通信品質が低下している可能性があります。内部モデムまたは外部モデムの接続状態を確認してください。
認証できません。	・ユーザー名またはパスワードの入力誤りがあり、回線事業者やインターネットプロバイダーでの接続認証に失敗しました。外部モデムを使用しているときは、回線事業者やプロバイダーから指定された ID やパスワードが正しく設定されているか確認してください。
証明書を認証できません。	・現在使用している証明書が無効か、または正しい証明書を受信できていないため認証できません。しばらくしてから再度実行すると、認証できることがあります。
このサイトは安全でない可能性があります。接続しますか？	・この接続先サーバーは安全かどうか確認できません。安全が確認できるまでは接続しないことをお勧めします。
証明書が期限切れです。接続しますか？	・本機が所有している証明書の有効期限が切れています。正しい証明書が受信できるまでは、接続しないことをお勧めします。

地上デジタル放送チャンネル一覧表

お住まいの地域別地上デジタル放送のチャンネル一覧表です。
ご加入のケーブルテレビ局により、チャンネル数と放送局名が異なることがあります。
ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
なお、地上デジタル放送が開始されていない地域では、予定されているチャンネル一覧になります。

お住まいの地域	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)		北海道(釧路)	
放送局名	①	HBC札幌	①	HBC函館	①	HBC旭川	①	HBC帯広	①	HBC釧路
	②	NHK教育・札幌	②	NHK教育・函館	②	NHK教育・旭川	②	NHK教育・帯広	②	NHK教育・釧路
	③	NHK総合・札幌	③	NHK総合・函館	③	NHK総合・旭川	③	NHK総合・帯広	③	NHK総合・釧路
	④	—	④	—	④	—	④	—	④	—
	⑤	STV札幌	⑤	STV函館	⑤	STV旭川	⑤	STV帯広	⑤	STV釧路
	⑥	HTB札幌	⑥	HTB函館	⑥	HTB旭川	⑥	HTB帯広	⑥	HTB釧路
	⑦	TVH札幌	⑦	TVH函館	⑦	TVH旭川	⑦	TVH帯広	⑦	TVH釧路
	⑧	UHB札幌	⑧	UHB函館	⑧	UHB旭川	⑧	UHB帯広	⑧	UHB釧路
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—

お住まいの地域	北海道(北見)		北海道(室蘭)		青森		岩手		宮城	
放送局名	①	HBC北見	①	HBC室蘭	①	RAB青森放送	①	NHK総合・盛岡	①	TBCテレビ
	②	NHK教育・北見	②	NHK教育・室蘭	②	NHK教育・青森	②	NHK教育・盛岡	②	NHK教育・仙台
	③	NHK総合・北見	③	NHK総合・室蘭	③	NHK総合・青森	③	—	③	NHK総合・仙台
	④	—	④	—	④	—	④	テレビ岩手	④	ミヤギテレビ
	⑤	STV北見	⑤	STV室蘭	⑤	青森朝日放送	⑤	岩手朝日テレビ	⑤	KHB東日本放送
	⑥	HTB北見	⑥	HTB室蘭	⑥	ATV青森テレビ	⑥	IBCテレビ	⑥	—
	⑦	TVH北見	⑦	TVH室蘭	⑦	—	⑦	—	⑦	—
	⑧	UHB北見	⑧	UHB室蘭	⑧	—	⑧	めんこいテレビ	⑧	仙台放送
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—

お住まいの地域	秋田		山形		福島		茨城		栃木	
放送局名	①	NHK総合・秋田	①	NHK総合・山形	①	NHK総合・福島	①	NHK総合・水戸	①	NHK総合・東京
	②	NHK教育・秋田	②	NHK教育・山形	②	NHK教育・福島	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京
	③	—	③	—	③	—	③	—	③	とちぎテレビ
	④	ABS秋田放送	④	YBC山形放送	④	福島中央テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ
	⑤	AAB秋田朝日放送	⑤	YTS山形テレビ	⑤	KFB福島放送	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日
	⑥	—	⑥	テレビユー山形	⑥	テレビユー福島	⑥	TBS	⑥	TBS
	⑦	—	⑦	—	⑦	—	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京
	⑧	AKT秋田テレビ	⑧	さくらんぼテレビ	⑧	福島テレビ	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	放送大学	⑫	放送大学

お住まいの地域	群馬		埼玉		千葉		東京		神奈川	
放送局名	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京
	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京
	③	群馬テレビ	③	テレ玉	③	チバテレビ	③	—	③	tvk
	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ
	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日
	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS
	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京
	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	TOKYO MX	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学

お住まいの地域	新潟		富山		石川		福井		山梨	
放送局名	①	NHK総合・新潟	①	KNB北日本放送	①	NHK総合・金沢	①	NHK総合・福井	①	NHK総合・甲府
	②	NHK教育・新潟	②	NHK教育・富山	②	NHK教育・金沢	②	NHK教育・福井	②	NHK教育・甲府
	③	—	③	NHK総合・富山	③	—	③	—	③	—
	④	TeNYテレビ新潟	④	—	④	テレビ金沢	④	—	④	YBS山梨放送
	⑤	新潟テレビ２１	⑤	—	⑤	北陸朝日放送	⑤	—	⑤	—
	⑥	BSN	⑥	チューリップテレビ	⑥	MRO	⑥	—	⑥	UTY
	⑦	—	⑦	—	⑦	—	⑦	FBCテレビ	⑦	—
	⑧	NST	⑧	BBT富山テレビ	⑧	石川テレビ	⑧	福井テレビ	⑧	—
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—

お住まいの地域	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
放送局名	① NHK総合・長野	① 東海テレビ	① NHK総合・静岡	① 東海テレビ	① 東海テレビ
	② NHK教育・長野	② NHK教育・名古屋	② NHK教育・静岡	② NHK教育・名古屋	② NHK教育・名古屋
	③ —	③ NHK総合・岐阜	③ —	③ NHK総合・名古屋	③ NHK総合・津
	④ テレビ信州	④ 中京テレビ	④ 静岡第一テレビ	④ 中京テレビ	④ 中京テレビ
	⑤ abn長野朝日放送	⑤ CBC	⑤ 静岡朝日テレビ	⑤ CBC	⑤ CBC
	⑥ SBC信越放送	⑥ メ～テレ	⑥ SBS	⑥ メ～テレ	⑥ メ～テレ
	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ 三重テレビ
	⑧ NBS長野放送	⑧ 岐阜テレビ	⑧ テレビ静岡	⑧ —	⑧ —
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ テレビ愛知	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —

お住まいの地域	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
放送局名	① NHK総合・大津	① NHK総合・京都	① NHK総合・大阪	① NHK総合・神戸	① NHK総合・奈良
	② NHK教育・大阪	② NHK教育・大阪	② NHK教育・大阪	② NHK教育・大阪	② NHK教育・大阪
	③ BBCびわ湖放送	③ —	③ —	③ サンテレビ	③ —
	④ MBS毎日放送	④ MBS毎日放送	④ MBS毎日放送	④ MBS毎日放送	④ MBS毎日放送
	⑤ —	⑤ KBS京都	⑤ —	⑤ —	⑤ —
	⑥ ABCテレビ	⑥ ABCテレビ	⑥ ABCテレビ	⑥ ABCテレビ	⑥ ABCテレビ
	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビ大阪	⑦ —	⑦ —
	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ 奈良テレビ
	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —

お住まいの地域	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島
放送局名	① NHK総合・和歌山	① 日本海テレビ	① 日本海テレビ	① NHK総合・岡山	① NHK総合・広島
	② NHK教育・大阪	② NHK教育・鳥取	② NHK教育・松江	② NHK教育・岡山	② NHK教育・広島
	③ —	③ NHK総合・鳥取	③ NHK総合・松江	③ —	③ RCCテレビ
	④ MBS毎日放送	④ —	④ —	④ RNC西日本テレビ	④ 広島テレビ
	⑤ テレビ和歌山	⑤ —	⑤ —	⑤ KSB瀬戸内海放送	⑤ 広島ホームテレビ
	⑥ ABCテレビ	⑥ BSSテレビ	⑥ BSSテレビ	⑥ RSKテレビ	⑥ —
	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビせとうち	⑦ —
	⑧ 関西テレビ	⑧ 山陰中央テレビ	⑧ 山陰中央テレビ	⑧ OHKテレビ	⑧ TSS
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ 読売テレビ	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —

お住まいの地域	山口	徳島	香川	愛媛	高知
放送局名	① NHK総合・山口	① 四国放送	① NHK総合・高松	① NHK総合・松山	① NHK総合・高知
	② NHK教育・山口	② NHK教育・徳島	② NHK教育・高松	② NHK教育・松山	② NHK教育・高知
	③ TYSテレビ山口	③ NHK総合・徳島	③ —	③ —	③ —
	④ KRY山口放送	④ —	④ RNC西日本テレビ	④ 南海放送	④ 高知放送
	⑤ YAB山口朝日	⑤ —	⑤ KSB瀬戸内海放送	⑤ 愛媛朝日	⑤ —
	⑥ —	⑥ —	⑥ RSKテレビ	⑥ あいテレビ	⑥ テレビ高知
	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビせとうち	⑦ —	⑦ —
	⑧ —	⑧ —	⑧ OHKテレビ	⑧ テレビ愛媛	⑧ さんさんテレビ
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —

お住まいの地域	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分
放送局名	① KBC九州朝日放送	① NHK総合・佐賀	① NHK総合・長崎	① NHK総合・熊本	① NHK総合・大分
	② NHK教育・福岡（北九州）	② NHK教育・佐賀	② NHK教育・長崎	② NHK教育・熊本	② NHK教育・大分
	③ NHK総合・福岡（北九州）	③ STSサガテレビ	③ NBC長崎放送	③ RKK熊本放送	③ OBS大分放送
	④ RKB毎日放送	④ —	④ NIB長崎国際テレビ	④ KKTくまもと県民	④ TOSテレビ大分
	⑤ FBS福岡放送	⑤ —	⑤ NCC長崎文化放送	⑤ KAB熊本朝日放送	⑤ OAB大分朝日放送
	⑥ —	⑥ —	⑥ —	⑥ —	⑥ —
	⑦ TVQ九州放送	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ —
	⑧ TNCテレビ西日本	⑧ —	⑧ KTNテレビ長崎	⑧ TKUテレビ熊本	⑧ —
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —

お住まいの地域	宮崎	鹿児島	沖縄
放送局名	① NHK総合・宮崎	① MBC南日本放送	① NHK総合・那覇
	② NHK教育・宮崎	② NHK教育・鹿児島	② NHK教育・那覇
	③ UMKテレビ宮崎	③ NHK総合・鹿児島	③ RBCテレビ
	④ —	④ KYT鹿児島読売TV	④ —
	⑤ —	⑤ KKB鹿児島放送	⑤ QAB琉球朝日放送
	⑥ MRT宮崎放送	⑥ —	⑥ —
	⑦ —	⑦ —	⑦ —
	⑧ —	⑧ KTS鹿児島テレビ	⑧ 沖縄テレビ（OTV）
	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —

（2011年6月現在）

主なアイコン一覧表

本機の操作画面上で使用される主なアイコンの内容です。

アイコンって何？

各種の情報を、簡単な図などでシンボルとして表示するものです。

番組表などで表示されるアイコン

番組表、番組情報、チャンネルブラウズ、ジャンル検索結果、チャンネル一覧、チャンネル表示、チャンネルバナー表示で表示されるアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
放送タイプ（メディア）	テレビ	テレビ放送の番組
	ラジオ	ラジオ放送の番組
	データ	データ放送の番組
アスペクト比	16:9	画面の縦横比（16：9）
	4:3	画面の縦横比（4：3）
映像信号方式	1080i	信号方式（1080i、720p、480p、480i）
マルチビュー	MV	マルチビュー対応の番組（MV）
視聴年齢制限	18才	視聴年齢制限が設定されている番組（4 才～ 20 才）
アナログコピーガード		アナログコピー不可（アナログ録画機器では録画できない番組）
デジタルコピーガード		デジタルコピー不可（デジタル録画機器では録画できない番組）
		「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」の番組（15、131、286 ページ）
音声モード	ステレオ	ステレオ放送の番組
	モノラル	モノラル音声の番組
	主+副	二重音声で「主＋副」音声の番組
字幕	字幕	字幕が切り換え可能な番組
データ放送	+d	番組連動データ放送の番組
	d	独立データ放送の番組
予約情報		視聴予約済みの番組
		録画予約済みの番組
有料番組	¥	有料の番組

番組ジャンルアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
ジャンル		ニュース / 報道
		スポーツ
		情報／ワイドショー
		ドラマ
		音楽
		バラエティー
		映画
		アニメ／特撮
		ドキュメンタリー／教育
		劇場／公演
		趣味／教育
		福祉
	他	その他

録画一覧で表示されるアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
HDD の録画一覧	NEW	まだ再生していないタイトル（録画した番組）。
	10→	「ダビング 10」の番組。 数字「10」はダビングできる回数を示しています。 ダビングするたびに数が減っていきます。
	1→	「1 回だけ録画可能」な番組、または「ダビング 10」の番組で 9 回ダビングした番組。 ダビングすると移動（ムーブ）になり、HDD からデータがなくなります。
	1	HDD に録画したタイトルを選んで、そのタイトルがグループ設定されているときに表示します。（グループ設定により、1 ～ 20 が表示されます。）
		携帯動画が作成されているリストを選んだときに表示されます。
HDD/BD の録画一覧	チャプター	画面リストに表示されているのがチャプター（章）であることを示します。
すべての録画一覧		「タイトル保護」が設定されているタイトル（録画した番組）。予約録画時に詳細設定で「保護」を設定して録画した番組。
		動画アルバムリストを表示していることを示します。

その他のアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
チャンネルロック		視聴制限チャンネルとして登録されているときに表示（視聴制限チャンネル設定画面に表示されます。）
チャンネルロック一時解除中		視聴制限チャンネルを一時的に解除しているときに表示（視聴制限チャンネル設定画面に表示されます。）
選局制限		選局制限として登録されているときに表示（選局制限設定画面に表示されます。）
選局制限一時解除中		選局制限を一時的に解除しているときに表示（選局制限設定画面に表示されます。）
お好み設定		お好みチャンネルとして登録されているときに表示（ワンタッチ・お好み選局設定画面に表示されます。）
ワンタッチ選局		登録されている「ワンタッチ選局番号」
予約情報		視聴予約済みの番組（番組表の「放送番組」部分に表示されます。）
		録画予約済みの番組（番組表の「放送番組」部分に表示されます。）
現在放送中番組		ジャンル検索結果一覧で現在放送中の番組に表示（ジャンル検索結果一覧の画面に表示されます。）
お知らせメッセージ		未読の「お知らせメッセージ」があるときに表示（チャンネルバナー、チャンネル表示に表示されます。）

仕様

本機の仕様

受信仕様
BS デジタル放送受信
地上デジタル放送トランスモジュレーション受信
CATV 放送受信
受信周波数範囲……90 MHz ～ 770 MHz
入力信号レベル……49 dB μV ～ 81 dB μV(平均値)

RF 送出仕様
送信周波数範囲……10 MHz ～ 55 MHz
出力レベル可変範囲……68 dB μV ～ 118 dB μV

入出力仕様
ケーブル入力信号分配数……1
　ケーブル出力……0 dB（入力信号に対して）
映像出力端子……1 系統
　映像出力レベル……1.0 V[p-p]、75 Ω
音声出力端子……1 系統
　音声出力レベル……250 mV[rms]、2.2 k Ω
D1/D2/D3/D4 映像出力端子……1 系統
　D 映像出力レベル……（Y）700 mV[p-p]、75 Ω
（P_B、P_R）700 mV[p-p]、75 Ω
（Sync）− 300 mV[p-p]、75 Ω [Y に重畳]
デジタル音声出力端子……1 系統
　デジタル音声出力レベル
……660 nm JEITA CP-1212 に準拠
LAN 端子……2 系統
（10BASE-T/100BASE-TX）
HDMI 出力端子……1 系統
i.LINK 端子……1 系統
（i.LINK/IEEE1394 準拠）
フォト / ビデオ端子……1 系統
（USB 準拠）DC5 V 500 mA
B-CAS カードスロット……1
C-CAS カードスロット……1

ハードディスク容量
500 GB

記録可能ディスク
BD-RE SL（1 層）Ver. 2.1、BD-RE DL（2 層）Ver. 2.1、
BD-R SL（1 層）Ver. 1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver.1.3、
BD-R DL（2 層）Ver. 1.1/1.2/1.3/1.3LTH TYPE、
DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL（2 層）、CD-R（写真）

再生可能ディスク
BD-RE SL（1 層）Ver. 2.1、BD-RE DL（2 層）Ver. 2.1、
BD-R SL（1 層）Ver. 1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver.1.3
/Ver.1.3LTH TYPE、BD-R DL（2 層）Ver. 1.1/1.2/1.3、
BD ビデオ、DVD ビデオ、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL（2 層）
DVD+RW（ビデオフォーマットファイナライズ済み）
DVD+R（ビデオフォーマットファイナライズ済み）
DVD-RAM（ケースから取り出せるもの）、音楽 CD、
CD-R（音楽 CD フォーマット）、CD-RW（音楽 CD フォーマット）、
CD-R（写真）、CD-RW（写真）

電源部
電源電圧……AC100 V ± 10 %　50 Hz/60 Hz
消費電力
　電源「入」時……43 W
　スタンバイ時（通常モード）……21 W
　スタンバイ時（省電力モード）……1.5 W
　スタンバイ時（サーバ入モード）……43 W

外形寸法
幅×高さ×奥行……430 mm × 68 mm × 299 mm
質量……約 4.3 kg

付属品
リモコン……1
電源コード……1
取扱説明書（本書）

Web ブラウザの仕様

仕様
- HTML 4.01(XHTML1.1)
- Java Script 1.5 サブセット DOM level 1、DOM level 2 の一部
- HTTP 1.1
- SSL Ver2/Ver3 TLS v1.0
- かな漢字変換：ASK

コンテンツ
- Image：GIF、アニメーション GIF、JPEG、プログレッシブ JPEG、PNG
- Text：text、HTML
- Sound：AIFF、MPEG-AAC、WAV
- Single plane Graphics

※ 仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※ ケーブル局の運用により動作する機能が異なることがありますので、詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
※ 日本ケーブルラボの各仕様に準拠
　・BS デジタル放送トランスモジュレーション運用仕様 (JCL SPEC-001)
　・デジタル放送リマックス運用仕様 (自主放送) (JCL SPEC-003)
　・デジタル放送リマックス運用仕様 (i-HITS) (JCL SPEC-004)
　・地上デジタルテレビジョン放送トランスモジュレーション運用仕様 (JCL SPEC-007)
　・デジタルケーブルテレビ双方向運用仕様（JCL SPEC-011）
※ デジタル有線テレビジョン放送受信装置標準規格 (JCTEA STD-007)

ライセンス

ここでは、本機に使われているソフトウェアの利用許諾（ライセンス）について記載しています。正確な内容を保持するため、原文（英語）を記載しています。

[JPEG image compression]

If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that “this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group”.

[libpng]

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:
If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence. libpng versions 1.2.6, August 15, 2004, through 1.2.25, February 18, 2008, are Copyright © 2004, 2006-2008 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.2.5 with the following individual added to the list of Contributing Authors

Cosmin Truta

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.5 - October 3, 2002, are Copyright © 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing Authors

Simon-Pierre Cadieux
Eric S. Raymond
Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:
There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user. libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are Copyright © 1998, 1999 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Tom Lane
Glenn Randers-Pehrson
Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are Copyright © 1996, 1997 Andreas Dilger Distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler
Kevin Bracey
Sam Bushell
Magnus Holmgren
Greg Roelofs
Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are Copyright © 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.
For the purposes of this copyright and license, “Contributing Authors” is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger
Dave Martindale
Guy Eric Schalnat
Paul Schmidt
Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied “AS IS”. The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.
Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented.
2. Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
3. This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.
A “png_get_copyright” function is available, for convenient use in “about” boxes and the like: printf(“%s”,png_get_copyright(NULL)); Also, the PNG logo (in PNG format, of course) is supplied in the files “pngbar.png” and “pngbar.jpg”(88x31) and “pngnow.png” (98x31). Libpng is OSI Certified Open Source Software. OSI Certified Open Source is a certification mark of the Open Source Initiative.
Glenn Randers-Pehrson
glennrp at users.sourceforge.net
February 18, 2008

[zlib]

This software is based in part on zlib see http://www.zlib.net for information.
This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

[Net-SNMP License]

Various copyrights apply to this package, listed in various separate parts ← $B!! ← (Bbelow. Please make sure that you read all the parts. Up until 2001,the project was based at UC Davis, and the first part covers all code ← $B!! ← (Bwritten during this time. From 2001 onwards, the project has been based at SourceForge, and Networks Associates Technology, Inc hold the copyright on behalf of the widerNet-SNMP community, covering all derivative work done since then.
An additional copyright section has been added as Part 3 below also under a BSD license for the work contributed by Cambridge Broadband Ltd. to the project since 2001. An additional copyright section has been added as Part 4 below also under a BSD license for the work contributed by Sun Microsystems, Inc. to the project since 2003. Code has been contributed to this project by many people overthe years it has been in development, and a full list of contributorscan be found in the README file under the THANKS section.---- Part 1: CMU/UCD copyright notice: (BSD like) -----
Copyright 1989, 1991, 1992 by Carnegie Mellon University Derivative Work - 1996, 1998-2000Copyright 1996, 1998-2000 The Regents of the University of CaliforniaAll Rights ReservedPermission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted,provided that the above copyright notice appears in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of CMU and The Regents of the University of California not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific written permission. CMU AND THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA DISCLAIM ALLWARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL CMU OR THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE FOR ANY SPECIAL,INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OFCONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.---- Part 2: Networks Associates Technology, Inc copyright notice (BSD) -----Copyright (c) 2001-2003, Networks Associates Technology, IncAll rights reserved.Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of the Networks Associates Technology, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULARPURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.---- Part 3: Cambridge Broadband Ltd. copyright notice (BSD) -----Portions of this code are copyright (c) 2001-2003, Cambridge Broadband Ltd.All rights reserved.Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* The name of Cambridge Broadband Ltd. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THEIMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; ORBUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCEOR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.---- Part 4: Sun Microsystems, Inc. copyright notice (BSD) -----Copyright ← $(D"m ← (B 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.Use is subject to license terms below.This distribution may include materials developed by third parties. Sun, Sun Microsystems, the Sun logo and Solaris are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries.Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of the Sun Microsystems, Inc. nor thenames of its contributors may be used to endorse or promoteproducts derived from this software without specific prior written permission.THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.---- Part 5: Sparta, Inc copyright notice (BSD) -----Copyright (c) 2003-2006, Sparta, IncAll rights reserved.Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of Sparta, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULARPURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF

LIABILITY,WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.---- Part 6: Cisco/BUPTNIC copyright notice (BSD) ----- Copyright (c) 2004, Cisco, Inc and Information NetworkCenter of Beijing University of Posts and Telecommunications.All rights reserved.Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of Cisco, Inc, Beijing University of Posts and Telecommunications, nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULARPURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.---- Part 7: Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG copyright notice (BSD) -----Copyright (c) Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG, 2003oss@fabasoft.comAuthor: Bernhard Penz Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* The name of Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG or any of its subsidiaries, brand or product names may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THEIMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; ORBUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCEOR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

[GNU GENERAL PUBLIC LICENSE]

Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software - to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it. For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all. The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you". Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.) These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it. Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program. In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machinereadable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machinereadable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or, it linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable. If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances. It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice. This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free

Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.
10.If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11.BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM “AS IS” WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.
12.IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.
END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms. To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the “copyright” line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program’s name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>
This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110- 1301 USA. Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.
If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type ‘show w’. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type ‘show c’ for details.

The hypothetical commands ‘show w’ and ‘show c’ should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than ‘show w’ and ‘show c’; they could even be mouse-clicks or menu items - whatever suits your program.
You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a “copyright disclaimer” for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:
Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program ‘Gnomovision’ (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

[GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE]

Version 2.1, February 1999
Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.
[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software – to make sure the software is free for all its users. This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages - typically libraries - of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.
When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.
To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.
For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights. We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.
To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author’s reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.
Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.
Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.
When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library. We call this license the “Lesser” General Public License because it does Less to protect the user’s freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.
For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.
In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software.
For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU Linux operating system. Although the Lesser General Public License is Less protective of the users’ freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.
The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a “work based on the library” and a “work that uses the library”. The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called “this License”). Each licensee is addressed as “you”.

A “library” means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The “Library”, below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A “work based on the Library” means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term “modification”.)

“Source code” for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.
1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library’s complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.
2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.
3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any

other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy. This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a “work that uses the Library”. Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

6.However, linking a “work that uses the Library” with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a “work that uses the library”. The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a “work that uses the Library” uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

7.If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

8. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a “work that uses the Library” with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer’s own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable “work that uses the Library”, as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user’s computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the “work that uses the Library” must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

9. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

10. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

11. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

12.Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients’ exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

13.If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

14.If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

15.The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and “any later version”, you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

16.If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission.

For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

17.BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY “AS IS” WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

18.IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the “copyright” line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library’s name and a brief idea of what it does.>

Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.Also add information on how to contact you by electronic and paper mail. You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a “copyright disclaimer” for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library ‘Frob’ (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990

Ty Coon, President of Vice

That’s all there is to it!

[Linux Source Notice]

The software programs used on this product include the Linux operating system. The Linux contains software licensed for use based on the terms of a GNU General Public License. The machine readable copy of the corresponding source code is available for the cost of distribution.

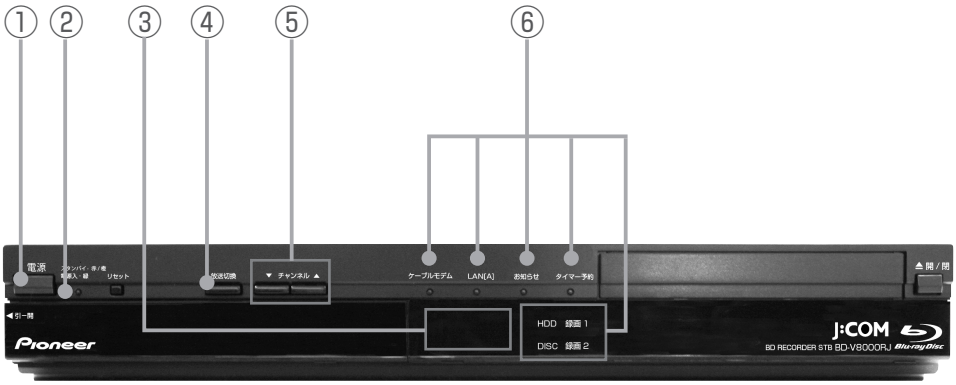
For more information or to obtain a copy, contact Pioneer Customer Support website (cable-gpl-support@db.pioneer.co.jp)..

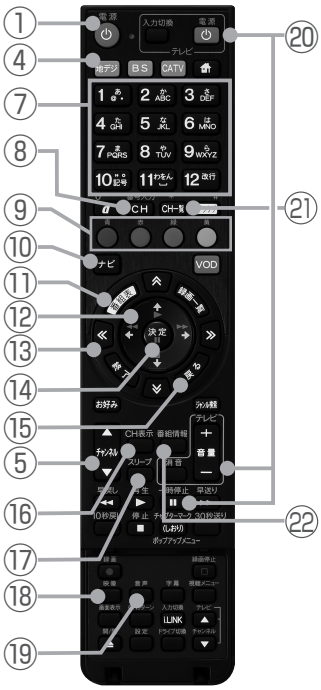
Details of the GNU General Public License can be found at the GNU website (http://www.gnu.org).

How to Use BD-V8000RJ

Basic Operations for Watching CATV

1. Turn on TV and switch its video input for CATV.
2. Press Power to turn on the power to BD-V8000RJ
3. Select a channel with CH ∧ / ∨ or with the numeric buttons.





① Power button
② Remote control sensor
③ Channel number display
④ Broadcast select buttons
⑤ CH ∧ / ∨ buttons
⑥ Indicators
⑦ Numeric button
⑧ CH input mode button
⑨ Color buttons
⑩ Navigation screen button
⑪ EPG (Electronic Program Guide) button
⑫ ⬆/⬇/⬅/➡ buttons
⑬ ≪/≫/≪/≫ buttons
⑭ Enter button
⑮ Return button
⑯ CH display button
⑰ Sleep button
⑱ Video select button
⑲ Audio select button
⑳ TV control buttons
㉑ CH list button
㉒ Program information button

用語の説明

ア 行

インターネットサービスプロバイダー
ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISP と表記されることもあります。

インターレース
飛び越し走査。テレビの走査方式で現行のテレビ放送方式です。

追いかけ再生
HDD に録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

オリジナル
テレビ放送や外部入力などを録画した映像（タイトル）を「オリジナル」と呼びます。

音声出力レベル
BD ビデオや DVD ビデオの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

カ 行

カウンター表示
タイトルや経過時間などを表示します (表示しないディスクもあります)。

コピーガード
著作権保護のため、録画できないようにするための機能です。

高速ダビング
パソコン上でのデータコピーのように、タイトル（録画した番組）を画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングする機能です。

コンポーネント映像信号
輝度信号と色信号が分離して（Y：輝度、P_B/C_B：青系、P_R/C_R：赤系）送られる映像信号です。色どうしの干渉が避けられるため、映像を鮮明にご覧いただけます。

サ 行

視聴制限 (パレンタルレベル)
デジタル放送や BD/DVD ビデオの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定できます。

字幕
BD/DVD に記録されている、テキスト情報です。

字幕放送
画面上に、セリフなどの字幕を表示する放送です。

写真用フォーマット
携帯電話やデジタルスチルカメラから HDD に取り込んだ写真を DVD-RW にコピーするための専用フォーマットです。

ジャストダビング
HDD から BD/DVD へダビングするとき、1 枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画画質を選択し、録画する機能です。

初期化
BD/DVD を録画／ダビングできるようにすることです。DVD-RW のとき、初期化には「VR フォーマット」、「ビデオフォーマット」、「写真用フォーマット」の 3 種類があります。DVD-R の初期化には「VR フォーマット」と「ビデオフォーマット」の 2 種類があります。

ジャンル
洋画、邦画、音楽などのような、番組の分野のことです。

スキップ
選局をしたときに放送のないチャンネルを飛ばして選局できる機能です。

スクロールバー
Web ページがテレビ画面内に収まらず、隠れている部分があることを示すものです。Web ページ全体のうち、現在見ている部分の位置を表します。

双方向番組
地上デジタル放送でのサービスで放送局との双方向通信を行い、テレビ上でのショッピングや視聴者が参加できるクイズなどの番組です。

タ 行

タイトル番号
BD/DVD に記録されているタイトル数です。

ダウンロード
放送局から送信された機能拡張用のソフトウェアやデータを、本機で受信し、内部のソフトウェアやデータを更新する方法です。

ダビング 10
「ダビング 10」の番組は、本機に録画したあと BD や DVD へ 10 回までのダビングが可能です。ただし、10 回目は移動（ムーブ）となり、ダビングすると HDD から番組が消去されます。
すべてのデジタル放送が「ダビング 10」に対応しているわけではありません。「1 回だけ録画可能」の番組は 1 回のみの移動（ムーブ）となります。

地上アナログ放送
従来の UHF・VHF 放送（アナログ放送）のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

チャプター
BD/DVD のタイトル中にある章をチャプターといいます。

通電制御
本機で放送を受信するために必要な情報を、自動で受信および送信します。本機の電源オフ操作時およびスタンバイ (省電力) 時には、一時的に本機の電源インジケーターが橙に点灯し、通電制御状態になることがあります。通電制御状態は数分間続くときがありますが、終了後は自動でスタンバイ (省電力) になります。通電制御が正常に行われないと、有料放送番組の視聴および購入ができなくなることがあります。本機をお使いにならないときでも、AC コンセントはできるかぎり差し込んでおいてください。

つづき再生
前回停止したところから、再生を再開できます。

データ放送
テレビ放送とは別に送られてくるサービスで、ニュースや天気予報、株価などの情報を見ることができます。

デジタル放送
デジタル放送は、ハイビジョン放送（1080i）と標準放送（480i）の 2 つの放送があります。
- HD 放送……ハイビジョン放送のことです。
- SD 放送……標準スタンダード放送のことです。

ディスクメニュー
ディスクメニューがあるときは、字幕や音声などを画面から選べます。

同時録画再生
録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。
トップ (タイトル) メニュー
チャプターや字幕言語などを選ぶメニュー画面です。
トラック番号
音楽 CD に記録された曲番です。
ドルビーデジタル
ドルビーデジタルは、通常の PCM 音声の数分の 1 のデータ量で最大 5.1 チャンネルの音声を収録する音声フォーマットです。
ドルビーデジタルプラス
ドルビーデジタルの拡張・改良版であるドルビーデジタルプラスは、限られたデータ帯域を使って高品質なサラウンド音声を提供する高い効率性と柔軟性を備えた音声フォーマットです。BD ビデオでは、最大 7.1 チャンネルのデジタル音声を収録できます。
ドルビー TrueHD
元の音声データをまったく同じ音質で再現できる可逆圧縮 (ロスレス圧縮) 方式を使用した音声フォーマットです。BD ビデオでは、96 kHz/24 bit で最大 8 チャンネル、192 kHz/24 bit で最大 6 チャンネルの音声を収録できます。

ハ 行

パンスキャン
4 : 3 のテレビと本機を接続しワイド (16 : 9) 記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし 4 : 3 のサイズにする機能です。
ビットストリーム
圧縮されたデジタル信号のことです。このデジタル信号をそのまま出力することをビットストリーム出力といいます。ビットストリーム出力した音声信号を再生するためには、ドルビー TrueHD や DTS-HD などに対応したオーディオ機器と HDMI ケーブルを使って接続することが必要です。
ビデオフォーマット
市販の DVD プレーヤーで再生できる録画方式です。市販の DVD プレーヤーなどで再生するには、ファイナライズという処理が必要です。
ファイナライズ
DVD-RW/-R を他の機器でも再生できるようにすることです。DVD のとき、DVD-RW や DVD-R に対応した他の DVD プレーヤーで、本機でダビングしたディスク（ビデオフォーマット）を再生できるようになります。（すべての DVD プレーヤーでの再生を保証するものではありません。）DVD-RW（VR フォーマット）のディスクを再生できる DVD プレーヤーは RW COMPATIBLE 表示の付いた DVD プレーヤーです。
プレイリスト
他機で作成したプレイリストの再生が楽しめます。（本機でプレイリストを作ることはできません。）
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。
ブルーレイディスク (BD)
片面 1 層 25 GB、片面 2 層 50 GB の大容量を実現し、ハイビジョン映像はもちろん、さらに高画質な映像の記録にも対応できる能力を備えたディスクです。
フレーム
Web 画面をいくつかに区切って、それぞれに別々の内容を表示させる Web ページの表現技法です。区切られたそれぞれの表示枠のことです。
プレビュー
有料番組 (ペイ・パー・ビュー) を購入する前に、しばらくの間視聴できる場合があり、この機能をプレビューといいます。
プログレッシブ
順次走査。テレビの走査方式で、インターレース方式に比べてチラツキがないのが特長で、静止画や文字を表示するときなどに適しています。
ブロックノイズリダクション
低い録画画質で録画した番組の再生時、動きの速い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。
プロバイダー
一般にはインターネットサービスプロバイダー（ISP、インターネット接続業者）のことをいいます。電話回線などを使って顧客のコンピューターをインターネットに接続するほか、メール利用などのサービスを行うことがあります。
ペイ・パー・ビュー
番組単位で購入できる方式です。
ホームネットワーク
それぞれの機器からインターネットに接続できるようにするために「ローカル・エリア・ネットワーク」で各機器をネットワーク接続することです。本機で録画した映像を他の部屋のテレビで視聴できます。
ホームページ
Web ブラウザを起動したときに、はじめに表示されるように設定された Web ページのことです。
ポップアップメニュー
BD のポップアップメニューや DVD のメニューを表示します。

マ 行

マルチアングル
BD/DVD ビデオの特長のひとつで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です (マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です)。
マルチ音声
デジタル放送や BD/DVD ビデオの特長のひとつで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。
マルチビュー放送
標準テレビ放送の多チャンネル放送を利用した放送です。たとえば、生中継の番組などで、3 台のカメラからの映像を同じチャンネルで楽しめます。それぞれの映像を、本機側で切り換えてみることができます。
文字スーパー
画面上に、お知らせした情報を文字表示します。地震情報・選挙速報など、番組とは直接関係のない情報表示に使用されます。
モスキートノイズリダクション
画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ラ 行

リージョンナンバー (地域番号)
ブルーレイディスクプレーヤーと BD/DVD ビデオには、販売地域ごとにリージョンナンバーが設定されています。
リセット操作
操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけないときや、電源が切れないときに本体の [リセット] ボタンを押し、システムをリセットしたときは自動で電源が切れ、システムをリセットできます。
リニア PCM 音声
圧縮をしない音声信号です。
リモコン番号
本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号 1」「リモコン番号 2」「リモコン番号 3」の 3 種類があります。

臨時放送
通常放送とは別のチャンネルで臨時の放送を行うサービスです。緊急放送、イベントリレーなどで運用されます。

レターボックス
16：9の映像の上下に黒帯を付け、4：3の映像とした画像です。

録画一覧
録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画一覧は、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

録画画質
録画するときの画質を設定できます。
ビデオテープの標準（SP）/3 倍（EP）と同じように、本機の HDD に録画するときは下記の録画画質を設定できます。
• **DR**……デジタル放送をそのままの画質で HDD に予約・録画したいときに設定する録画画質です。
BD に放送画質のままダビングしたいときも、DR に設定して録画します。
• **2 倍 /3 倍**……圧縮したハイビジョン画質で、デジタル放送を長い時間録画できる録画設定です。
• **5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍**……圧縮したハイビジョン画質で、デジタル放送をより長時間録画できる録画設定です。
• **HD ○○**……圧縮したハイビジョン画質を 10 段階の中から選択できるマニュアル設定です。
• **SXP**……BD に地上アナログ放送を録画（ダビング）するときにお勧めの録画画質です。
• **XP**……高画質で録画したいときに設定する録画画質です。ハイビジョン画質（放送画質）での録画はできません。片面一層の DVD のときは、1 時間録画できます。
• **SP**……標準の画質です。片面一層の DVD のときは、2 時間録画できます。
• **LP**……標準の 2 倍長い時間録画できる録画設定です。
• **EP**……標準の 3 倍長い時間録画できる録画設定です。
• **MN ○○**……録画画質を HDD・BD で 20 段階、DVD で 65 段階の中から選択できるマニュアル設定です。

録画画質変換ダビング
ダビングする際に、録画画質を変更してダビングする機能です。（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）

録画（記録）フォーマット（方式）
DVD に記録するときは、VR フォーマットとビデオフォーマットの 2 つの録画フォーマット（方式）があります。（それに加えて本機は DVD-RW に写真をコピーするための写真用フォーマットがあります。）録画する前に使用目的に合わせてあらかじめ初期化する必要があります。
• **VR フォーマット**……HDD に録画したデジタル放送の番組を DVD にダビングするときに使う記録方式です。
• **ビデオフォーマット**……本機でダビングした DVD を他の DVD プレーヤーで再生することができる互換性に優れた記録方式です（ファイナライズ処理が必要です）。デジタル放送のダビングはできません。
• **写真用フォーマット**……HDD に取り込んだ写真データを DVD-RW にコピーし保存するための専用フォーマットです。写真用フォーマットのディスクは、本機では再生できません。DVD の内容を HDD にコピーし、HDD から再生できます。パソコンで再生するときは、DVD のファイナライズを行ってください。

アルファベット、数字順

AAC
MPEG-2 AAC。MPEG-2 オーディオ音声の符号化方式のひとつで、BS デジタル放送に使用されている方式です。高音質、マルチチャンネル設定が可能です。

AACS
Advanced Access Content System の略で、コンテンツ保護技術のひとつです。デジタル放送番組を BD に録画・再生するときは、機器および BD がこの技術に対応していることが必要です。

ADSL 回線
ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

AVCHD(Advanced Video Codec High Definition)
AVCHD は、高効率な符号化技術を使ってさまざまなメディアに高精細なハイビジョン信号を記録する、ハイビジョン (HD) デジタルビデオカメラの規格です。

BDAV
BD の規格のうち、BS デジタルまたは地上デジタル放送の番組を録画するために設計されたビデオアプリケーションの規格を、本機では BDAV と表しています。

BD-J(Java) アプリケーション
BD ビデオでは、BD-J(Java) アプリケーションを利用することにより、ゲームなどを含む、よりインタラクティブ性の高いタイトルを制作できます。

BD-LIVE
インターネットを経由して、予告編映像、追加の音声 / 字幕言語のダウンロードやオンラインゲームなどの BD-LIVE 機能が楽しめます。BD-LIVE 機能でダウンロードしたデータ (予告編映像など) はメモリーに記憶されます。BD-LIVE 機能についてはディスクの説明書をご覧ください。

BDMV
BD の規格のうち、パッケージされたハイビジョン (HD) 映画コンテンツのために設計されたビデオアプリケーションの規格を、本機では BDMV と表しています。

BD ビデオ
BD の規格のうち再生専用メディアを表す規格のことです。

BD-R
BD の規格のうちデータを一度だけ書き込める規格のことです。BD-R ではデータ追記が可能ですが、一度記録したデータは書き換えられません。

BD-RE
BD の規格のうちデータを書き込みおよび書き換えができる規格のことです。

CAS カード（IC カード）
スクランブル放送・番組、有料放送・番組を契約・視聴したり、データ放送の双方向サービスを利用するために必要なカードです。カードごとに個別番号が付与されており、チャンネルの契約・購入内容などの情報がカードに記憶されます。記憶された情報は、インターネットや電話回線を通じて放送局に送信されます。

CATV パススルー
ケーブルテレビ配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは次の周波数帯です。
UHF 帯／ VHF 帯／ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯／スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯

CPRM（Content Protection for Recordable Media）
デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。
デジタル放送の「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」などの録画制限のある番組を録画・ダビングするには、CPRM 対応の録画用 DVD が必要です。

DD2ch
ドルビーデジタル 2ch の略です。

DLNA
デジタル家電やパソコンなどを相互接続するためのガイドラインです。ネットワーク経由で異なる機器間でデータのやりとりができ、レコーダーで録画した映像を他の部屋のテレビで見ることなどができます。

DR 録画
デジタル放送をそのままの画質で HDD に録画する方式です。デジタル放送ならではの美しい映像を録画できます。
デジタル放送の HD（ハイビジョン）放送はハイビジョン画質で、SD（標準）放送は標準画質で記録されます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声 6 チャンネルを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。
DTS 対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DTS-HD High Resolution Audio
不可逆圧縮方式を使用した音声フォーマットです。
96 kHz/24 bit の 7.1 チャンネル音声を収録できます。

DTS-HD Master Audio
元の音声データとまったく同じ音質を再現できる可逆圧縮 (ロスレス圧縮) 方式を使用した音声フォーマットです。BD では、96 kHz/24 bit の 7.1 チャンネル音声または 192 kHz/24 bit の 5.1 チャンネル音声を収録できます。

DTS-HD Master Audio Essential
BD ビデオの再生では、DTS-HD Master Audio、DTS-HD High Resolution、DTS 96 kHz/24 bit、DTS-ES、DTS Digital Surround のデコードが可能です。DVD ビデオの再生では DTS Digital Surround のみサポートしています。

DVD アップスケーリング
DVD に記録されている従来のアナログテレビ放送 (SD) の大きさにあたる標準画質映像を、高精細テレビ放送 (HD) の大きさにあたるハイビジョン画質映像に拡張する機能のことです。

DVD ビデオ
DVD の規格のうち再生専用メディアを表す規格のことです。

DVD-R および DVD+R
DVD 規格のうち 1 回だけ書き込みが可能なメディアを表す規格のことです。DVD-R および DVD+R には VR モードとビデオモードがあります。VR モードは Video Recording(ビデオレコーディング) の略で、DVD-RW の基本記録方式です。DVD-R および DVD+R では消去できますが、残量は増えません。ビデオモードは市販の DVD ビデオと同じ記録方式です。

DVD-R DL
片面 2 層の DVD-R のことです。
VR フォーマットで使用しているとき、連続で録画できる時間は 9 時間です。

DVD-RW および DVD+RW
DVD 規格のうち繰り返し録画 / 消去ができるメディアを表す規格のことです。DVD-RW および DVD+RW には VR モードとビデオモードがあります。VR モードは Video Recording(ビデオレコーディング) の略です。DVD-RW の基本記録方式で、録画または消去を繰り返すことができます。ビデオモードは市販の DVD ビデオと同じ記録方式です。

D 端子
コンポーネント映像信号に、信号の種類・アスペクト比をテレビ側で自動切り換えするための識別信号を付加した信号を 1 本のケーブルにまとめた端子です。D 映像入力端子付きのテレビと、1 本のケーブルで簡単に映像信号を接続できます。D 端子接続はコンポーネント映像で接続するため、より高画質な映像を楽しめます。

DOCSIS【Data Over Cable Service Interface Specifications】
ケーブルテレビのネットワークを利用して、データ通信を行うための技術仕様です。

EPG
電子番組ガイド (Electronic Program Guide)。放送局から送信される電子番組案内 (タイトルや番組説明、放映時間など) をもとにセットトップボックスで番組表が表示されます。

HDCP
著作権保護技術のひとつのコンテンツ保護機能です。広帯域デジタルコンテンツプロテクションの略です。

HDMI
HDMI とは、High-Definition Multimedia Interface の略です。次世代テレビ向けのデジタルインターフェイス規格で、非圧縮のデジタル映像とデジタルオーディオの伝送がひとつのコネクターでできます。このため、映像と音声を別々のケーブルで接続する必要がなく、また著作権保護技術であるデジタル画像信号の暗号化方式である HDCP にも対応しています。

HDV 規格
DV 規格のカセットテープ（DV/mini DV テープ）にハイビジョンの映像と音声を記録・再生することができる規格です。

i.LINK(TS)
i.LINK とは、i.LINK 端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。i.LINK は、IEEE1394 をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE（米国・電気電子学会）によって標準化された国際標準規格です。
i.LINK はソニー株式会社の商標です。
TS とはトランスポートストリーム (Transport Stream) の略で、多重信号形式のひとつです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1 つのストリームとして伝送できるシステムのことです。

IC カード
本機において IC カードとは CAS カードのことを指します。
CAS カード参照。

JPEG ファイル
静止画ファイルを圧縮する技術のひとつです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

LAN
Local Area Network（ローカル･エリア･ネットワーク）の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。
一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

MPEG-2
デジタル圧縮形式として映像や音声を符号化するために使用される規格群の名前です。

PCM
音声のデジタル符号化方式で、音楽 CD(コンパクトディスク) などに使用されています。

PPV(ペイ・パー・ビュー)
ペイ・パー・ビュー参照。

RW コンパチブル（RW COMPATIBLE）
VR フォーマットで記録された DVD-RW が再生できる機能を示しています。
この機能がある DVD プレーヤーには、RW COMPATIBLE 表示があります。

SSL
現在インターネットで広く使われている、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などのデータを安全に送受信することができる暗号化機能です。

URL
Web ページのアドレスです。インターネットにおける情報の「住所」にあたる書式です。

VR フォーマット
DVD にデジタル放送を録画できる録画方式です。

Web ページ
インターネット上で公開されている、文字や画像などから構成された画面です。

索引

あ 行

アイコン……278
頭出し（スキップ）……108
アングル……109
アングル番号……111
アングルマーク……256
暗証番号……60、202
一時停止……106
イベントリレー……63
インデックス画面……118
映像……52、190
映像・音声調整……255
映像切換……111
液晶設定（液晶バックライト）……235
枝番号……34
エラーメッセージ一覧……270
オートチャプター設定……254
追いかけ再生……101、286
お好みチャンネル……36、198
お知らせメッセージ……58
オリジナル……286
音声……54、192
音声表示切換……111
音声記録方式設定……254

か 行

カウンター表示……68、286
画質調整……255
画面表示……68
画面リスト……86、118
逆スロー再生……107
国 / 地域コード表……259
グループ……90
グループ設定……91
携帯動画画質設定……149
言語コード表……259
降雨対応放送……10、192
高速ダビング……130、137、286
コマ送り再生……107

さ 行

サーチ (早送り / 早戻し)……106
サイドパネル……53、260
再生……84
再生経過時間（タイムサーチ）……111
残量……68
サラウンド・ステレオ……14
シーン（消去）……114
時刻設定……10
視聴制限設定……202
視聴準備……257
視聴メニュー……110
視聴モード……192
自動転送設定……149
字幕……54、192、286
字幕言語……256
写真アルバム……169
写真用フォーマット……26
ジャストダビング……135、286
初期化・更新……258
ジャンル検索……42
省電力設定……233
ズーム……53
推奨ディスク……146
スライドショー再生……177
スロー再生……107
選局制限……207
ソフトウェアバージョン……251

た 行

タイトル全消去……121
タイトル選択消去……120
タイトル番号（トラック）……68、286
タイトル保護設定（保護する / 保護解除）……122
タイトル名変更……124
タイトル名リスト……86
ダイレクト選局……34
ダウンロード……231、286
ダビング 10……15、286
ダビング予約……139
地上デジタル放送……15
チャプター（章）結合……117
チャプター（章）分割……116
チャプター選択……111
チャプター単位……86
チャプターマーク（しおり）……107
チャンネルバナー……30、196
チャンネル一覧……32
チャンネル制限……200
チャンネルブラウズ……40
チャンネルロック……205
長時間モード設定……254
つづき再生……105、286
データ放送……14、48、286
ディスク保護（保護する / 保護解除）……123
ディスクメニュー……97、286
ディスク優先言語（字幕言語 / 音声言語 / メニュー言語）……256
デジタルハイビジョン……14
デジタルスーパーピクチャー……111
テレビ種別……227
動画アルバム……87
同時録画再生……103、287
時計表示設定……236
トップメニュー……97、287
ドルビーデジタル……254、287

な 行

並べ換え……86
二ヶ国語音声設定……254
二重音声……54、69、77、109
ノーマルテレビ……227

は 行

ハードディスク初期化……258
ハイビジョンビデオカメラ……158
番組情報……31

番組表（EPG）.....38
ビデオフォーマット.....26、112、142、287
ファイナライズ.....140、287
プレイリスト.....89、287
フレーム単位.....115
ホームサーバ設定.....182、223、238
放送サービス切り換え.....32
放送番組.....87
保存設定.....73
ポップアップメニュー.....98

ま行

マニュアル録画画質（MN ○○）.....70、288
マニュアル予約.....76
マルチ音声設定.....254
マルチビュー.....69、193、287
ムーブ.....131、286
文字スーパー.....193、287
文字入力.....49、125、185

や行

有料番組（ペイ・パー・ビュー）.....44、46、209、212、287

ら行

リセット.....269、287
リピート再生.....104
リモート予約.....83、246、248
レターボックス.....53、260、288
連動データ設定.....254
録画一覧.....84、114、151、180、288
録画画質.....67、70、144、288
録画画質変換ダビング.....130、288
録画機能設定.....254
録画時間.....70、144
録画した番組の構成.....69
録画終了時刻.....66
録画フォーマット.....26、288

わ行

ワイドテレビ.....227、258、260
ワンタッチ選局.....35、197

数字

1 回だけ録画可能.....15、76、131
2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍.....70
2番組同時録画.....65、78
10 秒戻し.....108
30 秒送り.....108

アルファベット

AAC.....227、288
AACS.....15、288
AVCHD 方式.....156、288
BD/DVD 再生設定.....256
BD-LIVE.....98、288
BONUSVIEW™.....98
BS デジタル放送.....15
CAS カード（IC カード）.....10、18、225、288
CH 表示.....31
CPRM.....15、26、288
DR.....70、288
DTS 音声.....113、289
DVD 自動初期化設定.....254
EP.....70、288
HD ○○.....70、288
HDCP.....220、289
HDMI.....218、220、227、289
HDV.....158、289
IC カード情報.....225
IEEE1394.....162、288
i.LINK（TS）.....162、288
i.LINK 接続.....162
LP.....70、288
PCM.....227、289
SP.....70、288
SXP.....70、288
USB.....148、152、156
VR フォーマット.....26、112、142、166、289
Web ブラウザ.....184
W おまかせオートチャプター.....254
XP.....70、288

PRINTED WITH SOY INK
この取扱説明書の印刷には植物性大豆油インキを使用しています。

愛情点検



長年ご使用のデジタルセットトップボックスの点検を！

このような症状はありませんか	・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ・電源コードにさけめやひび割れがある。 ・電源が入ったり切れたりする。 ・本体から異常な音、熱、臭いがする。	ご使用中止	故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ずケーブルテレビ局にご相談ください。

©2011 パイオニア株式会社 禁無断転載
パイオニア株式会社 〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<11F00000> <ARA1389-A>